

平成28年度 市民意識調査

報 告 書

平成29年3月

加古川市



# 目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	回収状況	1
4	報告書の見方	1
II	調査結果	2
1.	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢	2
(3)	家族構成	2
(4)	居住地域	3
(5)	居住年数	4
(6)	職業	4
(7)	通勤・通学先	5
(8)	通勤・通学の交通手段	5
(9)	結婚の経験	6
(10)	子どもの有無	6
(11)	子どもの年齢	7
2.	定住意向	8
(1)	定住意向	8
(2)	転居したい理由	11
(3)	市内で希望する居住場所	15
(4)	市外で希望する居住場所	17
3.	市の施策に対する満足度・重要度	19
3-1	安心して暮らせるまちをめざして	23
3-2	心豊かに暮らせるまちをめざして	49
3-3	うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして	71
3-4	にぎわいの中で暮らせるまちをめざして	81
3-5	快適に暮らせるまちをめざして	95
3-6	まちづくりの進め方	123
4.	「防災」対策として地域等で取り組んでいること	130
5.	「防犯」対策として地域等で取り組んでいること	132
6.	市政に関する情報の入手方法	134
7.	「広報かこがわ」に対する満足度	138
8.	「加古川市のホームページ」に対する満足度	141

9. 「議会だより」について	144
(1) 「議会だより」の閲覧頻度	144
(2) 「議会だより」に対する満足度	147
10. 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度	150
11. 加古川産を意識した農畜産物の購入状況	153
12. 自由意見	156
参考資料（アンケート調査票）	159

# I 調査の概要

## 1 調査目的

加古川市後期総合基本計画（計画期間：平成28年度から平成32年度まで）に掲げた施策に対する市民の満足度と重要度などの意識を調査することにより、後期総合基本計画の進行管理を行うとともに、今後の施策展開に活用することを目的に実施した。

## 2 調査設計

調査対象：市内に在住する18歳以上の市民 3,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

調査方法：配布・回収とも郵送による

調査期間：平成28年(2016年)12月2日（金）から平成28年(2016年)12月19日（月）まで

調査項目：・回答者の属性

- ・定住意向について
- ・加古川市が取り組んでいる施策について
- ・「防災」及び「防犯」対策への取組について
- ・市政等に関する情報について
- ・その他について
- ・自由意見

## 3 回収状況

配布数	回収数	有効回答率
3,000人	1,383人	46.1%

## 4 報告書の見方

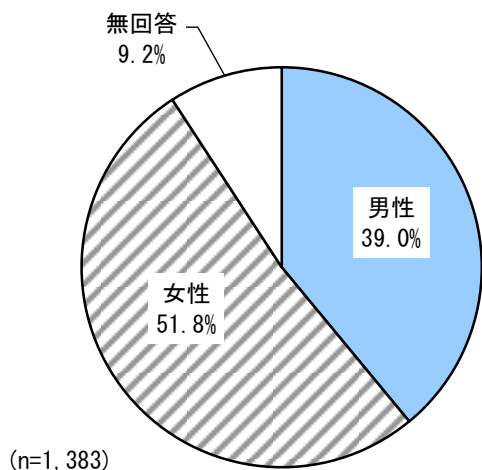
- ① 図表上の「n」は、設問に対する回答者数（number of case）のことである。
- ② 回答比率（%）は回答者数（n）を100%として算出している。小数点以下第2位を四捨五入しており、内訳の合計が計に一致しないことがある。
- ③ 図表上の「MA%」（Multiple Answerの略）や「3LA%」（3 Limited Answerの略）という表示は、複数回答形式の設問（回答選択肢の中から「あてはまるものをすべて」や「あてはまるもの3つまで」を選択する形式の設問）であり、複数の回答を求める設問では、回答比率（%）の計は100.0%を超える。
- ④ 設問によっては長文の項目が含まれるため、30文字以内にまとめて表記した。
- ⑤ 本文中にある前回調査とは「平成26年度調査」を指している。

## Ⅱ 調査結果

### 1. 回答者の属性

#### (1) 性別

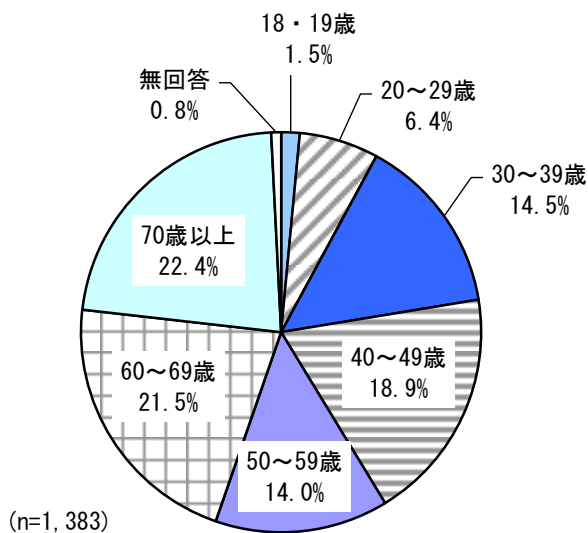
【図1-1 性別】



●回答者の性別は、「男性」が39.0%、「女性」が51.8%となっている。(図1-1)

#### (2) 年齢

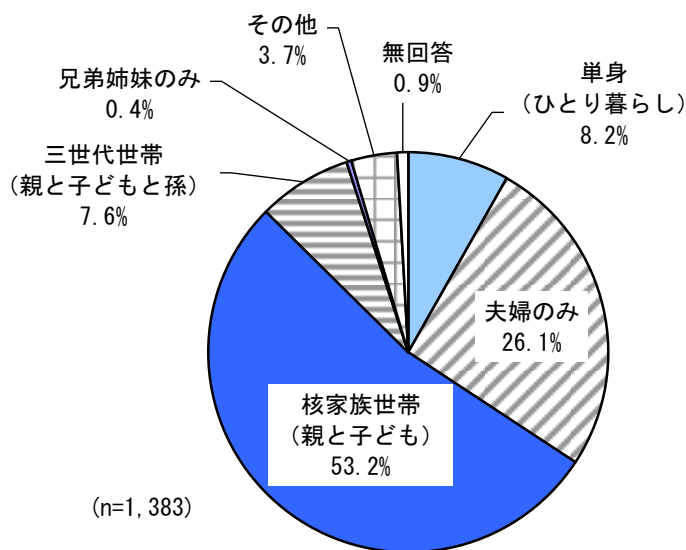
【図1-2 年齢】



●回答者の年齢は、「70歳以上」が22.4%で最も多く、次いで「60～69歳」が21.5%、「40～49歳」が18.9%となっており、60歳以上が4割強を占めている。(図1-2)

#### (3) 家族構成

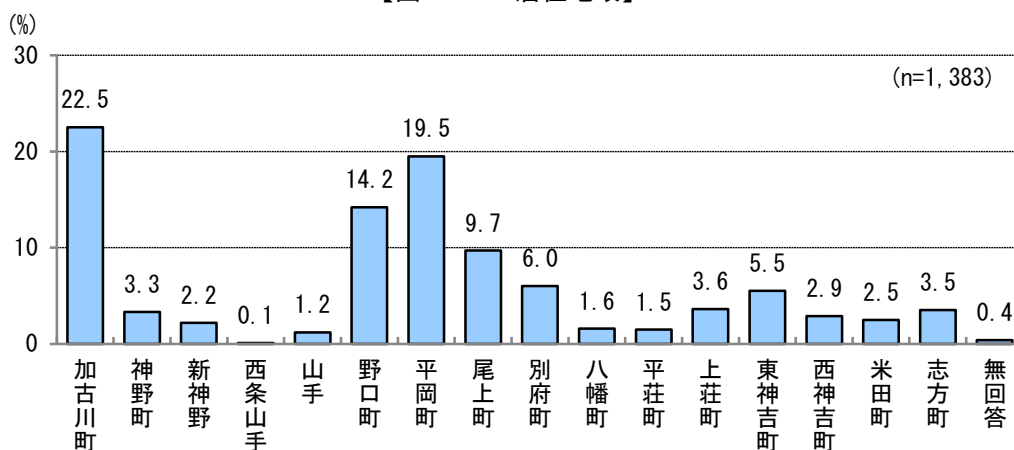
【図1-3 家族構成】



●回答者の家族構成は、「核家族世帯 (親と子ども)」が53.2%で最も多く、次いで「夫婦のみ」が26.1%、「単身 (ひとり暮らし)」が8.2%となっている。(図1-3)

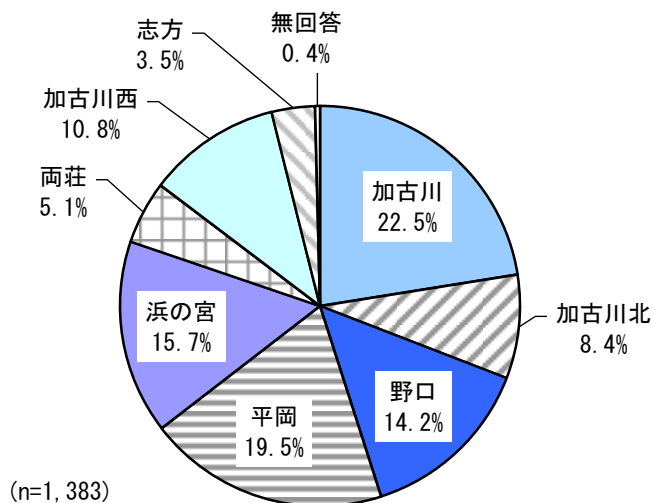
#### (4) 居住地域

【図1-4-1 居住地域】



【図1-4-2 居住地区】

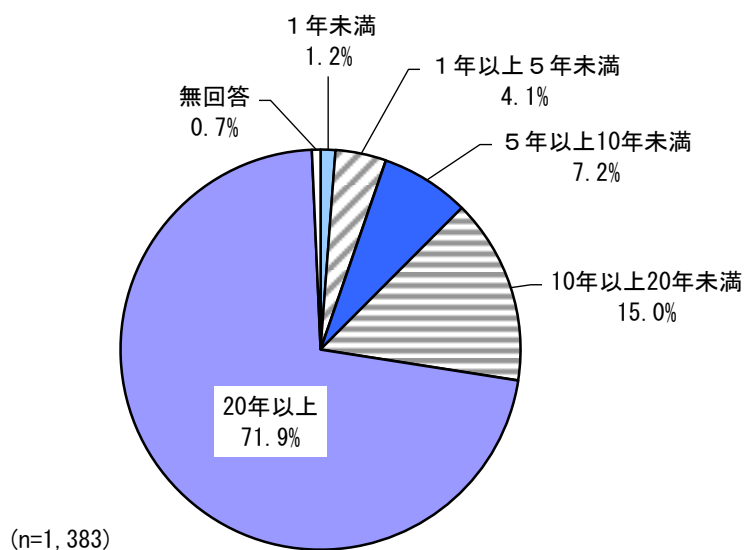
居住地区	町名等
加古川	加古川町
加古川北	神野町 新神野 西条山手 山手 八幡町
野口	野口町
平岡	平岡町
浜の宮	尾上町 別府町
両荘	平荘町 上荘町
加古川西	東神吉町 西神吉町 米田町
志方	志方町



- 回答者の居住地区は、「加古川」地区が22.5%で最も多く、次いで「平岡」地区が19.5%、「浜の宮」地区が15.7%となっている。(図1-4-2)

(5) 居住年数

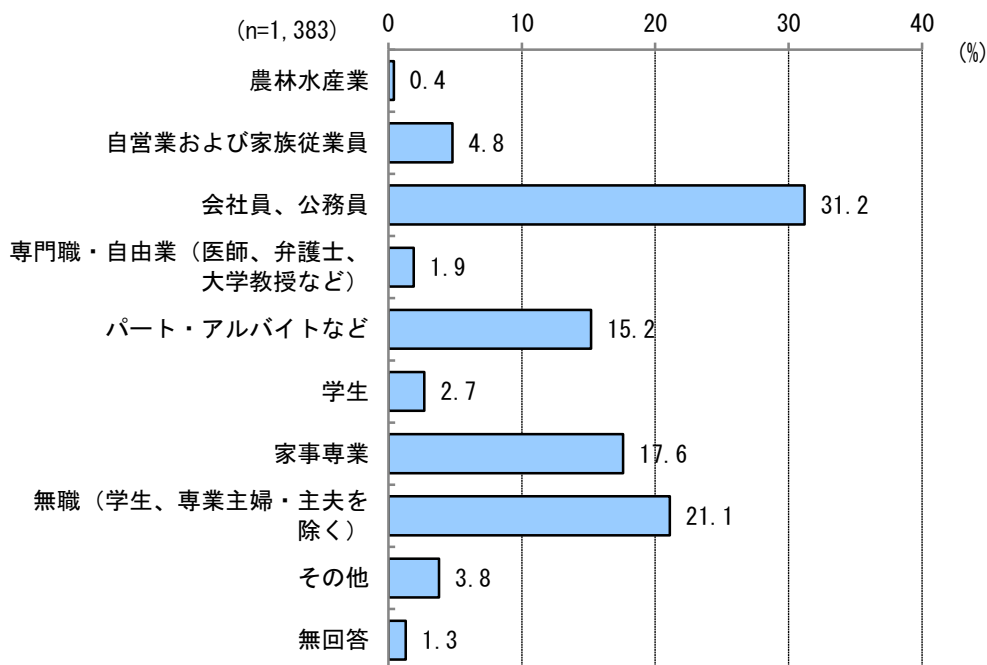
【図1-5 居住年数】



●加古川市での居住年数は、「20年以上」が71.9%で最も多く、次いで「10年以上20年未満」が15.0%、「5年以上10年未満」が7.2%となっている。(図1-5)

(6) 職業

【図1-6 職業】

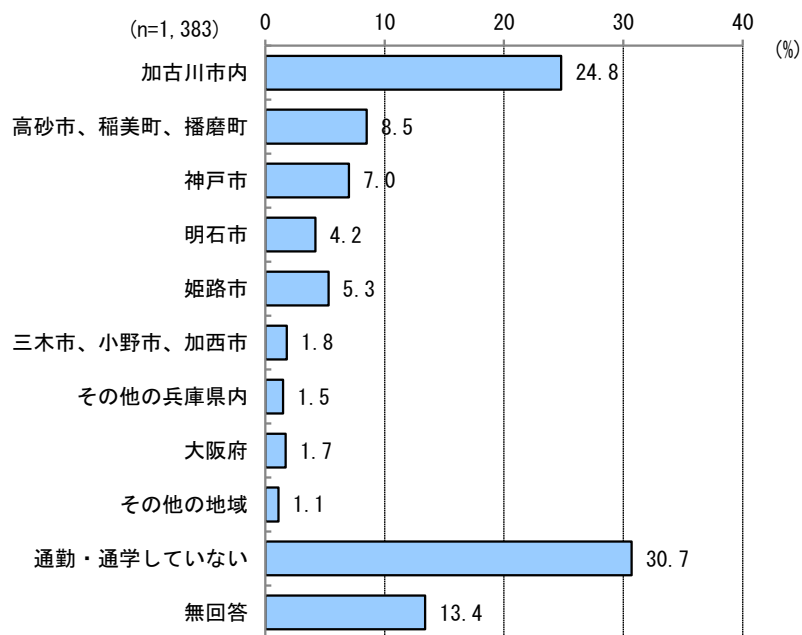


●回答者の職業は、「会社員、公務員」が31.2%で最も多く、次いで「無職 (学生、専業主婦・主夫を除く)」が21.1%、「家事専業」が17.6%、「パート・アルバイトなど」が15.2%となっている。(図1-6)



## (7) 通勤・通学先

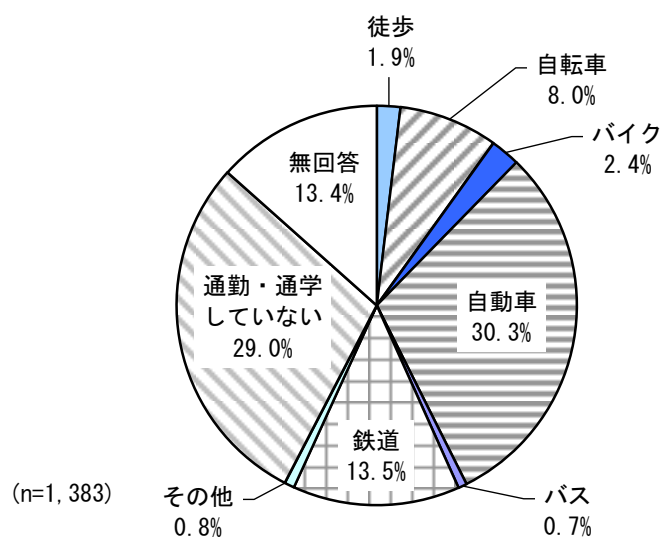
【図1-7 通勤・通学先】



- 回答者の通勤・通学先は、「通勤・通学していない」が30.7%で最も多く、次いで「加古川市内」が24.8%、「高砂市、稲美町、播磨町」が8.5%となっている。(図1-7)

## (8) 通勤・通学の交通手段

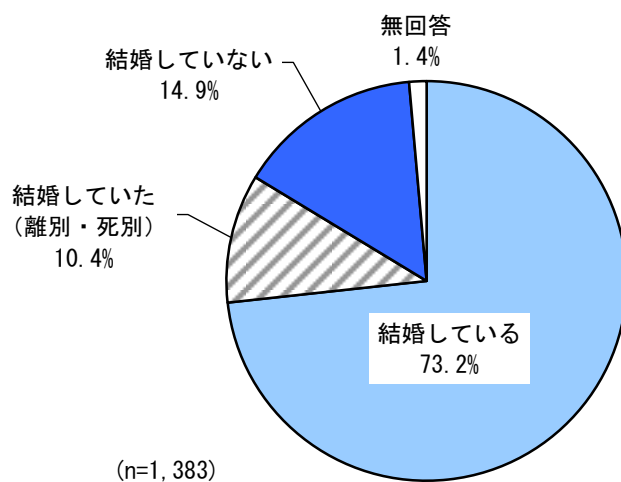
【図1-8 通勤・通学の交通手段】



- 通勤・通学の交通手段は、「自動車」が30.3%で最も多く、次いで「通勤・通学していない」が29.0%、「鉄道」が13.5%となっている。(図1-8)

## (9) 結婚の経験

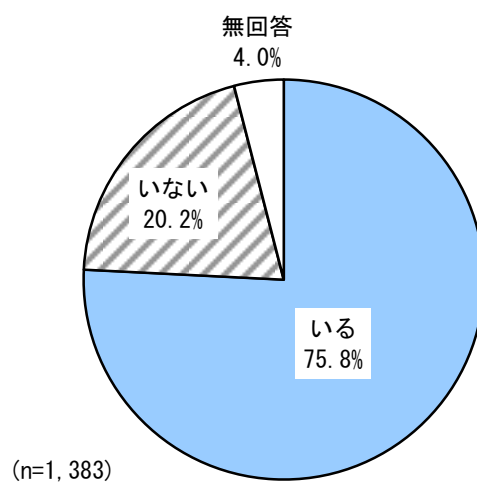
【図1-9 結婚の経験】



- 結婚の経験については、「結婚している」が73.2%で最も多く、次いで「結婚していない」が14.9%、「結婚していた (離別・死別)」が10.4%となっている。(図1-9)

## (10) 子どもの有無

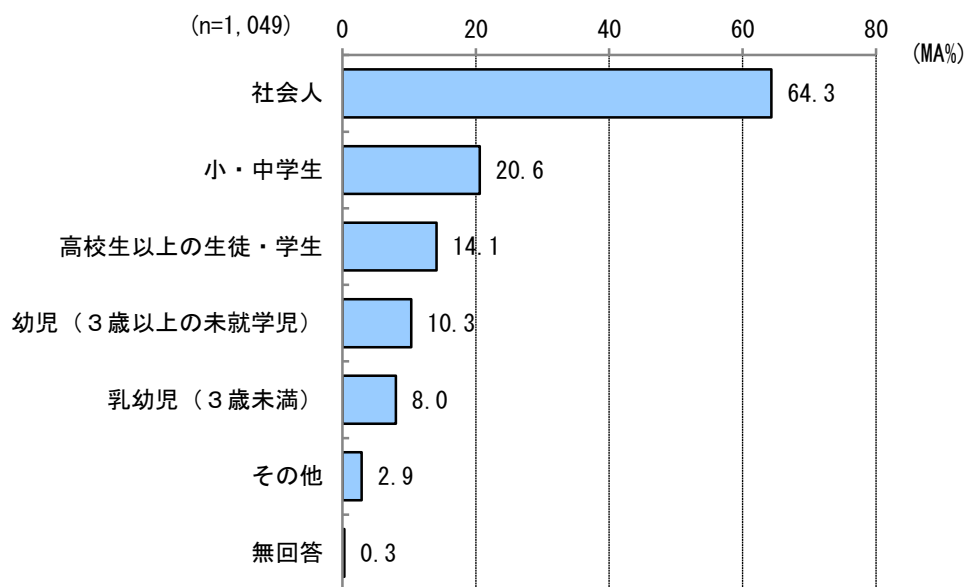
【図1-10 子どもの有無】



- 子どもの有無については、「いる」が75.8%に対し、「いない」が20.2%となっている。(図1-10)

## (11) 子どもの年齢

【図1-11 子どもの年齢】



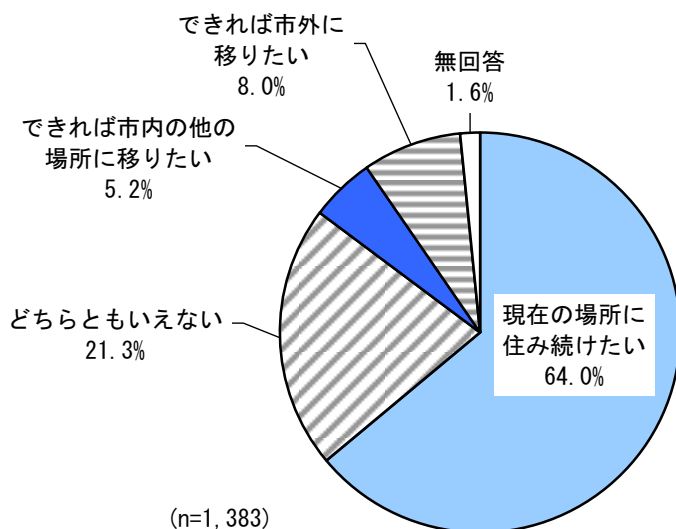
- 子どもの年齢は、「社会人」が64.3%で最も多く、次いで「小・中学生」が20.6%、「高校生以上の生徒・学生」が14.1%となっている。(図1-11)

## 2. 定住意向

### (1) 定住意向

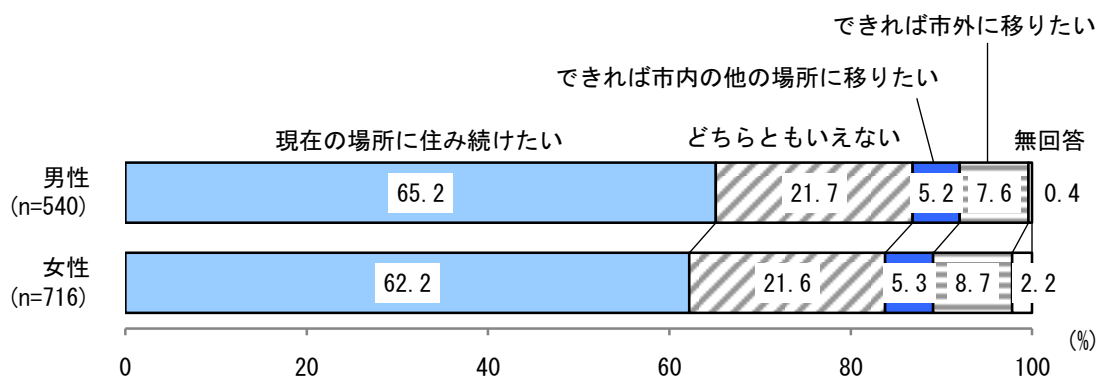
問2 あなたは、現在お住まいの場所にこれからも住み続けたいと思いますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図2-1 定住意向】



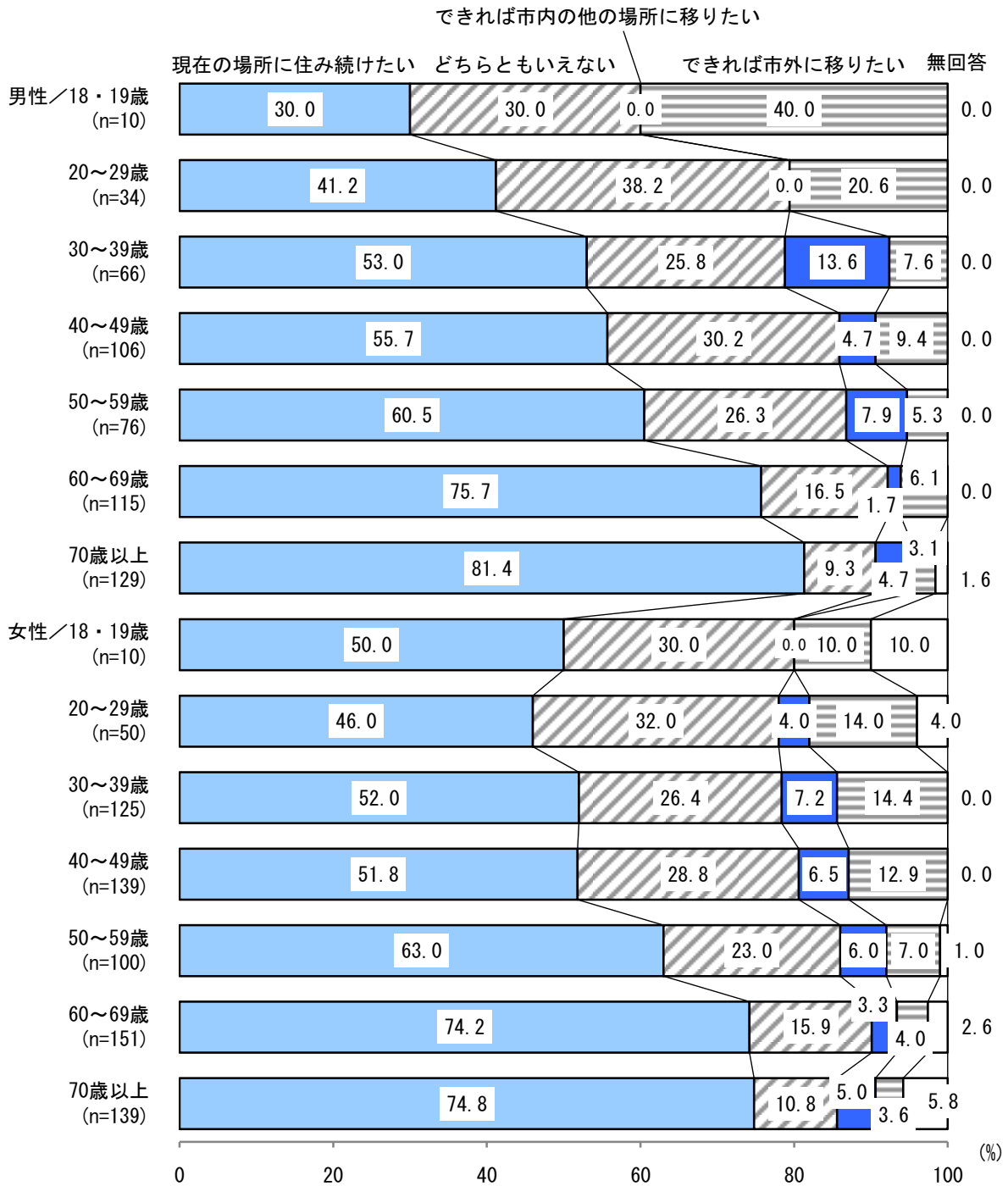
- 定住意向については、「現在の場所に住み続けたい」が64.0%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.3%、「できれば市外に移りたい」が8.0%となっている。(図2-1)
- 性別でみると、「現在の場所に住み続けたい」は女性(62.2%)より男性(65.2%)の方が3.0ポイント高くなっている。(図2-1-1)

【図2-1-1 性別 定住意向】



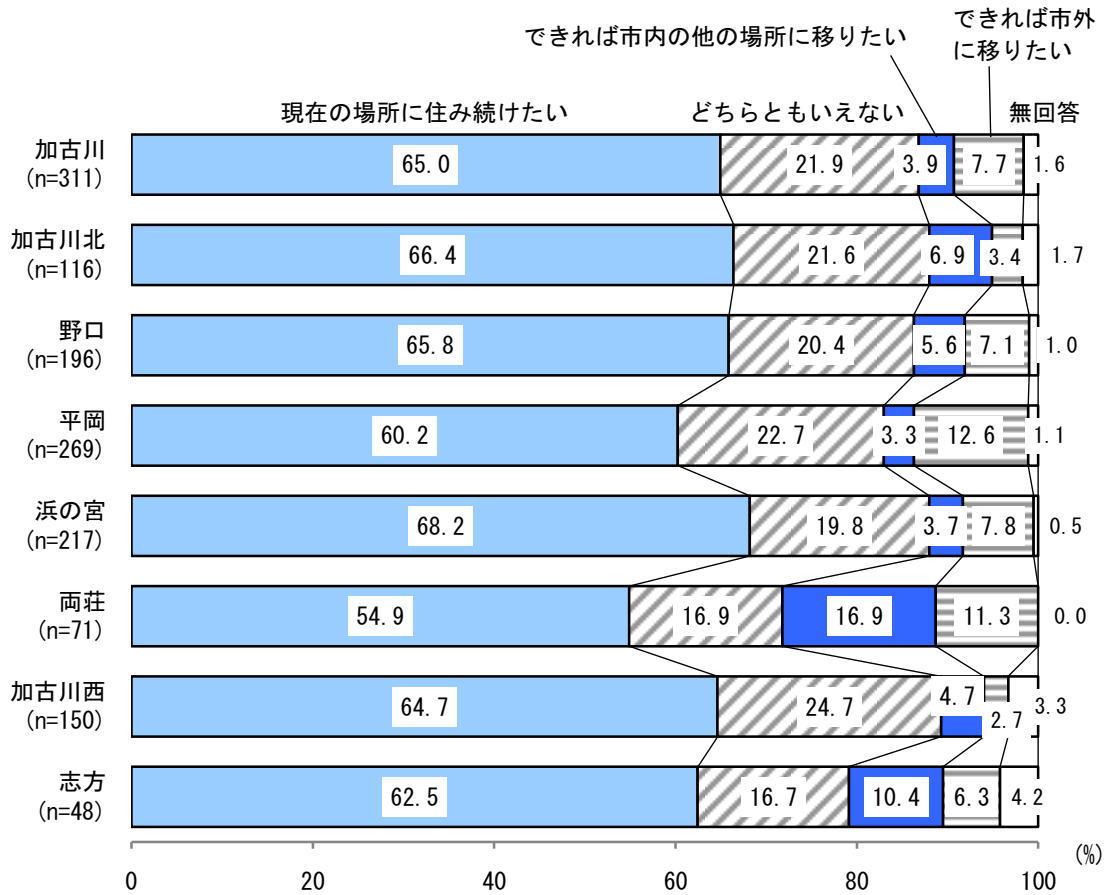
●性年代別でみると、「現在の場所に住み続けたい」は男女とも高齢になるほど割合が高くなり、70歳以上が男性81.4%、女性74.8%と最も高くなっている。(図2-1-2)

【図2-1-2 性年代別 定住意向】



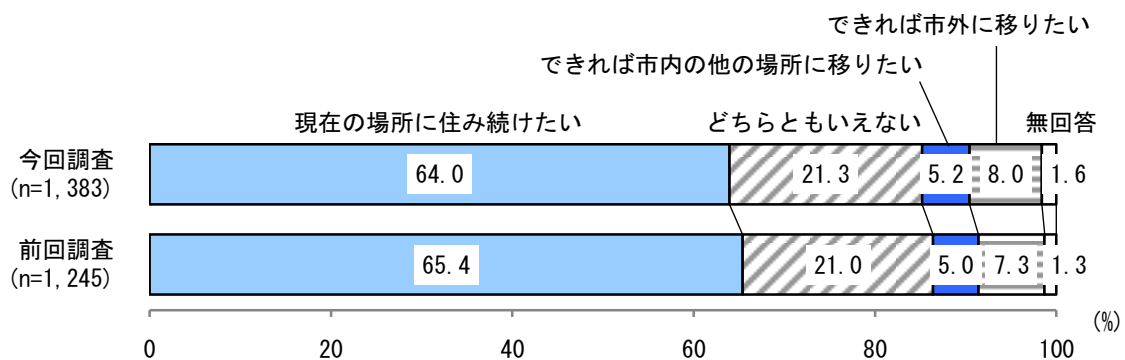
- 居住地区別でみると、「現在の場所に住み続けたい」がいずれの地区も過半数を占めており、なかでも浜の宮地区が68.2%で最も高くなっている。また、「できれば市内の他の場所に移りたい」は両荘地区（16.9%）で最も高く、「できれば市外に移りたい」は平岡地区（12.6%）で最も高くなっている。（図2-1-3）

【図2-1-3 居住地区別 定住意向】



- 前回調査と比較すると、「現在の場所に住み続けたい」は前回より1.4ポイント低く、「できれば市内の他の場所に移りたい」や「できれば市外に移りたい」が前回より微増している。（図2-1-4）

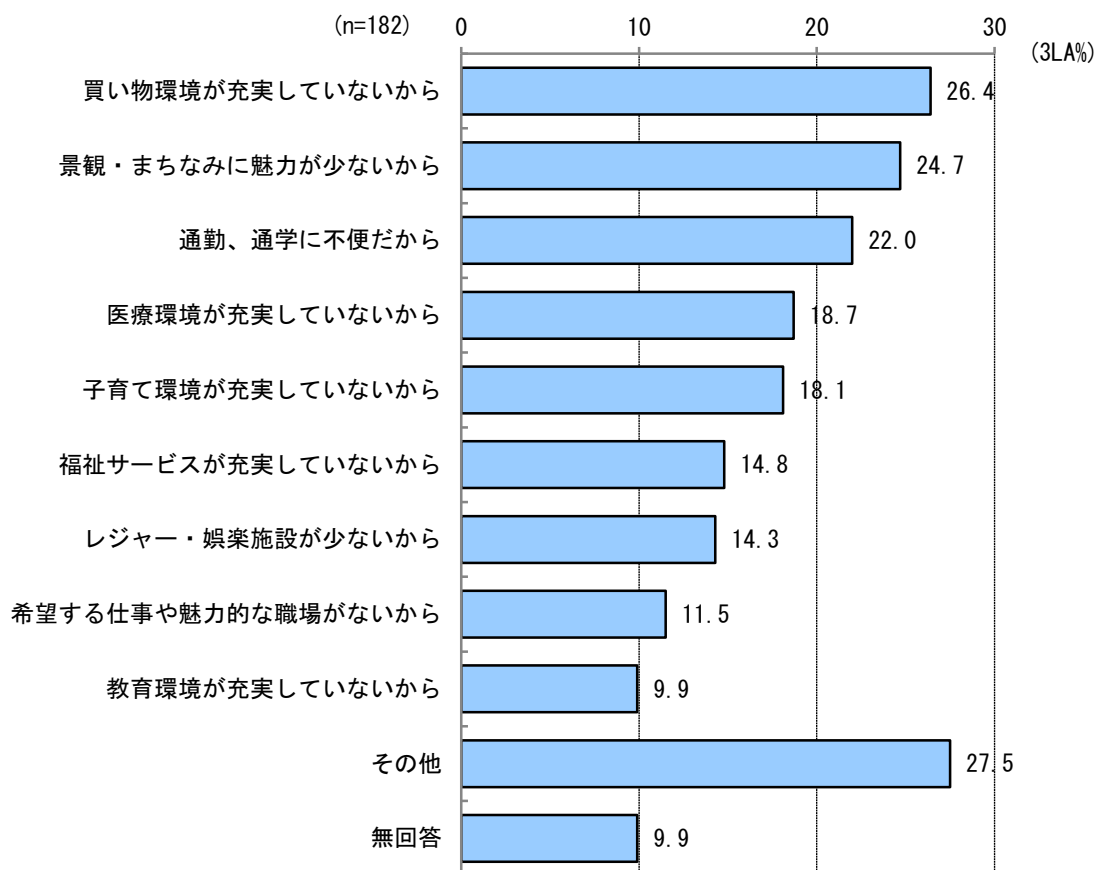
【図2-1-4 定住意向（前回との比較）】



## (2) 転居したい理由

問2-① 問2で「3. できれば市内の他の場所に移りたい」または「4. できれば市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。現在お住まいの場所から移りたいと思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

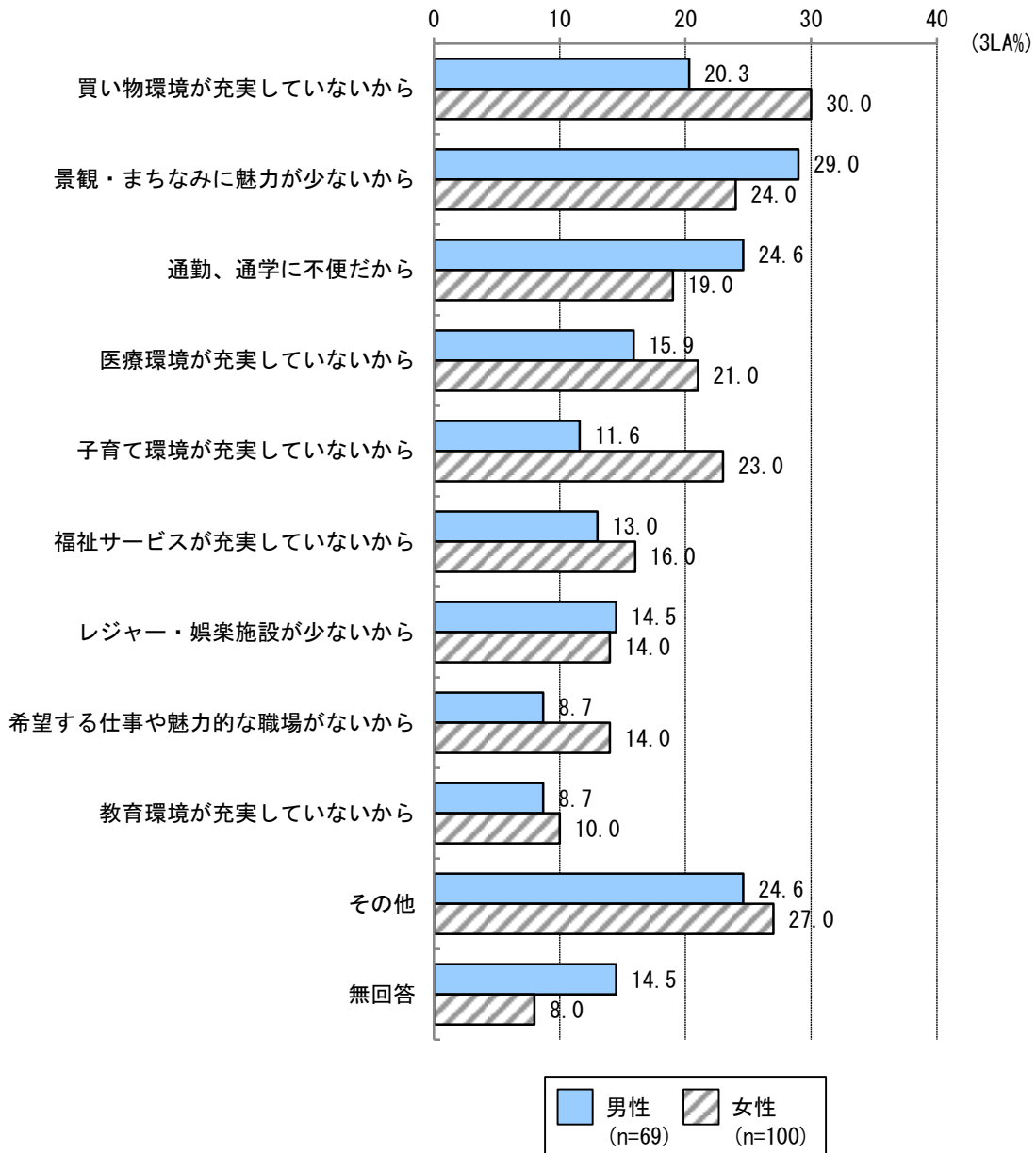
【図2-2 転居したい理由】



- 転居したいと回答した人の転居したい理由としては、「買い物環境が充実していないから」が26.4%で最も多く、次いで「景観・まちなみに魅力が少ないから」が24.7%、「通勤、通学に不便だから」が22.0%となっている。(図2-2)

●性別で見ると、男性は「景観・まちなみに魅力が少ないから」が29.0%で最も多く、次いで「通勤、通学に不便だから」(24.6%)となっており、それぞれ女性より高い割合となっている。女性は「買い物環境が充実していないから」が30.0%で最も多く、男性(20.3%)より9.7ポイント高くなっている。(図2-2-1)

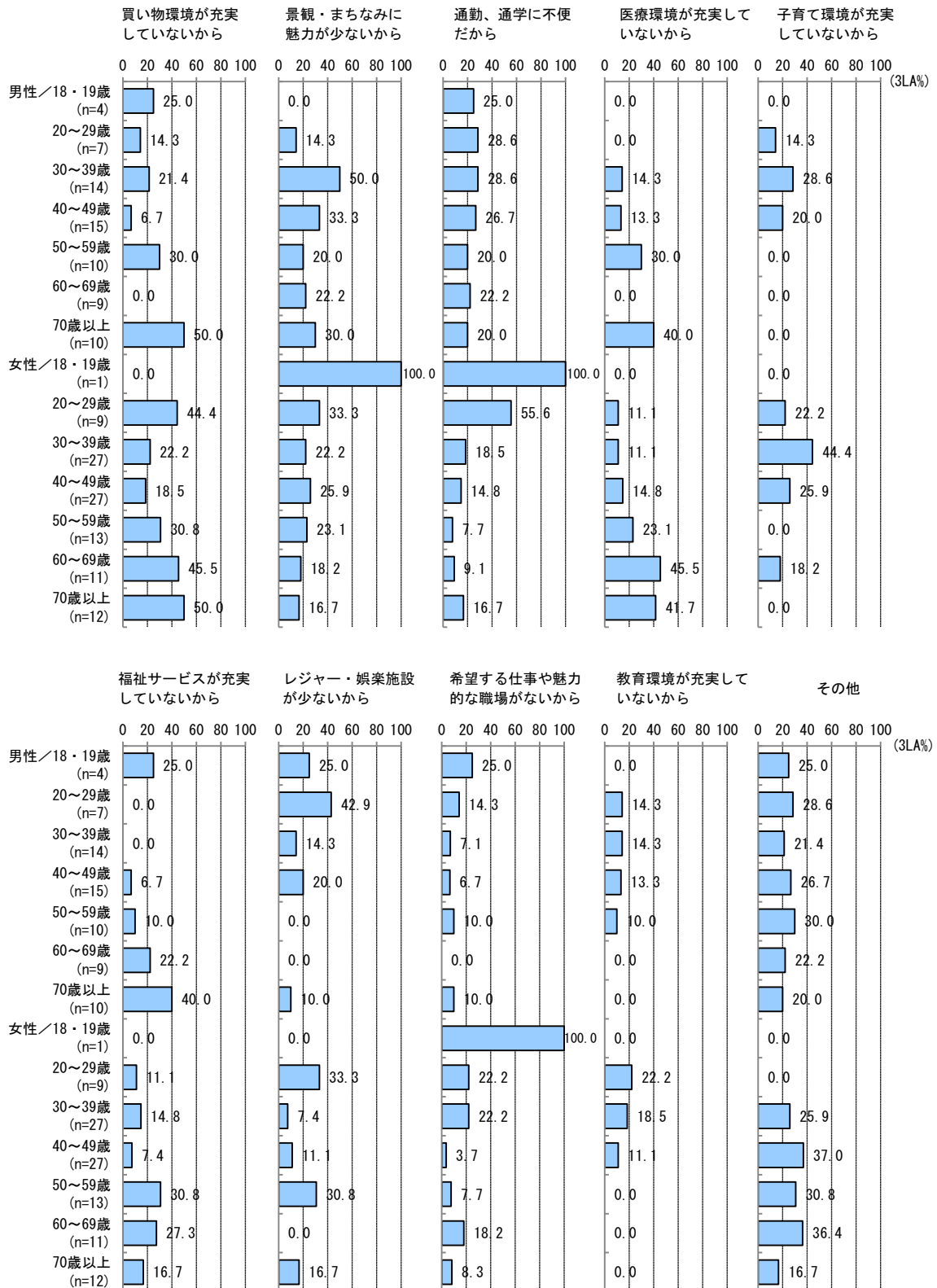
【図2-2-1 性別 転居したい理由】





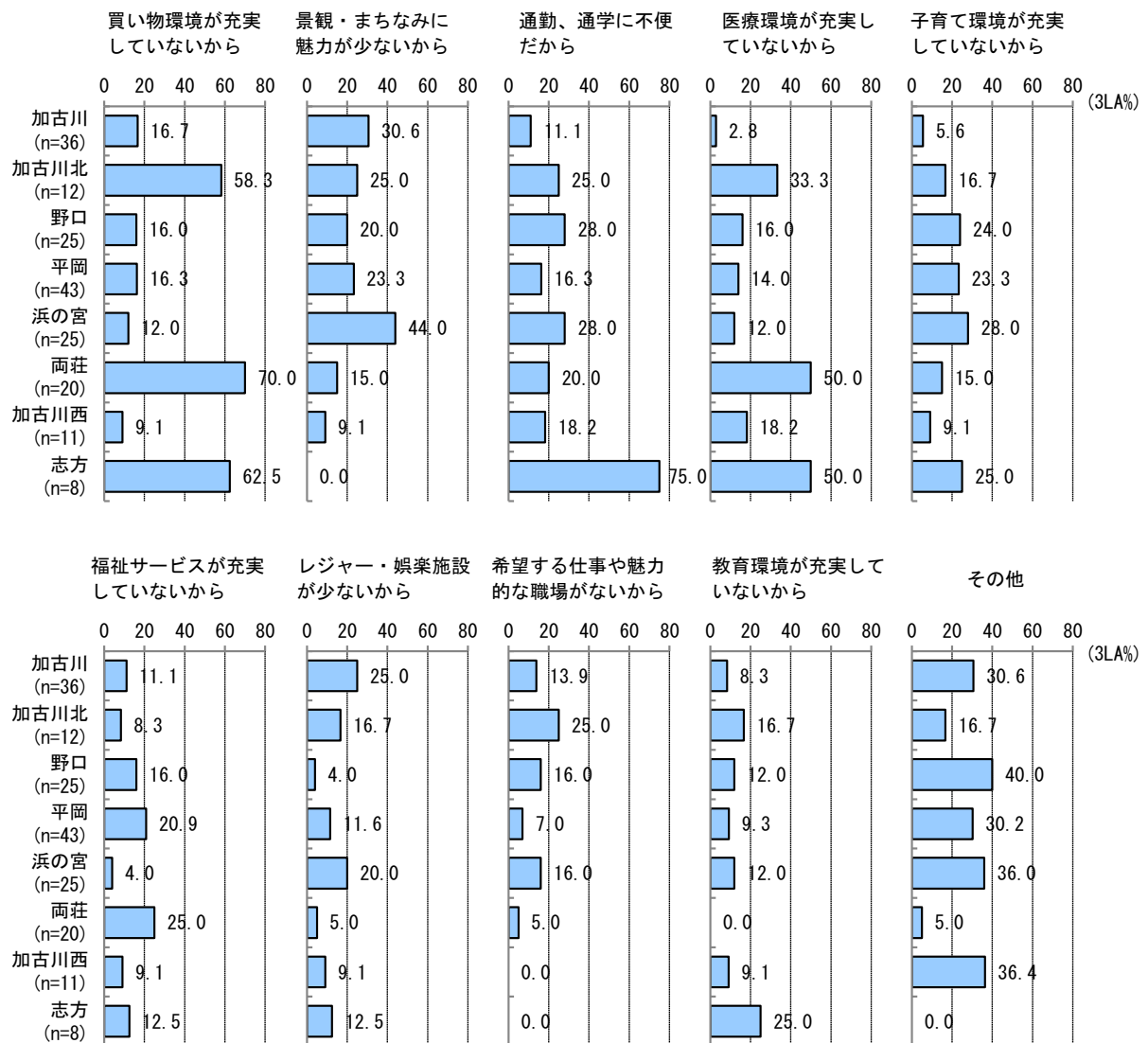
●性年代別でみると、男性の20歳代は「レジャー・娯楽施設が少ないから」が42.9%で最も多く、30歳代では「景観・まちなみに魅力が少ないから」が50.0%で最も多くなっている。女性では、20歳代は「通勤、通学に不便だから」が55.6%で最も多く、60歳以上の年代では「買い物環境が充実していないから」と「医療環境が充実していないから」がそれぞれ4～5割と高い割合となっている。(図2-2-2)

【図2-2-2 性年代別 転居したい理由】



●居住地区別でみると、「買い物環境が充実していないから」は加古川北地区、両荘地区、志方地区で5割以上と高く、両荘地区では「医療環境が充実していないから」、志方地区では「通勤、通学に不便だから」、「医療環境が充実していないから」も高い割合となっている。また、浜の宮地区では「景観・まちなみに魅力が少ないから」が44.0%で最も多くなっている。(図2-2-3)

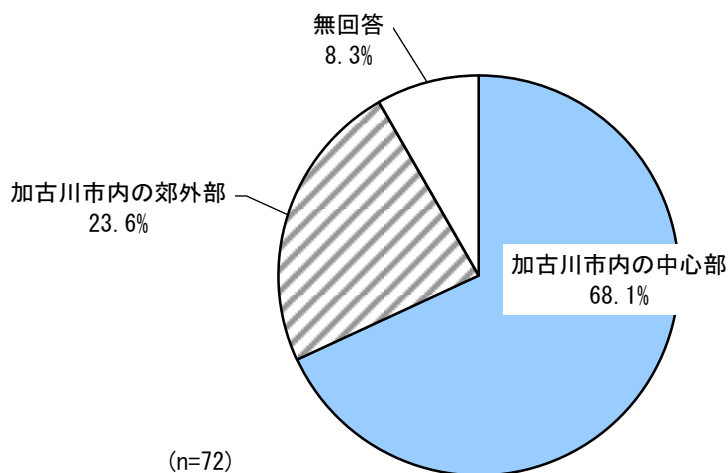
【図2-2-3 居住地区別 転居したい理由】



### (3) 市内で希望する居住場所

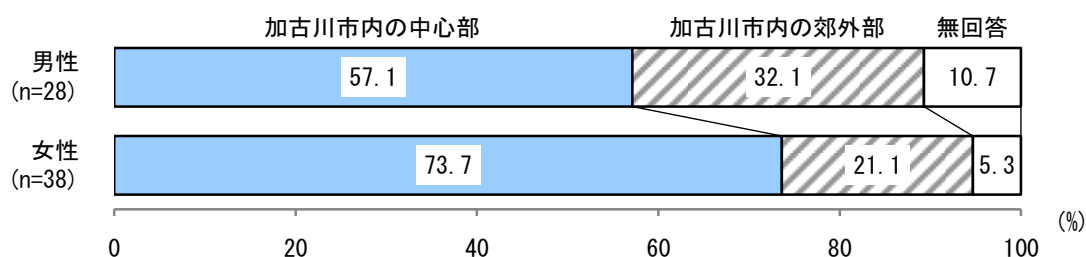
問2-② 問2で「3. できれば市内の他の場所に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図2-3 市内で希望する居住場所】



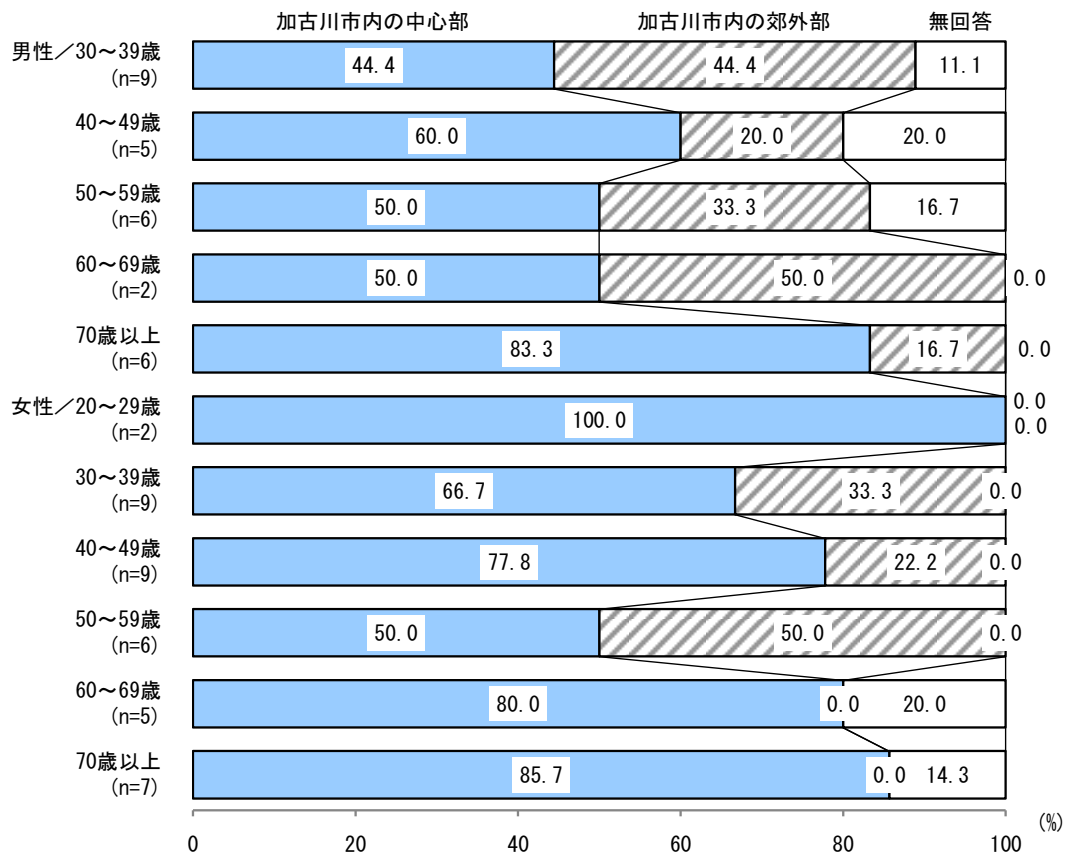
- 市内の他の場所に移りたいと回答した人の希望する居住場所としては、「加古川市内の中心部」が68.1%に対し、「加古川市内の郊外部」が23.6%となっている。(図2-3)
- 性別で見ると、「加古川市内の中心部」は男性(57.1%)より女性(73.7%)の方が16.6ポイント高くなっている。(図2-3-1)

【図2-3-1 性別 市内で希望する居住場所】



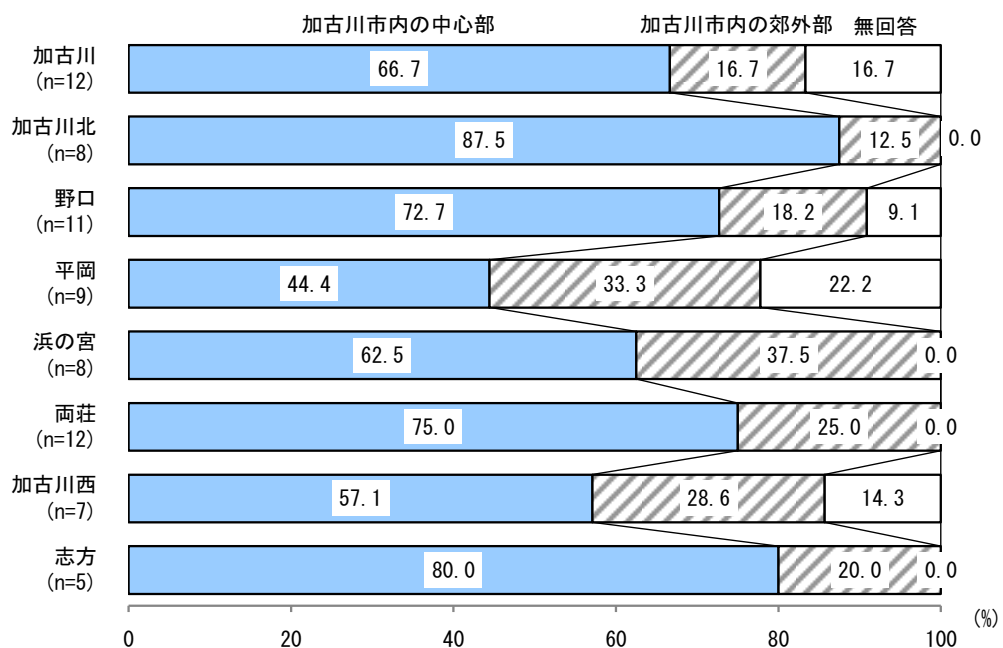
- 性年代別でみると、「加古川市内の中心部」は男女とも70歳以上で8割台と高くなっている。(図2-3-2)

【図2-3-2 性年代別 市内で希望する居住場所】



- 居住地区別でみると、「加古川市内の中心部」は加古川北地区(87.5%)と志方地区(80.0%)で8割台と高くなっている。(図2-3-3)

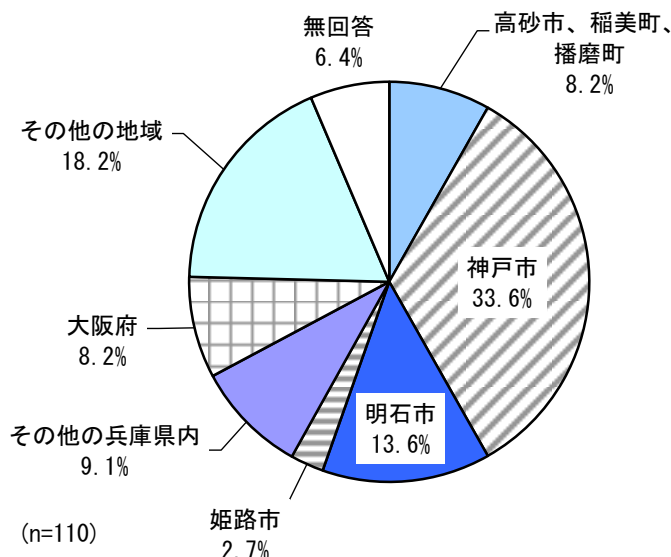
【図2-3-3 居住地区別 市内で希望する居住場所】



#### (4) 市外で希望する居住場所

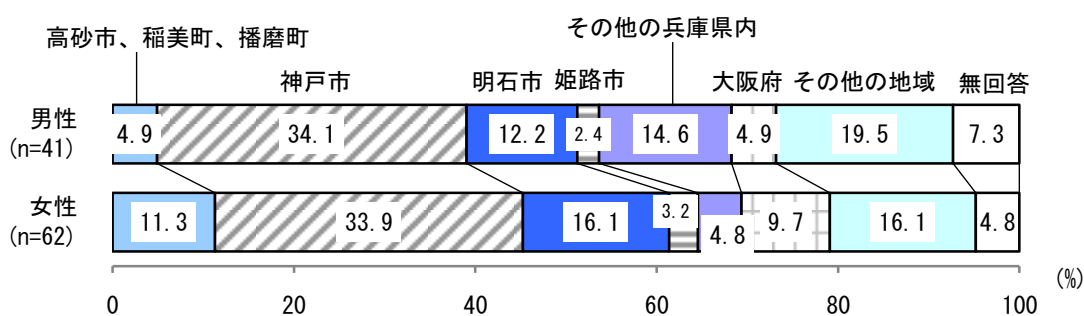
問2-③ 問2で「4. できれば市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図2-4 市外で希望する居住場所】



- 市外に移りたいと回答した人の市外で希望する場所としては、「神戸市」が33.6%で最も多く、次いで「明石市」が13.6%、「その他の兵庫県内」が9.1%となっている。(図2-4)
- 性別でみると、男女とも「神戸市」が最も多く、「高砂市、稲美町、播磨町」や「明石市」、「大阪府」は男性より女性の方が高い割合となっている。(図2-4-1)

【図2-4-1 性別 市外で希望する居住場所】



- 性年代別でみると、男性の18・19歳、20歳代では「その他の地域」が最も多くなっている。女性の20歳代と40歳以上では「神戸市」が最も多くなっている。(表2-4-2)

【表2-4-2 性年代別 市外で希望する居住場所】

		(%)								
		n	播高 磨砂 町、 稲美 町、 播磨	神 戸 市	明 石 市	姫 路 市	そ の 他 の 兵 庫 県 内	大 阪 府	そ の 他 の 地 域	無 回 答
全体		110	8.2	33.6	13.6	2.7	9.1	8.2	18.2	6.4
男 性	18・19歳	4	-	-	-	-	-	25.0	50.0	25.0
	20～29歳	7	-	14.3	14.3	-	14.3	14.3	28.6	14.3
	30～39歳	5	-	80.0	20.0	-	-	-	-	-
	40～49歳	10	10.0	30.0	20.0	10.0	20.0	-	-	10.0
	50～59歳	4	-	25.0	25.0	-	-	-	50.0	-
	60～69歳	7	-	28.6	-	-	42.9	-	28.6	-
	70歳以上	4	25.0	75.0	-	-	-	-	-	-
女 性	18・19歳	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	20～29歳	7	-	57.1	42.9	-	-	-	-	-
	30～39歳	18	22.2	11.1	16.7	-	5.6	16.7	22.2	5.6
	40～49歳	18	5.6	50.0	16.7	5.6	5.6	-	11.1	5.6
	50～59歳	7	-	28.6	14.3	-	14.3	28.6	14.3	-
	60～69歳	6	16.7	33.3	-	-	-	16.7	16.7	16.7
	70歳以上	5	20.0	40.0	-	20.0	-	-	20.0	-

- 居住地区別でみると、「神戸市」は加古川地区（50.0%）で最も高く、次いで浜の宮地区（47.1%）、平岡地区（32.4%）が高くなっている。(表2-4-3)

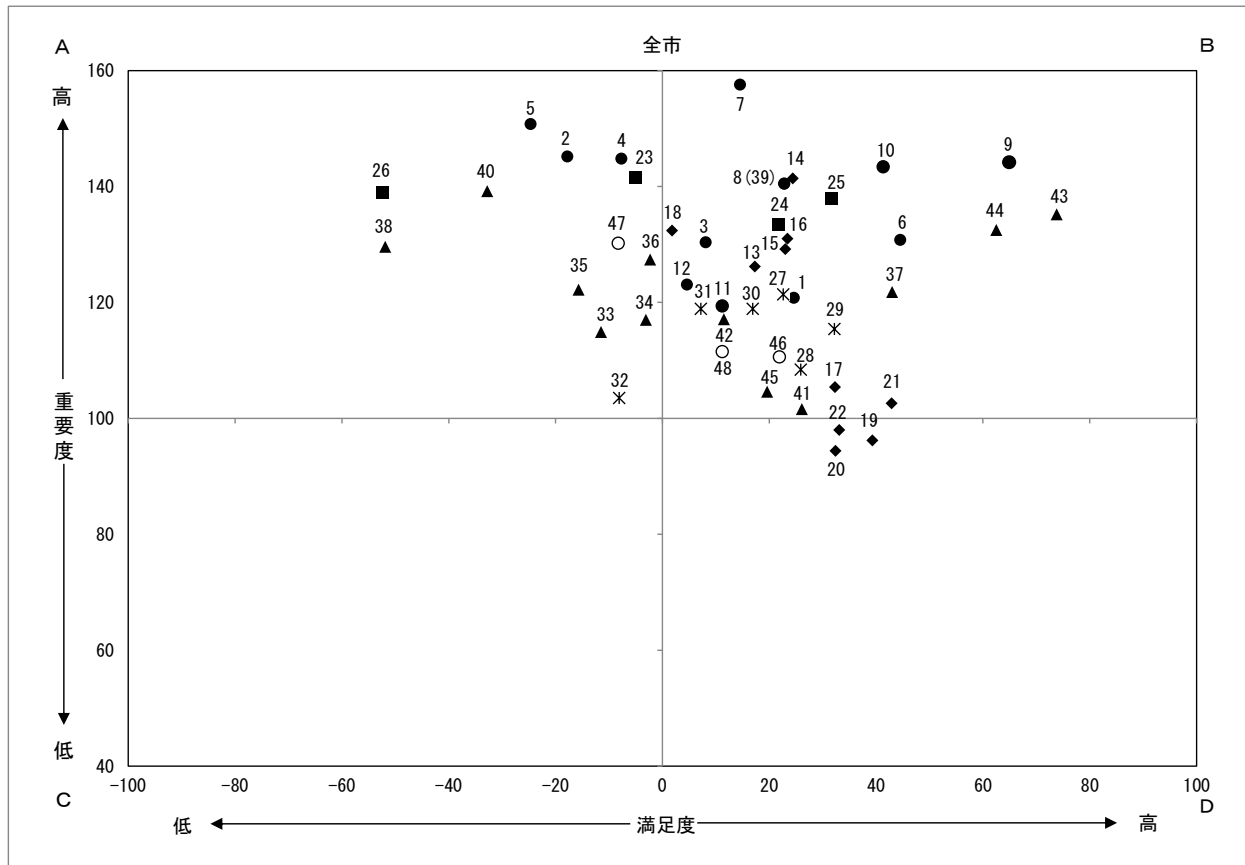
【表2-4-3 居住地区別 市外で希望する居住場所】

		(%)								
		n	町高 砂市、 稲美 町、 播磨	神 戸 市	明 石 市	姫 路 市	そ の 他 の 兵 庫 県 内	大 阪 府	そ の 他 の 地 域	無 回 答
全体		110	8.2	33.6	13.6	2.7	9.1	8.2	18.2	6.4
加古川		24	-	50.0	12.5	-	4.2	12.5	16.7	4.2
加古川北		4	-	25.0	-	-	50.0	-	25.0	-
野口		14	14.3	21.4	7.1	-	14.3	21.4	7.1	14.3
平岡		34	2.9	32.4	29.4	5.9	8.8	2.9	14.7	2.9
浜の宮		17	17.6	47.1	-	-	-	-	23.5	11.8
両荘		8	25.0	25.0	12.5	-	-	-	25.0	12.5
加古川西		4	-	-	-	-	25.0	25.0	50.0	-
志方		3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	-	-

### 3. 市の施策に対する満足度・重要度

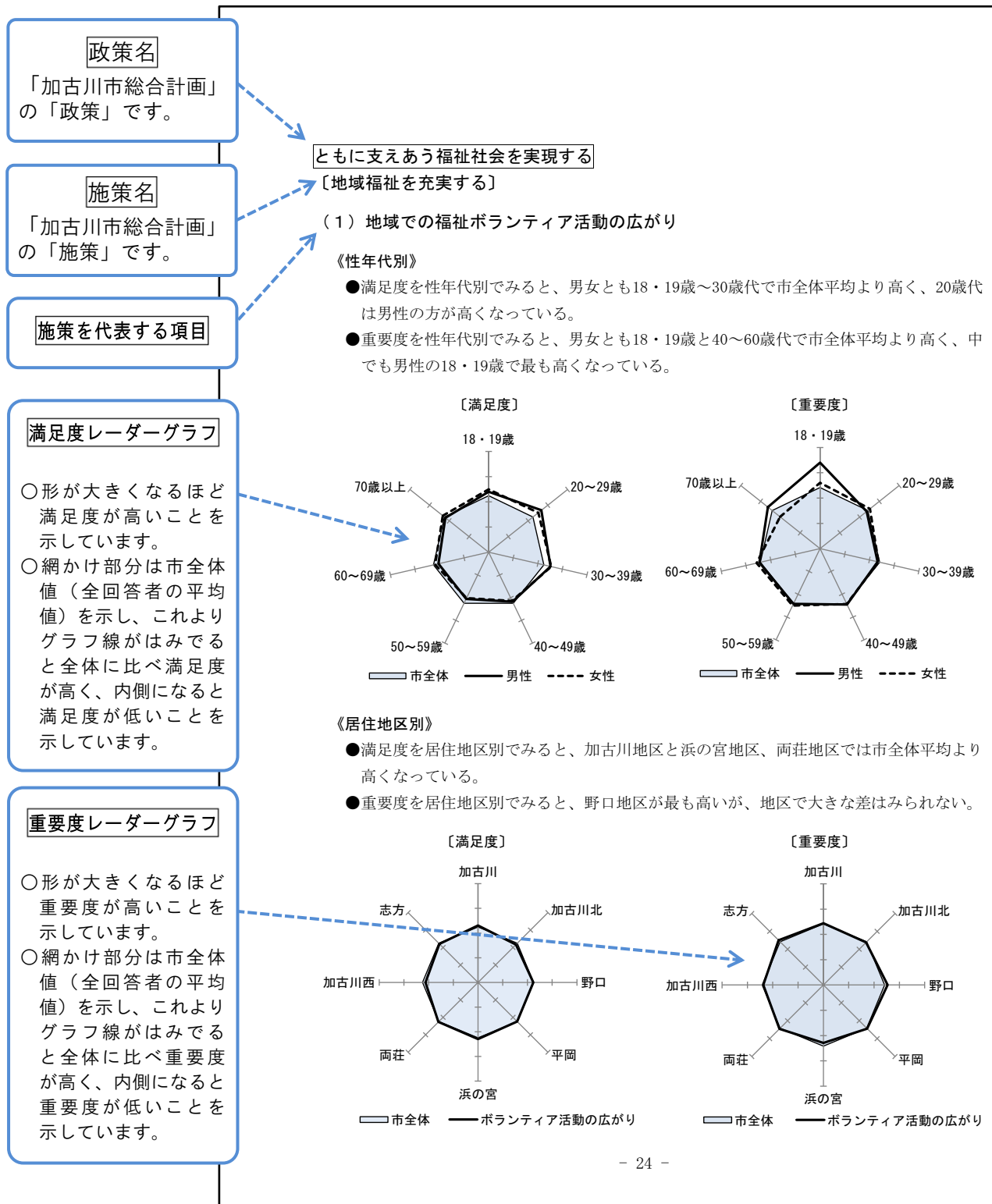
問3 次にあげた「施策を代表する項目」について、あなたは、どの程度満足していますか。また、今後の取組としてはどの程度重要だと思いますか。〔1〕から〔6〕の各項目の満足度、今後の重要度それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〔満足度と重要度の関係〕



● 安心して暮らせるまち	1	地域での福祉ボランティア活動の広がり	* にぎわいの中で暮らせるまち	27	農業の振興
	2	子育てと仕事が両立できる環境		28	水産業の振興
	3	障がい者に対する支援		29	工業の振興
	4	高齢者に対する支援		30	地場産業の振興
	5	介護保険など社会保障制度の適正な運営		31	商業の振興
	6	住民健診の充実や健康づくりの推進		32	観光の振興
	7	安心できる医療体制		33	秩序だった土地利用や建物の配置
	8	地域の防災体制		34	景観や、まちなみの美しさ
	9	消防や救急・救命体制		35	加古川駅周辺の都心としての魅力
	10	子どもの見守りやパトロールなどの安全対策		36	幹線道路の整備
	11	悪質商法の相談や環境に配慮した消費行動への啓発		37	鉄道の便利さ
	12	勤労者の福利厚生や労働相談などの勤労支援		38	バスの便利さ
◆ 心豊かに暮らせるまち	13	就学前教育の内容	▲ 快適に暮らせるまち	39	地域の防災体制（再掲）
	14	義務教育の内容		40	地域内の道路の安全性や便利さ
	15	特別支援教育の内容		41	住宅の供給
	16	教育を支える環境		42	公園・緑地や水辺の整備
	17	生涯学習の機会や環境		43	水道水の供給
	18	青少年の健全な育成		44	下水道の整備
	19	スポーツ・レクリエーション活動機会の提供		45	ICT（情報通信技術）を活用した地域の情報化
	20	文化・芸術に接する機会の提供		46	市民活動や行政との協働
	21	人権教育や人権啓発の推進		47	行政の効率化
	22	男女共同参画の啓発		48	近隣都市との広域的な連携
■ うるおいのある環境の中で暮らせるまち	23	大気や水質・騒音等の環境対策	○ まちづくりの進め方		
	24	自然環境の保全			
	25	ごみの減量・不用品のリサイクルの推進			
	26	ポイ捨てやペットのふん害防止			

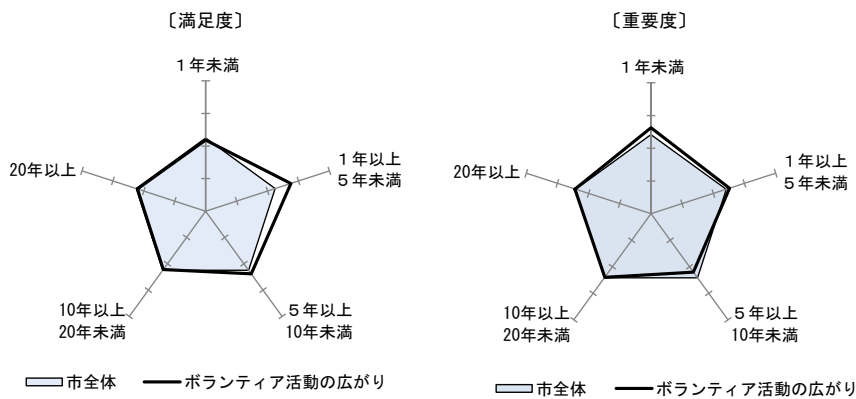
### 「3. 市の施策に対する満足度・重要度」のグラフの見方





《居住期間別》

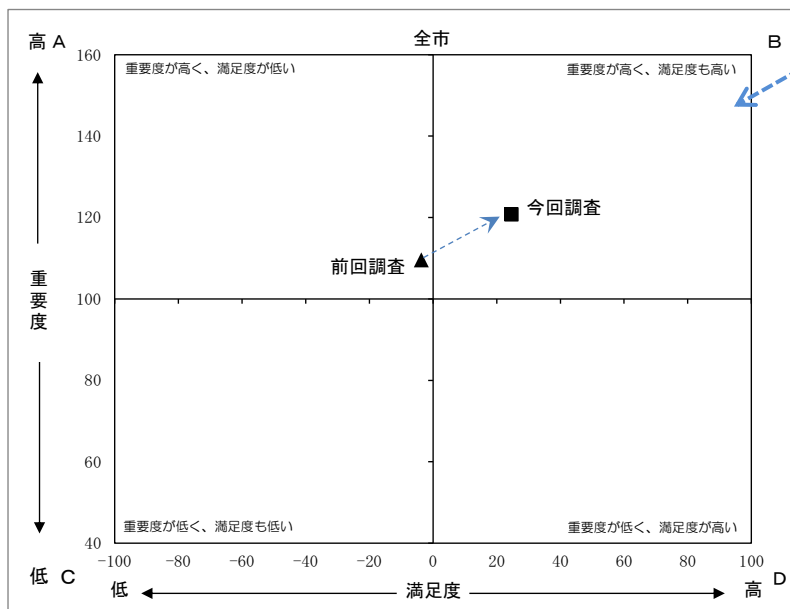
- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、5年以上では居住期間が長くなるほど得点が低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



満足度・重要度関係グラフ

《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



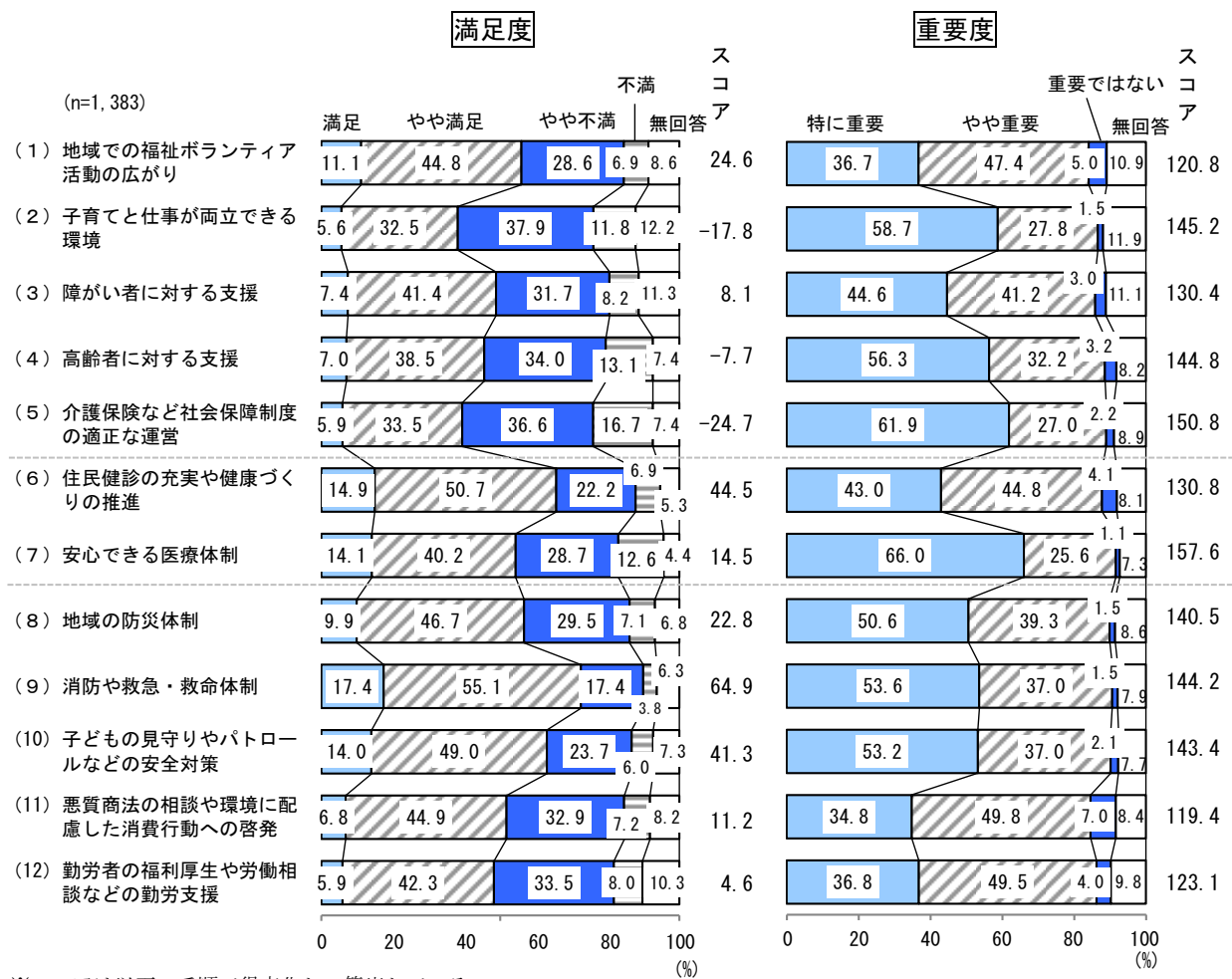
- ある施策の満足度スコアと重要度スコアとの関係を点としてプロット（データを図表上に示すこと）したグラフで、施策の優先度を判断するのに利用します。
- 例えば象限Aに点がある場合、施策満足度が低く重要度は高いので、今後最優先に取り組むべき施策と判断できます。一方、象限Bは、施策満足度も重要度も高いので、Aに比べると優先度は低く、満足度が低下しないよう取り組む必要のある施策を示しています。
- 過年度のデータをプロットすることで、施策の優先度の推移（満足度・重要度の関係性の変化）をみることができます。



### 3-1 安心して暮らせるまちをめざして

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は“(9) 消防や救急・救命体制”で、次いで“(6) 住民健診の充実や健康づくりの推進”となっている。一方、最も低いのは“(5) 介護保険など社会保障制度の適正な運営”となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は“(7) 安心できる医療体制”で、次いで“(5) 介護保険など社会保障制度の適正な運営”となっている。一方、最も低いのは“(11) 悪質商法の相談や環境に配慮した消費行動への啓発”で、次いで“(1) 地域での福祉ボランティア活動の広がり”となっている。

#### 《全体》



※スコアは以下の手順で得点化し、算出している。

【満足度】	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	2点	1点	-1点	-2点	0点

満足度：2点×「満足」の割合+1点×「やや満足」の割合+(-1点)×「やや不満」の割合+(-2点)×「不満」の割合 =スコア

【重要度】	重要	やや重要	重要ではない	無回答
	2点	1点	0点	0点

重要度：2点×「重要」の割合+1点×「やや重要」の割合 =スコア

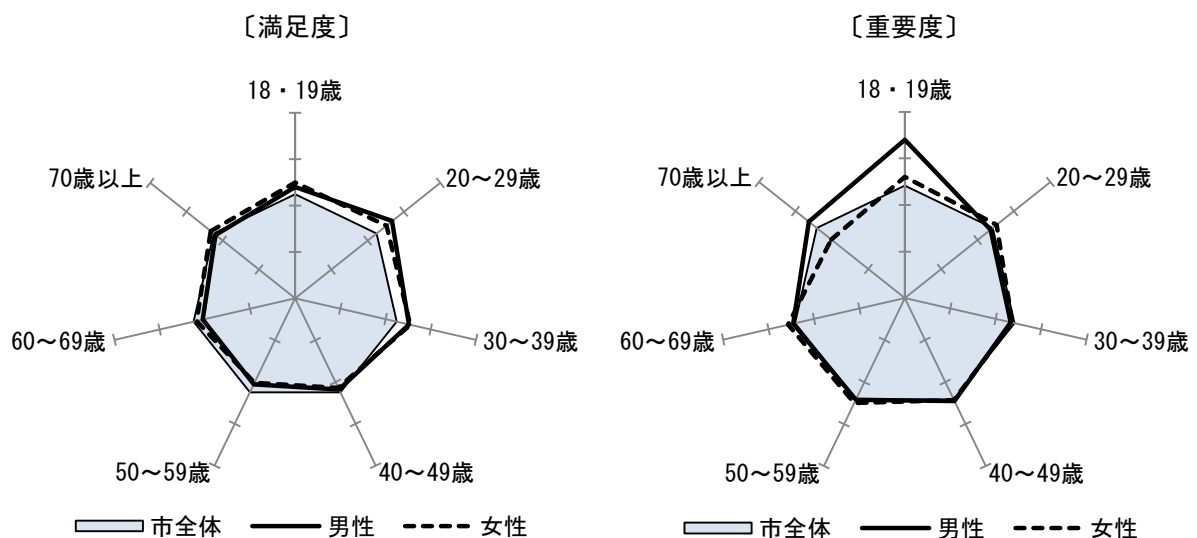
# ともに支えあう福祉社会を実現する

## 〔地域福祉を充実する〕

### (1) 地域での福祉ボランティア活動の広がり

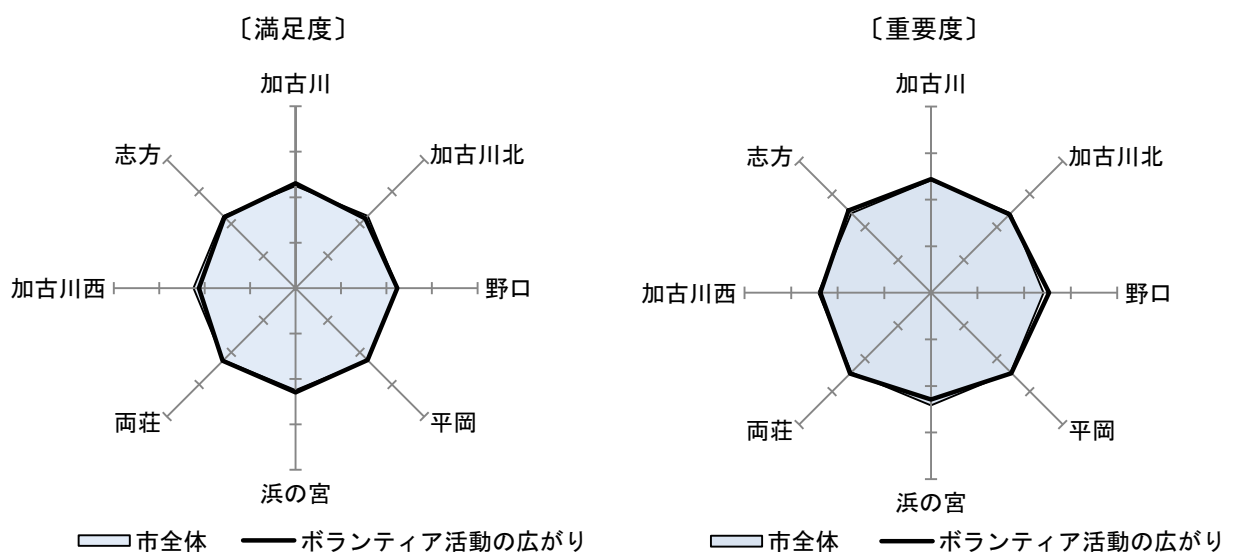
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳～30歳代で市全体平均より高く、20歳代は男性の方が高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳と40～60歳代で市全体平均より高く、なかでも男性の18・19歳で最も高くなっている。



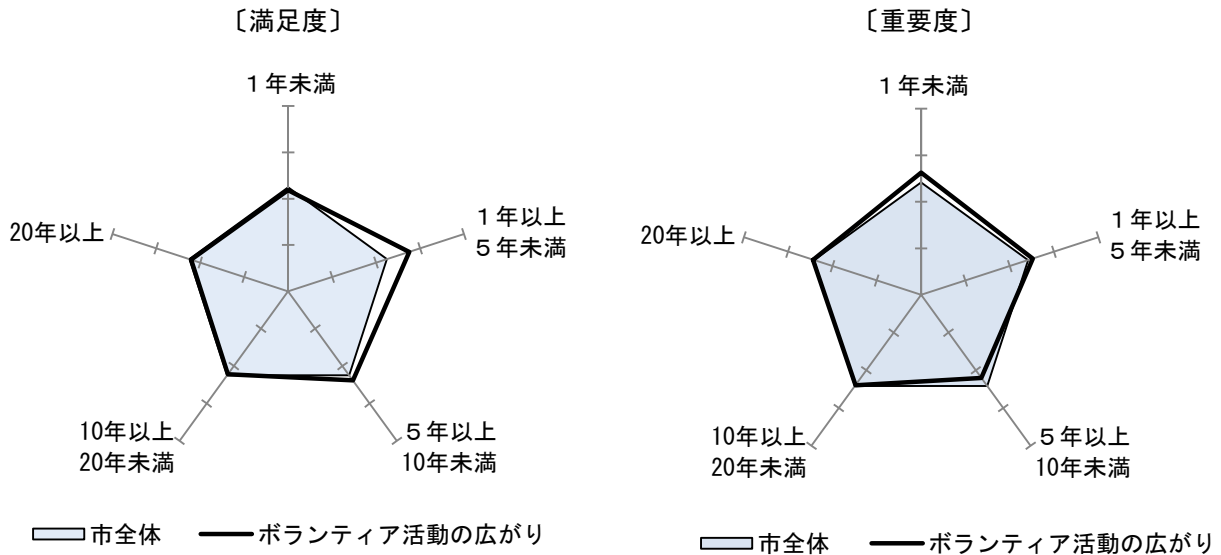
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区と浜の宮地区、両荘地区では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高いが、地区で大きな差はみられない。



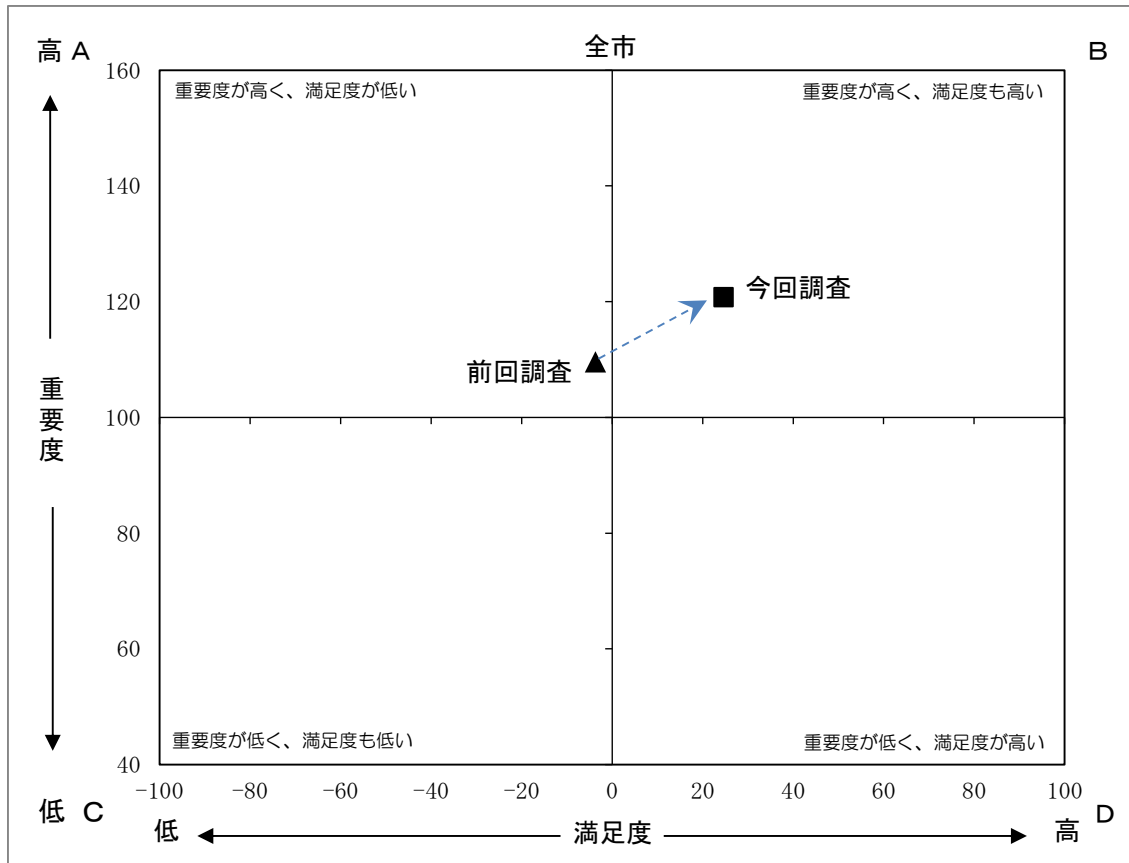
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、5年以上では居住期間が長くなるほど得点が低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

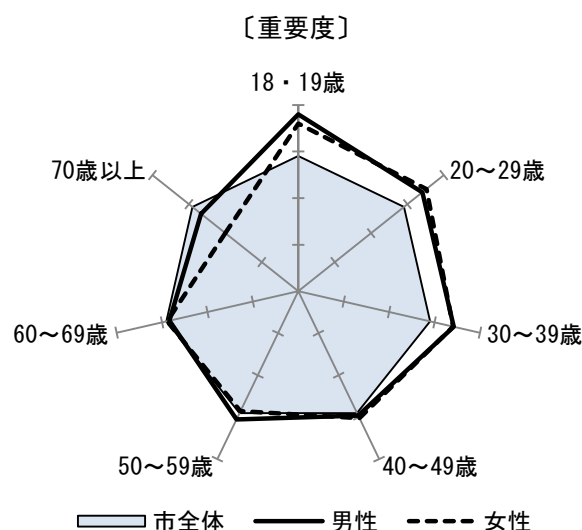
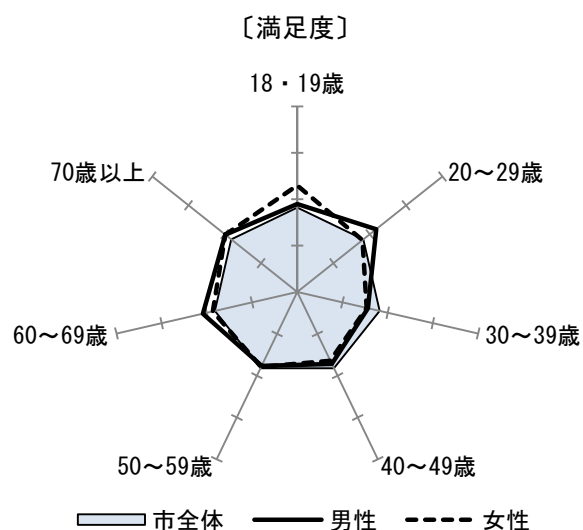


## 〔出産と子育ての支援を充実する〕

### (2) 子育てと仕事が両立できる環境

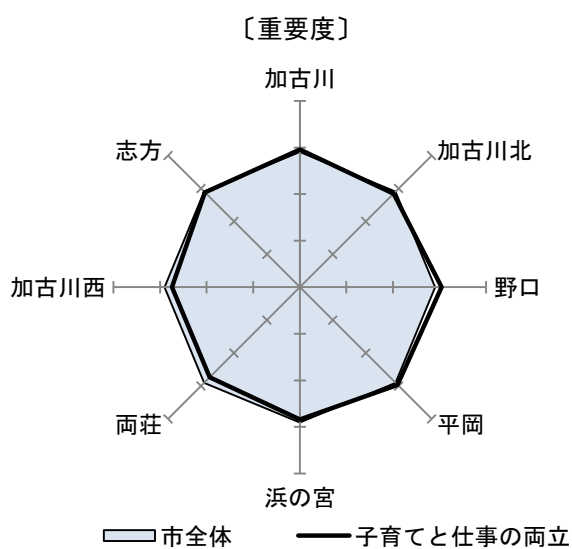
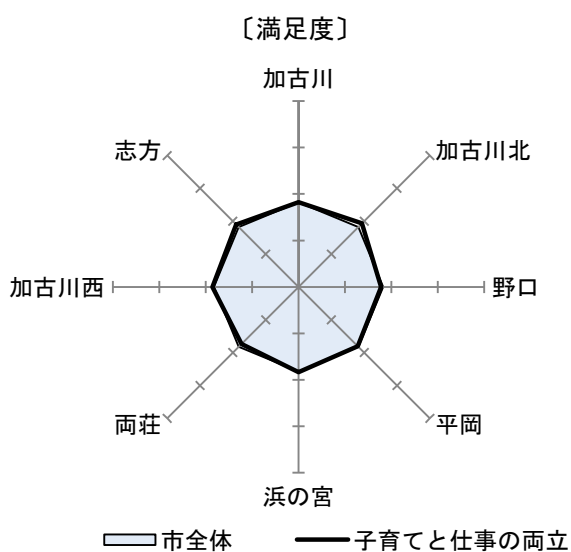
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳と60歳代、70歳以上で市全体平均より高く、女性の18・19歳、男性の20歳代で高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、男性は18・19歳～50歳代、女性は18・19歳～40歳代で市全体平均より高くなっている。



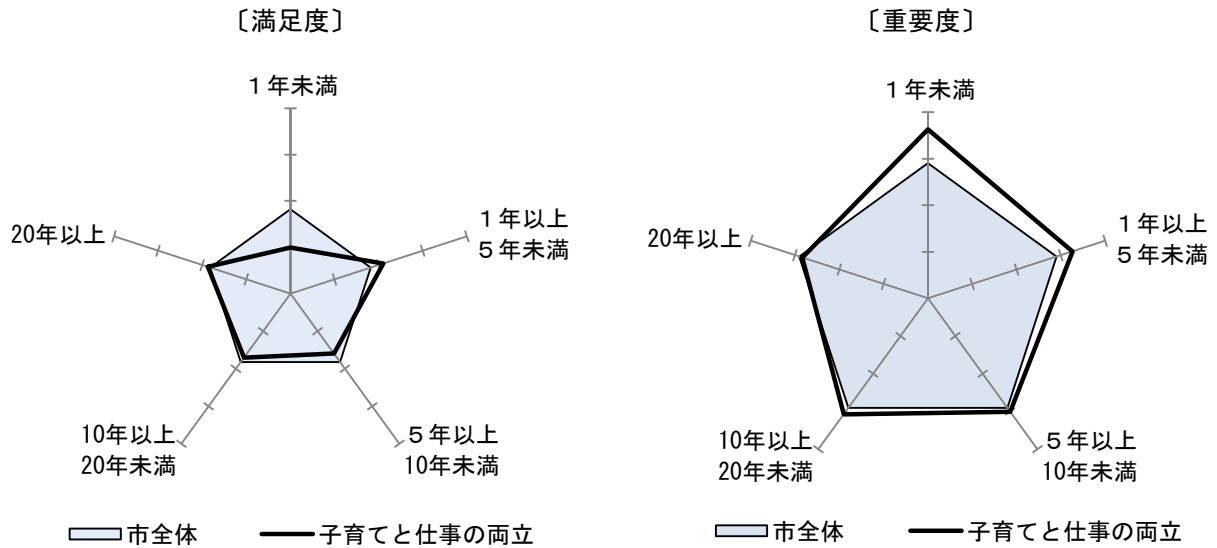
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川北・加古川西・志方地区などで市全体平均より高いが、いずれの地区も満足度は低い。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川・野口・平岡地区で市全体平均より高くなっている。



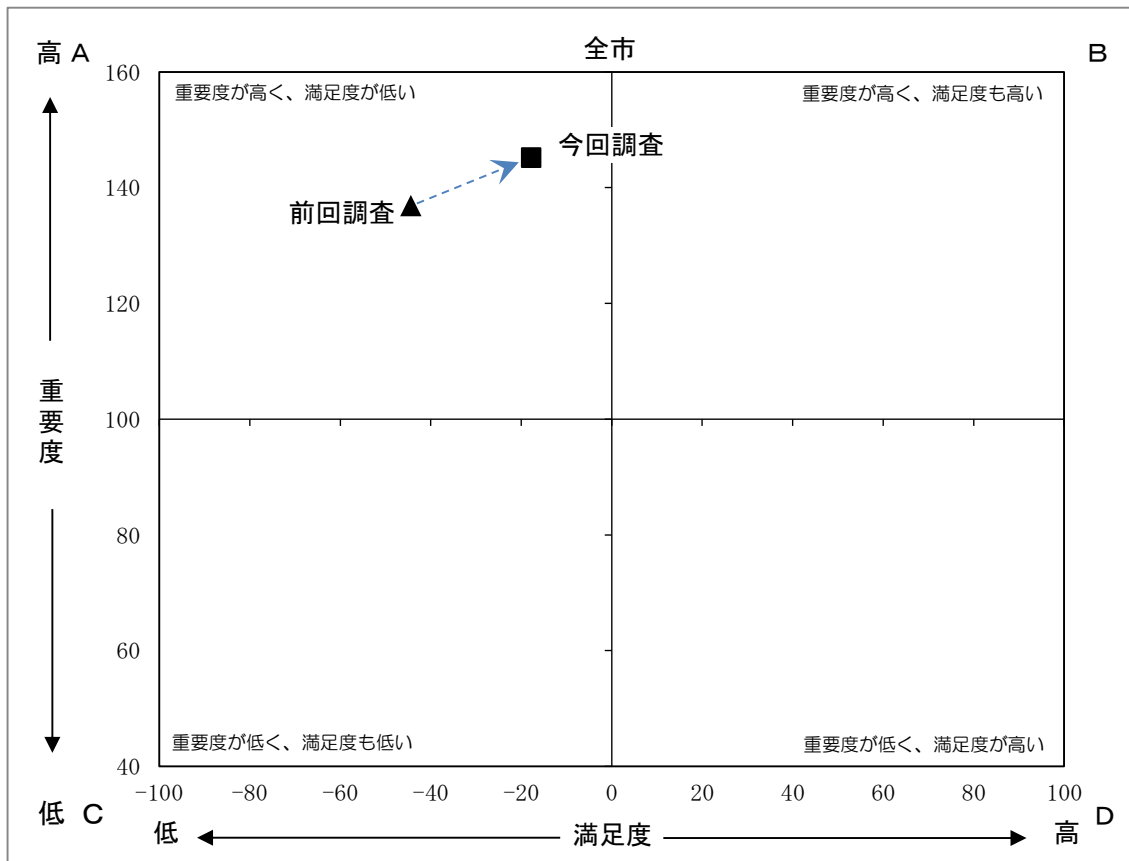
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”と“20年以上”で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“20年以上”以外で市全体平均より高く、“1年未満”が最も高くなっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

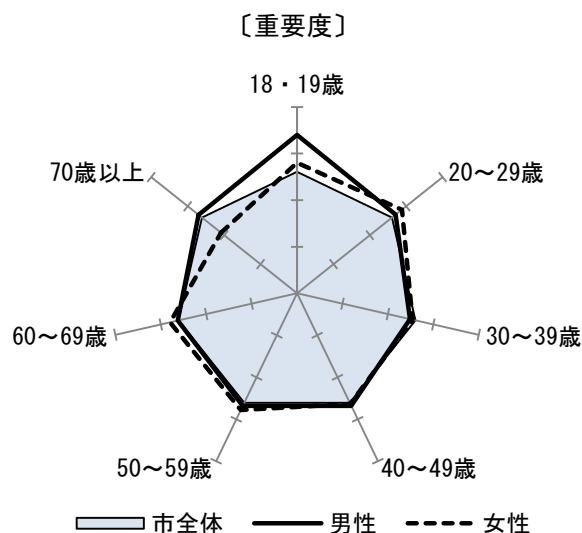
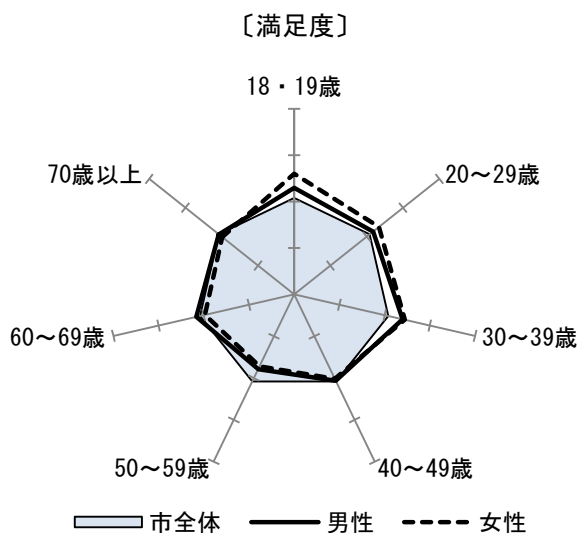


## [障がい者の福祉を充実する]

### (3) 障がい者に対する支援

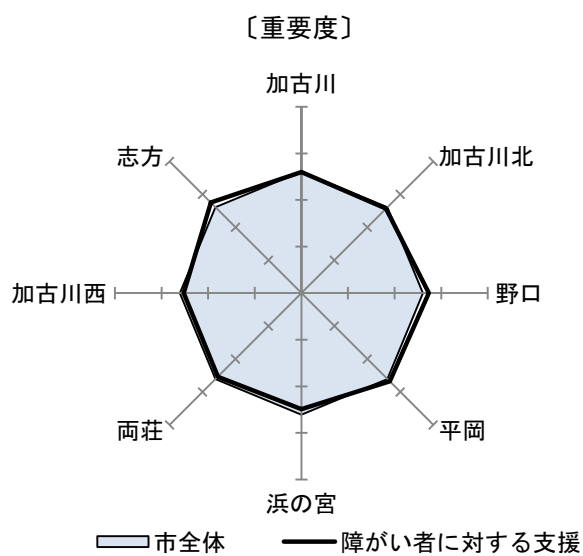
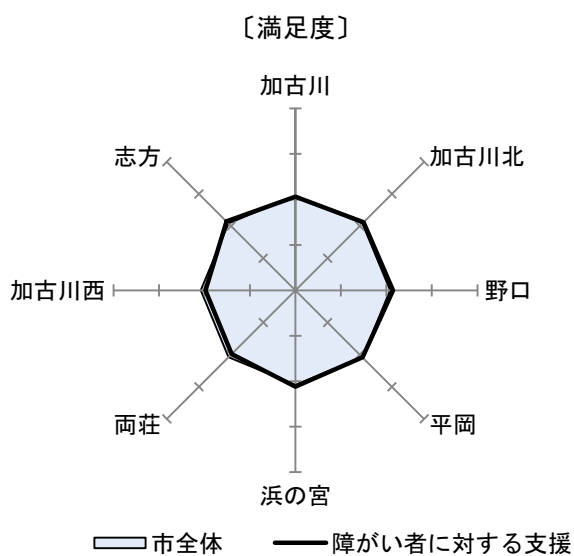
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳～30歳代は男女とも市全体平均より高く、男性より女性の方が高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の70歳以上が最も低く、30歳代の男女と女性の70歳以上以外の年代で市全体平均より高くなっている。



#### 《居住地区別》

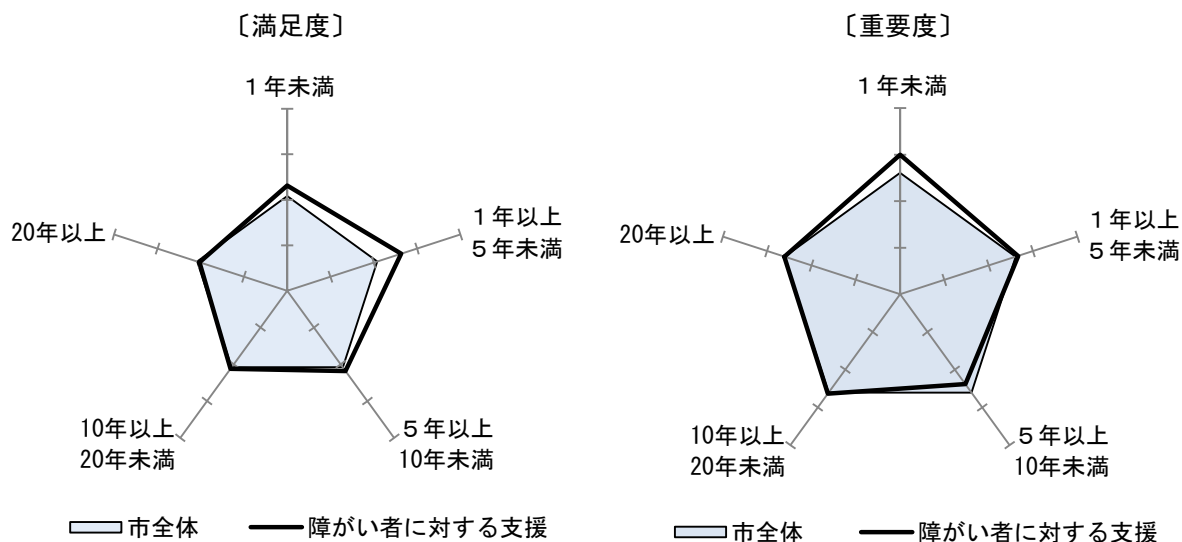
- 満足度を居住地区別で見ると、加古川北・野口・平岡・浜の宮・志方地区では市全体平均よりやや高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで野口地区となっている。





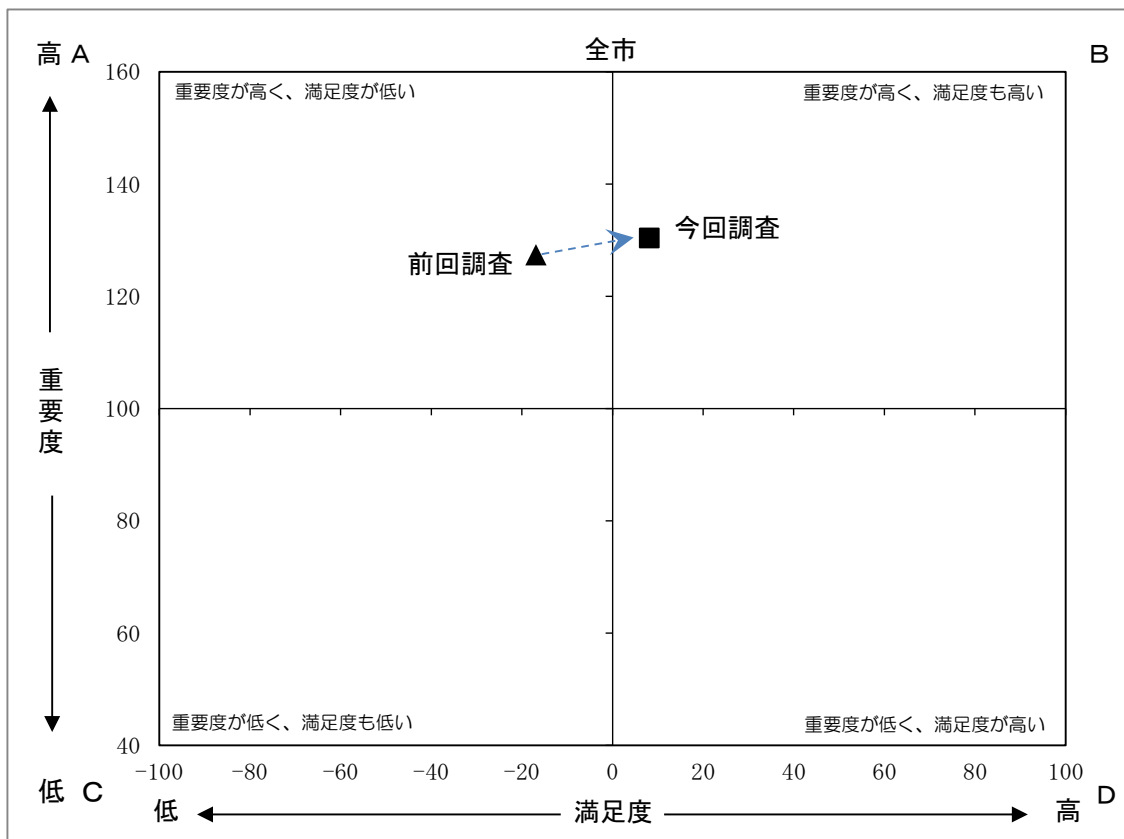
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、20年未満で市全体平均より高く、“1年以上5年未満”で最も高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、“5年以上10年未満”で最も低くなっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

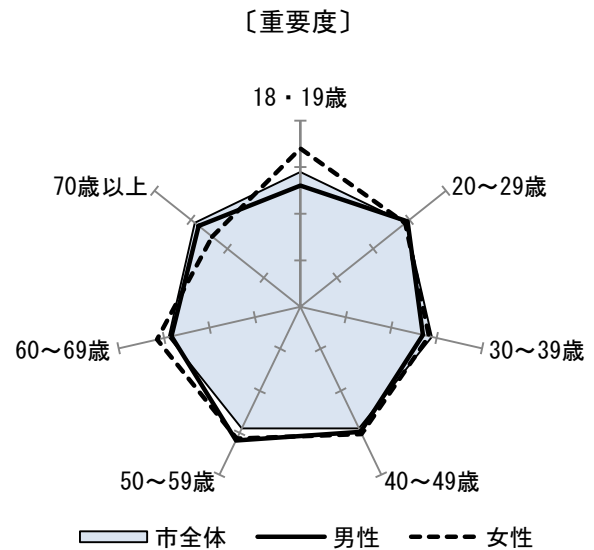
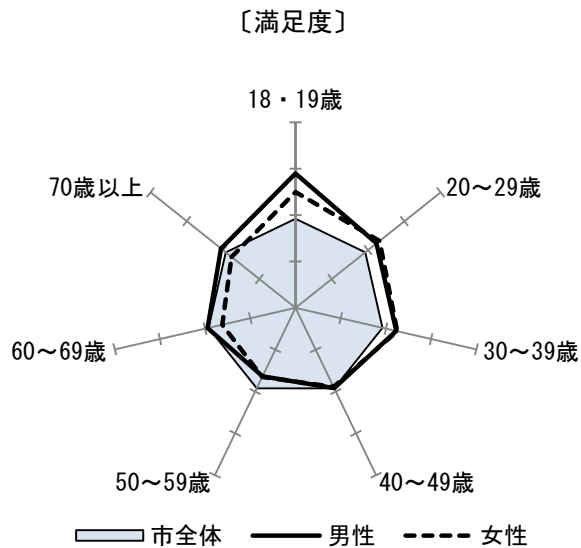


## 〔高齢者の福祉を充実する〕

### （４）高齢者に対する支援

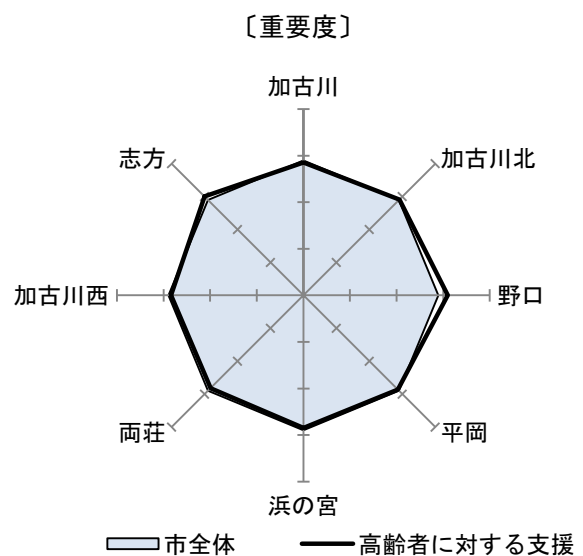
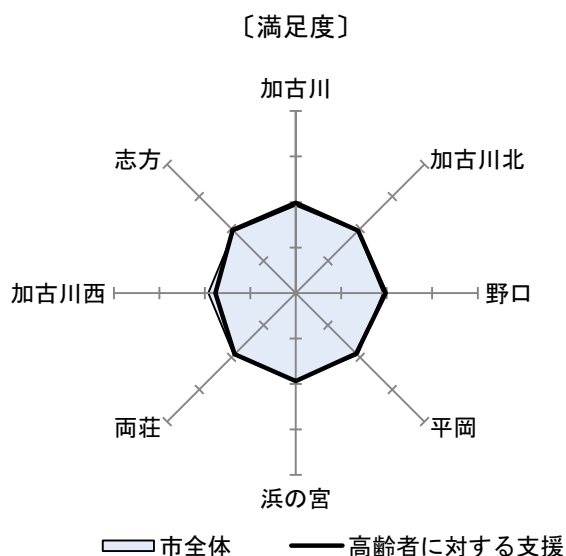
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳～30歳代は男女とも市全体平均より高く、なかでも男性の18・19歳で最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、40・50歳代では男女とも市全体平均より高くなっている。



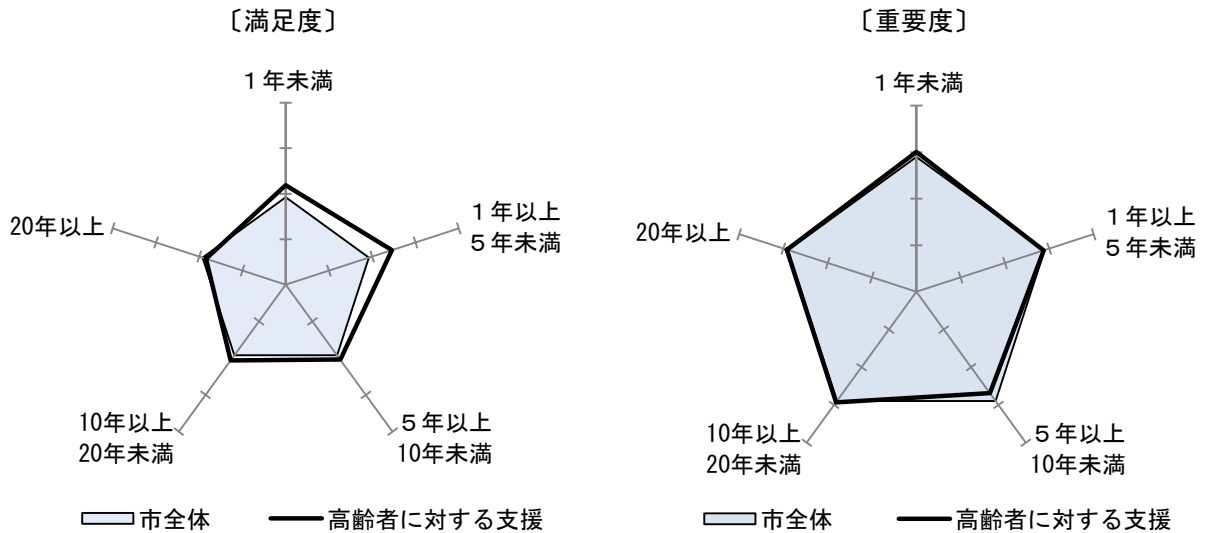
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川・加古川北・野口・浜の宮・志方地区では市全体平均より高いが、加古川西地区で最も低くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



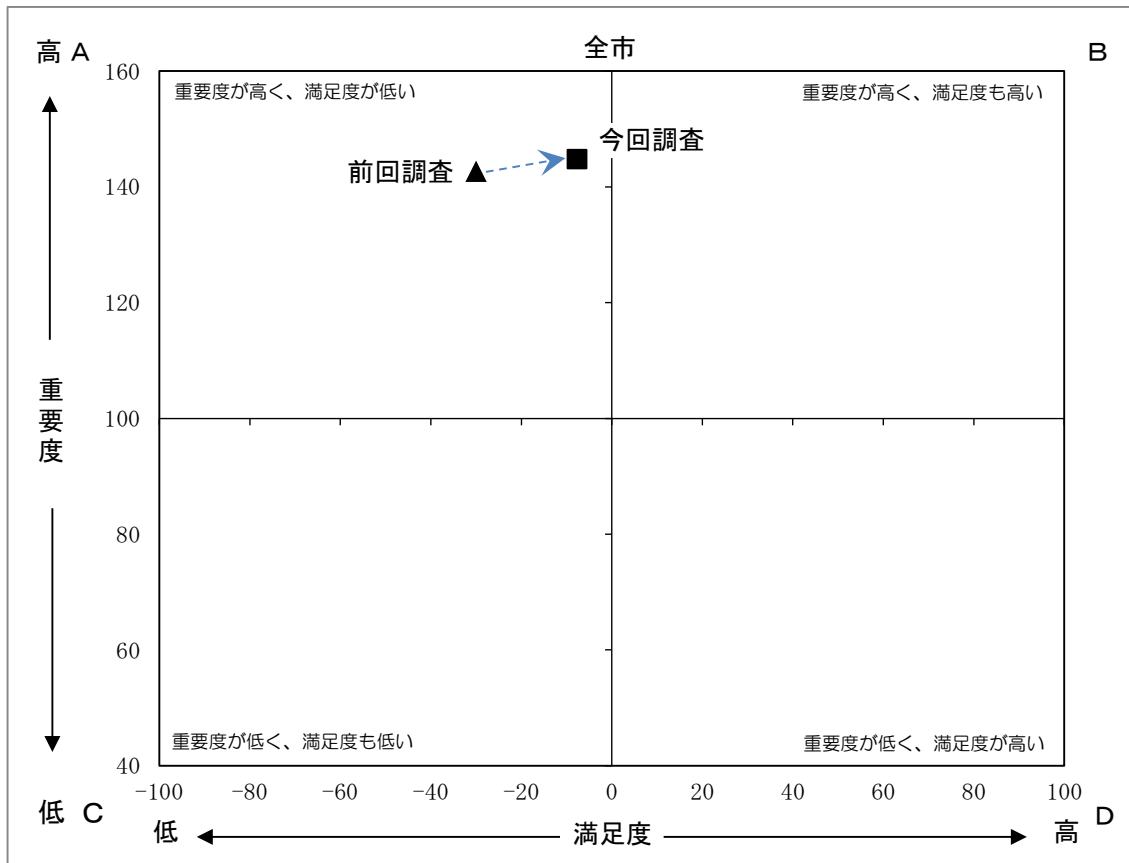
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、20年未満で市全体平均より高く、なかでも“1年以上5年未満”で最も高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”と“10年以上20年未満”、“20年以上”で市全体平均より高く、“1年未満”が最も高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、重要度は変わらないが、前回調査より満足度が高くなっている。

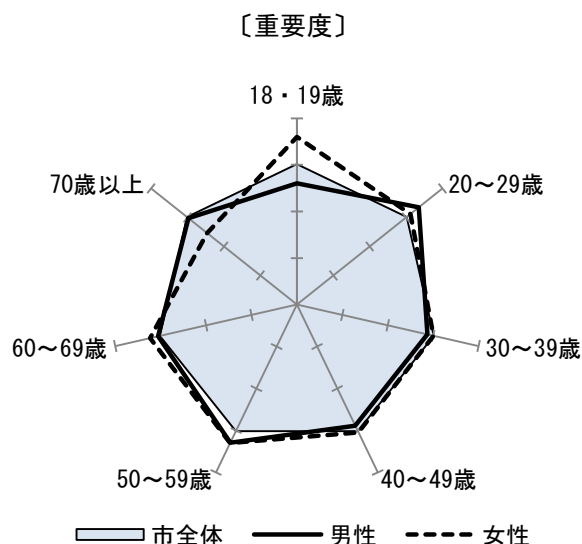
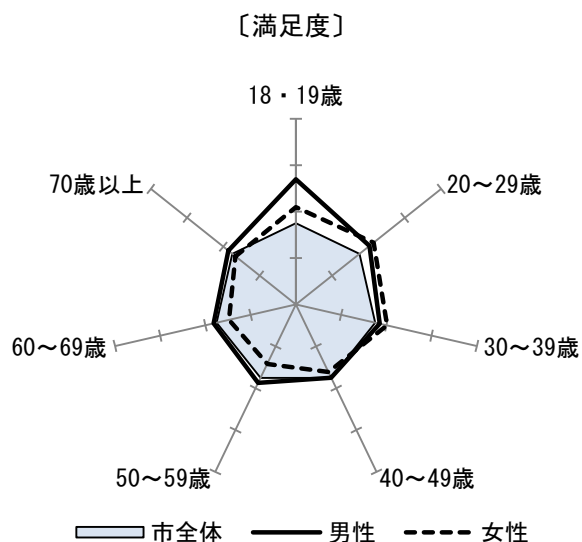


〔自立を支える社会保障制度を適正に運営する〕

(5) 介護保険など社会保障制度の適正な運営

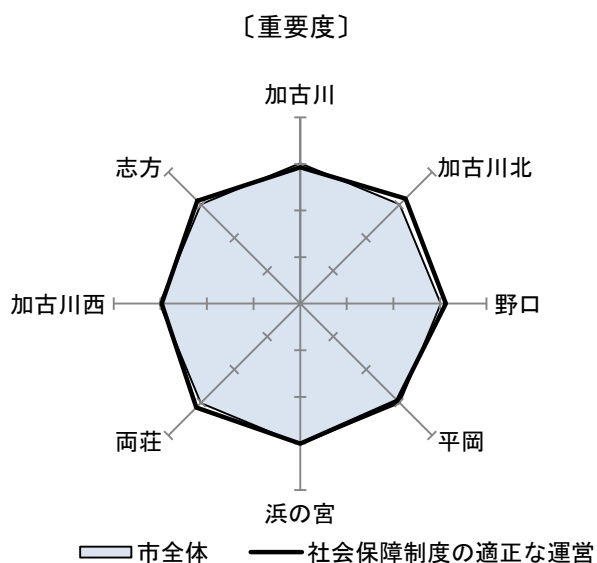
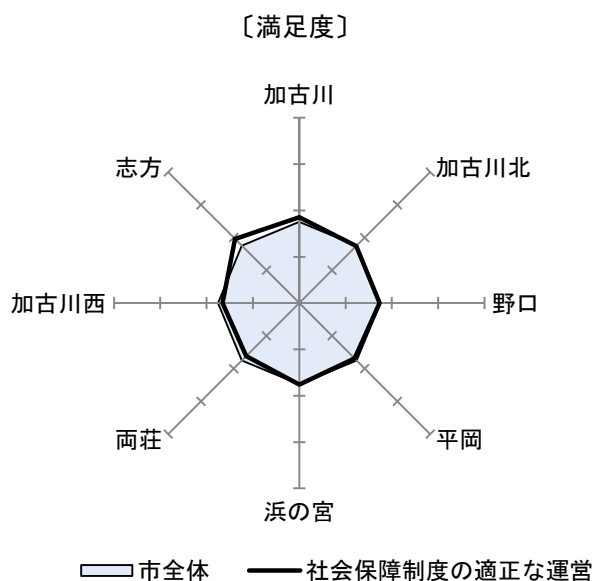
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳～30歳代は男女とも市全体平均より高く、なかでも男性の18・19歳で最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、20・50・60歳代で男女ともに市全体平均より高くなっている。



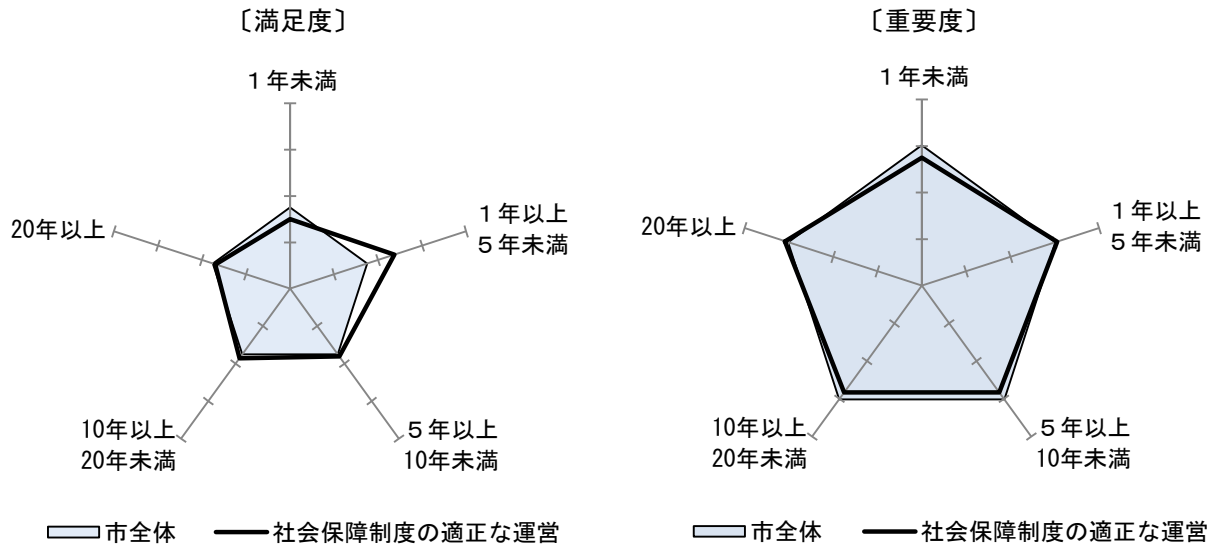
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川・浜の宮・志方地区では市全体平均より高いが、両荘地区で最も低くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川北・野口・両荘・志方地区で市全体平均より高くなっている。



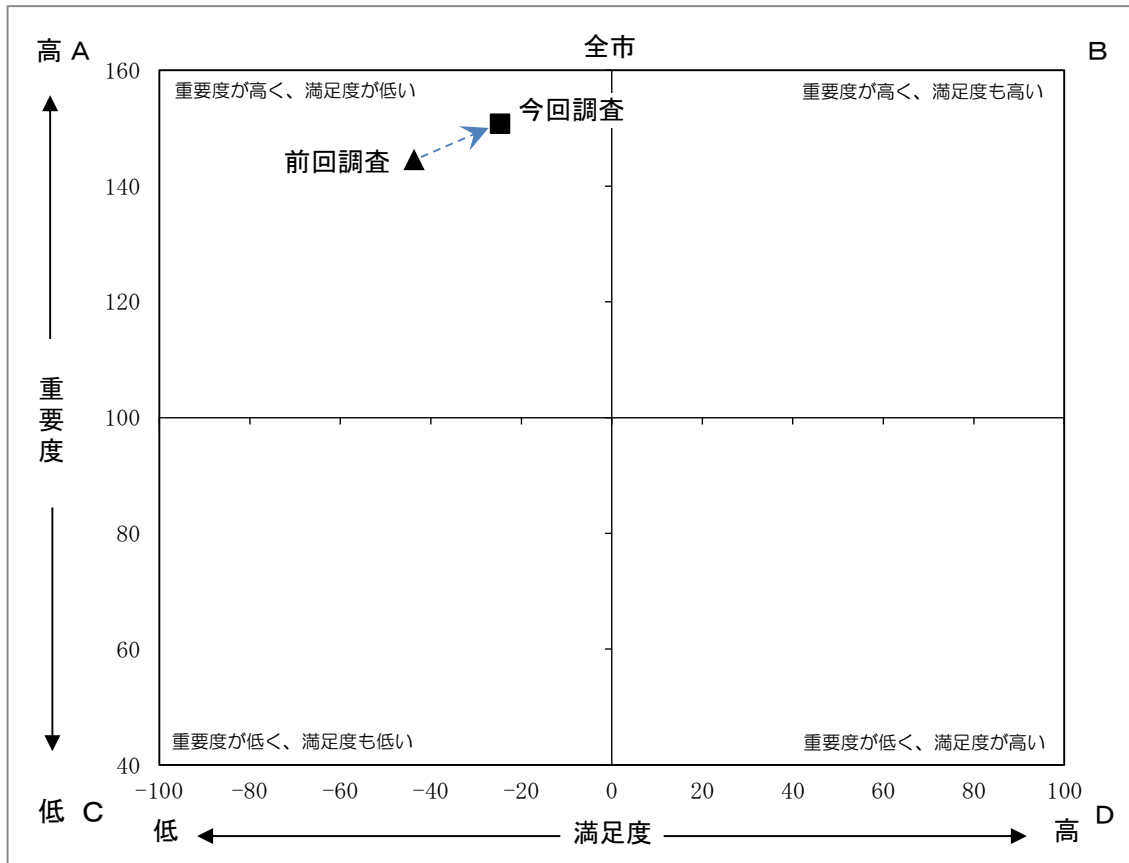
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”で最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”と“20年以上”で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



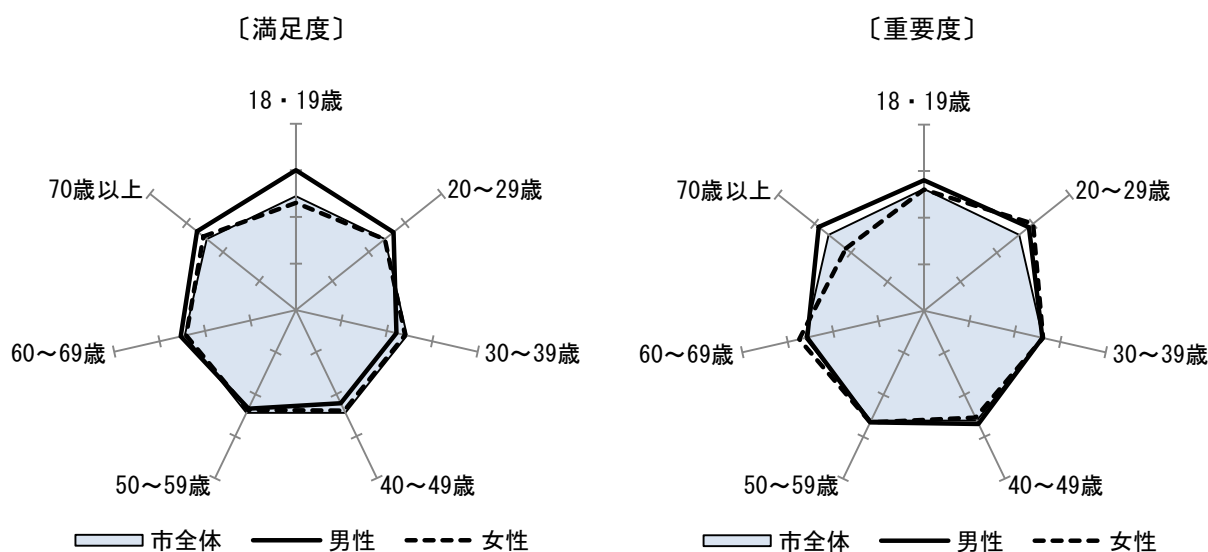
## 健康づくりや地域医療を充実する

〔健康管理を充実し、病気の予防を図る〕

### (6) 住民健診の充実や健康づくりの推進

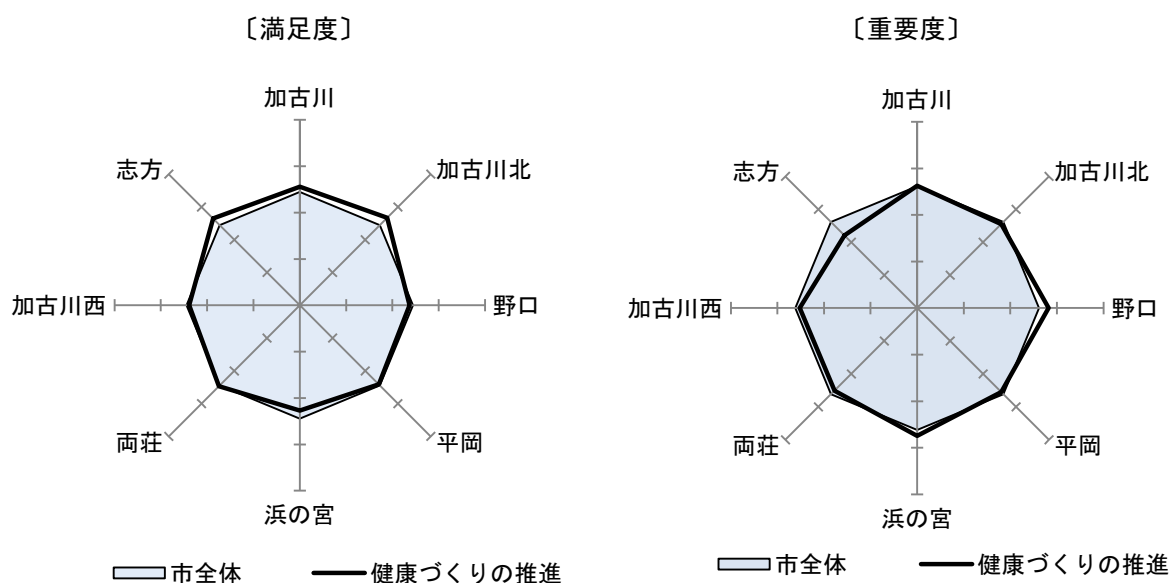
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の18・19歳～20歳代、60歳代以上で市全体平均より高く、女性は70歳以上のみ高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の20歳代が最も高く、20・50歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



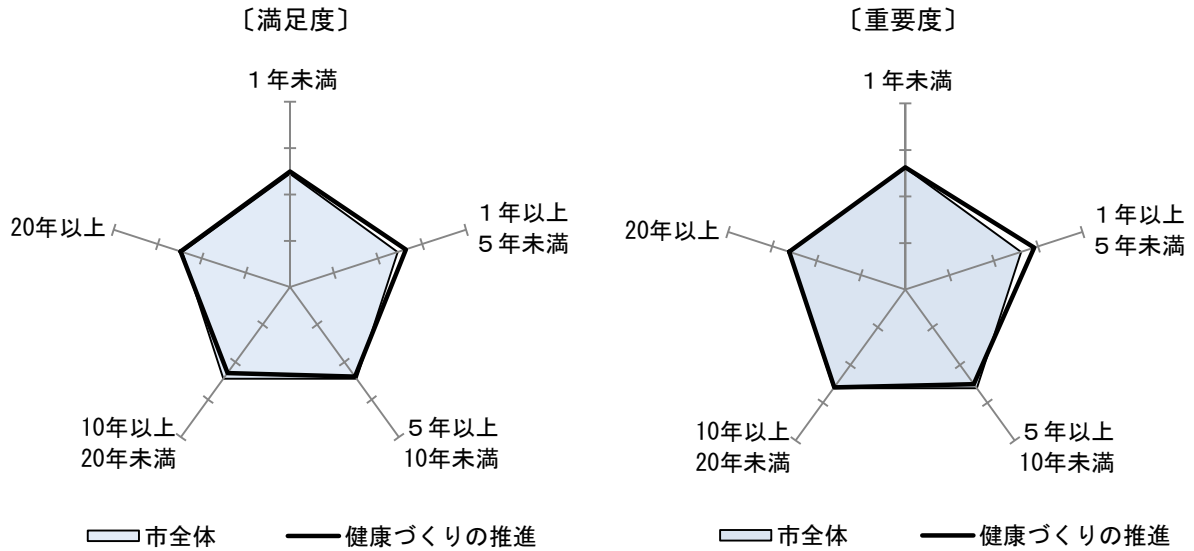
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川・加古川北・両荘・志方地区で市全体平均より高く、なかでも加古川北地区で最も高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。



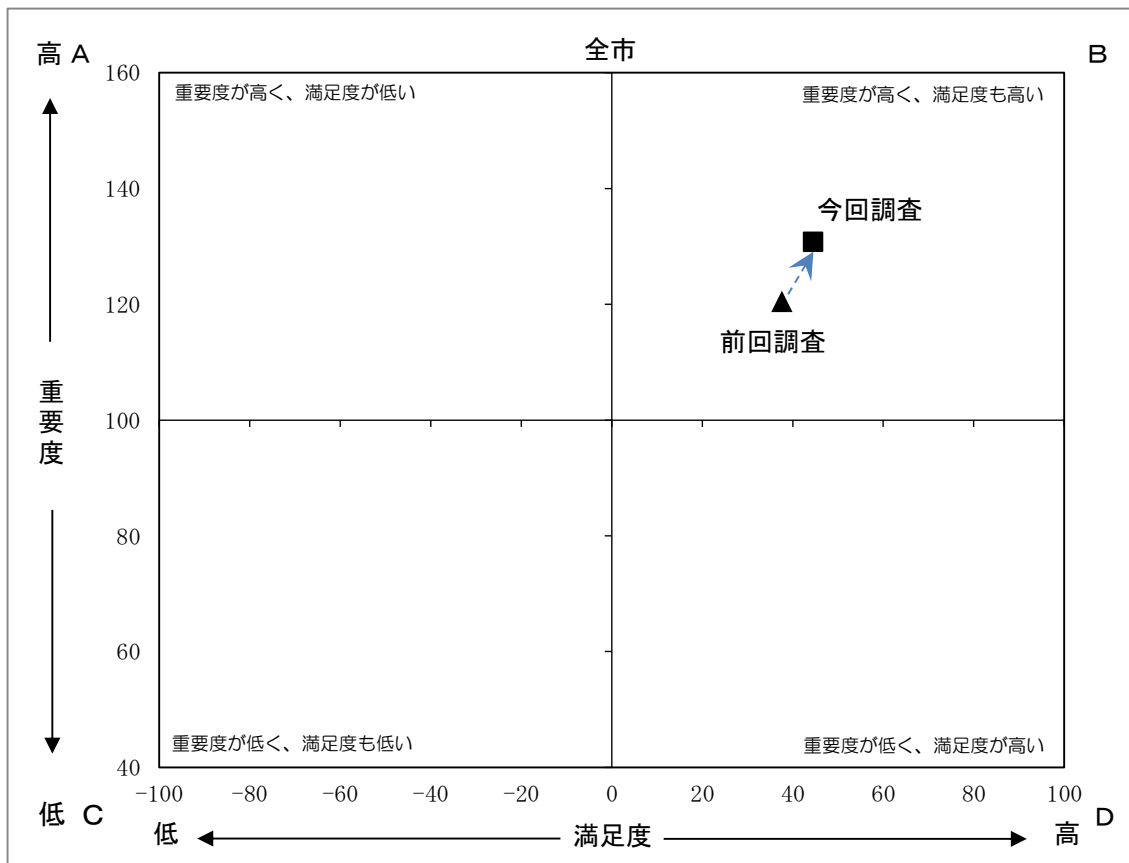
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”、“1年以上5年未満”、“20年以上”で市全体平均より高く、なかでも“1年以上5年未満”で最も高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

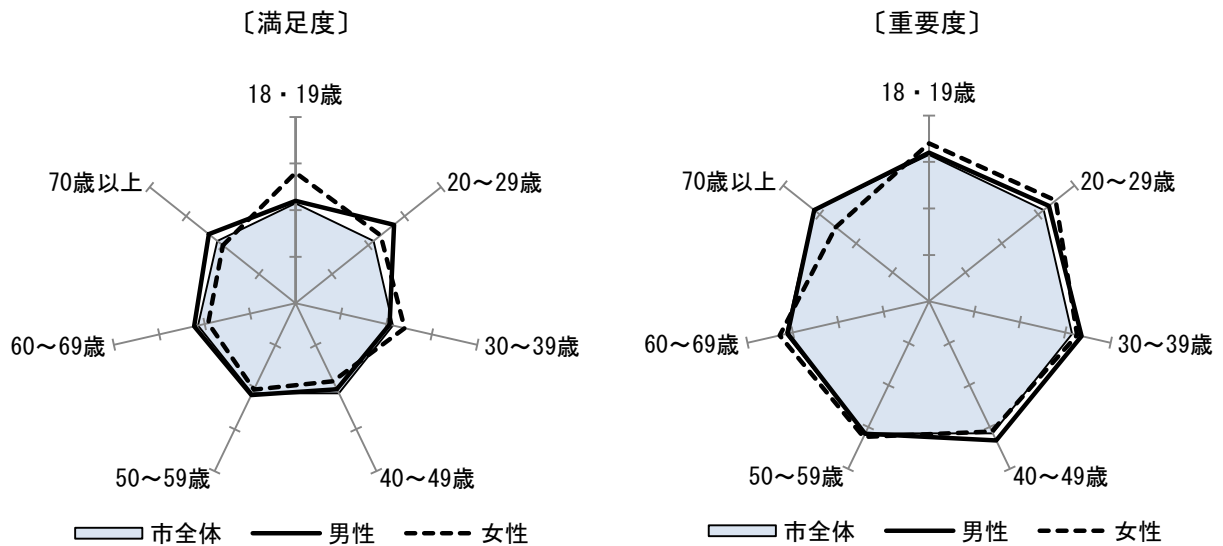


〔地域医療を充実する〕

(7) 安心できる医療体制

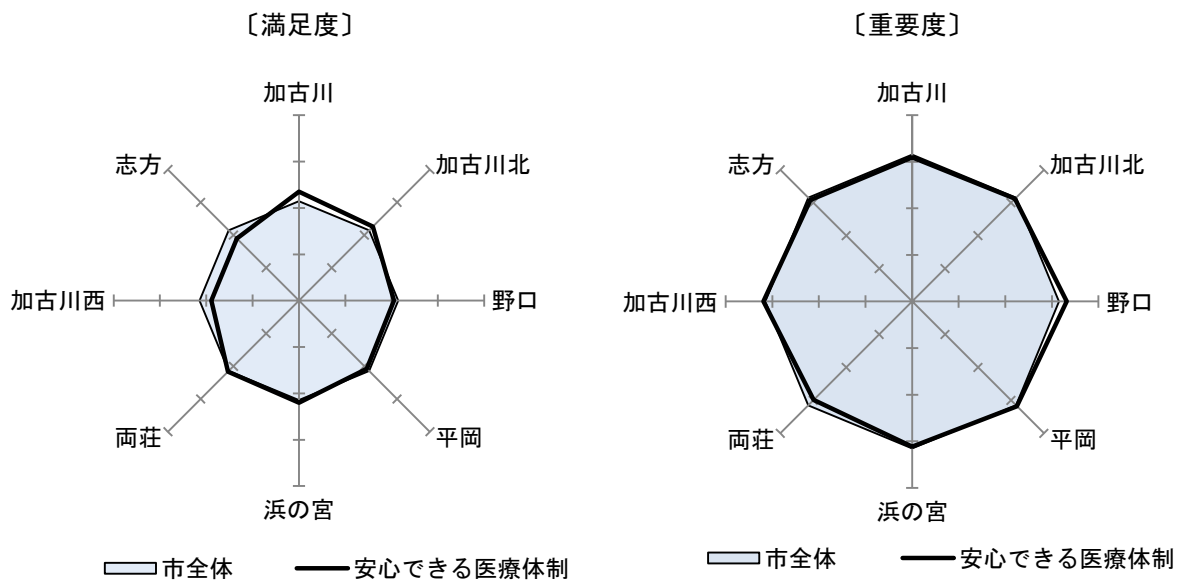
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性では18・19歳～20歳代・50歳代以上、女性では18・19歳～30歳代で市全体平均より高く、なかでも18・19歳と30歳代では女性の方が高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、18・19歳・20・30・50歳代は男女ともに市全体平均より高く、女性の70歳以上で最も低くなっている。



《居住地区別》

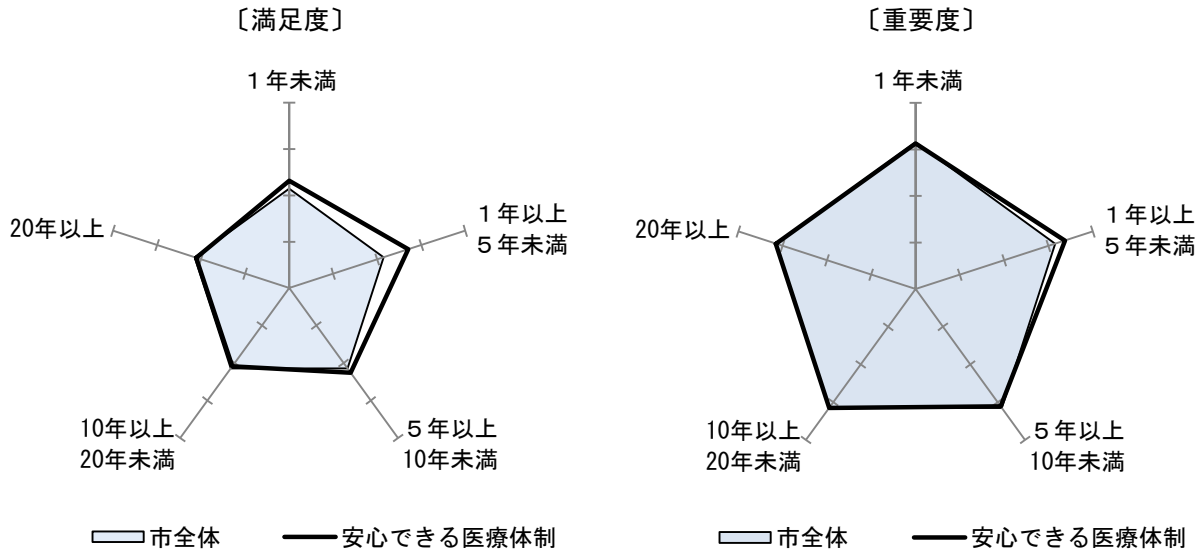
- 満足度を居住地区別で見ると、加古川・加古川北・浜の宮・両荘地区では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川西地区となっている。





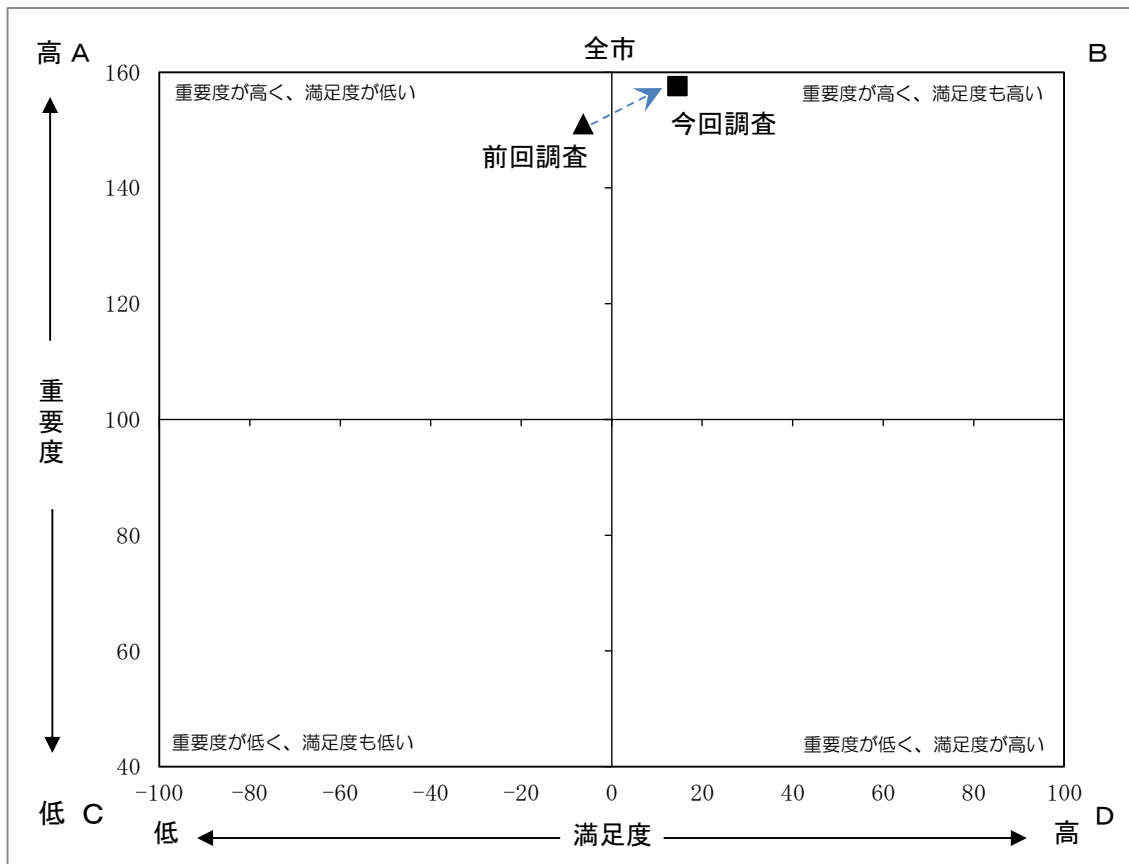
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、10年未満までの年代で市全体平均より高く、なかでも“1年以上5年未満”が最も高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高くなっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



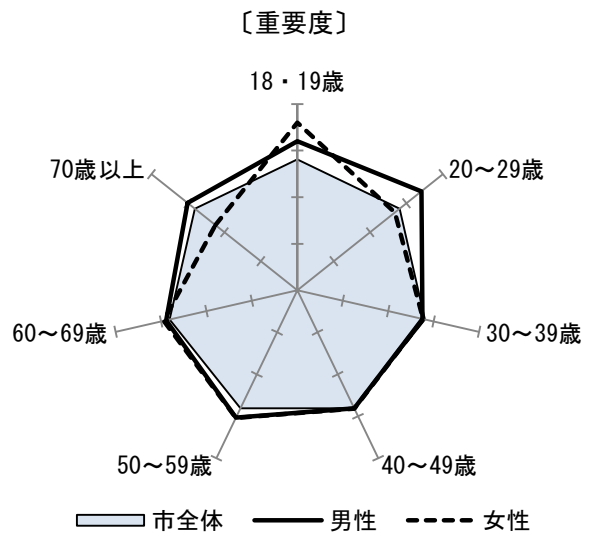
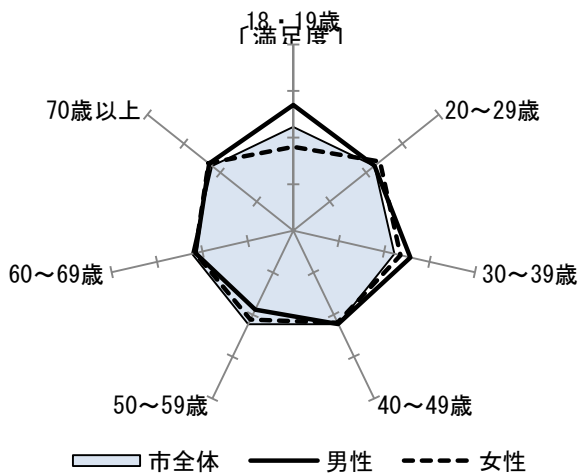
**市民生活の安全・安定を確保する**

〔災害・非常事態に対応する体制を充実する〕

(8) 地域の防災体制

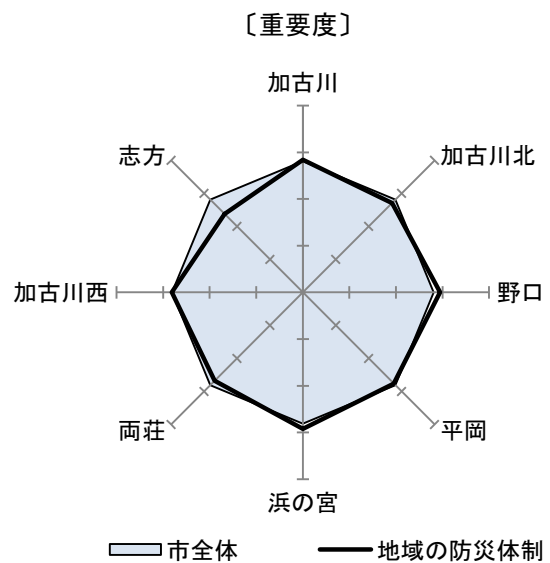
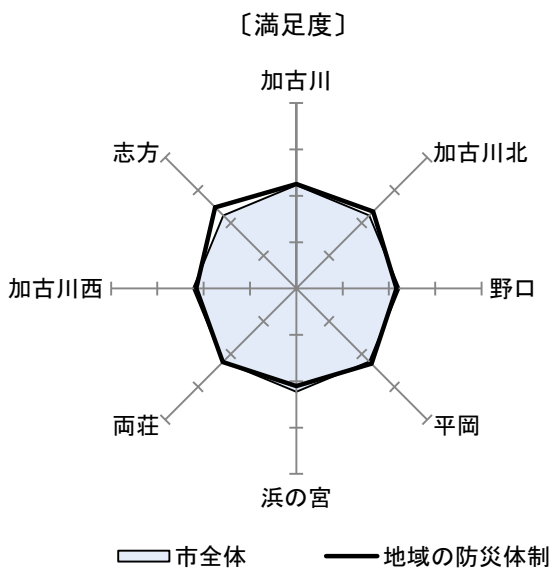
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、20・30歳代・70歳以上では男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性では18・19歳、男性では20歳代で最も高く、18・19歳と40～60歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



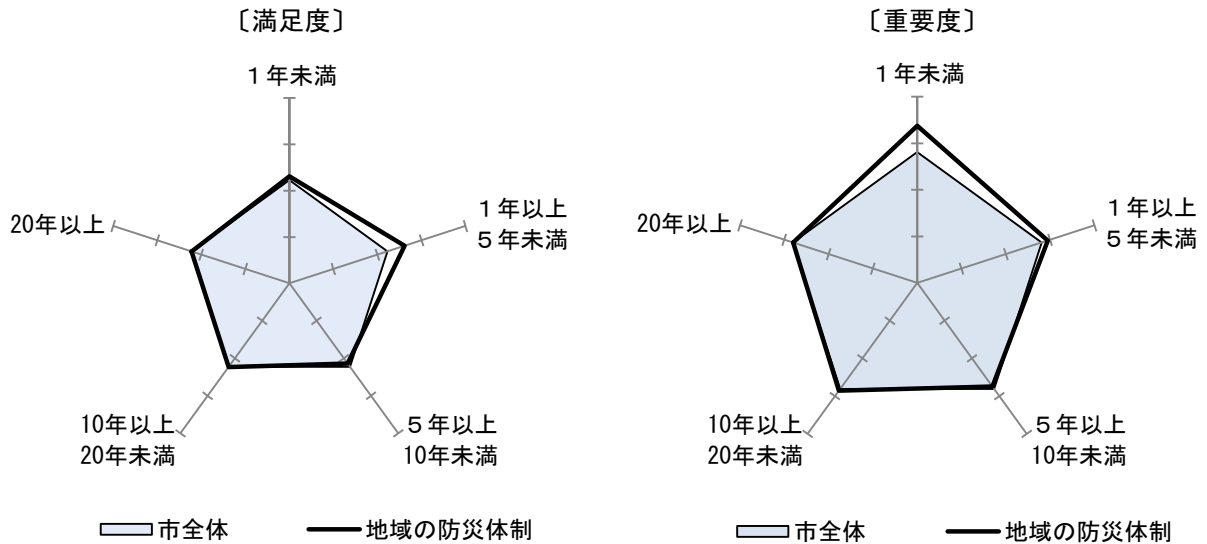
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、加古川・加古川北・平岡・両荘・志方地区で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。



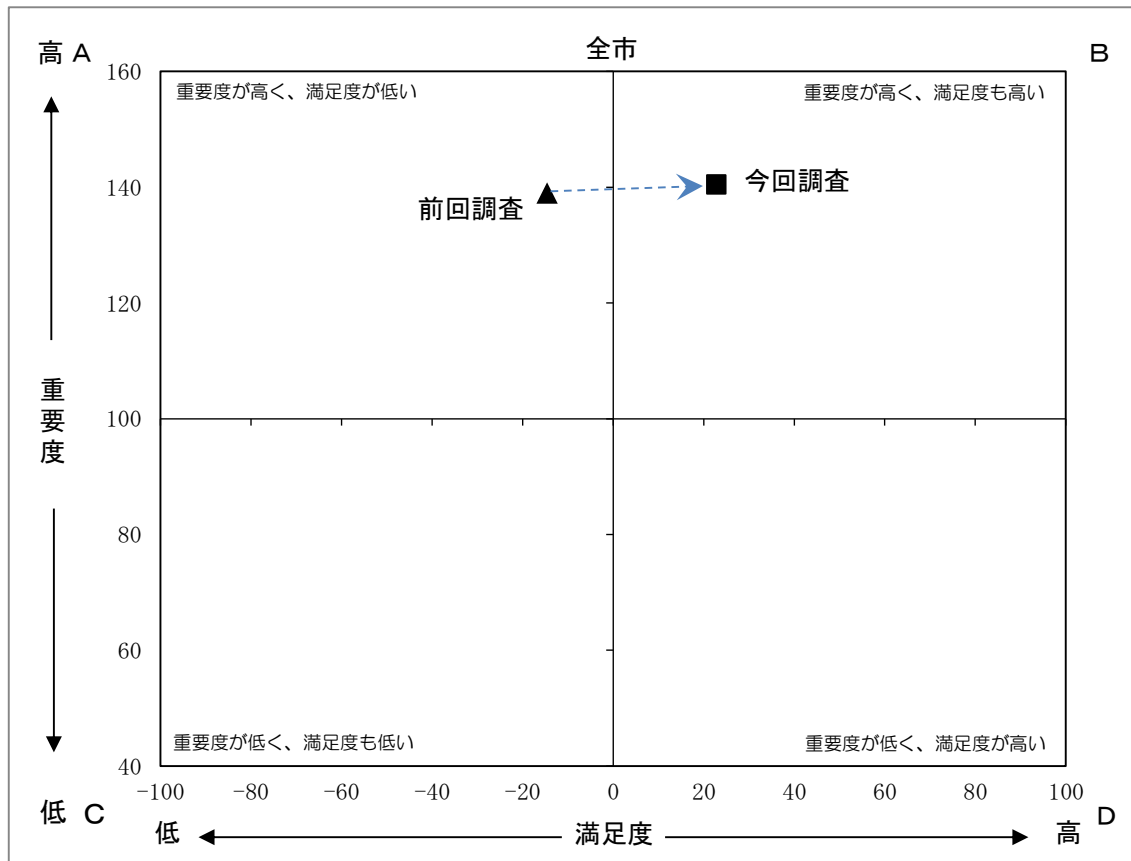
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年未満”、“1年以上5年未満”、“10年以上20年未満”では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、重要度は変わらないが、前回調査より満足度が高くなっている。

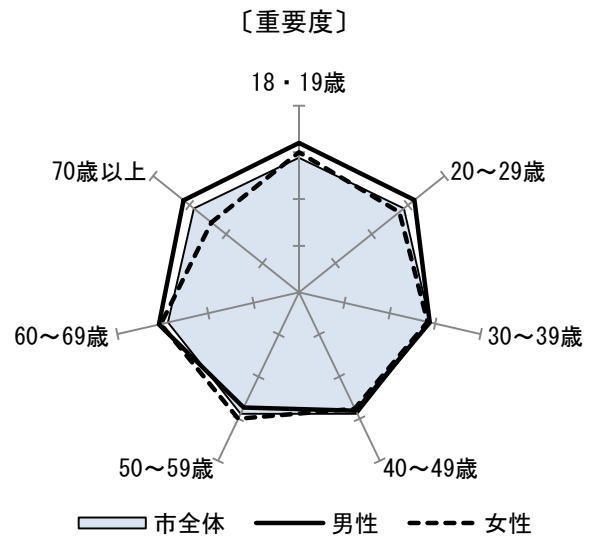
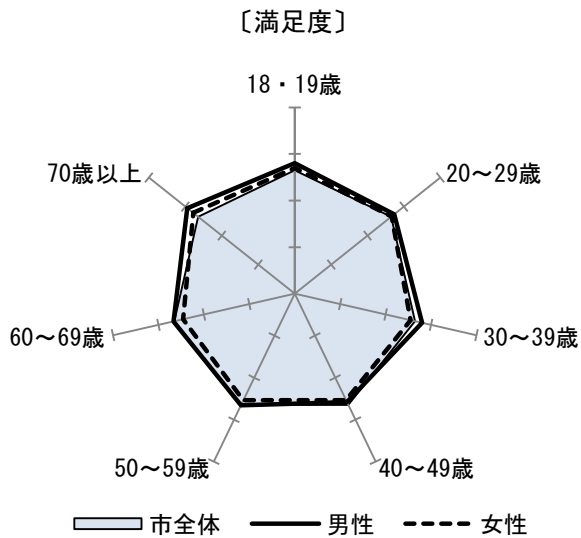


[消防・救急体制を充実する]

(9) 消防や救急・救命体制

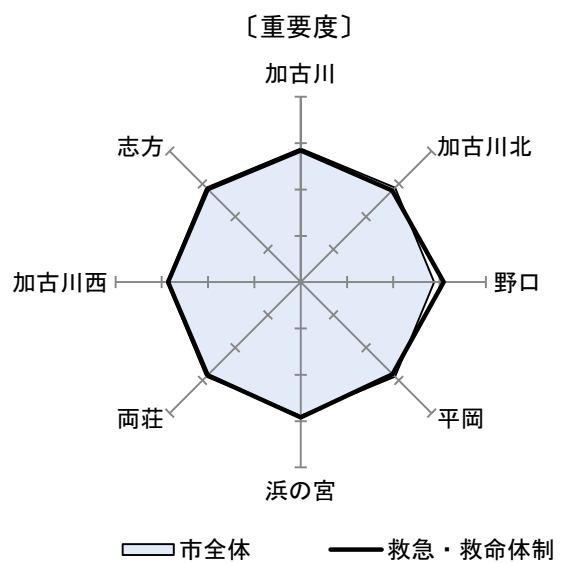
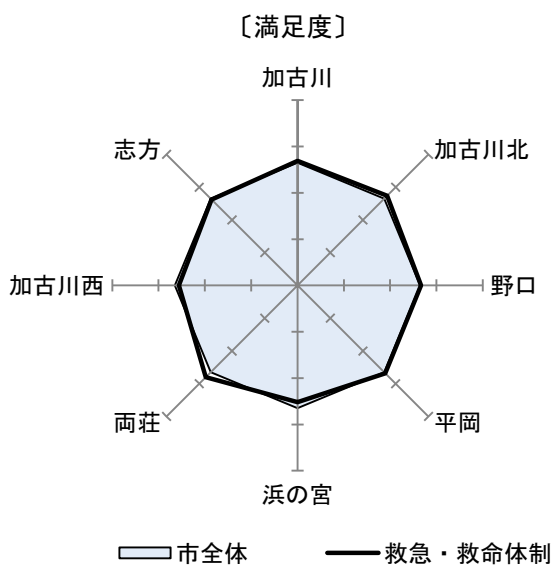
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳と20歳代・70歳代で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、18・19歳と60歳代で男女とも市全体平均より高く、女性の70歳以上が最も低くなっている。



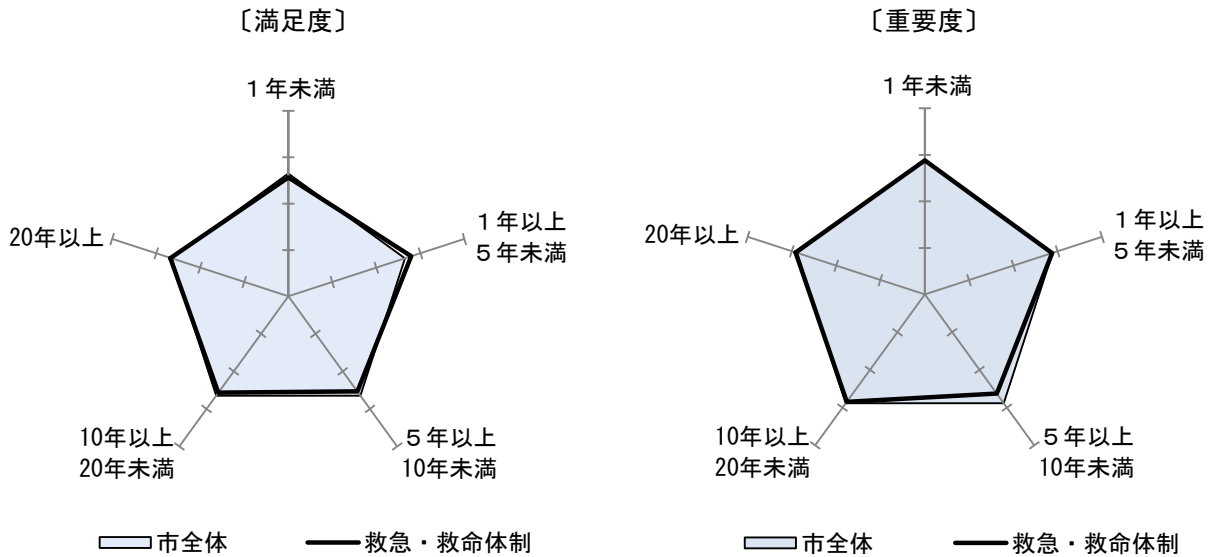
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、いずれの地区も満足度は高い。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。



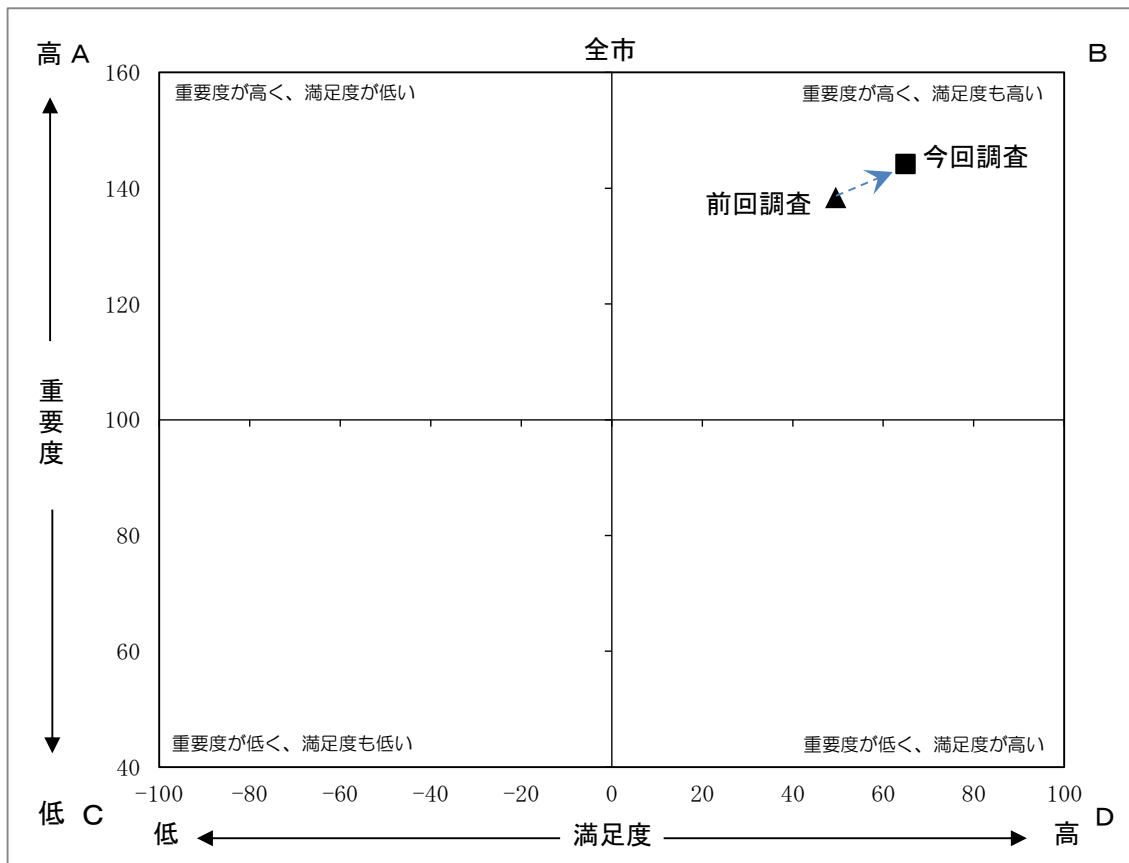
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”と“20年以上”で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“20年以上”が最も高く、それ以外は市全体平均より低くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

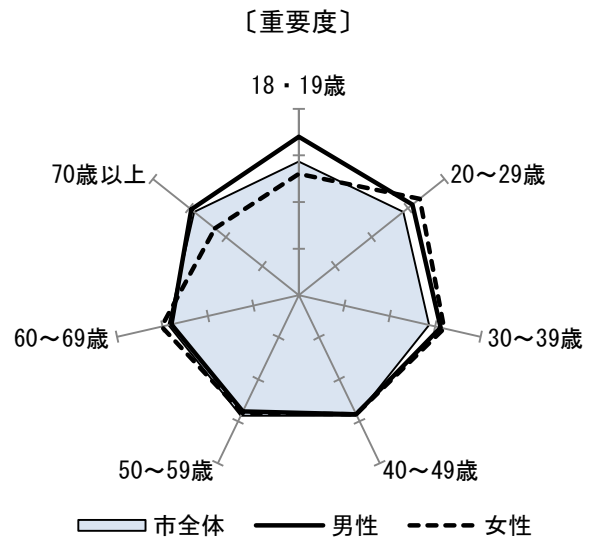
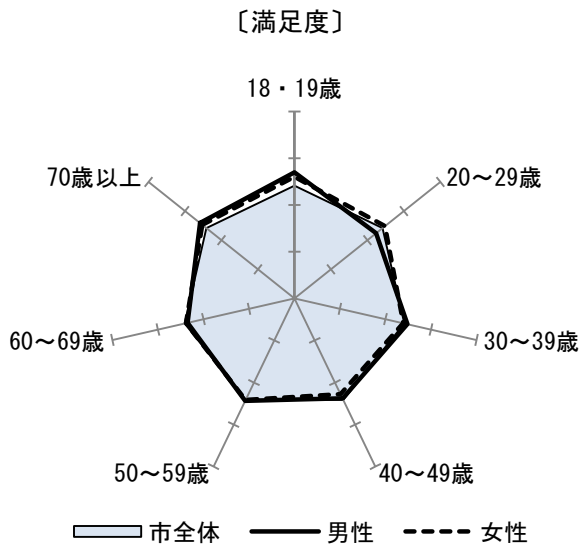


〔防犯・交通安全対策を推進する〕

(10) 子どもの見守りやパトロールなどの安全対策

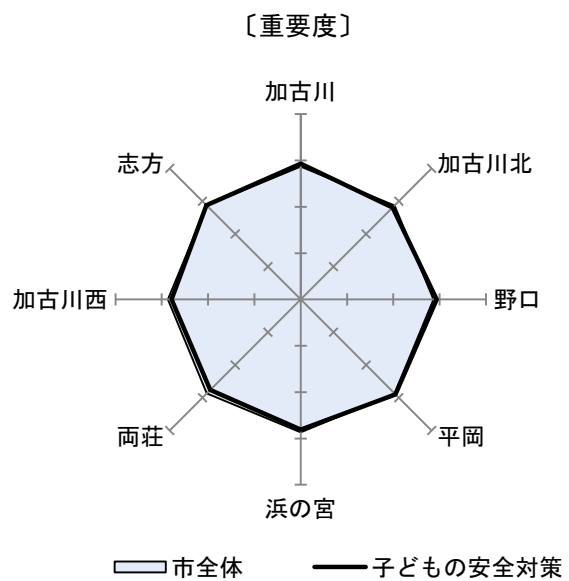
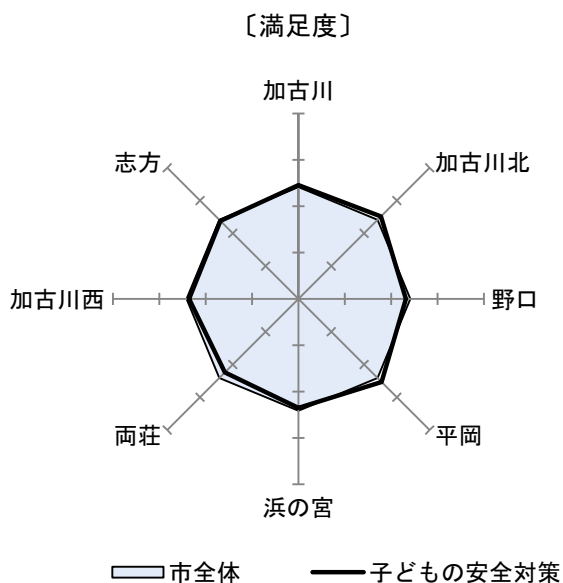
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳と70歳以上では男女とも市全体平均より高く、女性より男性の方が高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、20・30歳代では男女とも市全体平均より高くなっている。



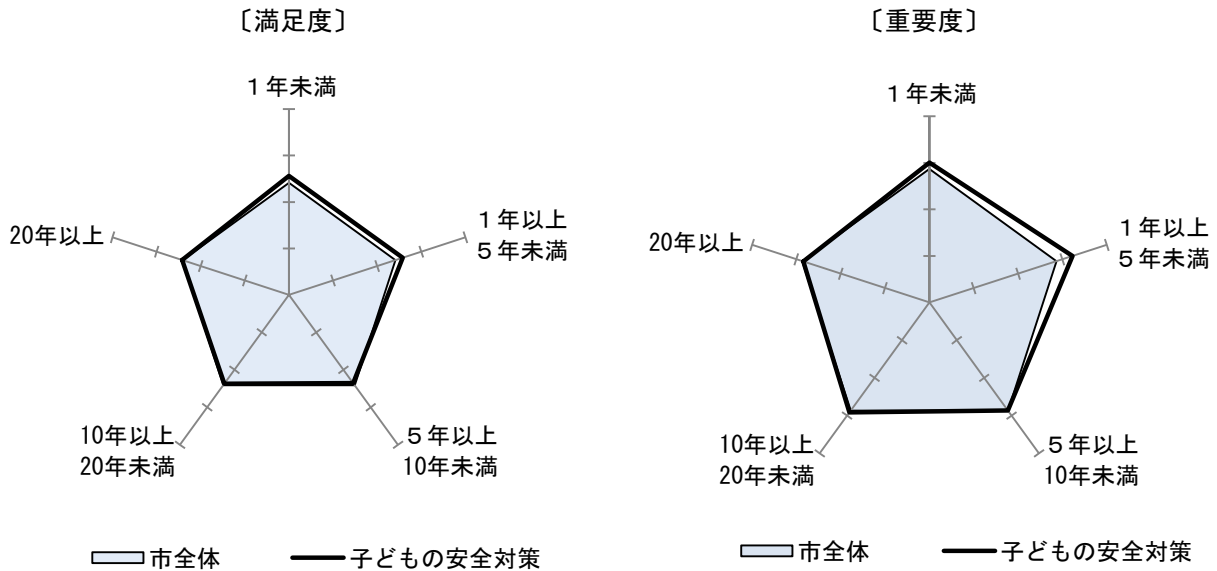
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川・加古川北・平岡・浜の宮地区では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。



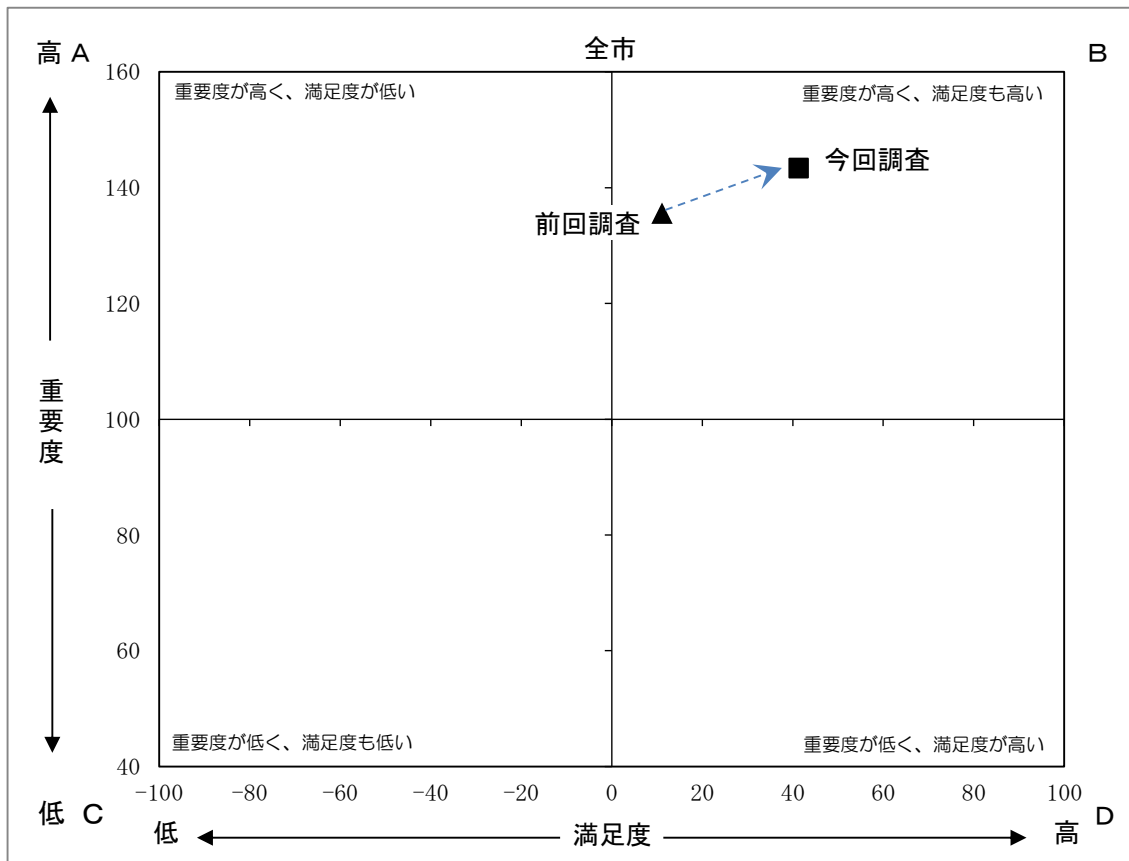
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年未満”と“1年以上5年未満”、“20年以上”は市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“1年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

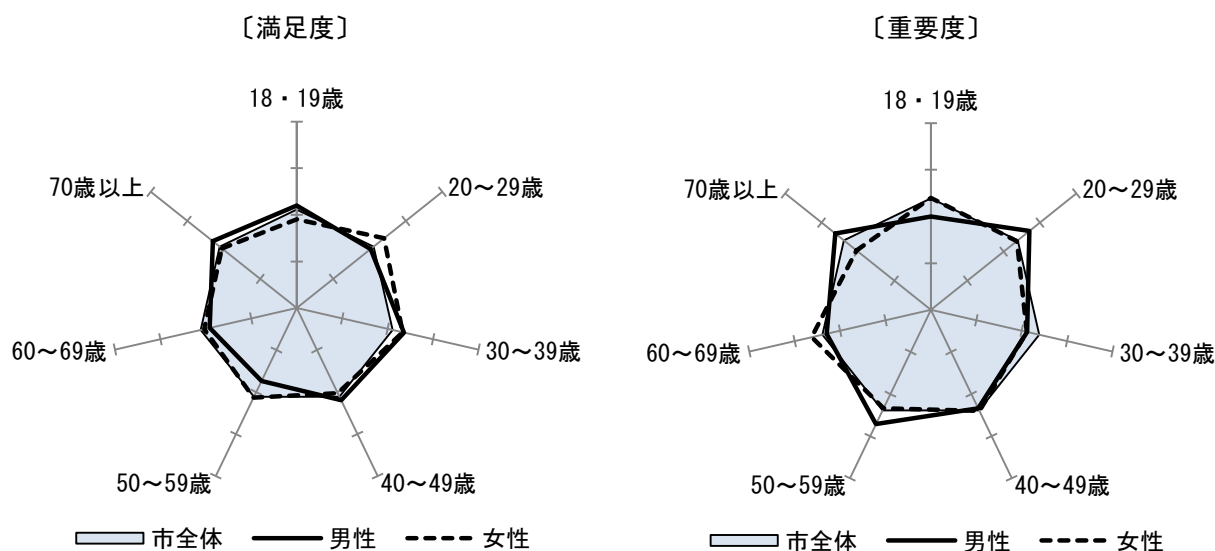


〔消費生活等の安全・向上を図る〕

(11) 悪質商法の相談や環境に配慮した消費行動への啓発

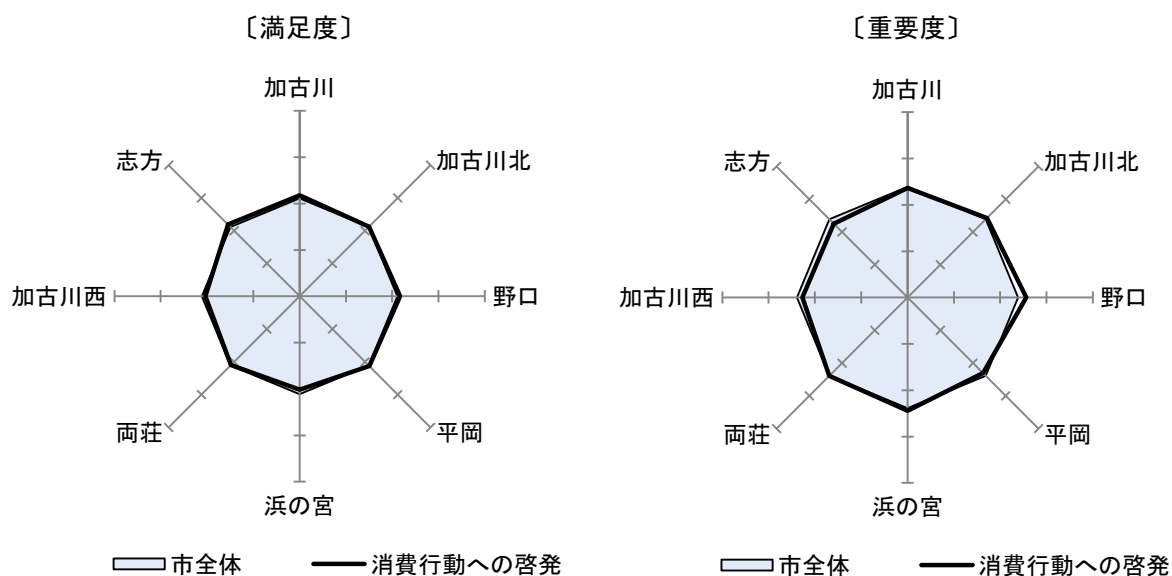
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の20歳代が最も高く、30歳代は男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の20・50歳代、70歳以上で高く、女性では60歳代で最も高くなっている。



《居住地区別》

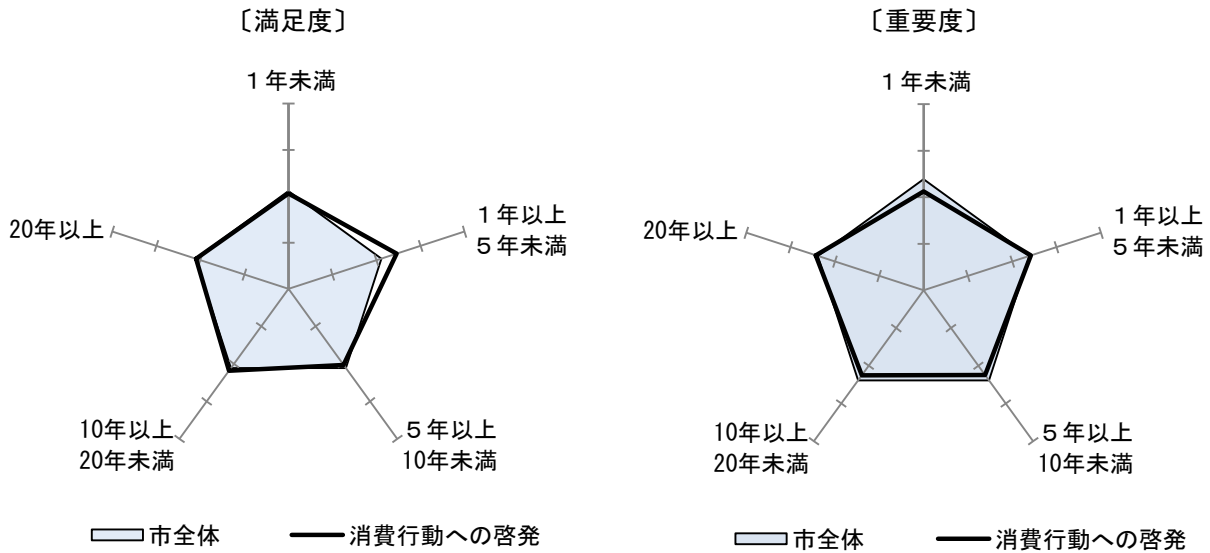
- 満足度を居住地区別で見ると、浜の宮・両荘・加古川西地区では、市全体平均より低くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。





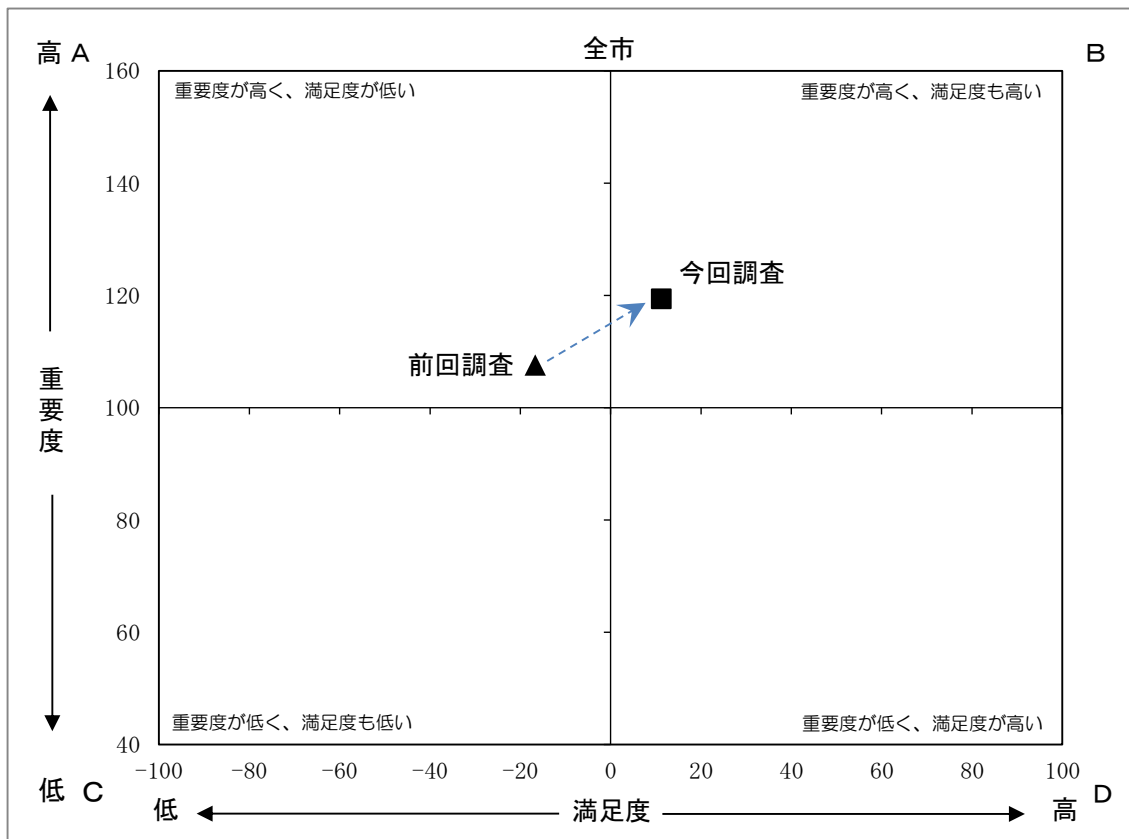
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”と“10年以上20年未満”では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“20年以上”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

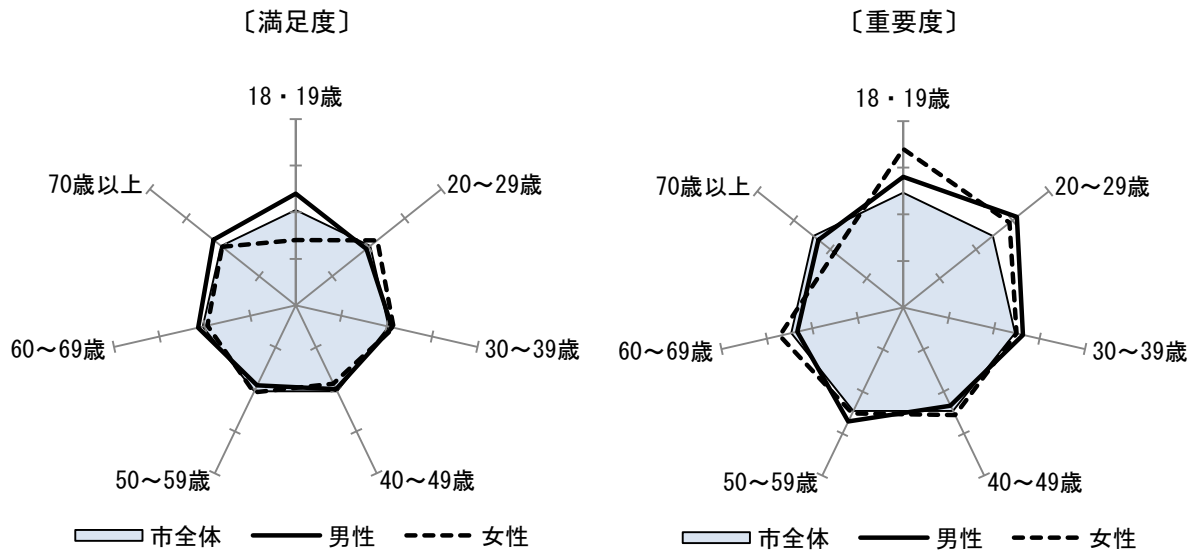


〔勤労者福祉を充実する〕

(12) 勤労者の福利厚生や労働相談などの勤労支援

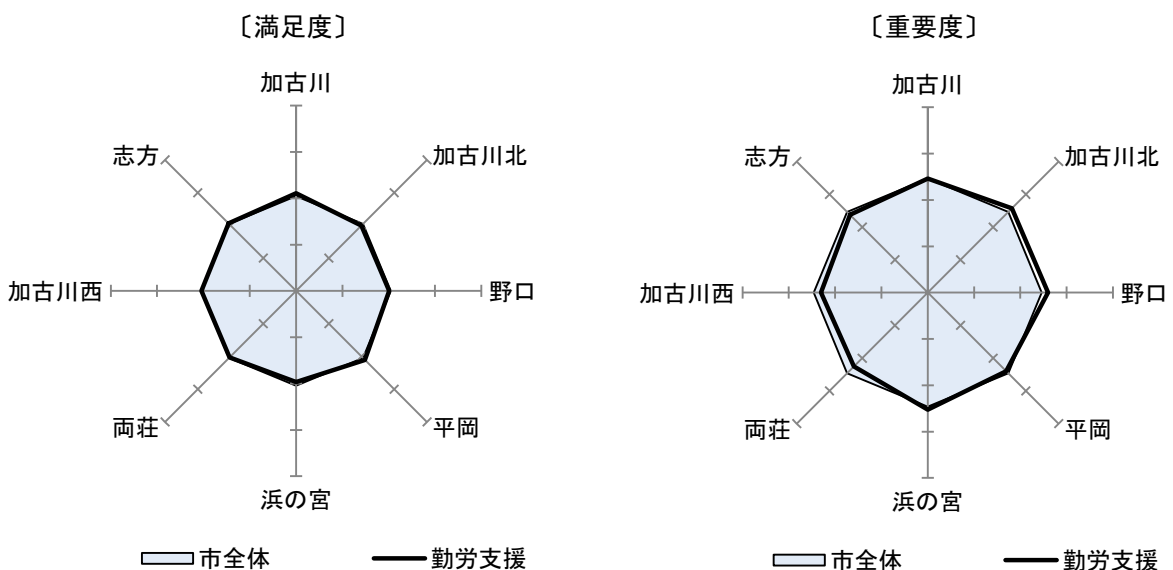
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の18・19歳で最も高いが、女性の18・19歳で最も低く、差が大きくなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳、20・30・50歳代で市全体平均より高く、女性の70歳以上で最も低くなっている。



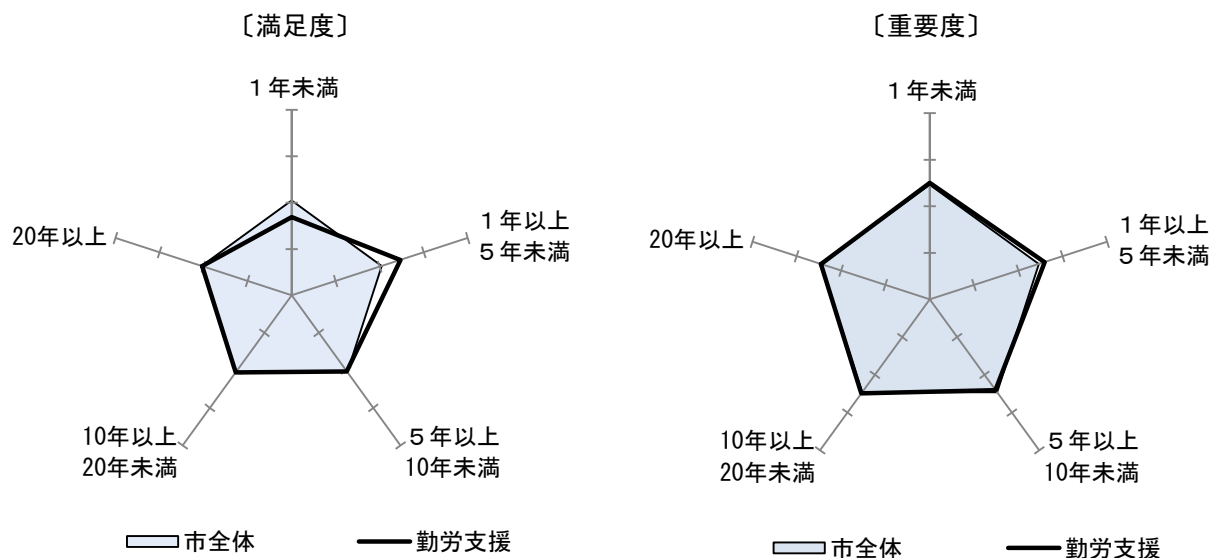
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川・平岡・志方地区では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。



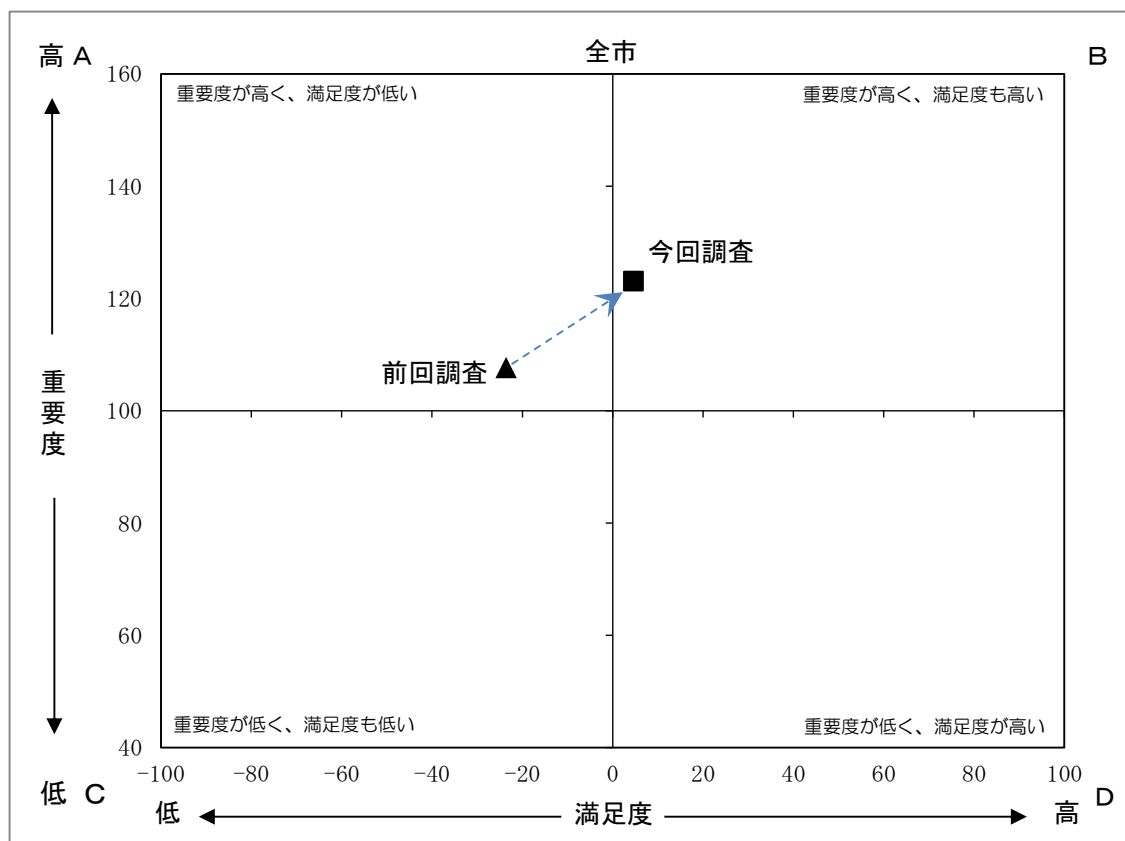
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”で最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“1年未満”となっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

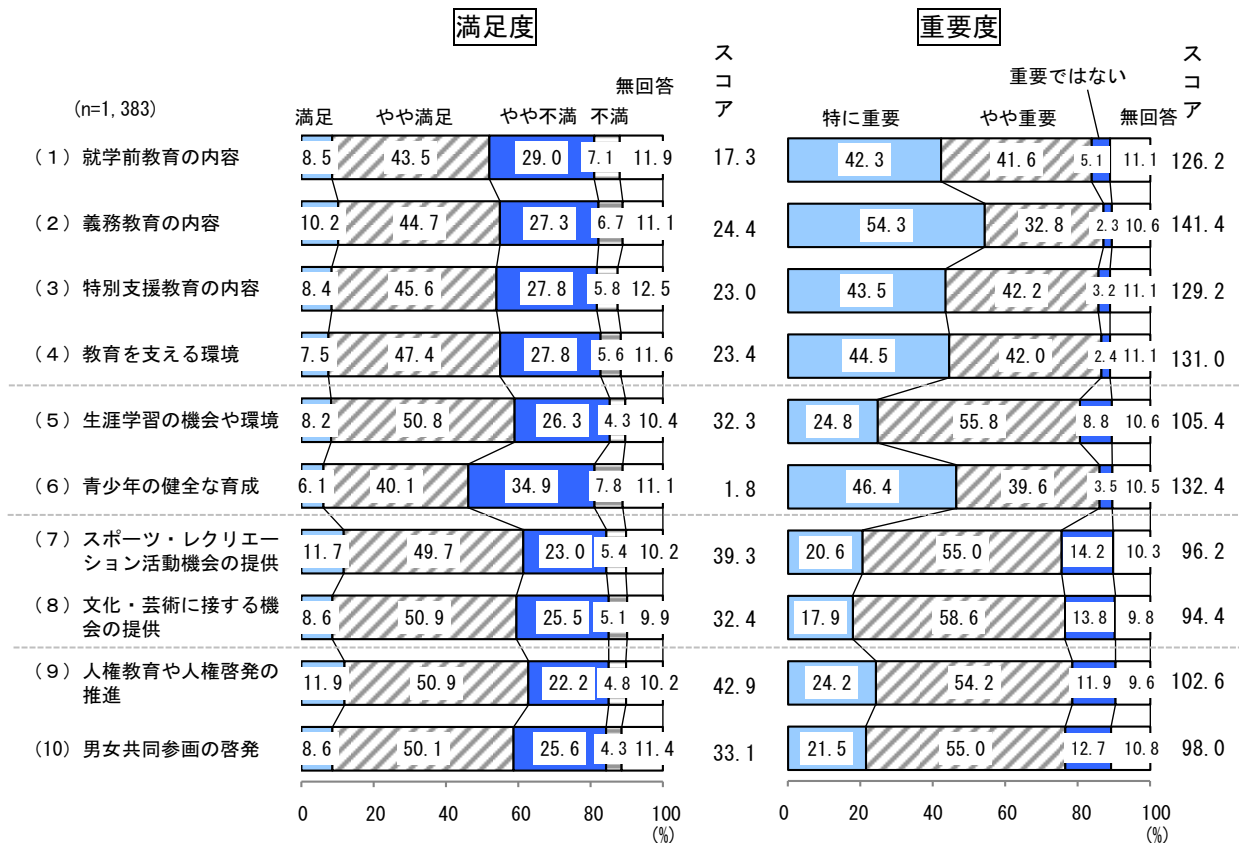




### 3-2 心豊かに暮らせるまちをめざして

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は“(9)人権教育や人権啓発の推進”で、次いで“(7)スポーツ・レクリエーション活動機会の提供”となっている。一方、最も低いのは“(6)青少年の健全な育成”となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は“(2)義務教育の内容”で、次いで“(6)青少年の健全な育成”となっている。一方、最も低いのは“(8)文化・芸術に接する機会の提供”で、次いで“(7)スポーツ・レクリエーション活動機会の提供”となっている。

#### 《全体》



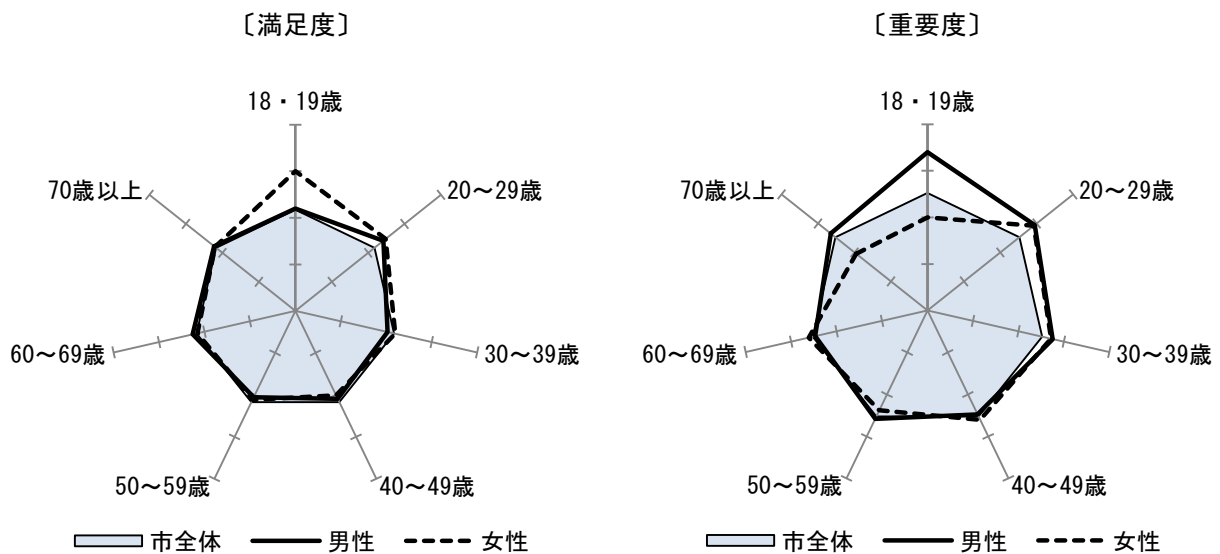
## 学校教育を充実する

### 〔特色ある就学前教育を推進する〕

#### (1) 就学前教育の内容

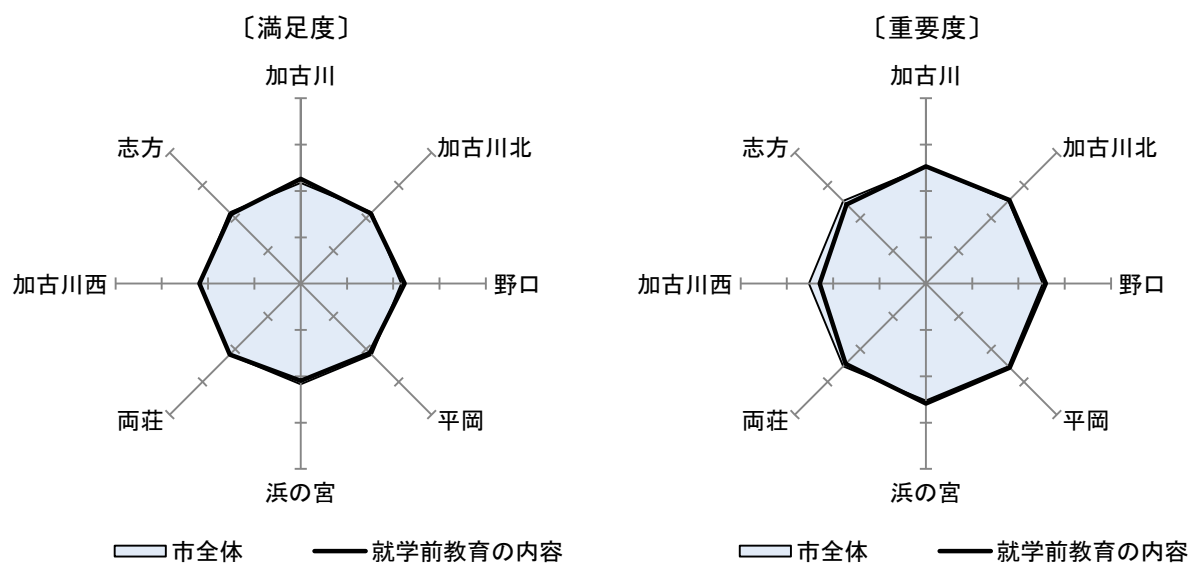
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳、20歳代、70歳以上では男女とも市全体平均より高く、女性の18・19歳で最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、男女とも20・30歳代で市全体平均より高くなっている。



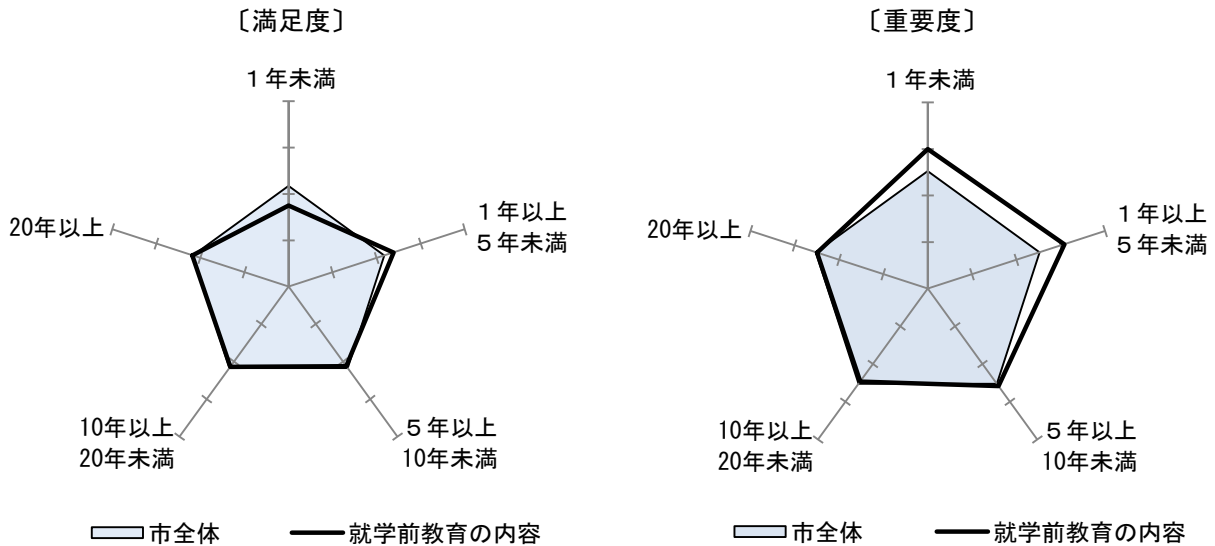
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで野口地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区と浜の宮地区が最も高くなっている。



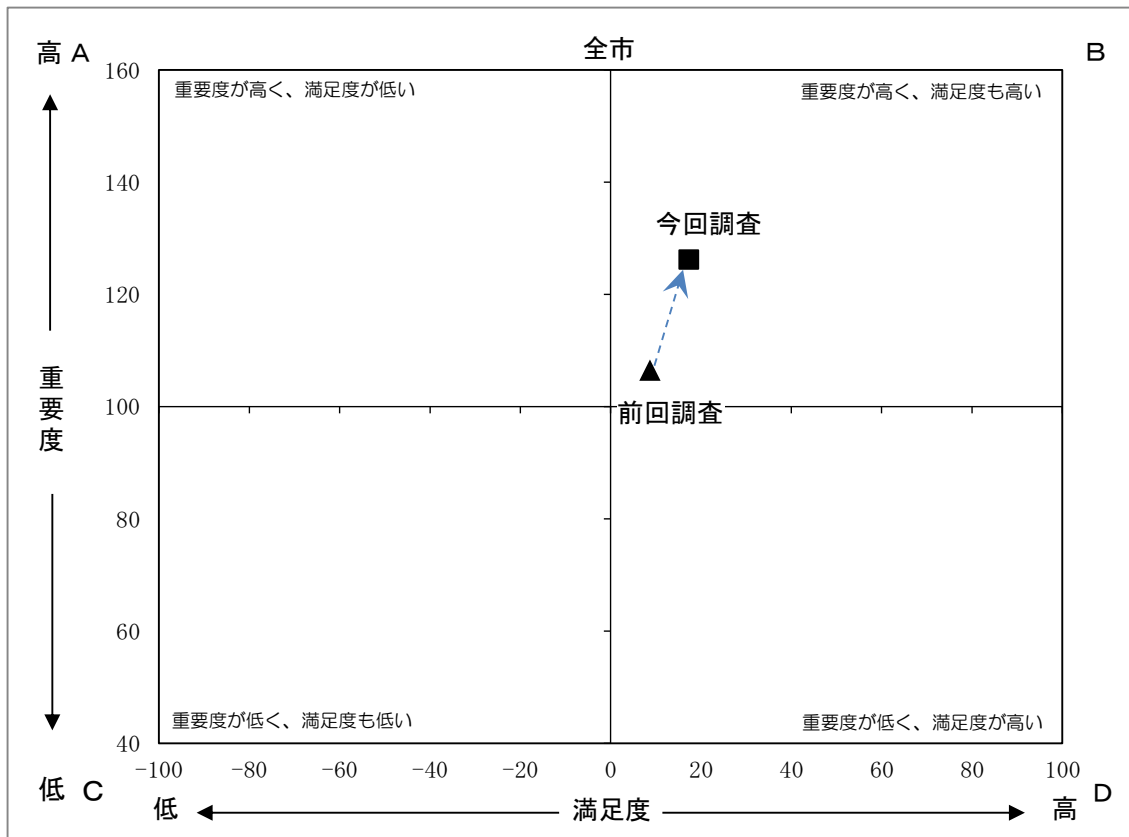
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”が最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“1年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

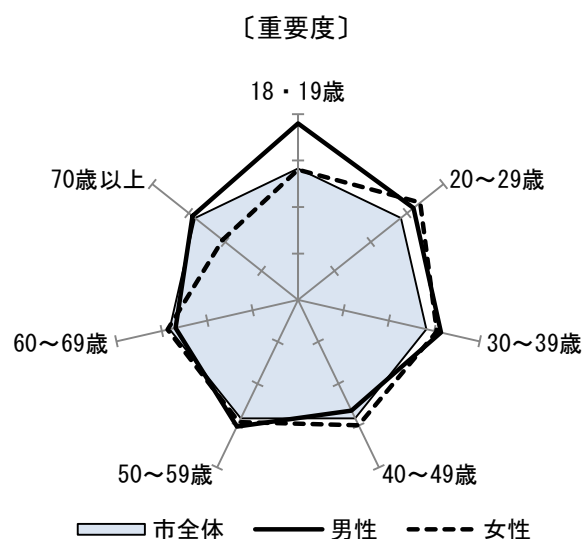
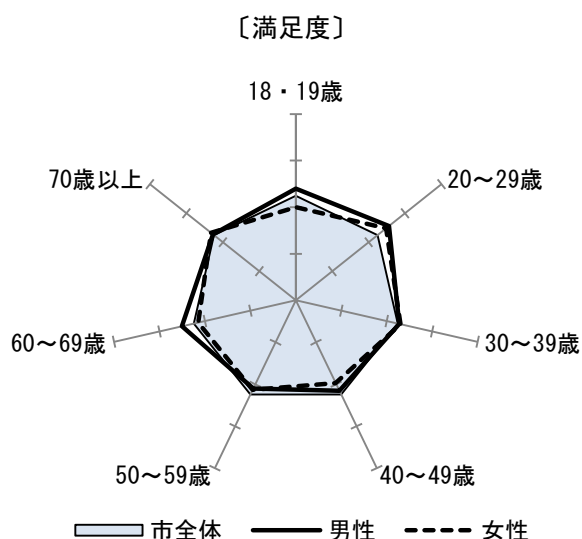


## 〔義務教育を充実する〕

### （２）義務教育の内容

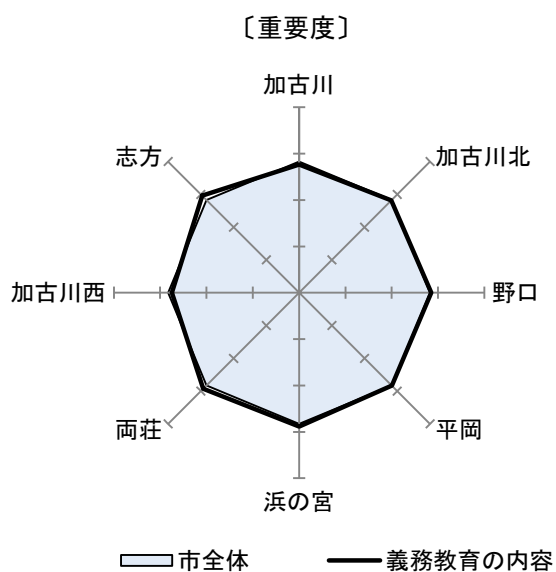
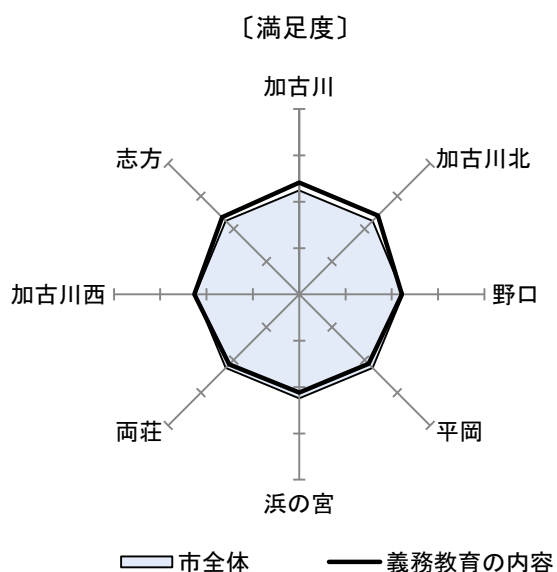
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、20・30歳代、70歳以上では市全体平均より高く、男性の20歳代で最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、20・30・50歳代では男女とも市全体平均より高くなっている。



#### 《居住地区別》

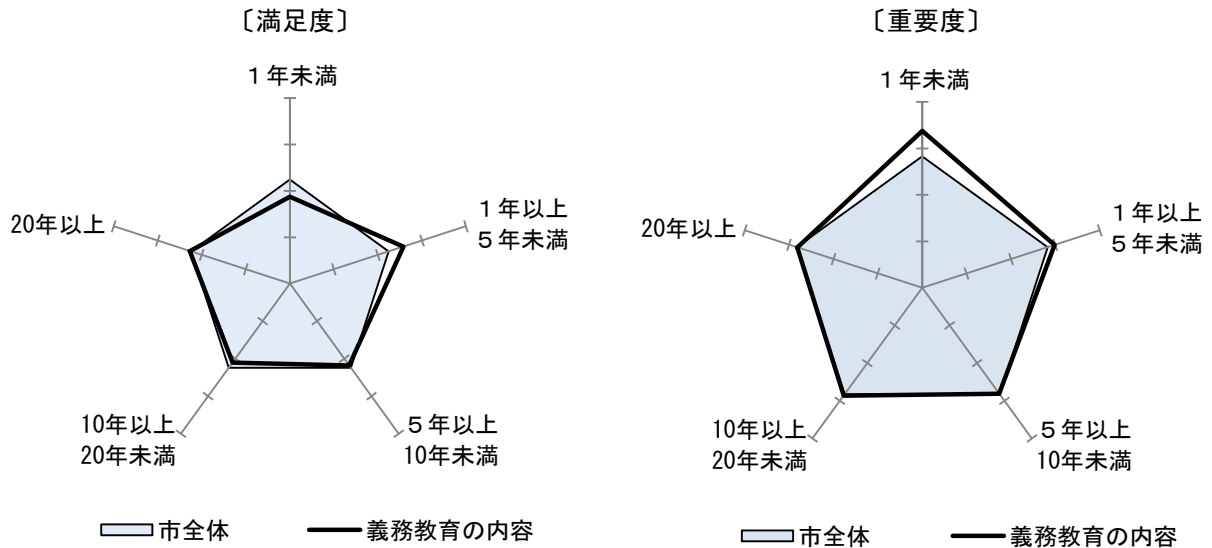
- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。





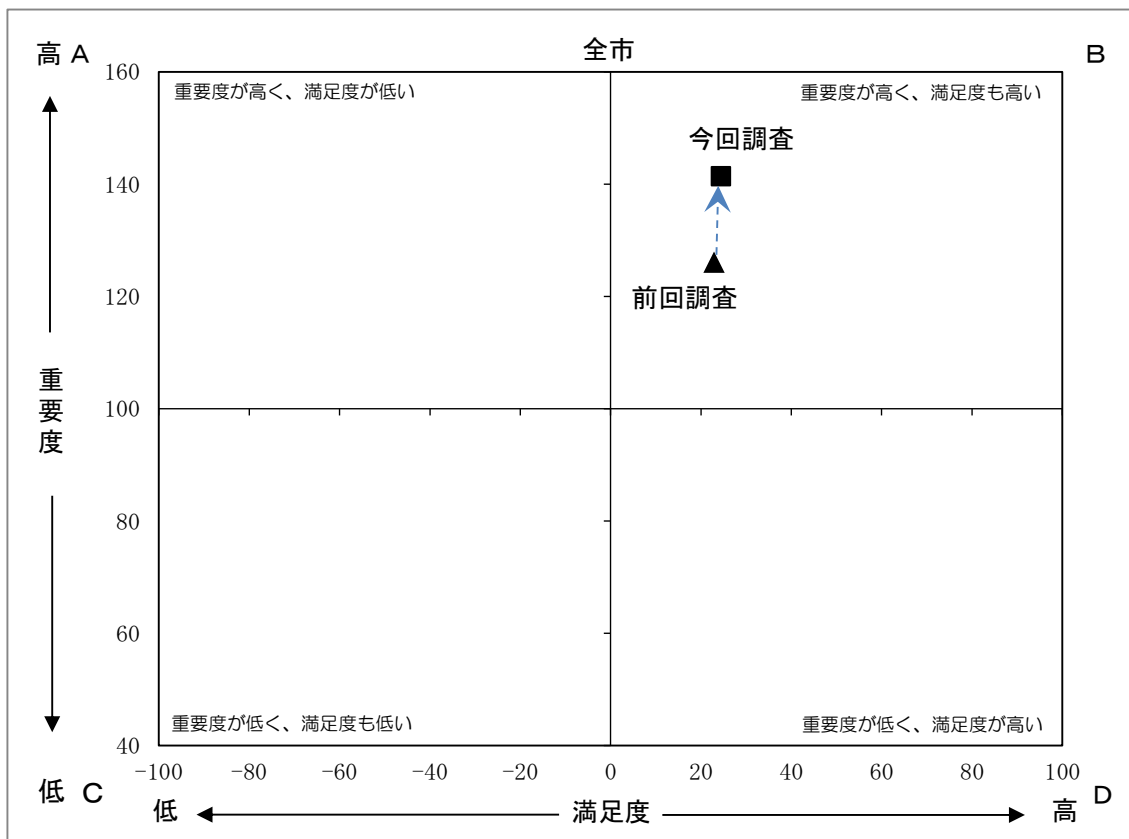
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、満足度は変わらないが、前回調査より重要度が高くなっている。

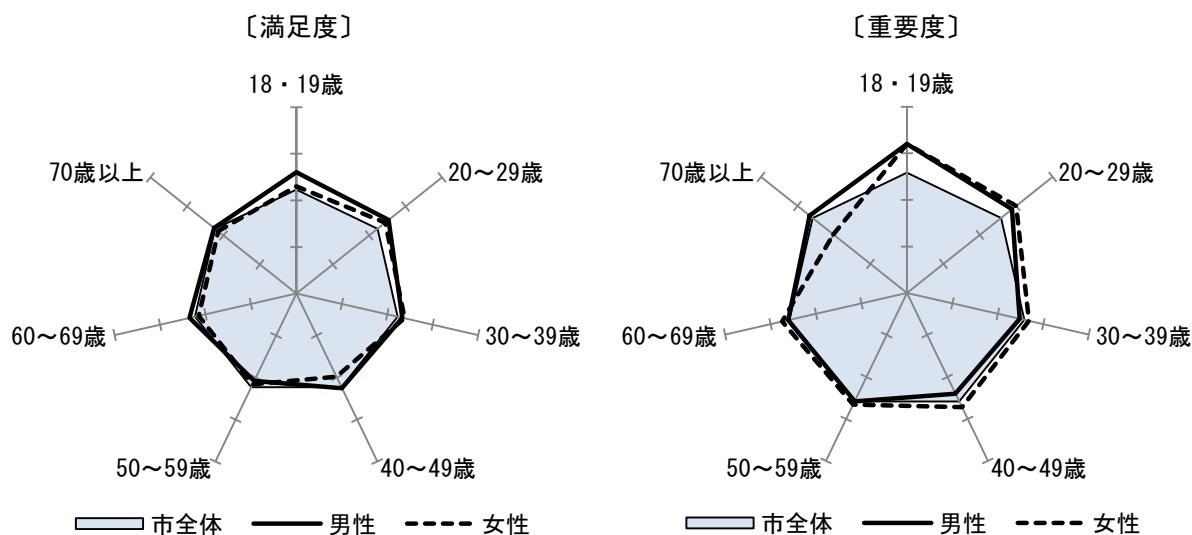


## 〔特別支援教育を充実する〕

### (3) 特別支援教育の内容

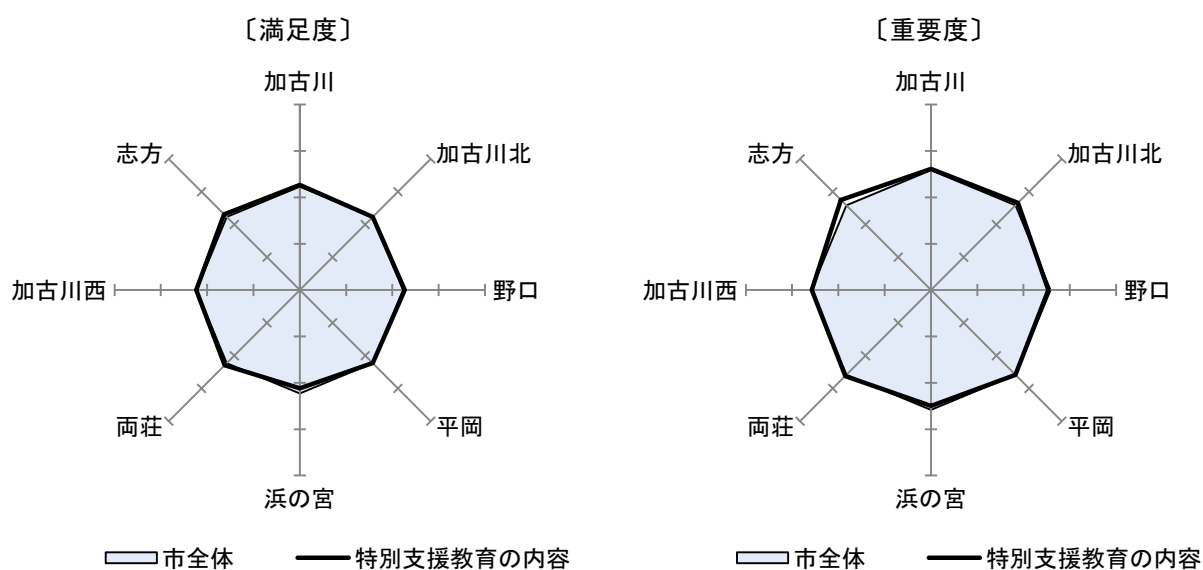
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳、20・30歳代で男女とも市全体平均より高く、なかでも男性の18・19歳で最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで20歳代が続いている。



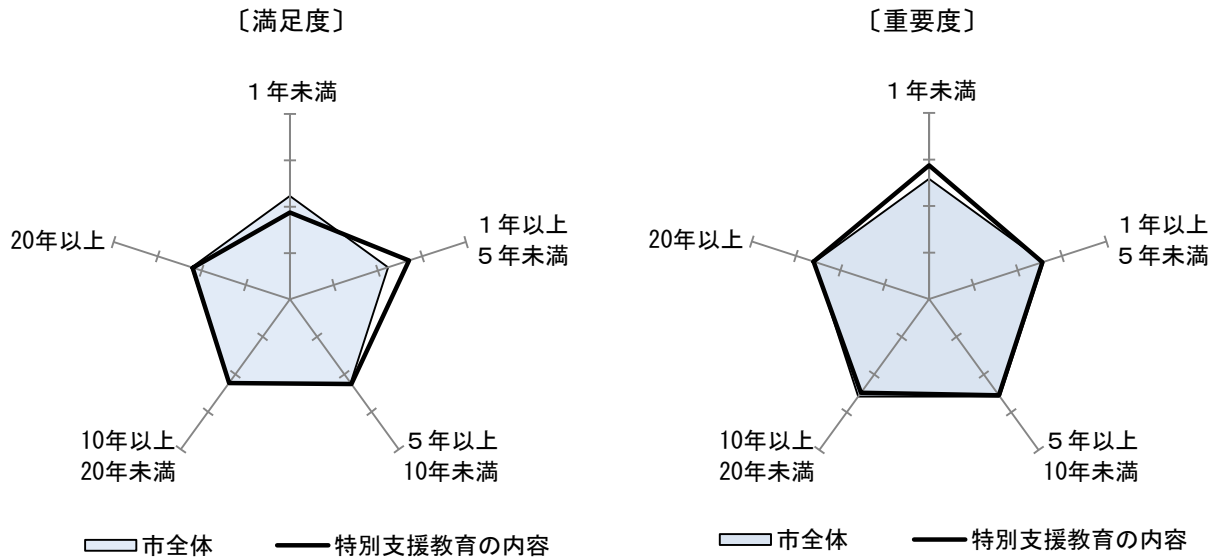
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。



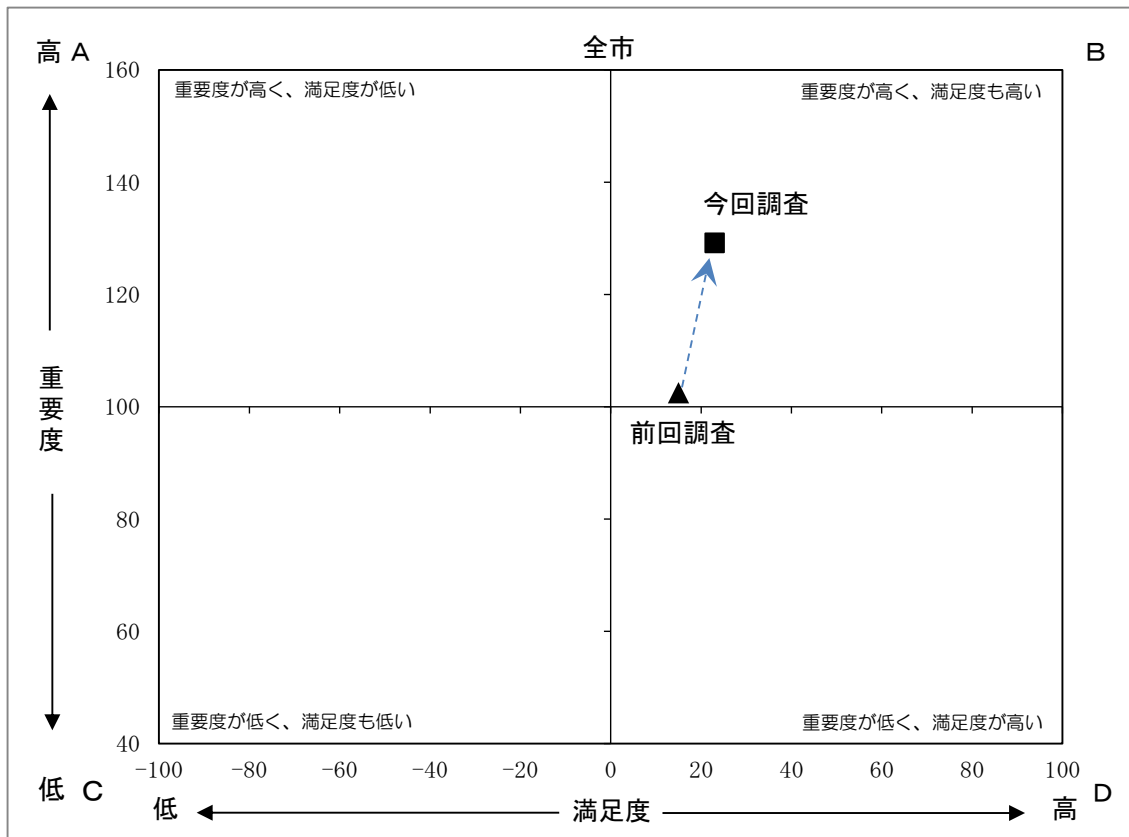
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”で最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

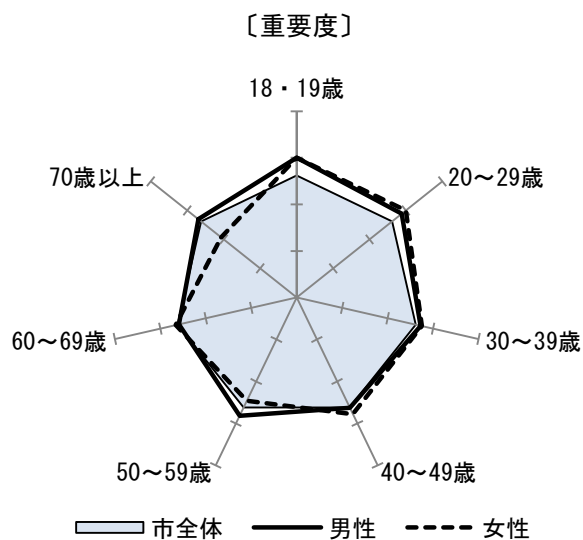
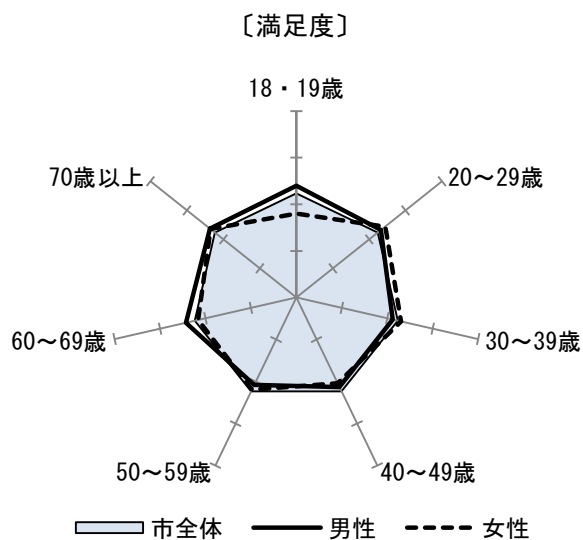


〔教育を支える環境を整備する〕

(4) 教育を支える環境

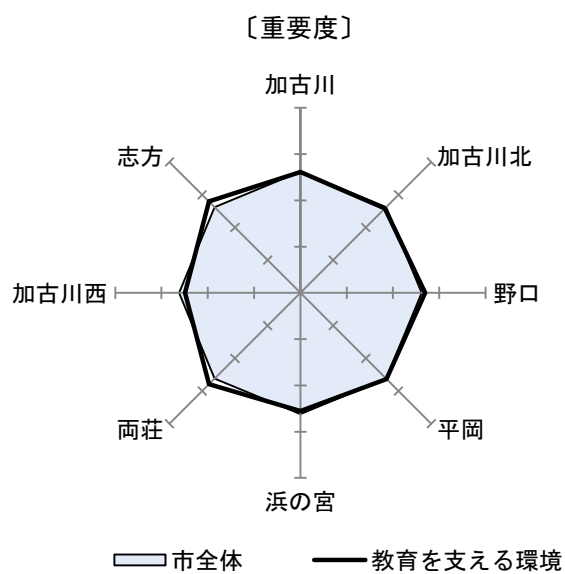
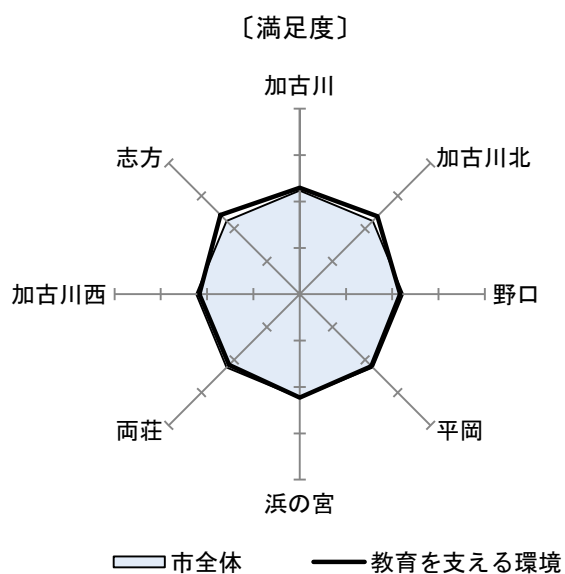
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性は60歳代、女性は20歳代で最も高く、女性の18・19歳で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳、20・30・40歳代では市全体平均より高くなっている。



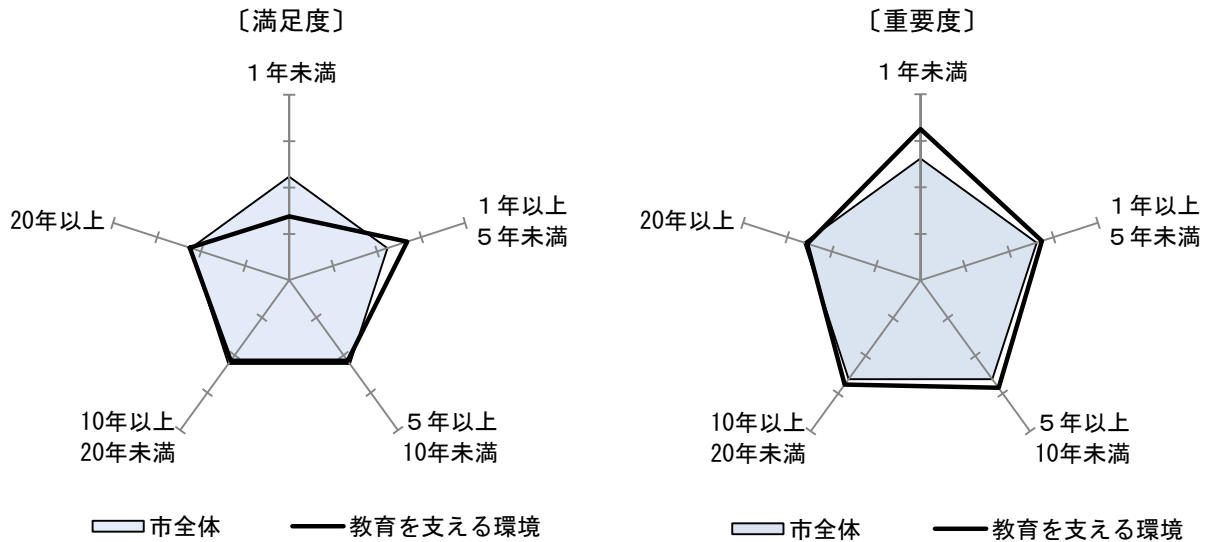
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。

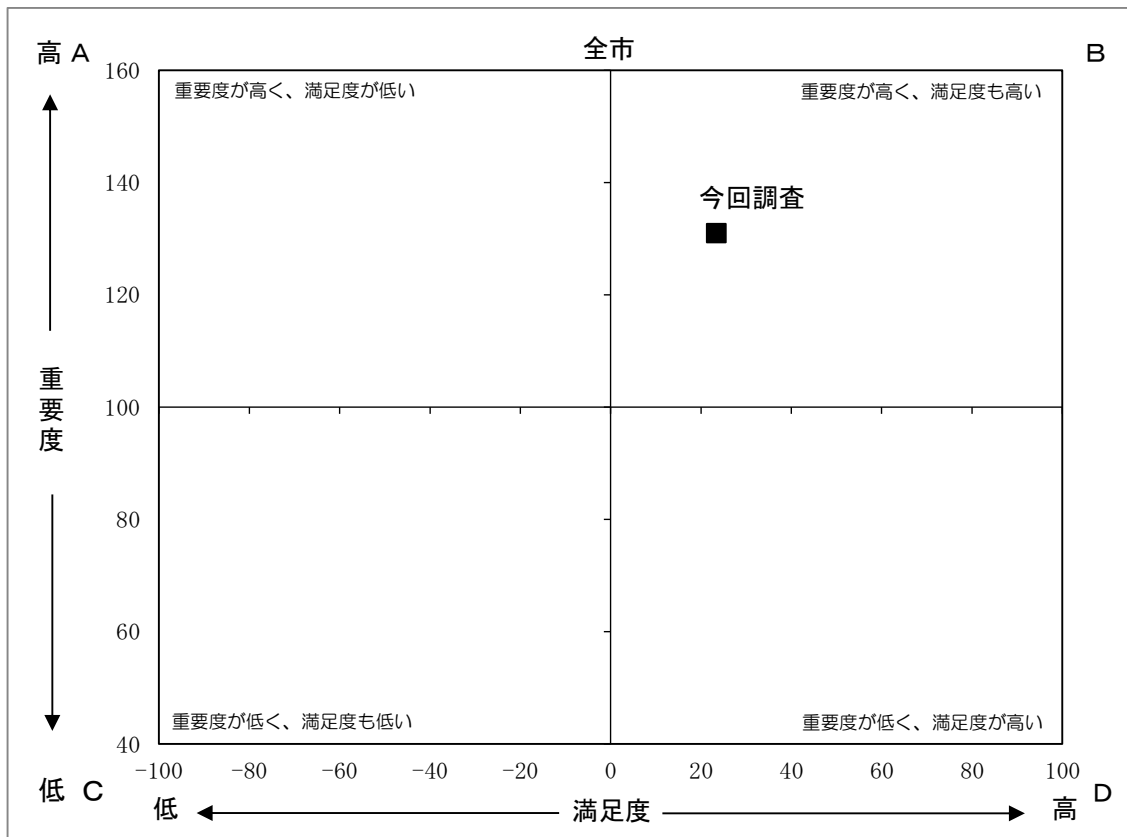


《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”で最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》



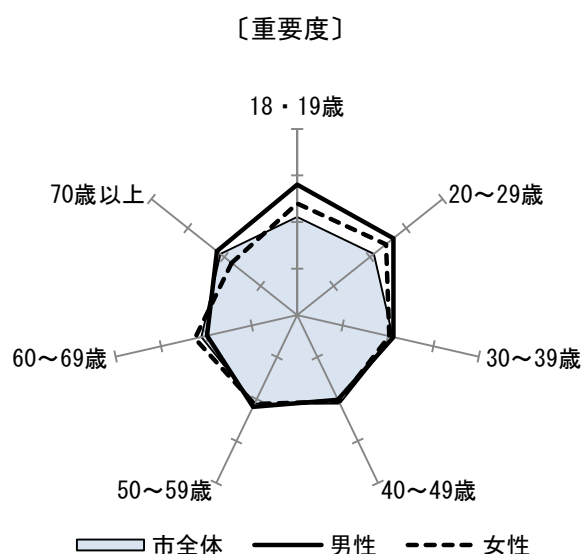
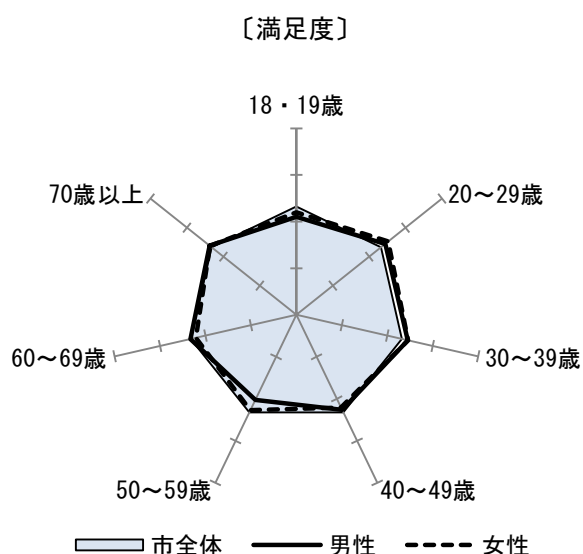
## 地域における教育・学習環境を整備する

### 〔生涯学習を推進する〕

#### (5) 生涯学習の機会や環境

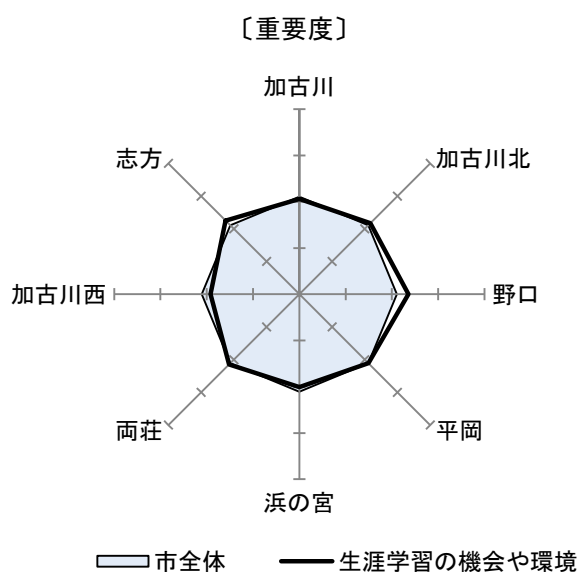
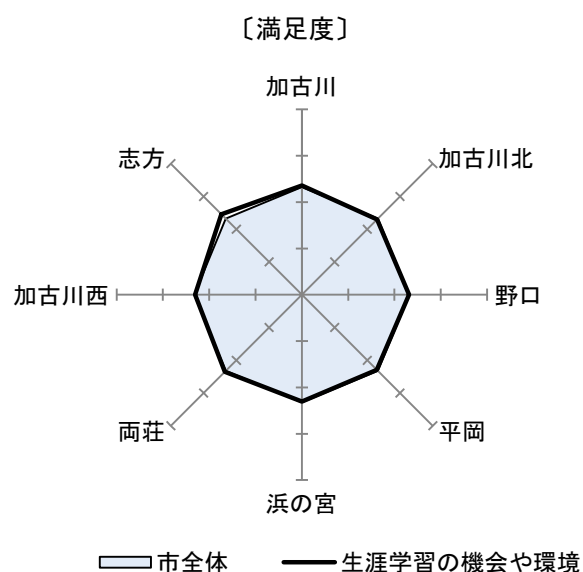
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、20・30歳代、70歳以上は男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、18・19歳、20・50歳代で市全体平均より高くなっている。



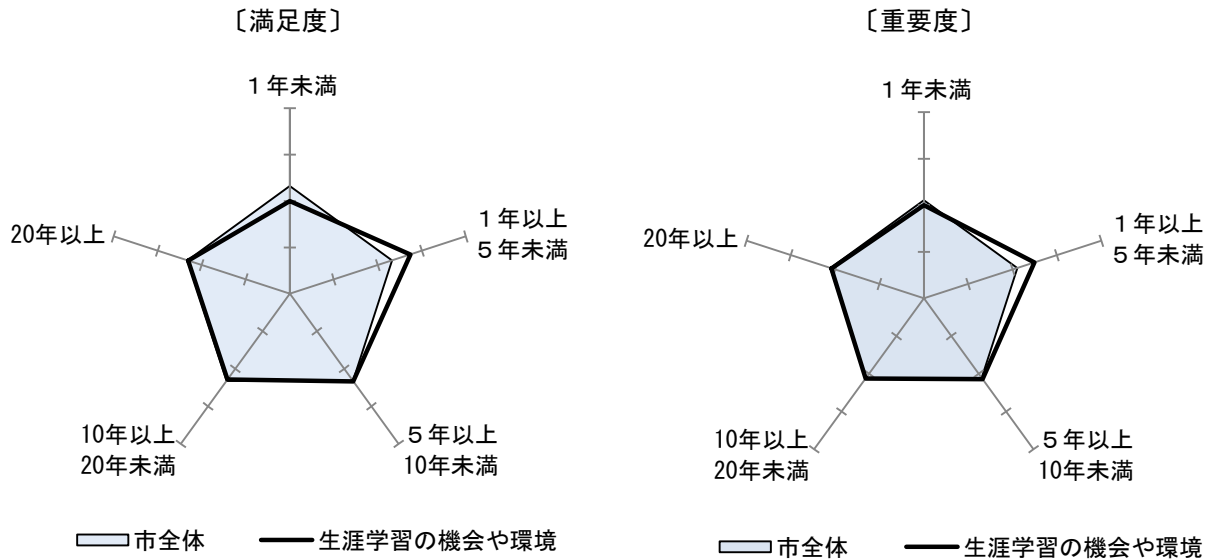
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



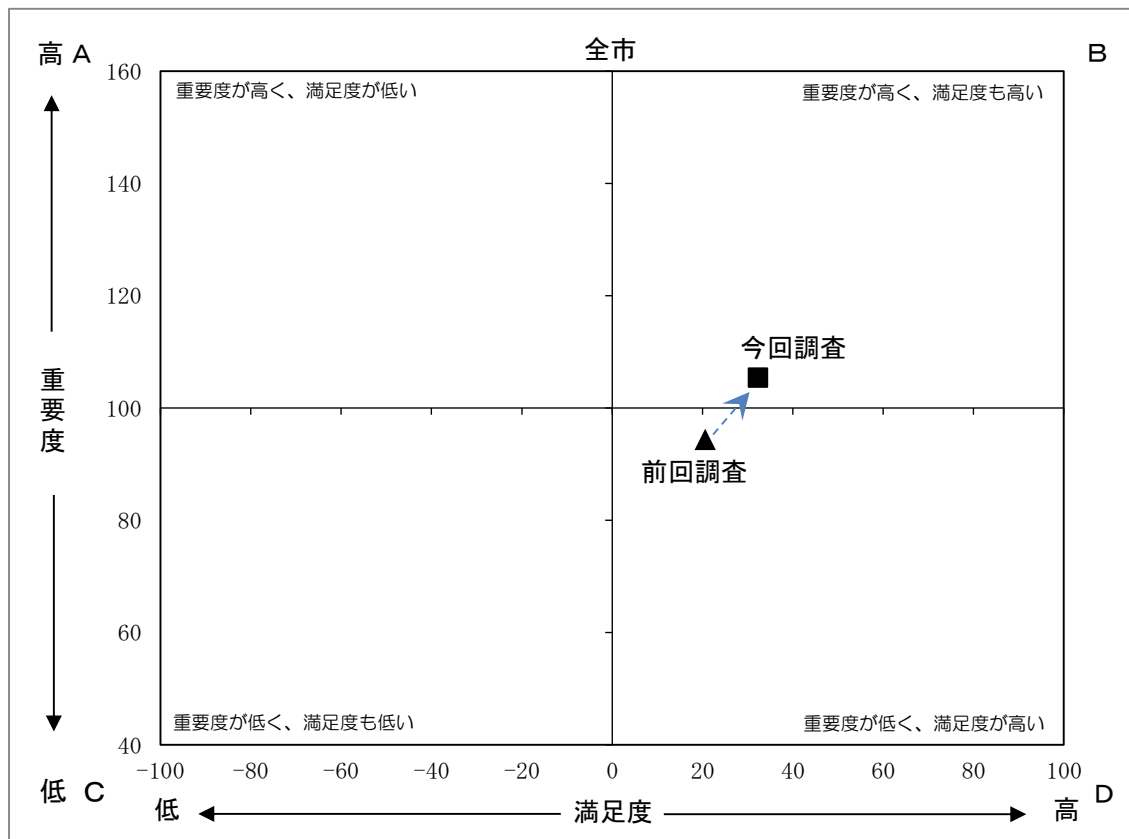
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”で最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

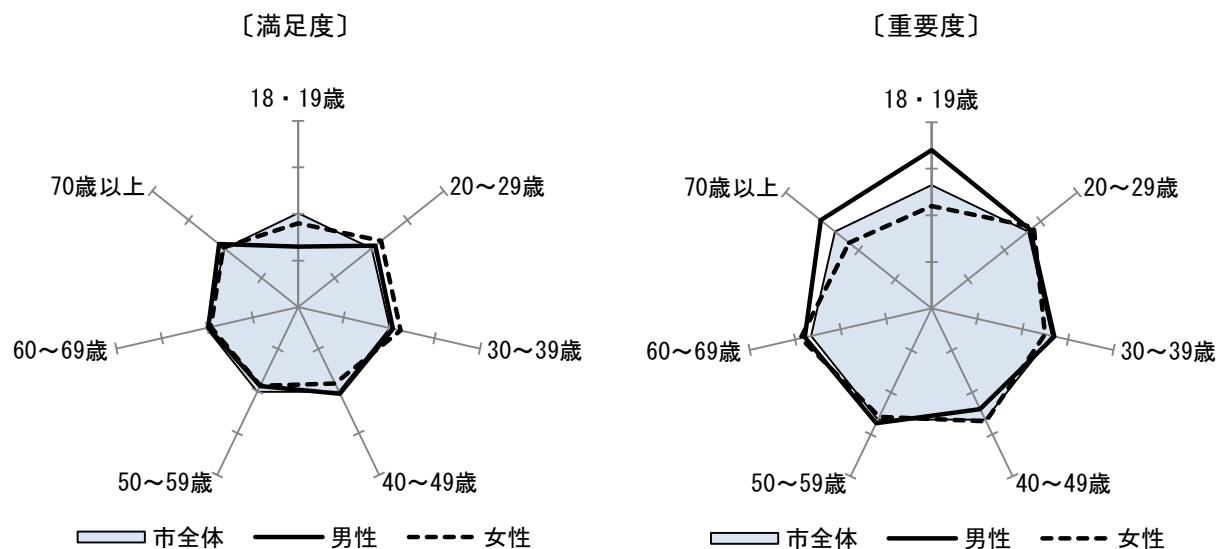


〔地域総がかりで青少年の健全な育成を図る〕

(6) 青少年の健全な育成

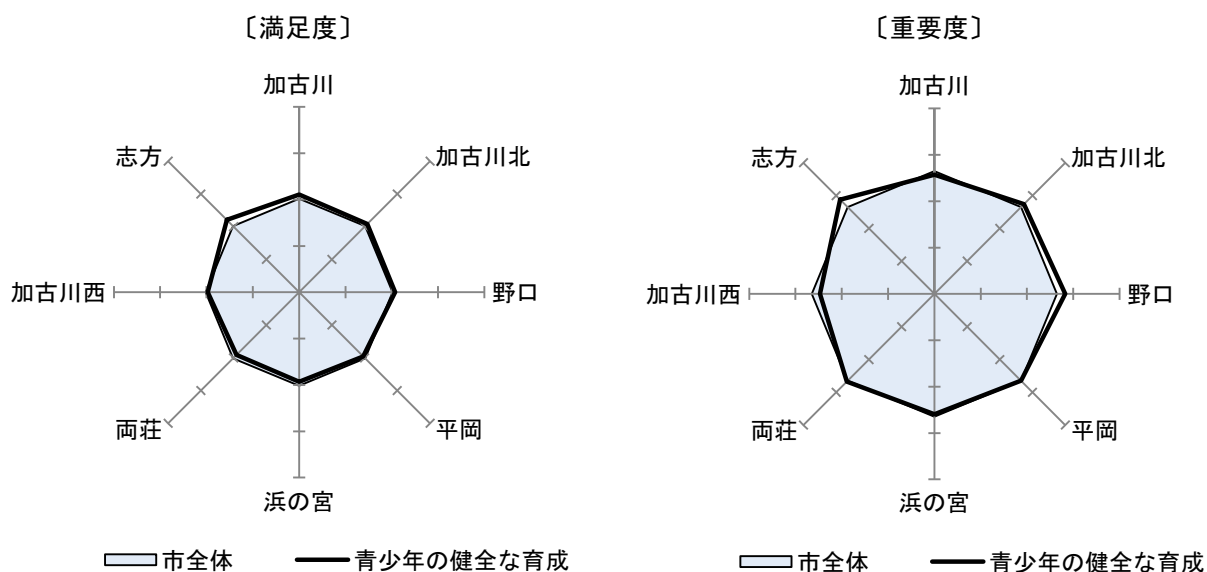
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性では70歳以上、女性では20歳代が最も高く、男女とも18・19歳が最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性は18・19歳が最も高く、次いで70歳以上となっているが、女性は18・19歳で最も低く、次いで70歳以上となっている。



《居住地区別》

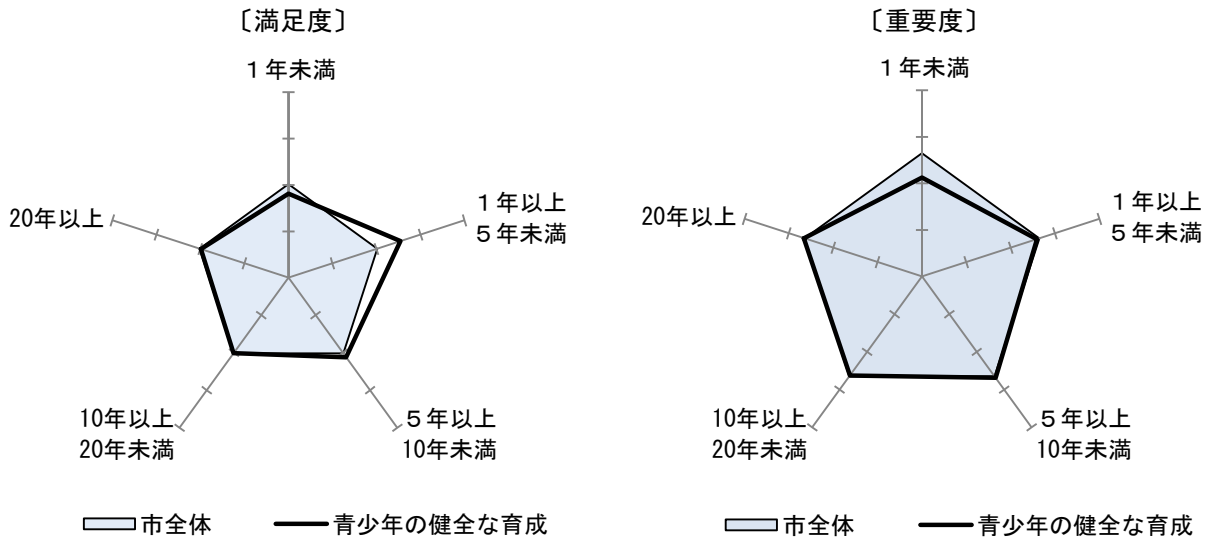
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで野口地区となっている。





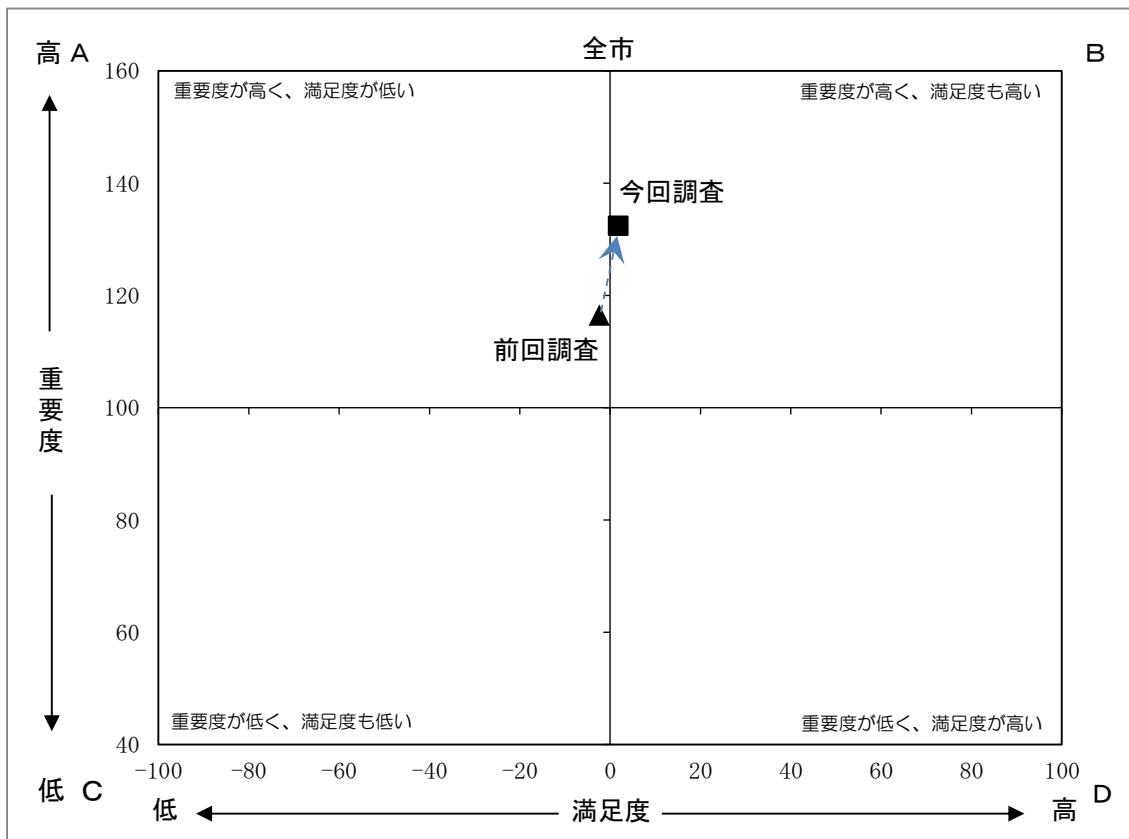
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”で最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“5年以上10年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



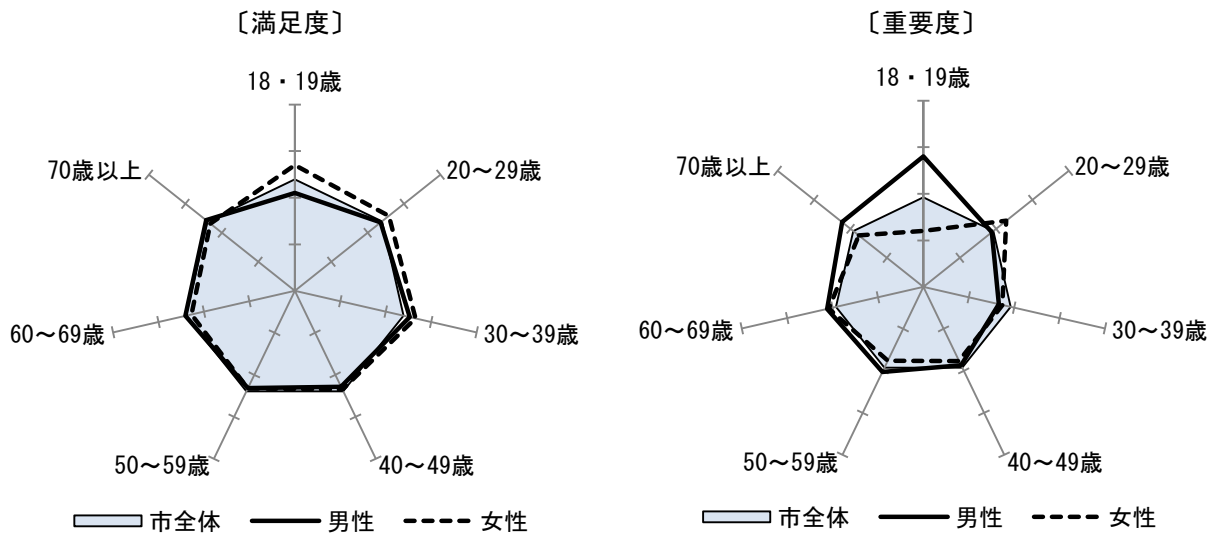
## スポーツや文化・芸術を振興する

### 〔スポーツ・レクリエーション活動を推進する〕

#### (7) スポーツ・レクリエーション活動機会の提供

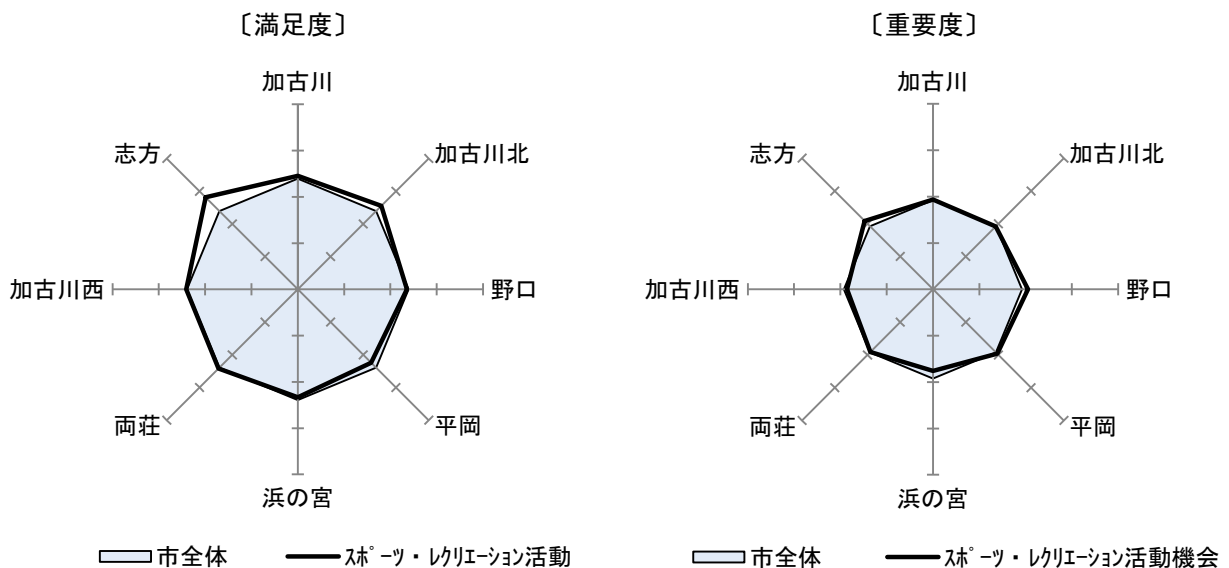
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、30歳代では男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、女性の18・19歳で最も低くなっている。



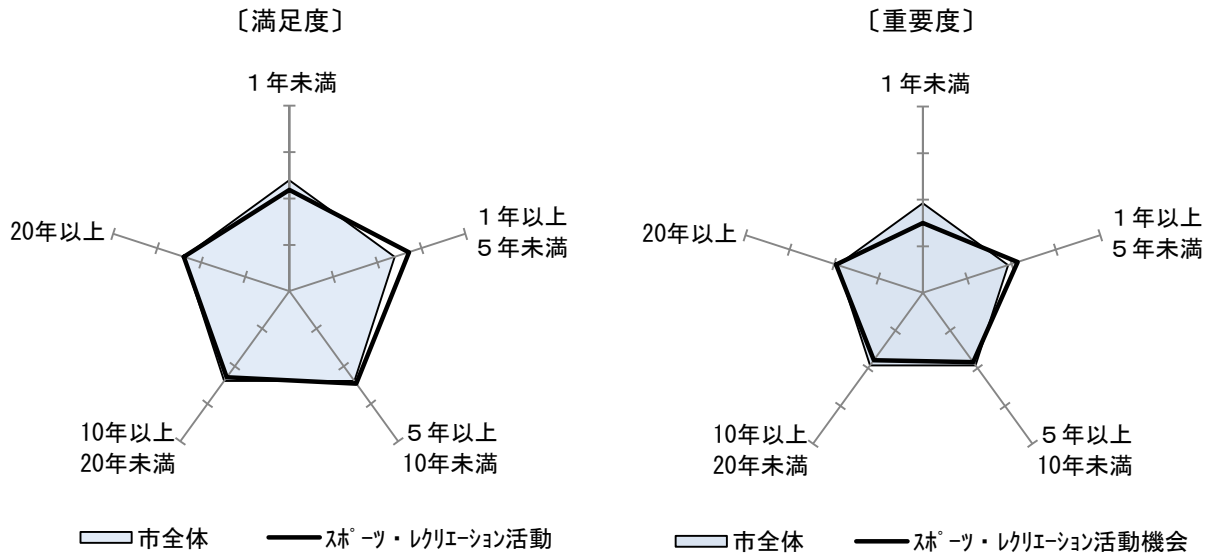
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで野口地区となっている。



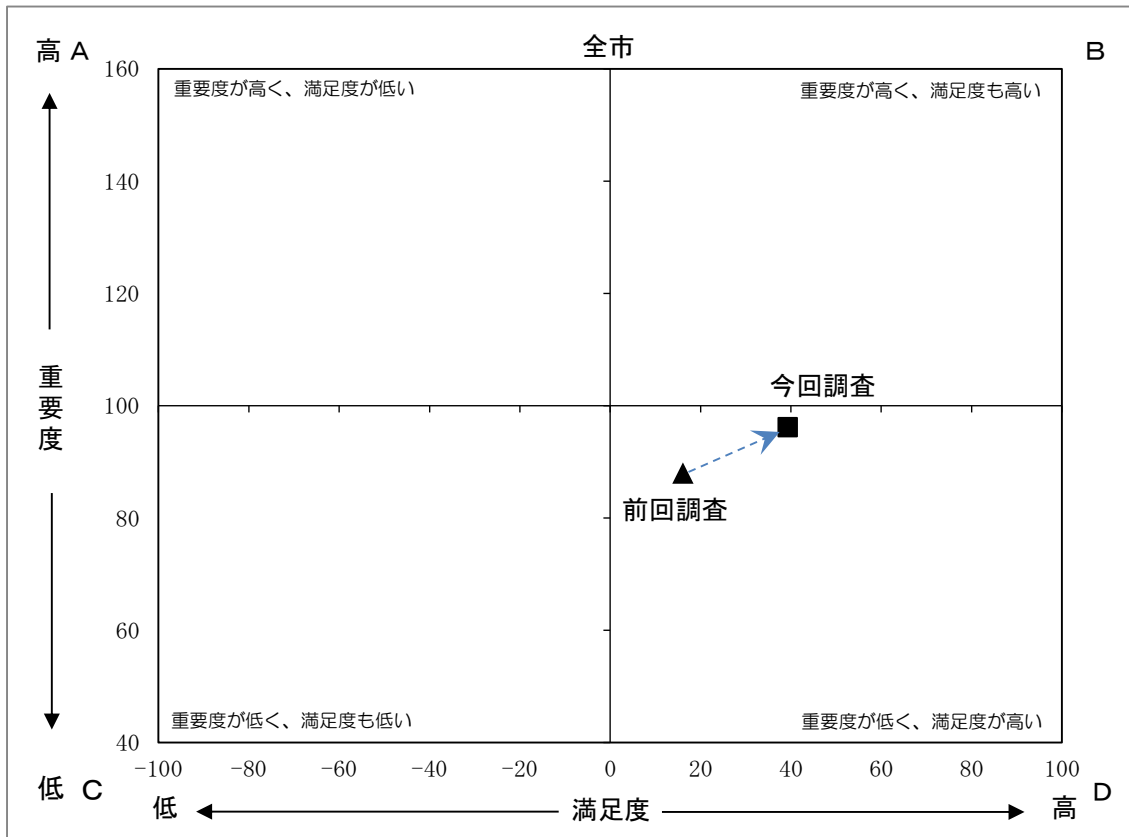
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”が最も低くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

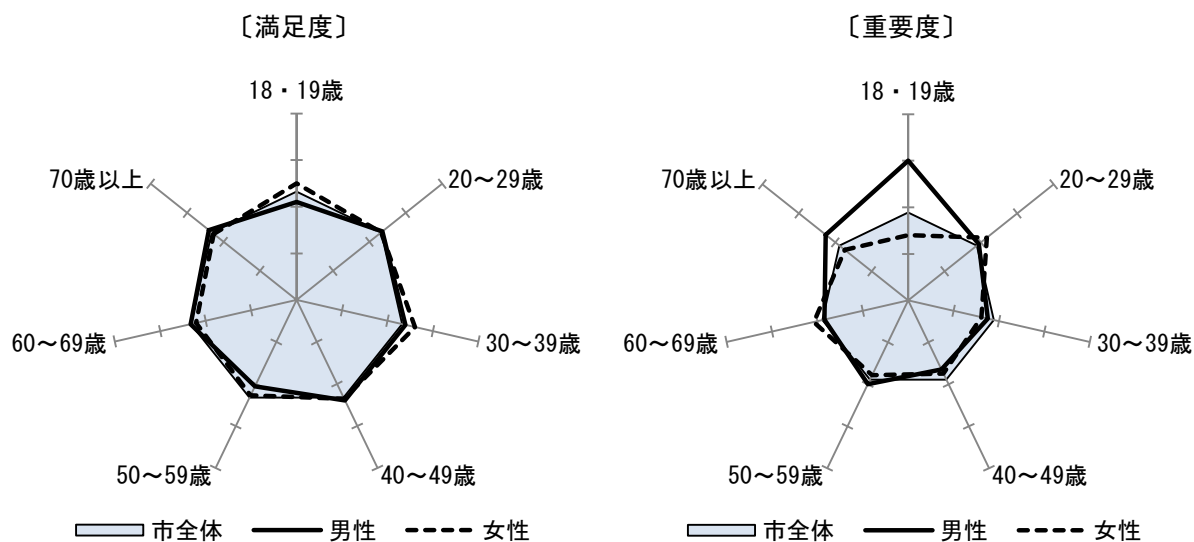


〔豊かな文化・芸術をはぐくむ〕

(8) 文化・芸術に接する機会の提供

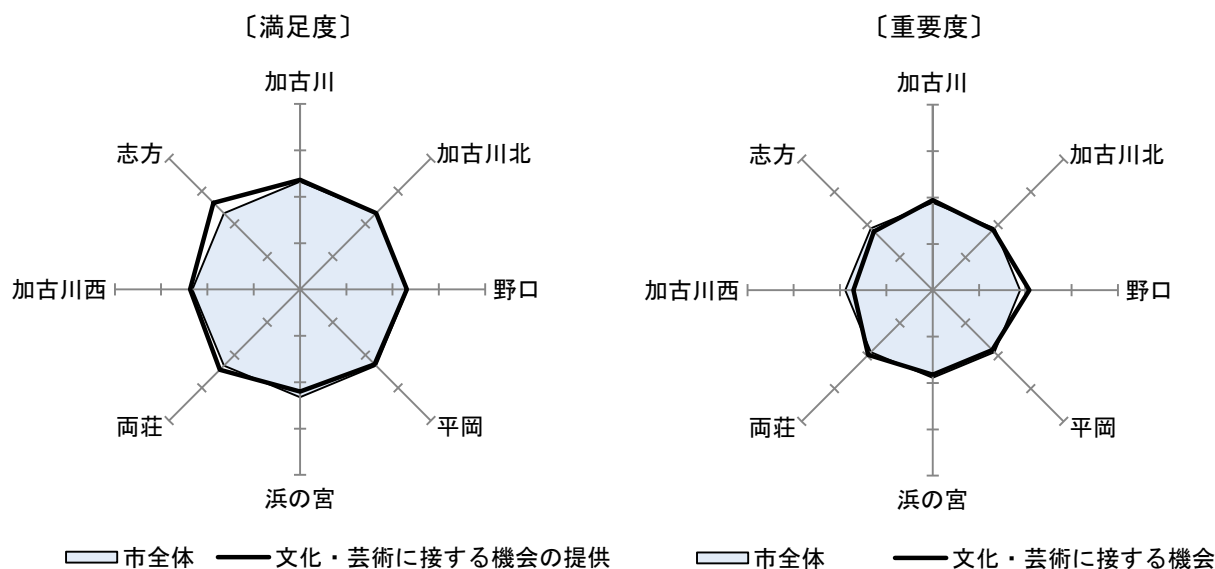
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性は70歳以上、女性は30歳代が最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、次いで70歳以上となっており、女性の18・19歳が最も低くなっている。



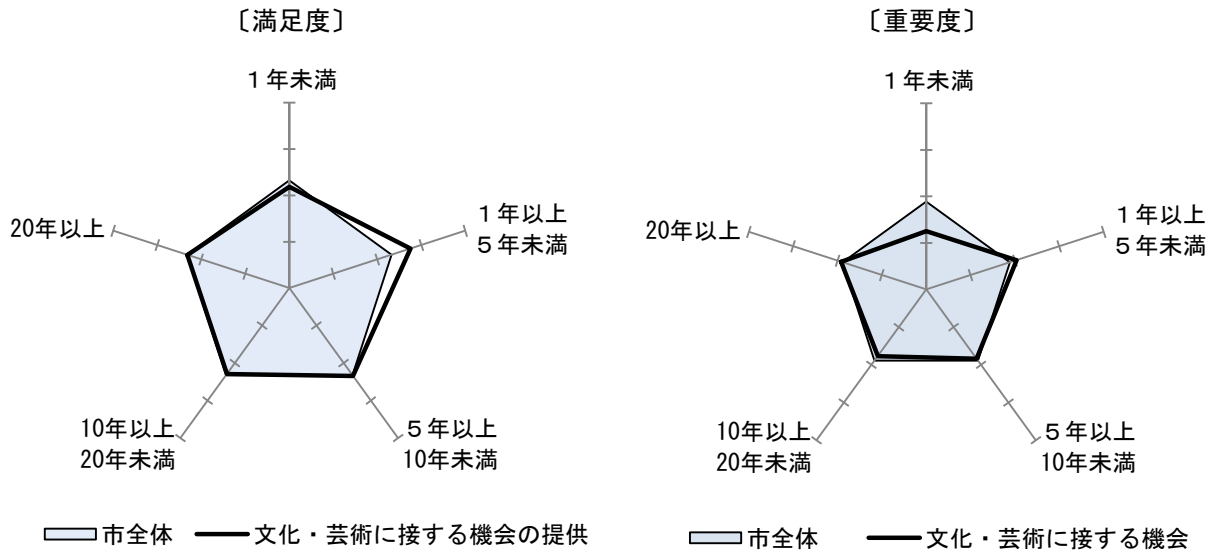
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。



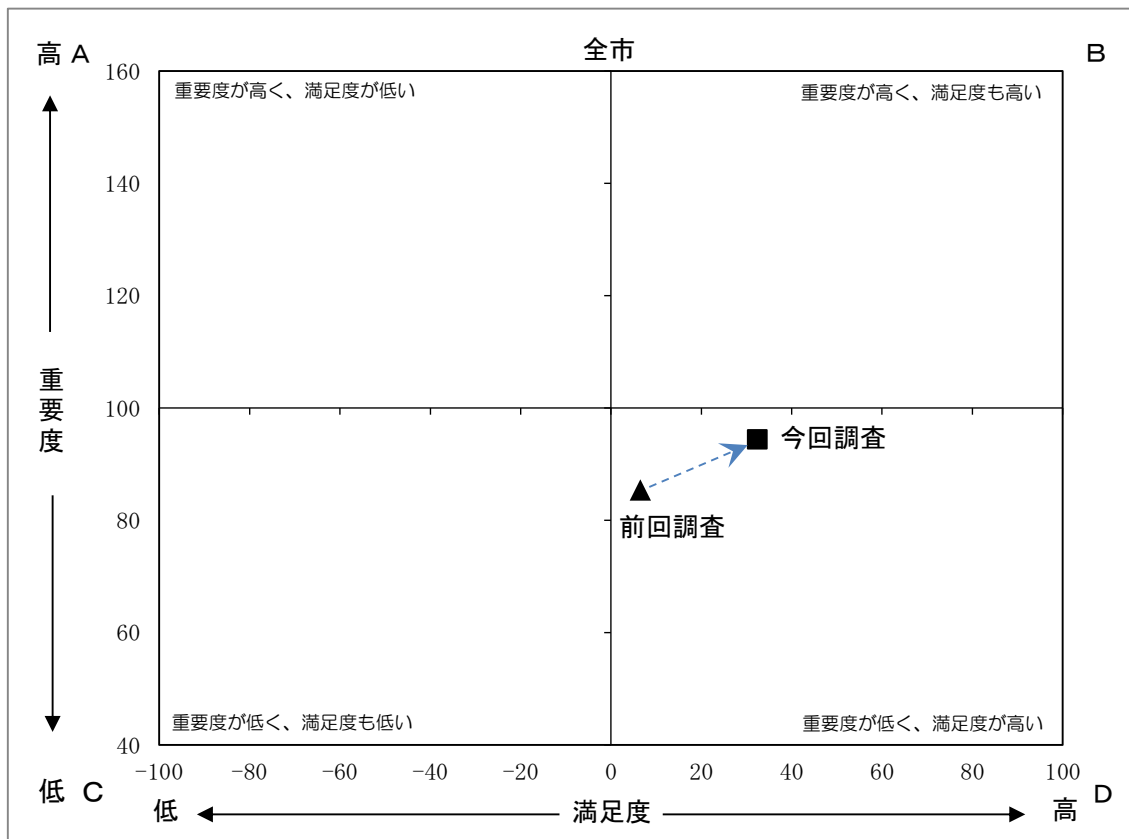
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



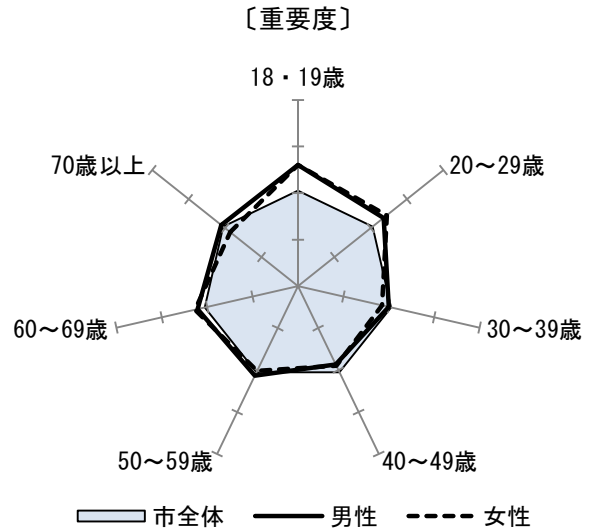
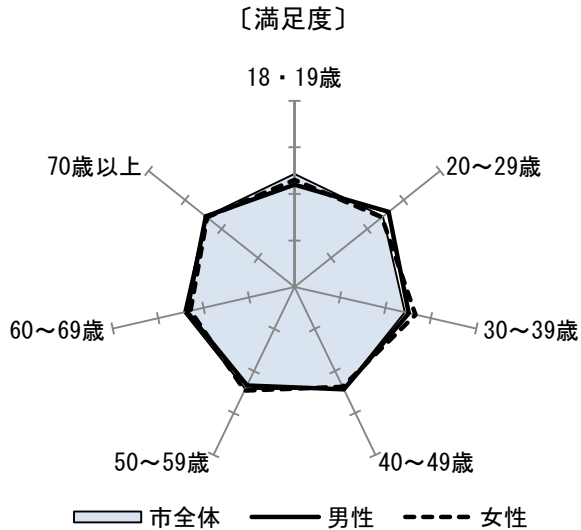
互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する

〔人権文化を確立する〕

(9) 人権教育や人権啓発の推進

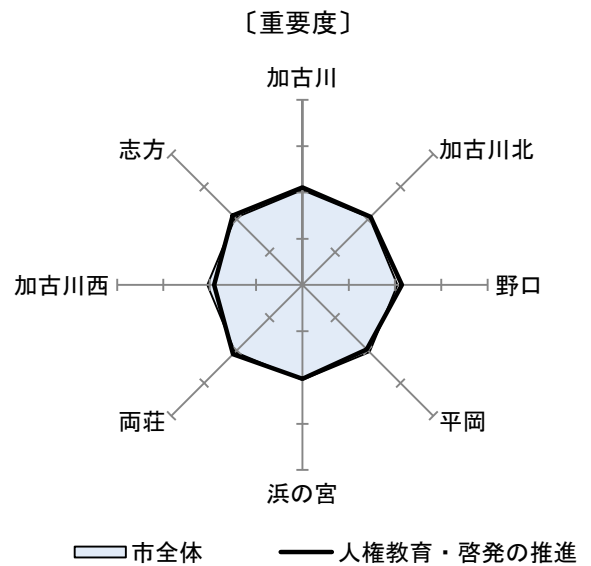
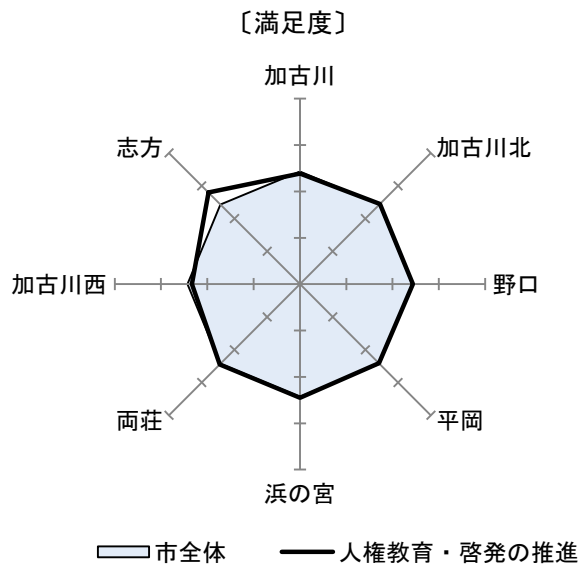
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の30歳代が最も高く、男女とも30歳代は市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで20歳代となっている。



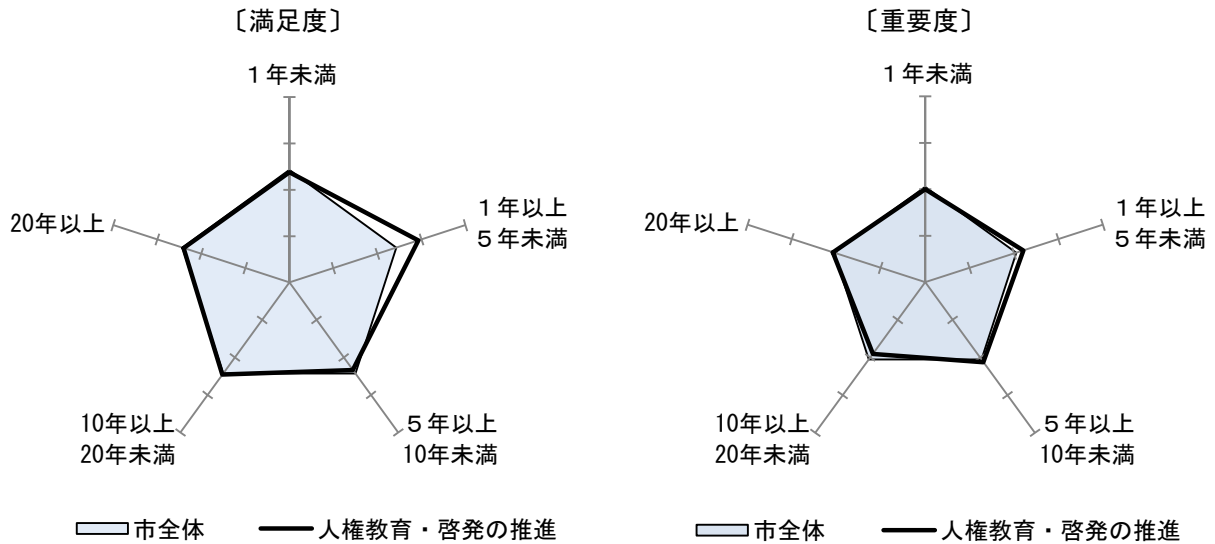
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



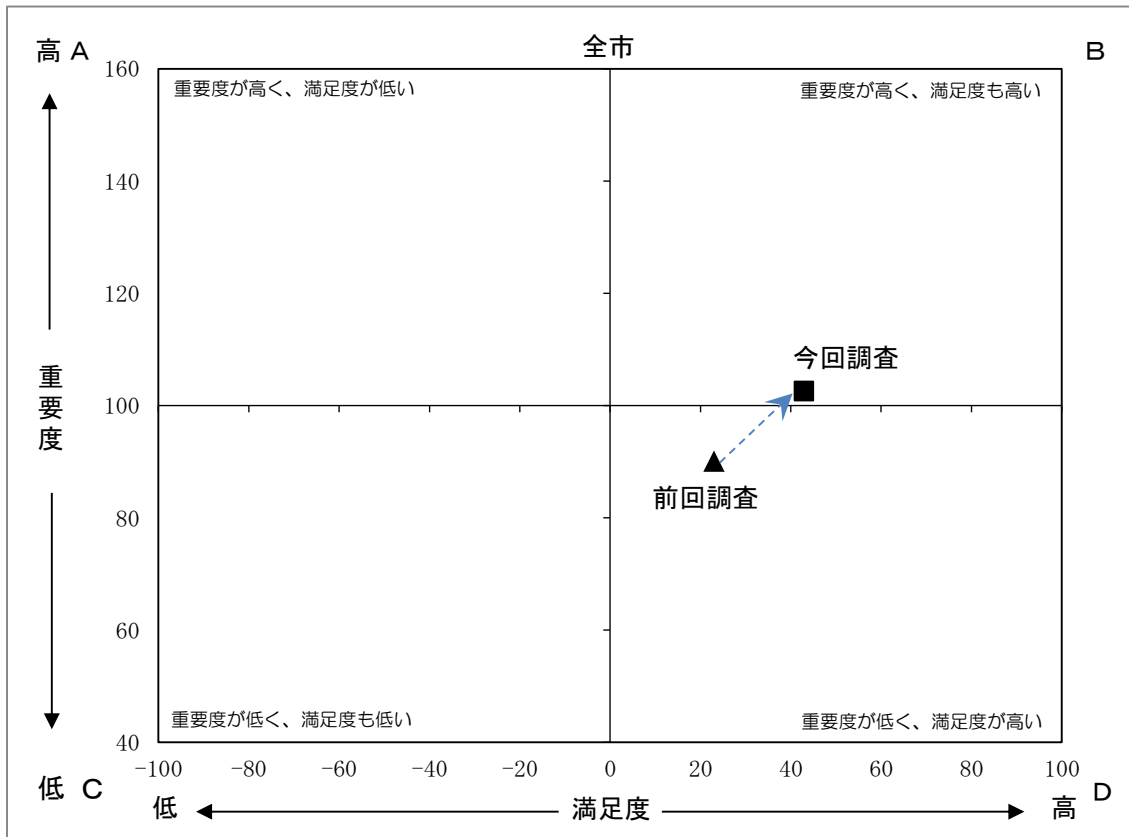
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

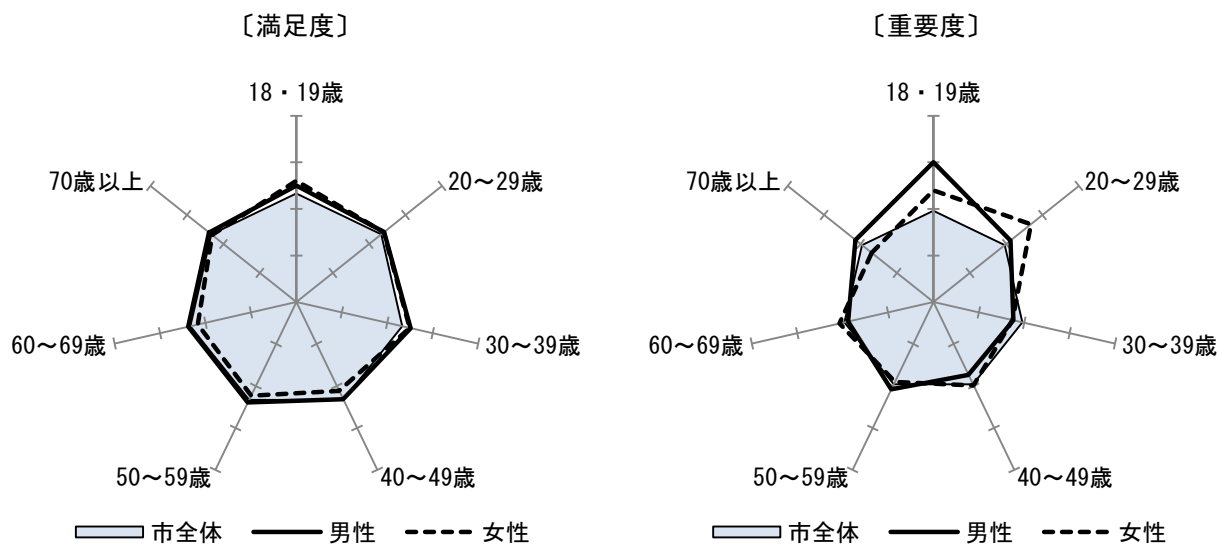


〔男女共同参画社会の形成を推進する〕

(10) 男女共同参画の啓発

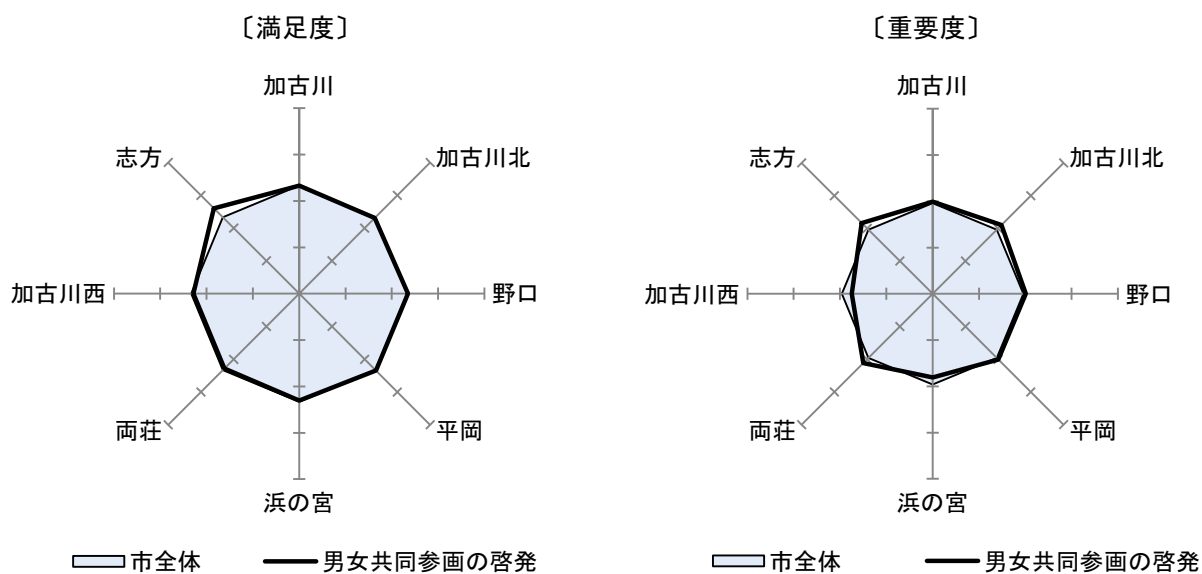
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳、20・30歳代では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、18・19歳、20歳代では市全体平均より高く、男性は18・19歳、女性は20歳代が最も高くなっている。



《居住地区別》

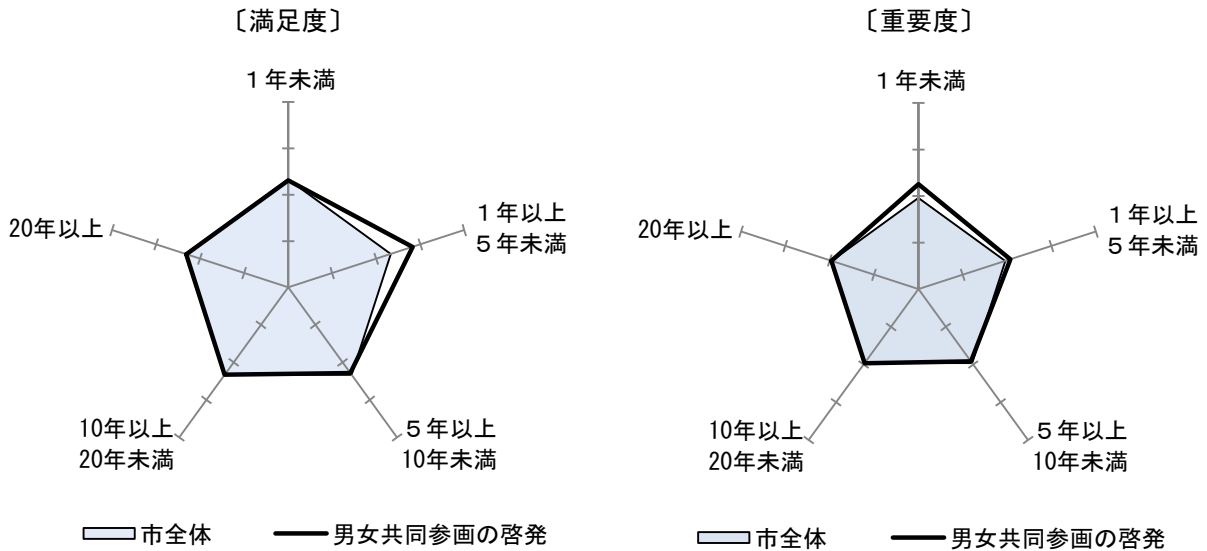
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで野口地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。





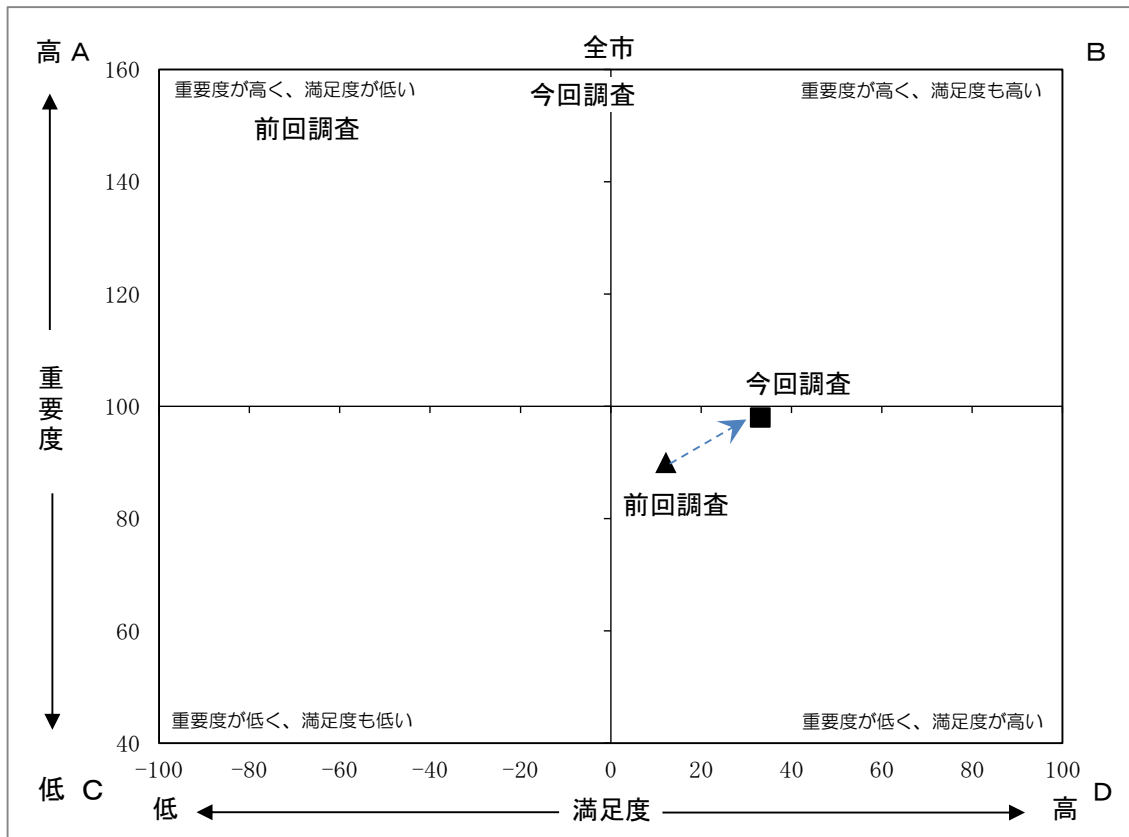
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

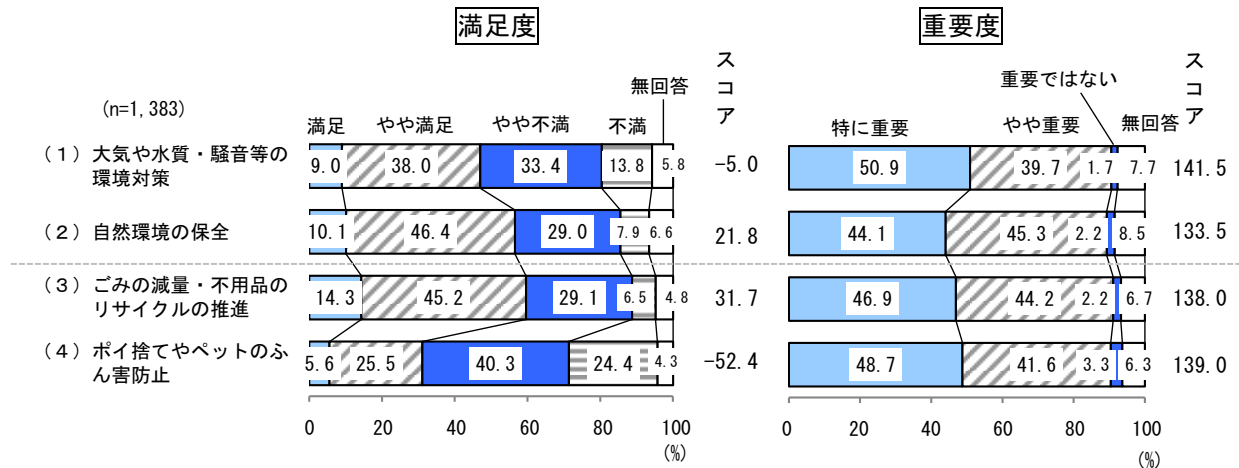




### 3-3 うるおいのある環境の中で暮らせるまちをめざして

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は“(3) ごみの減量・不用品のリサイクルの推進”で、最も低いのは“(4) ポイ捨てやペットのふん害防止”となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は“(1) 大気や水質・騒音等の環境対策”で、次いで“(4) ポイ捨てやペットのふん害防止”となっている。一方、最も低いのは“(2) 自然環境の保全”となっている。

#### 《全体》



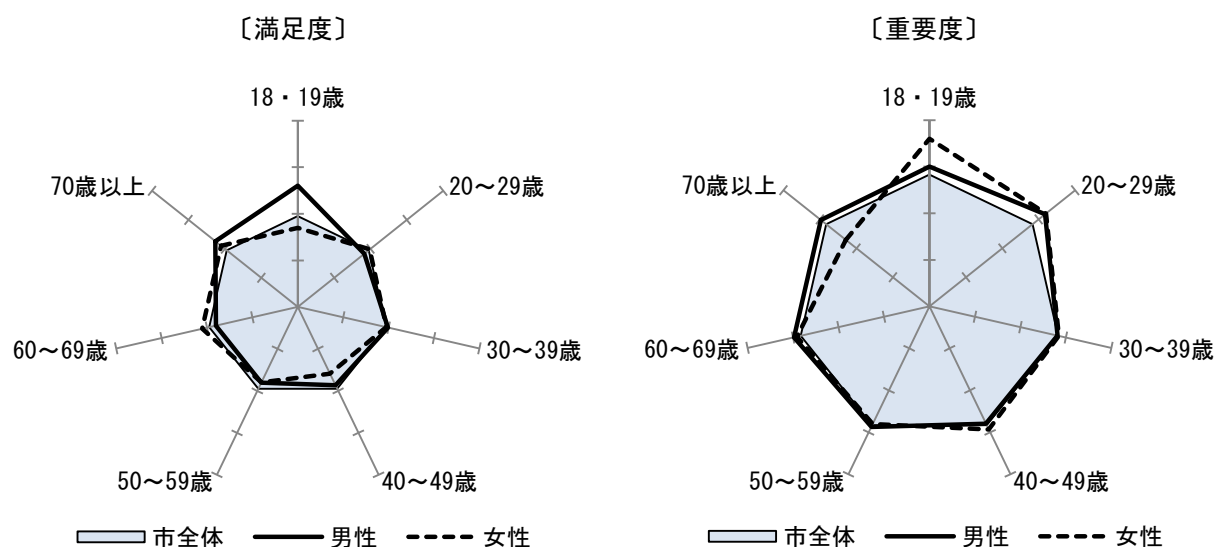
## 地球環境と地域の環境を保全する

### 〔環境保全を実践する〕

#### (1) 大気や水質・騒音等の環境対策

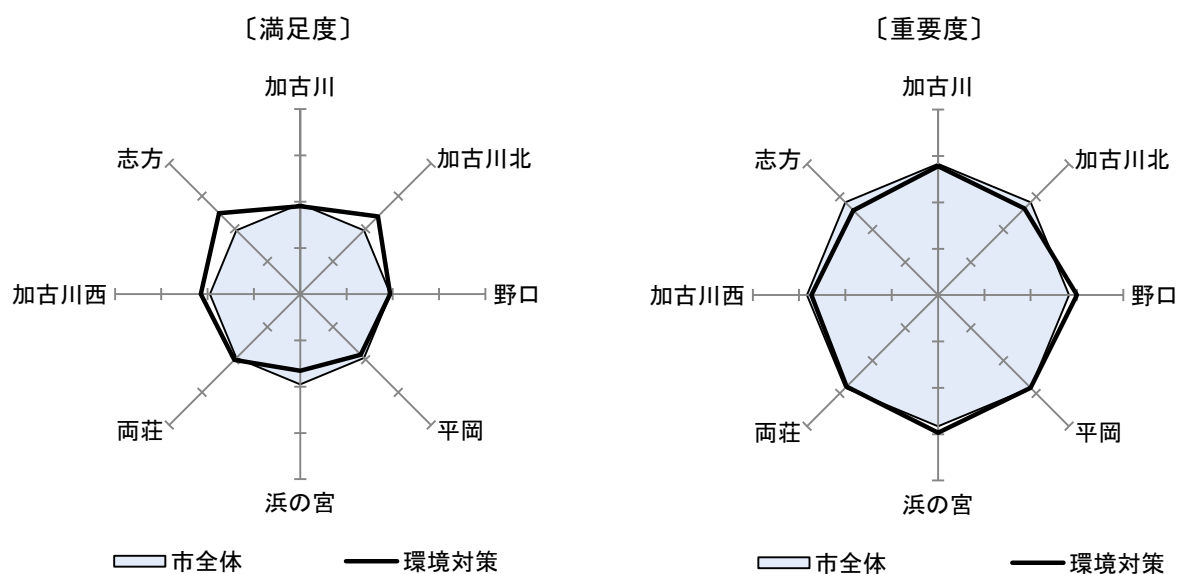
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、次いで70歳以上となっており、女性の40歳代で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、18・19歳、20・60歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



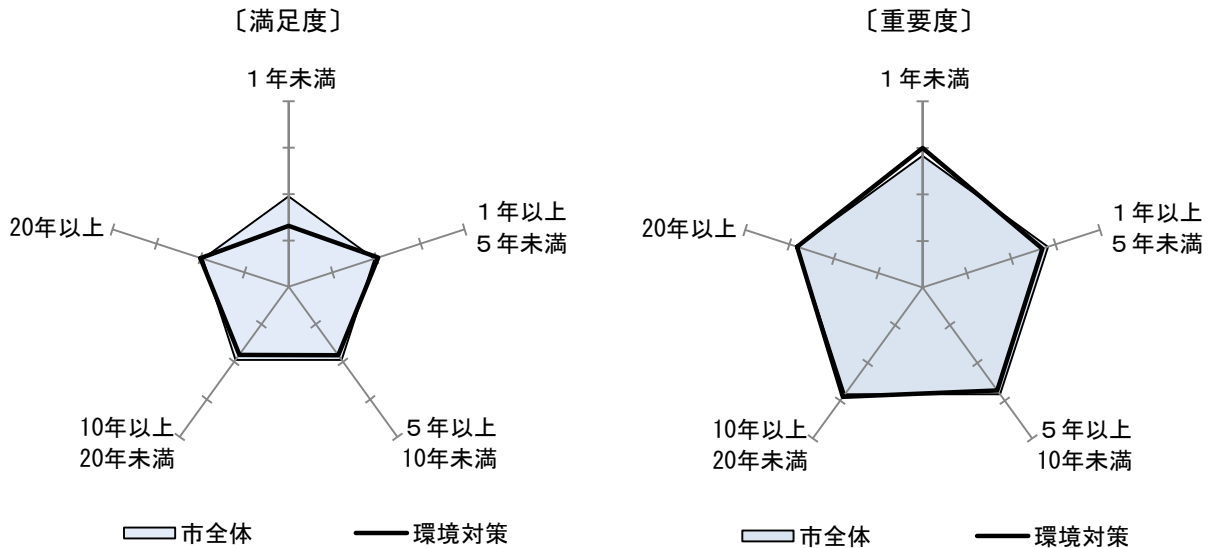
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。



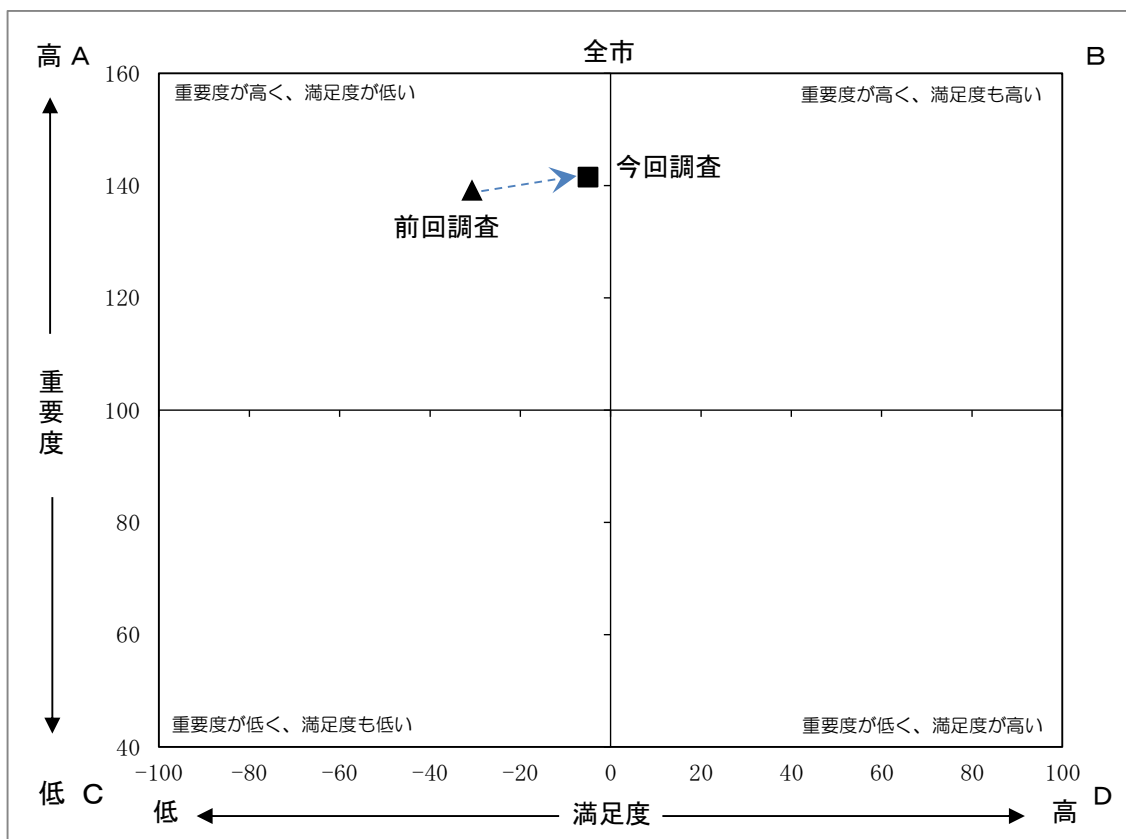
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、“1年未満”が最も低くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、重要度は変わらないが、前回調査より満足度が高くなっている。

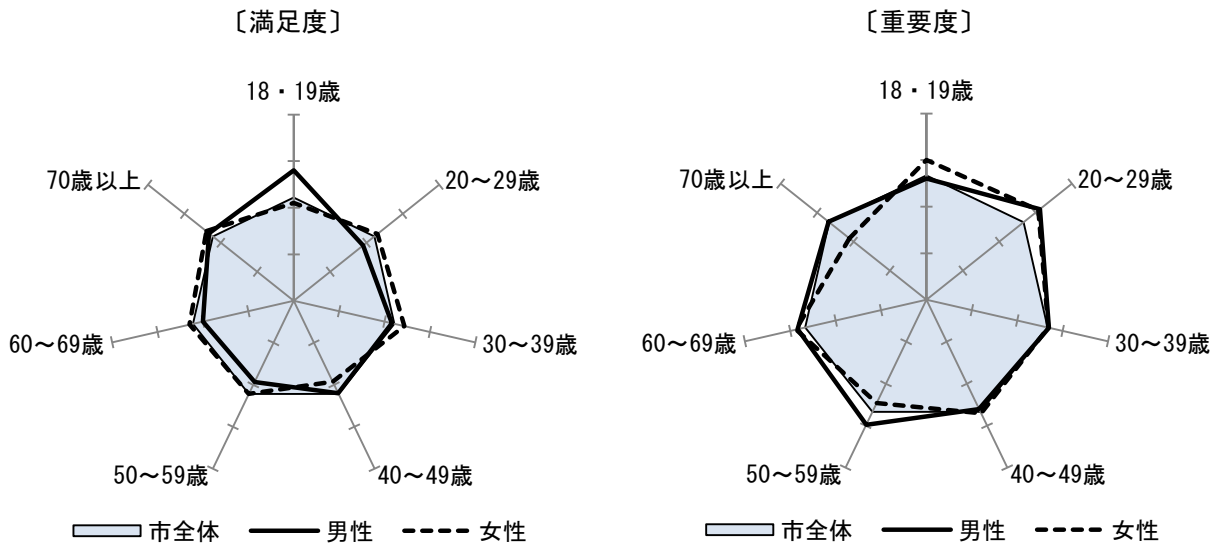


〔地域の自然環境を守る〕

(2) 自然環境の保全

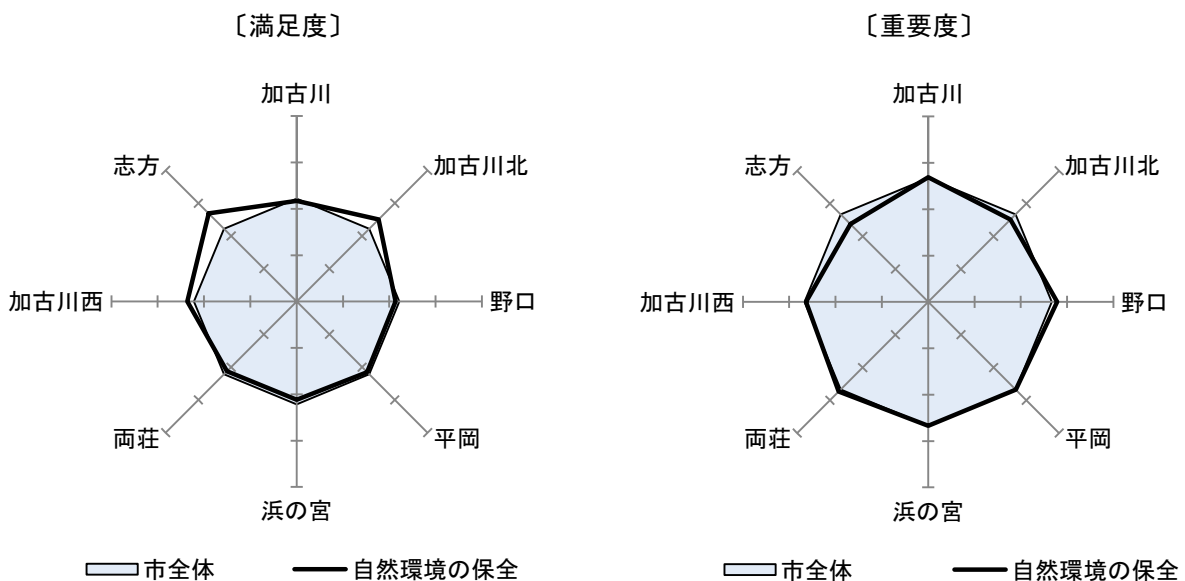
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、次いで女性の30歳代となっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも20歳代が最も高く、20・30・60歳代で市全体平均より高くなっている。



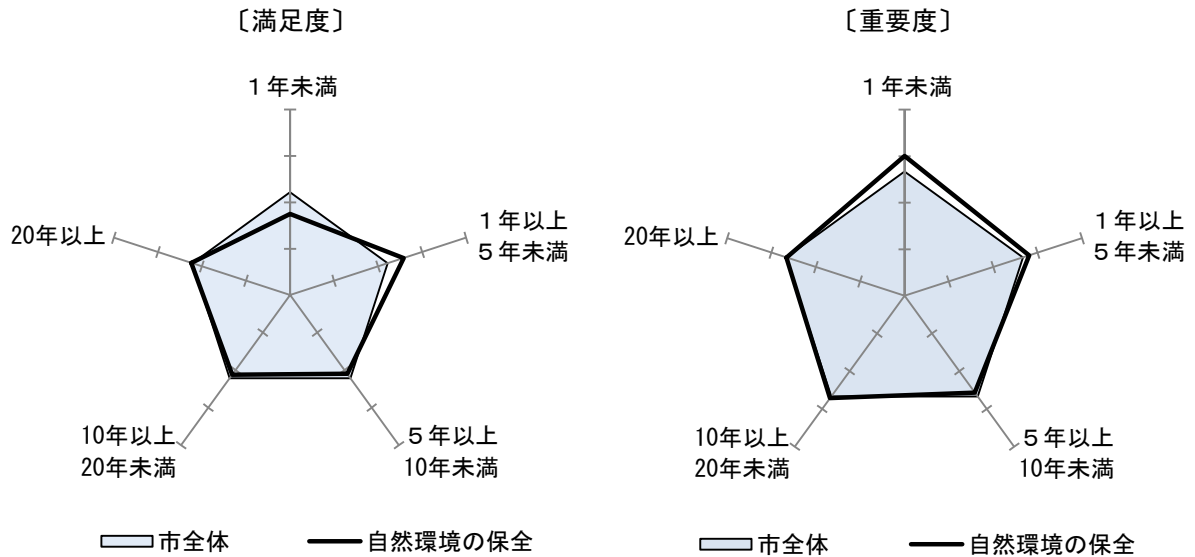
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。



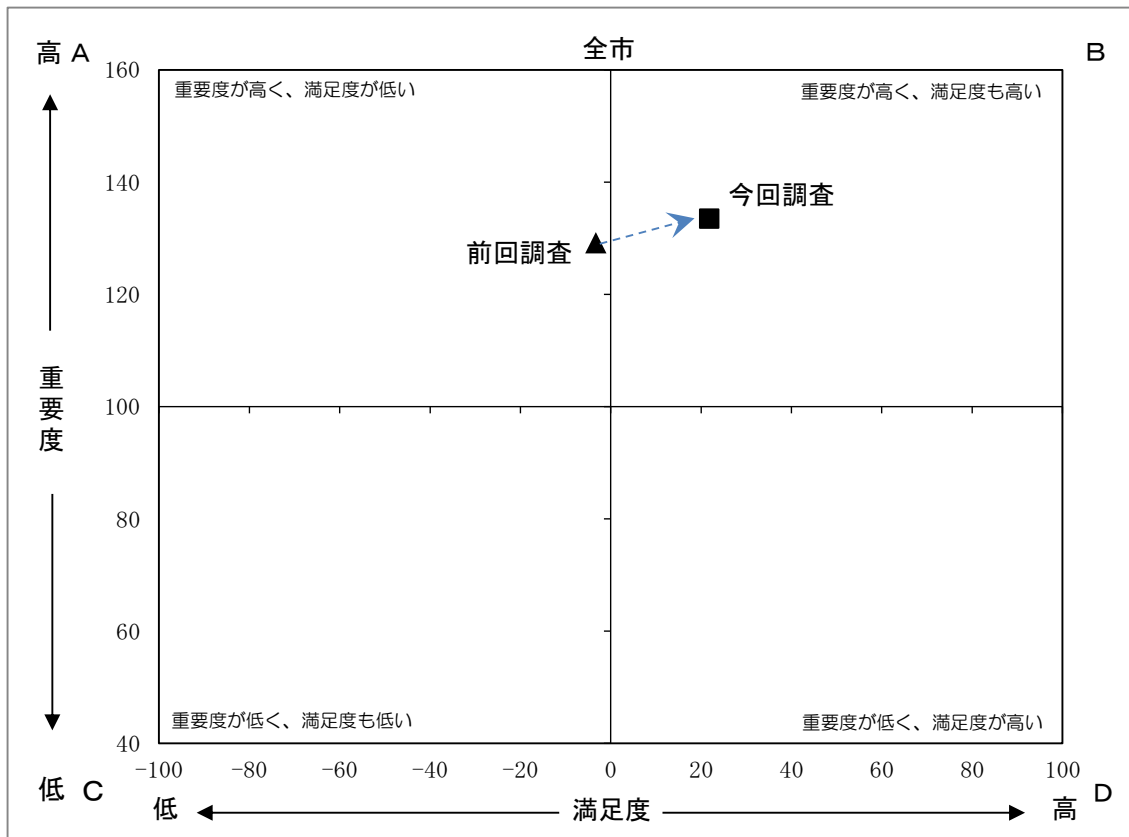
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



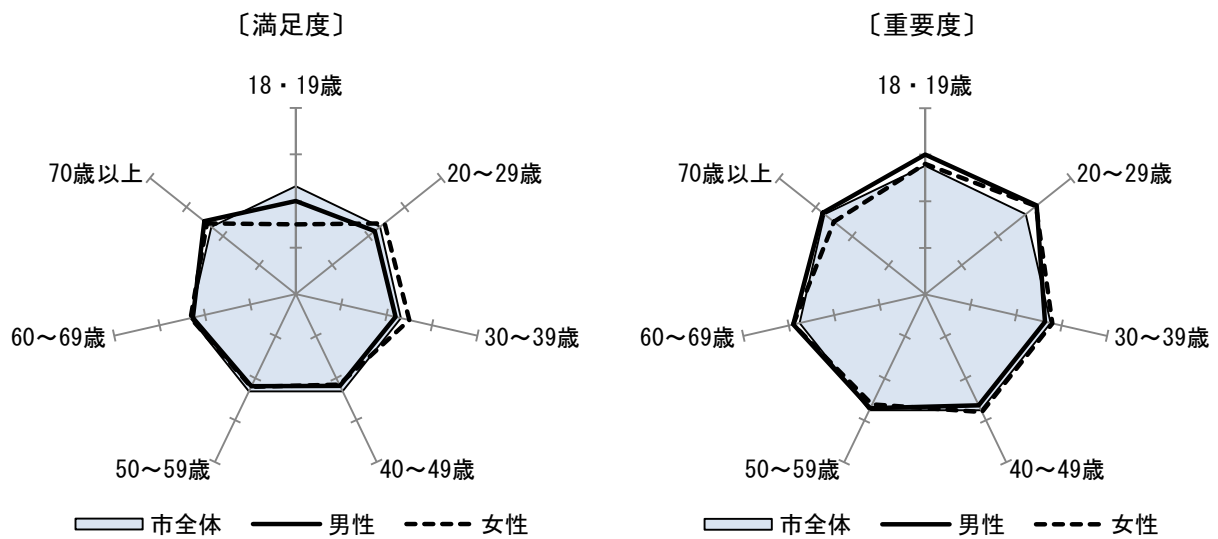
資源の循環と環境美化を推進する

〔ごみを減らし、リサイクルを進める〕

(3) ごみの減量・不用品のリサイクルの推進

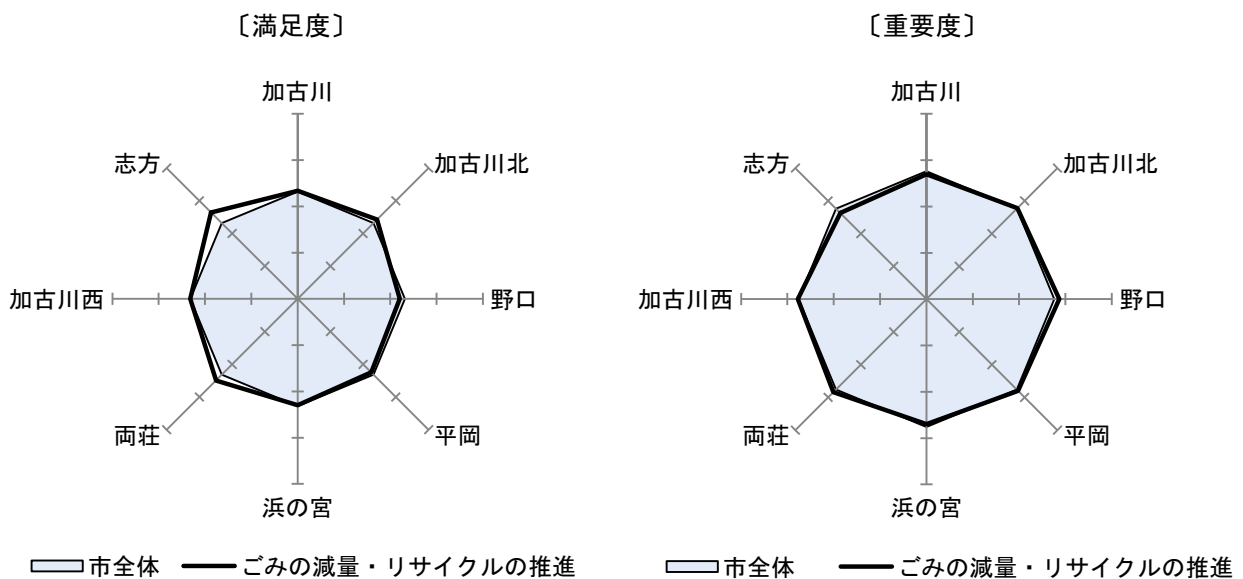
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の70歳以上が最も高く、次いで女性の30歳代となっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも20歳代が最も高く、次いで男性は18・19歳、女性は60歳代となっている。



《居住地区別》

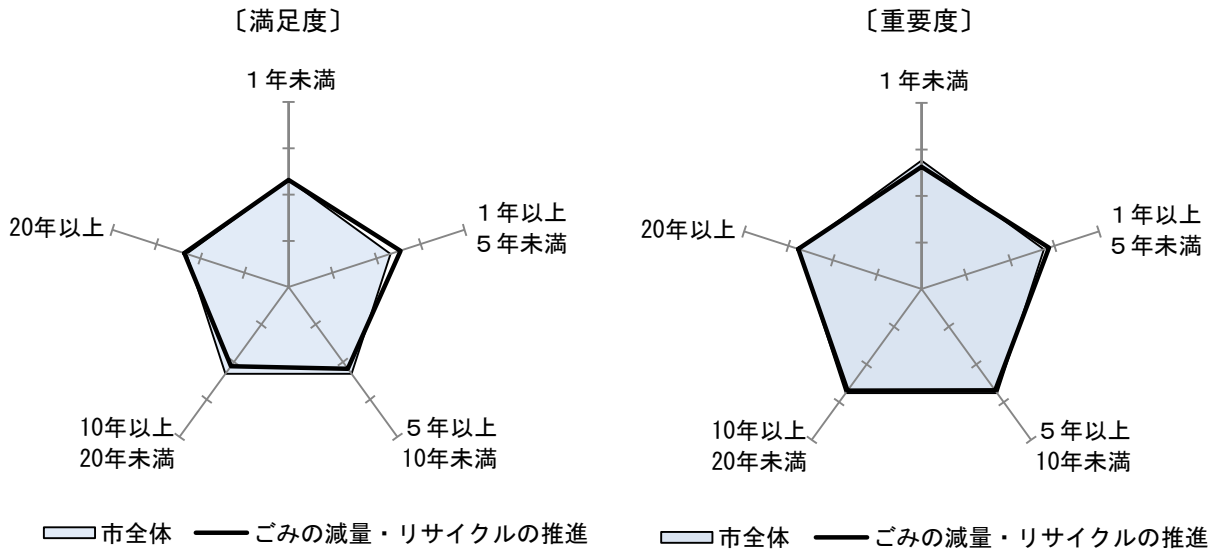
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。





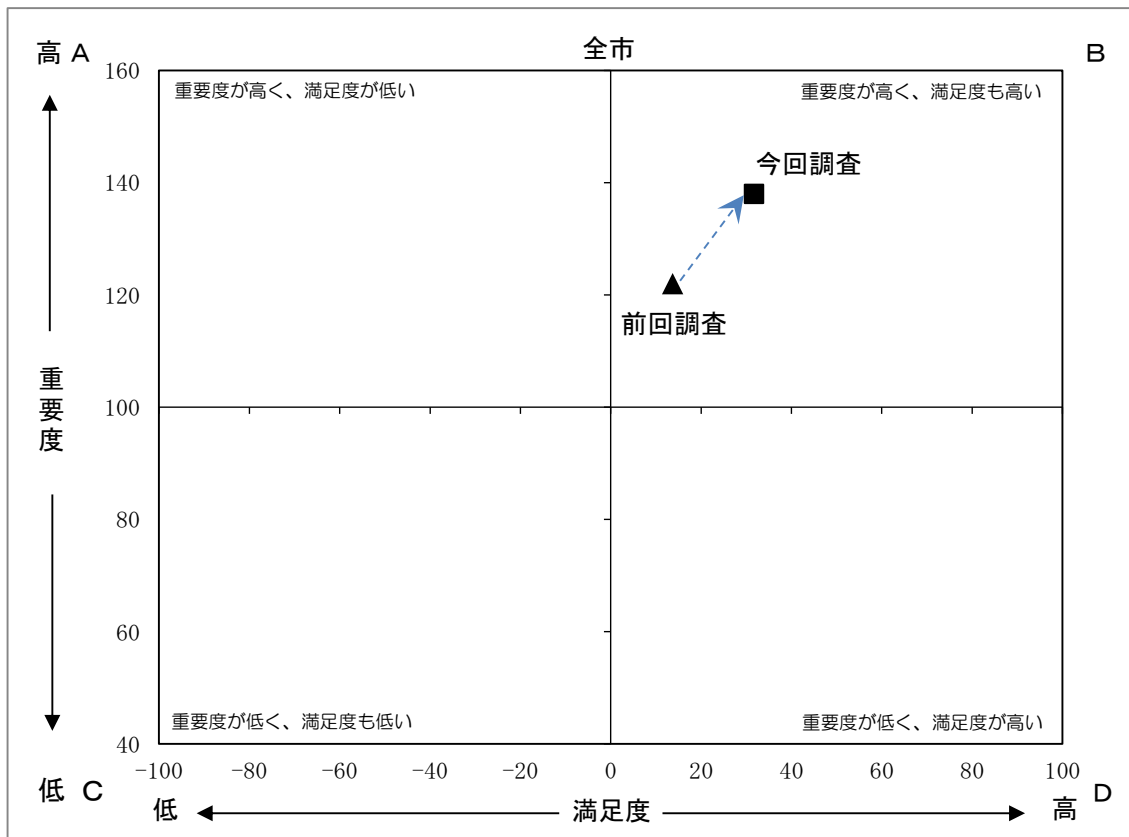
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

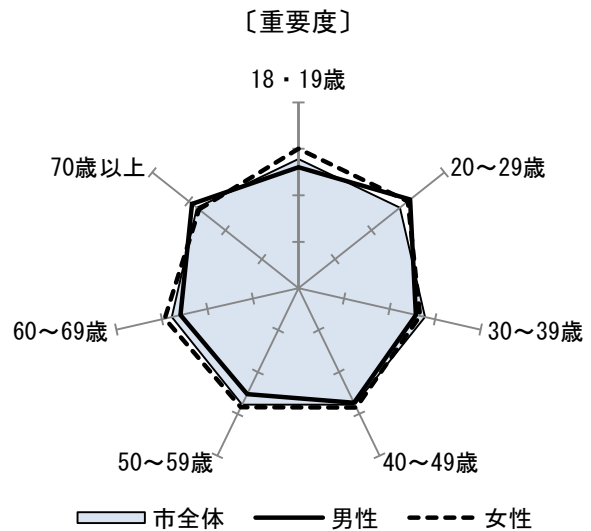
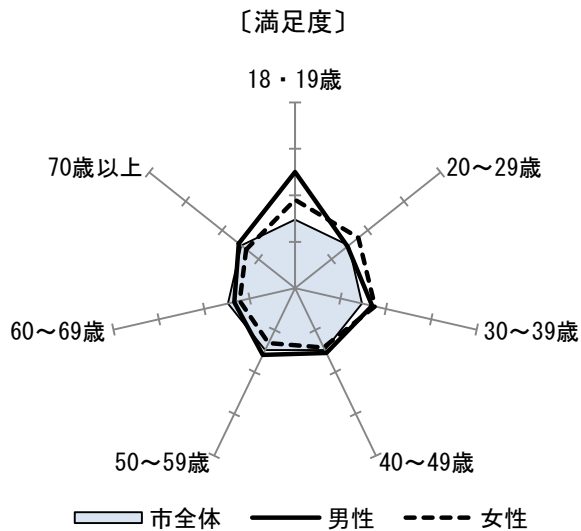


[清潔で美しい環境をつくる]

(4) ポイ捨てやペットのふん害防止

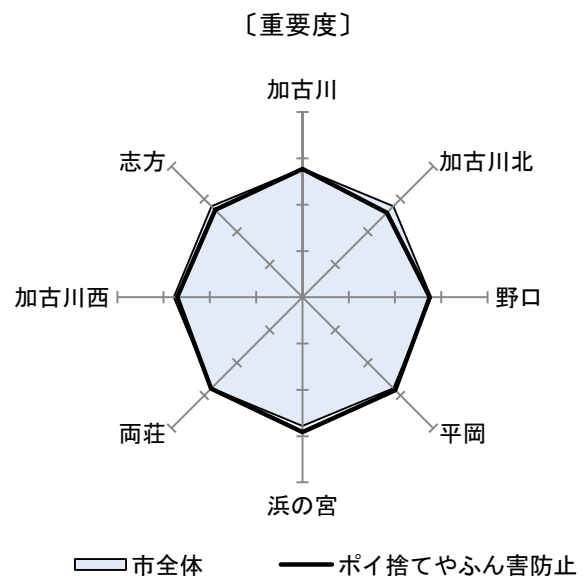
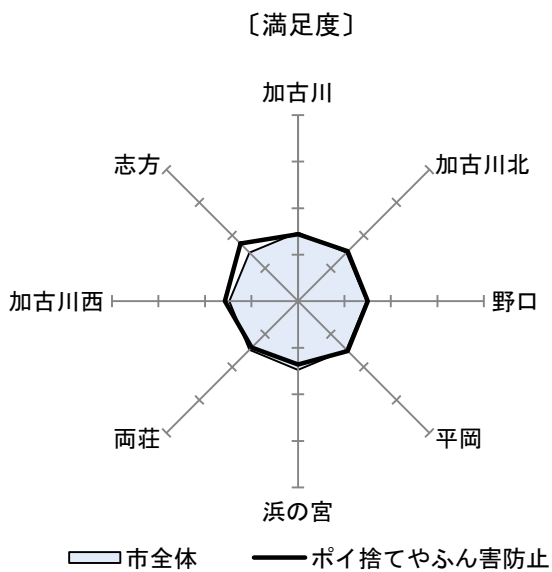
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、女性の60歳代で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、20歳代は男女とも市全体平均より高く、18・19歳、30～60歳代は男性より女性の方が高くなっている。



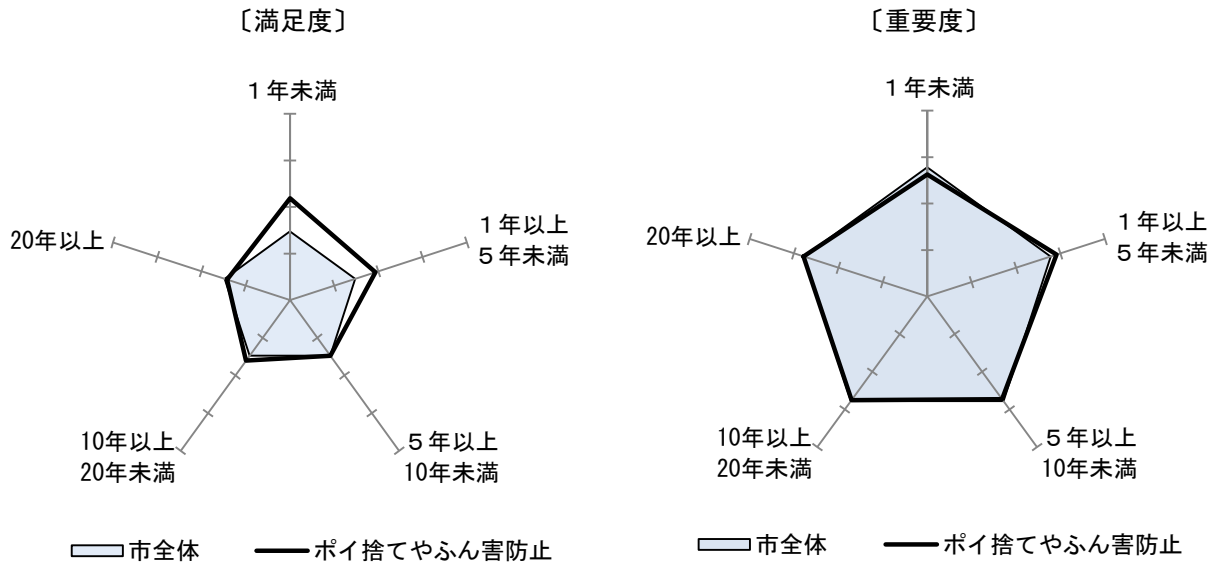
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川西地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、浜の宮地区が最も高く、次いで平岡地区となっている。



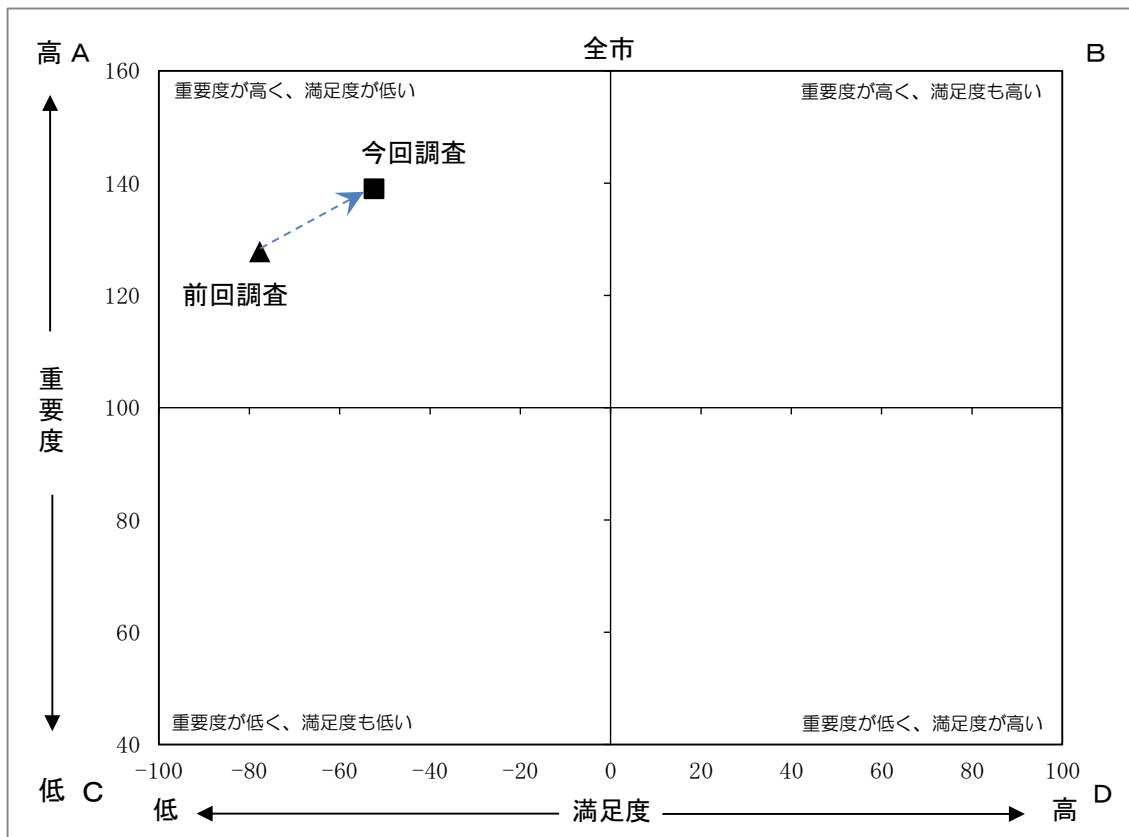
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

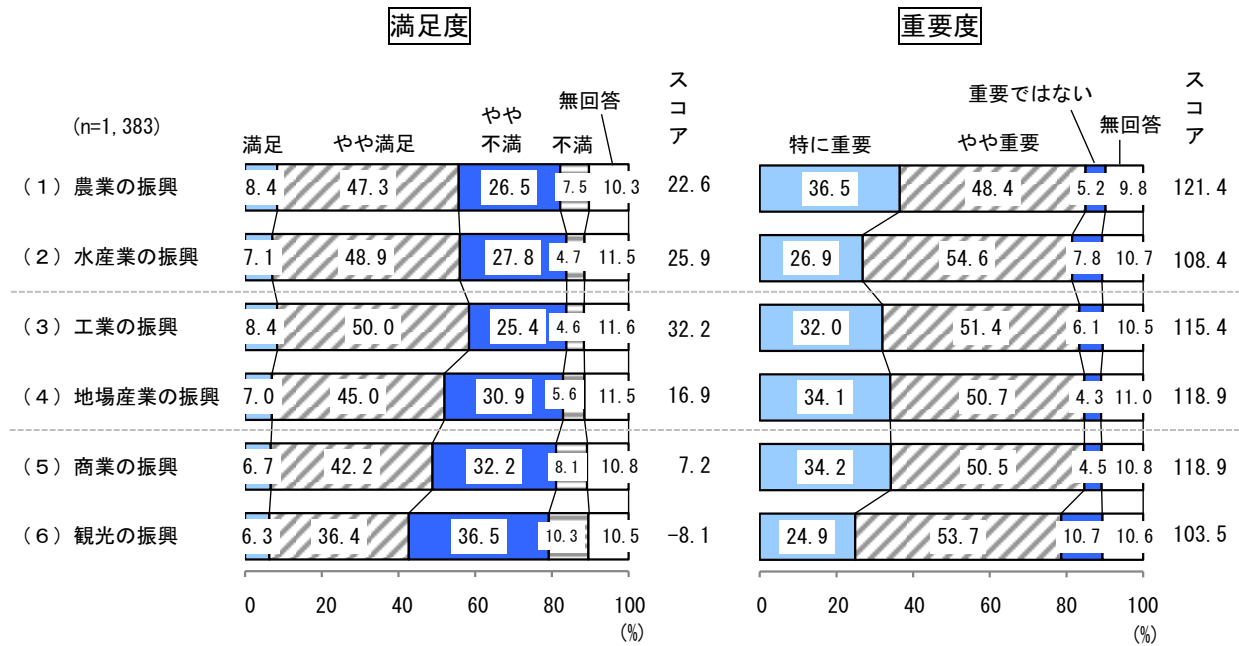




### 3-4 にぎわいの中で暮らせるまちをめざして

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は“(3) 工業の振興”で、次いで“(2) 水産業の振興”となっている。一方、最も低いのは“(6) 観光の振興”となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は“(1) 農業の振興”で、次いで“(4) 地場産業の振興”と“(5) 商業の振興”となっている。一方、最も低いのは“(6) 観光の振興”となっている。

#### 《全体》



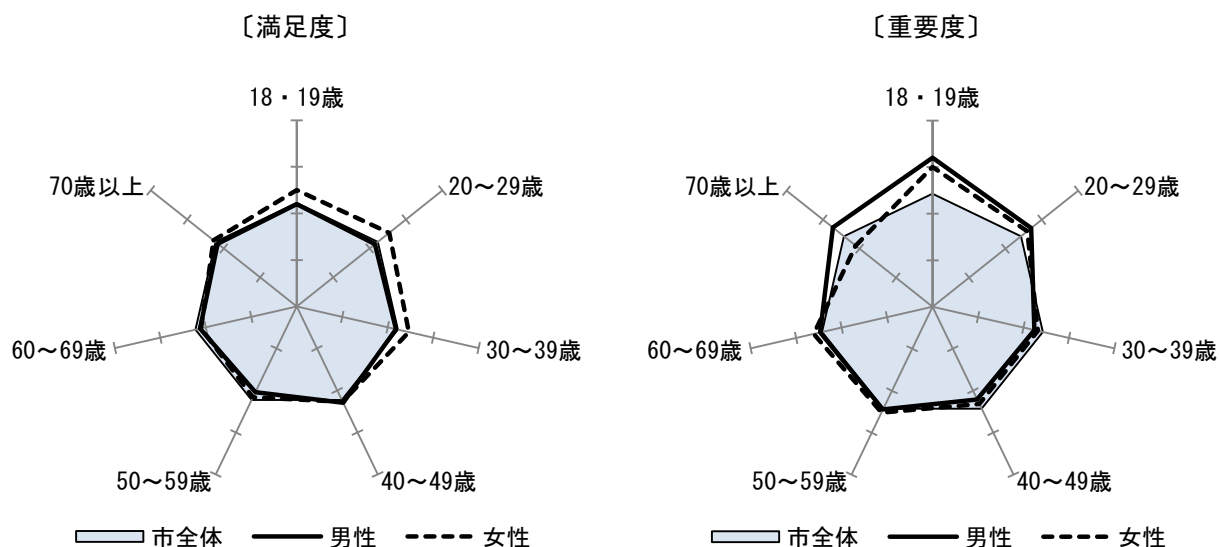
## 農業・水産業を振興する

### 〔農業を振興する〕

#### (1) 農業の振興

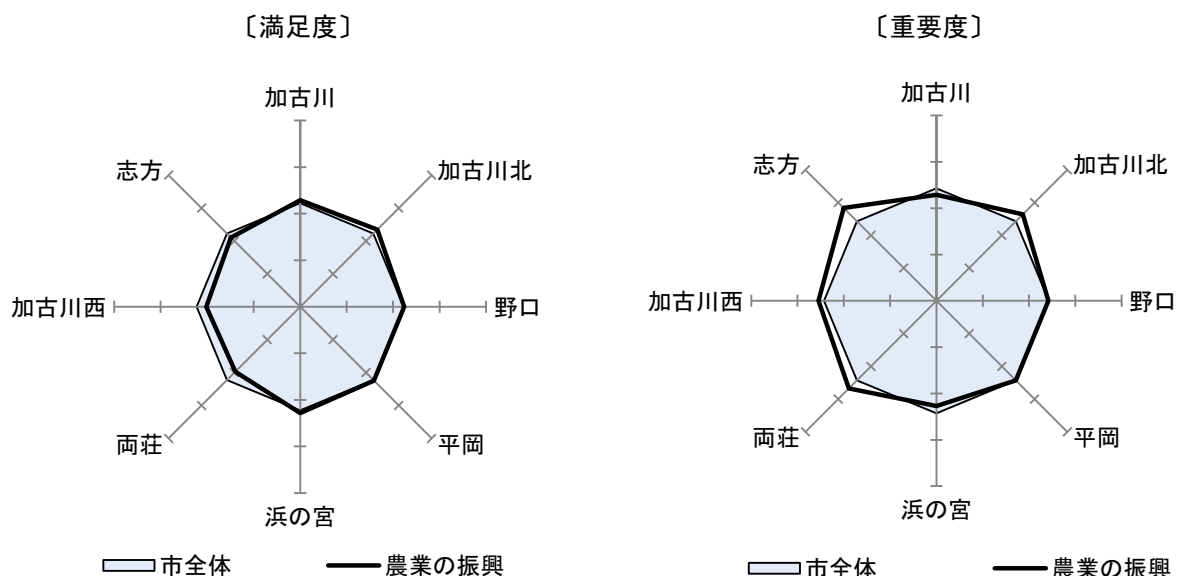
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳、20・30歳代、70歳以上では市全体平均より高く、男性よりも高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、18・19歳、20・50・60歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



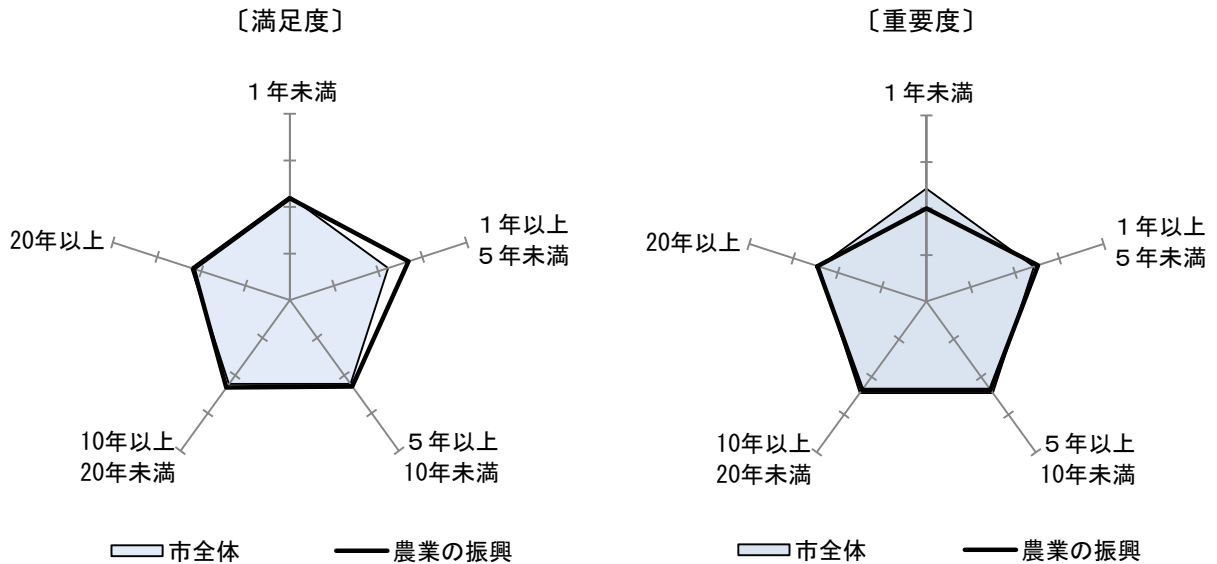
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。



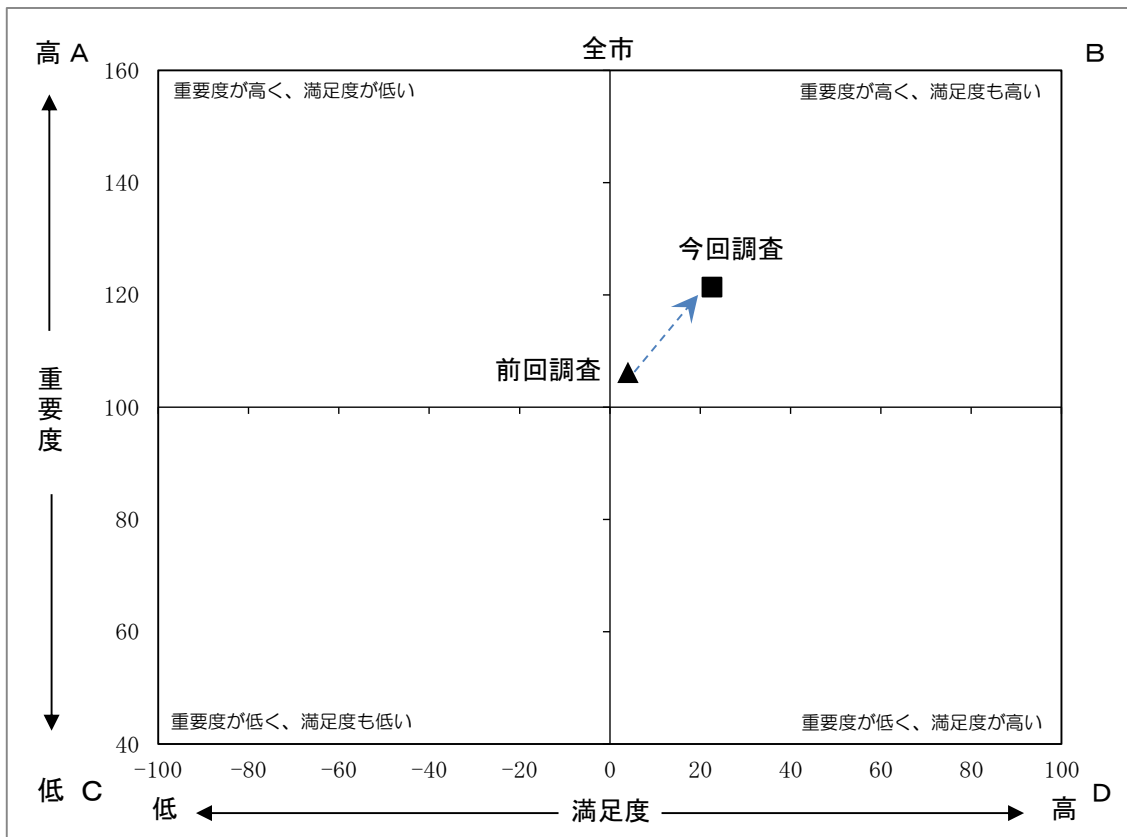
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

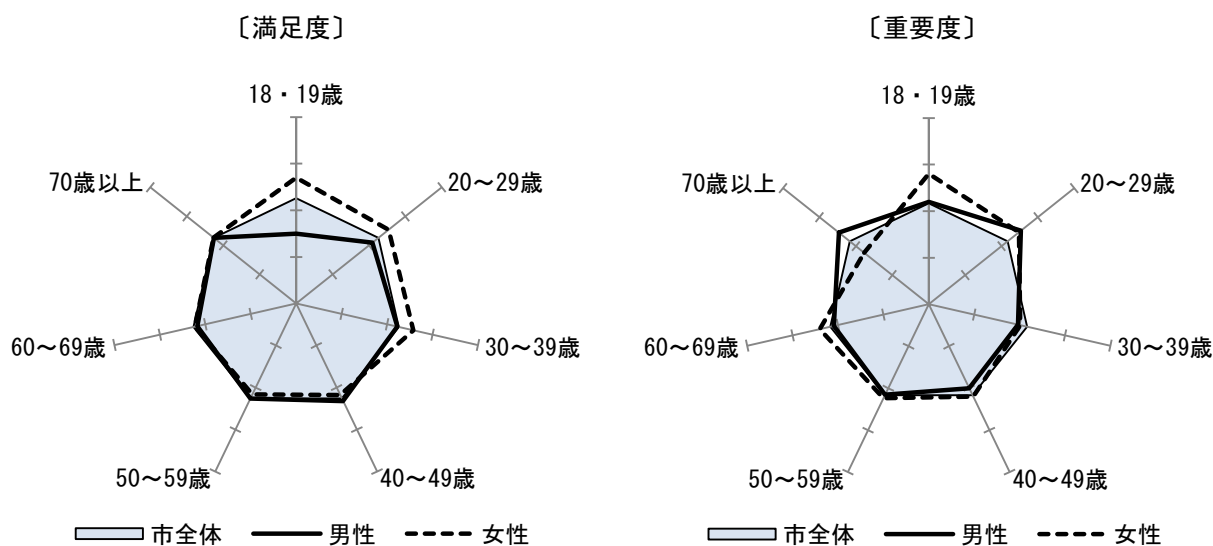


## 〔水産業を振興する〕

### (2) 水産業の振興

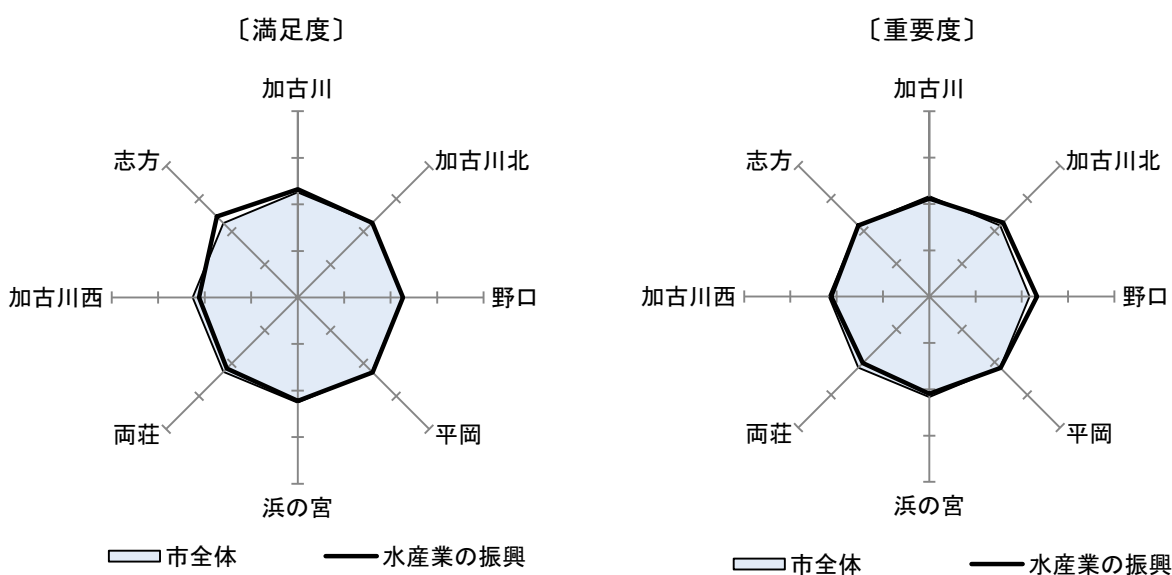
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳で最も高く、女性では18・19歳、20・30歳代、70歳以上で市全体平均より高く、男性よりも高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも20歳代が最も高く、男女とも18・19歳、20歳代で市全体平均より高くなっている。



#### 《居住地区別》

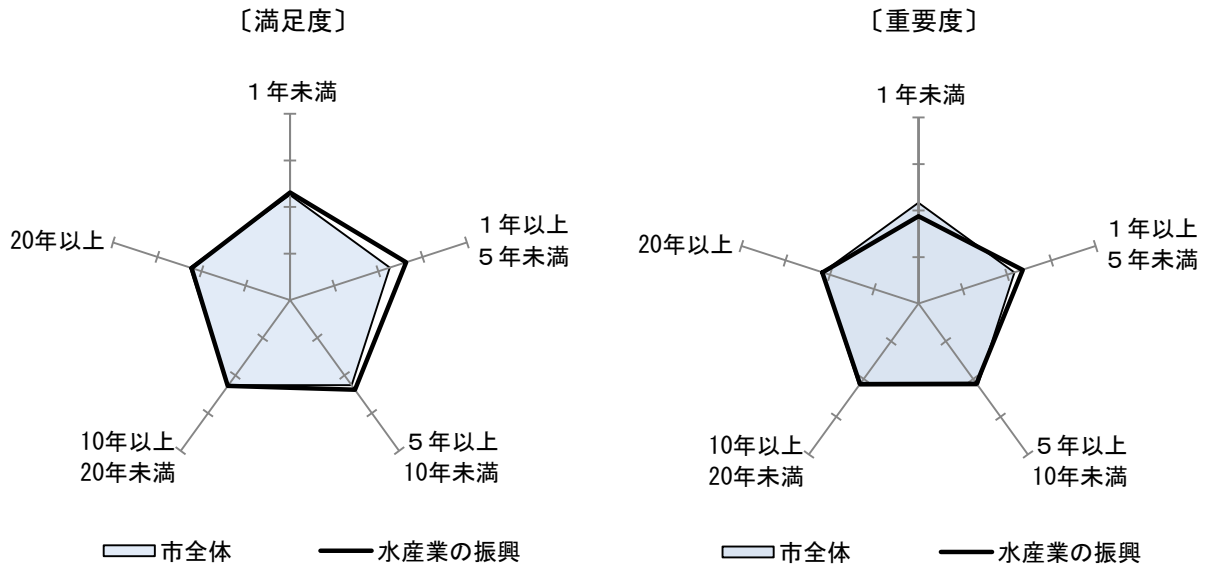
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。





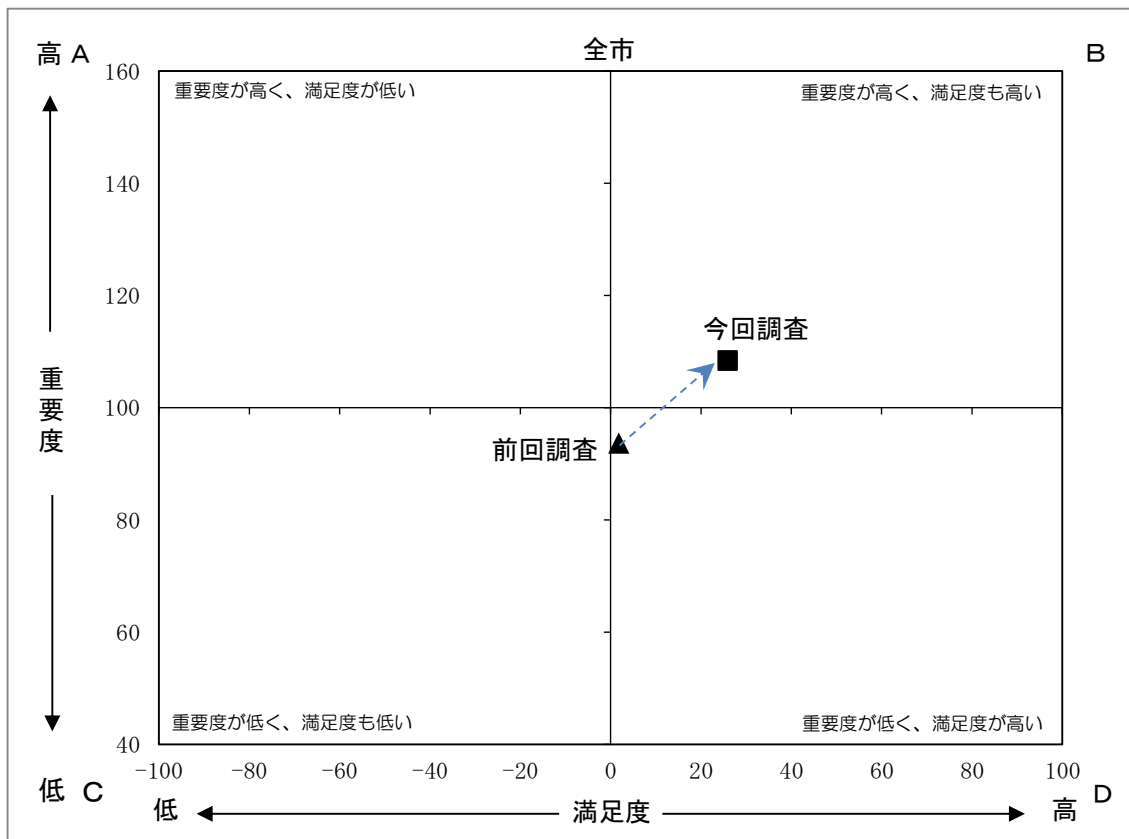
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



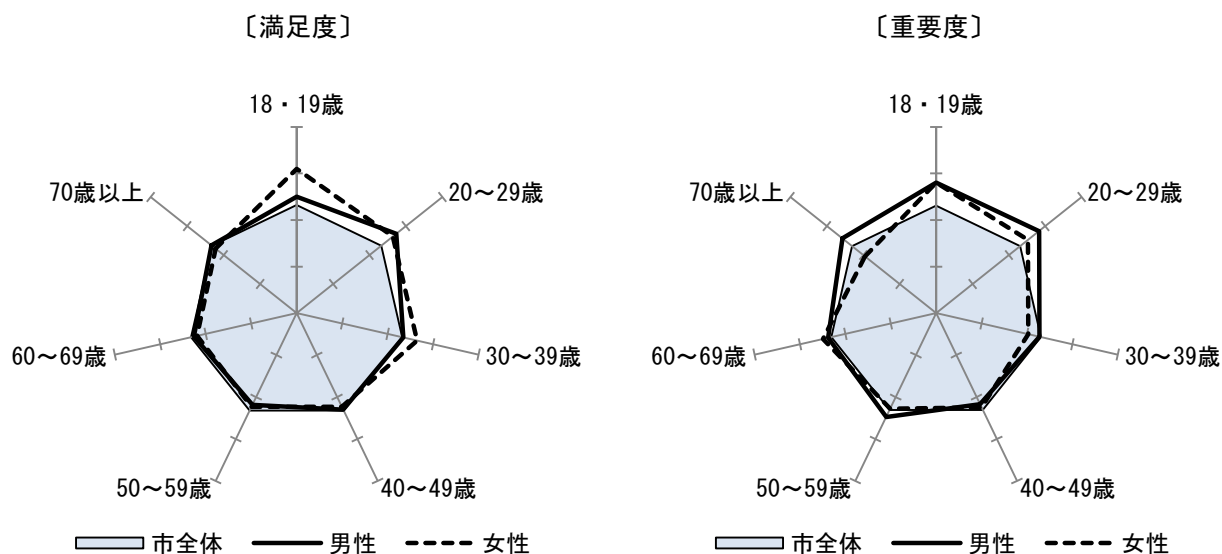
## 工業・地場産業を振興する

### 〔工業を振興する〕

#### (3) 工業の振興

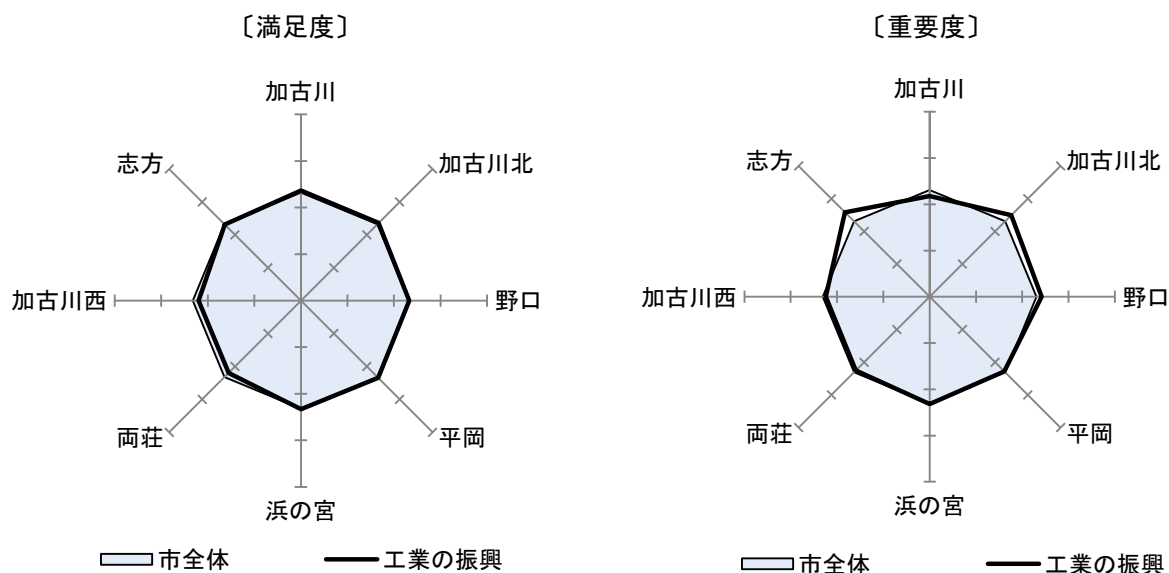
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳で最も高く、18・19歳、20・30歳代は男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、18・19歳、20・60歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



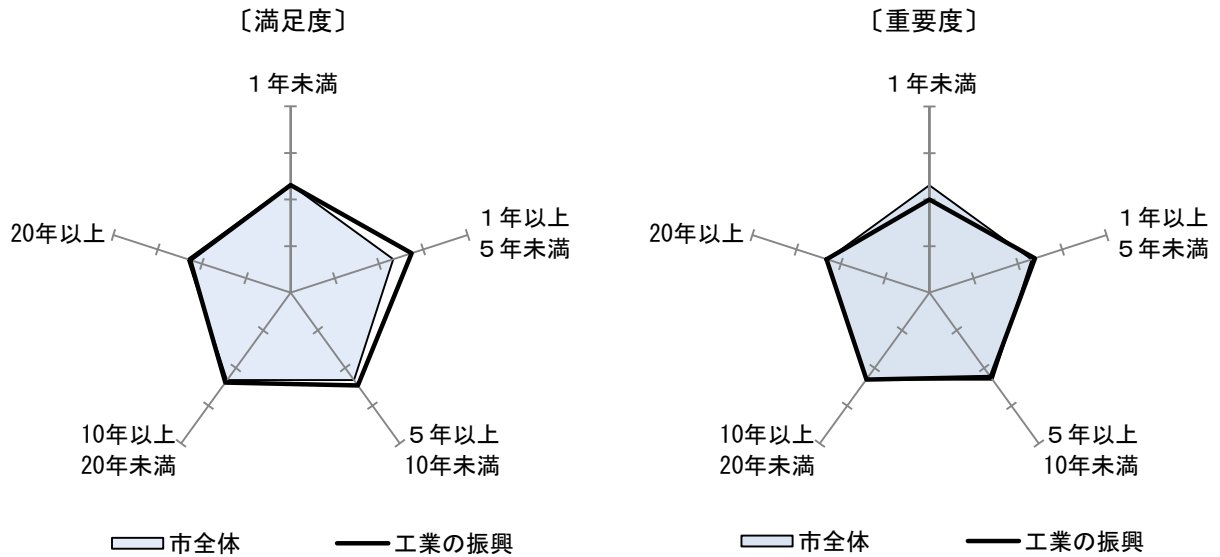
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。



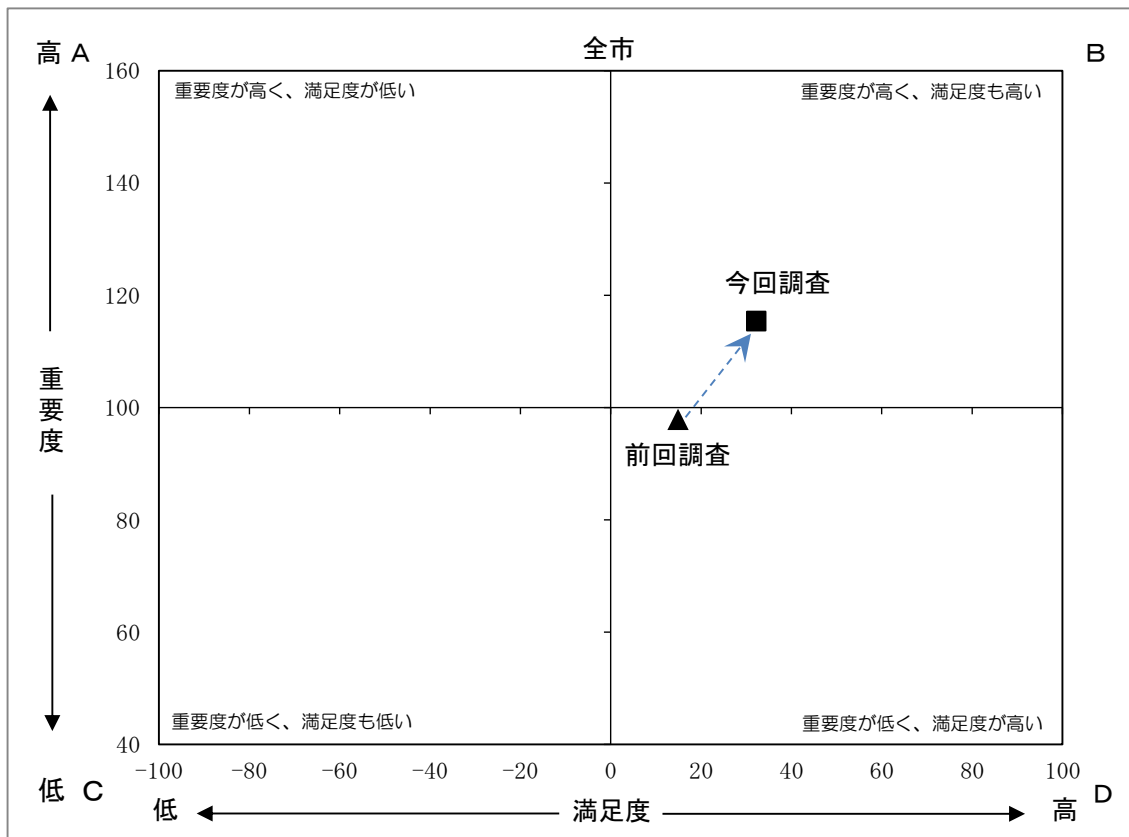
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

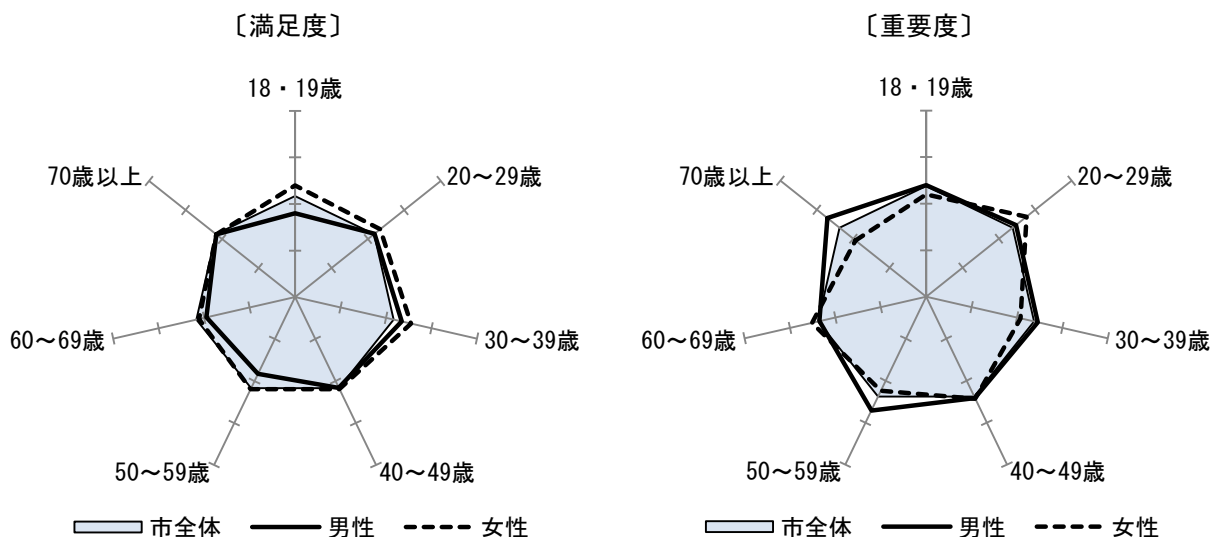


## 〔地場産業を振興する〕

### (4) 地場産業の振興

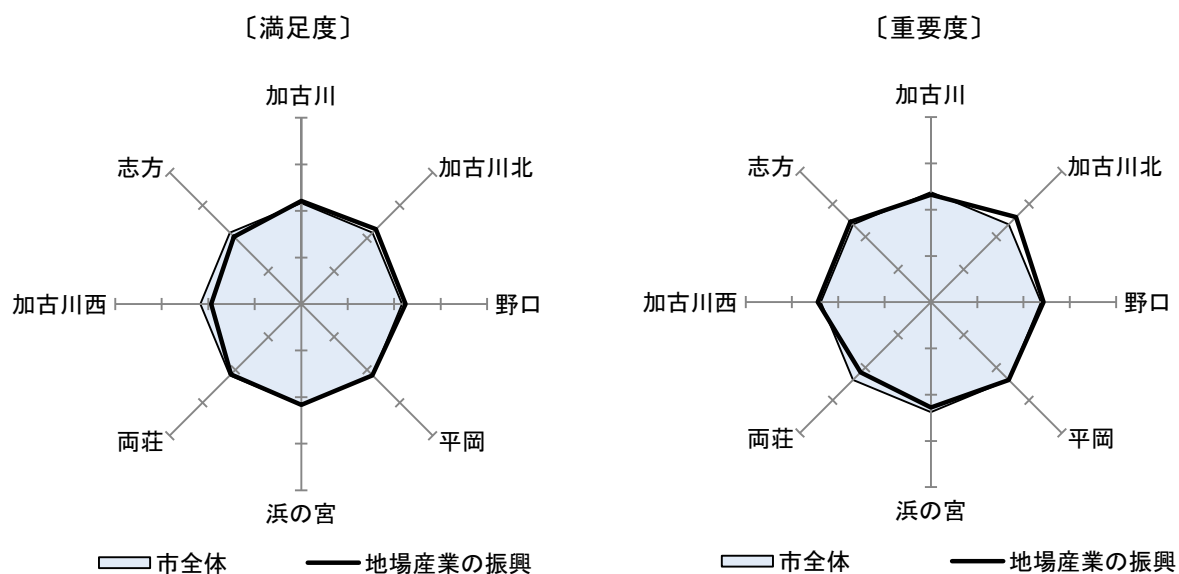
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、いずれの年代も女性の方が高く、女性の30歳代で最も高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の70歳以上が最も高く、次いで50歳代となっており、20・40歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



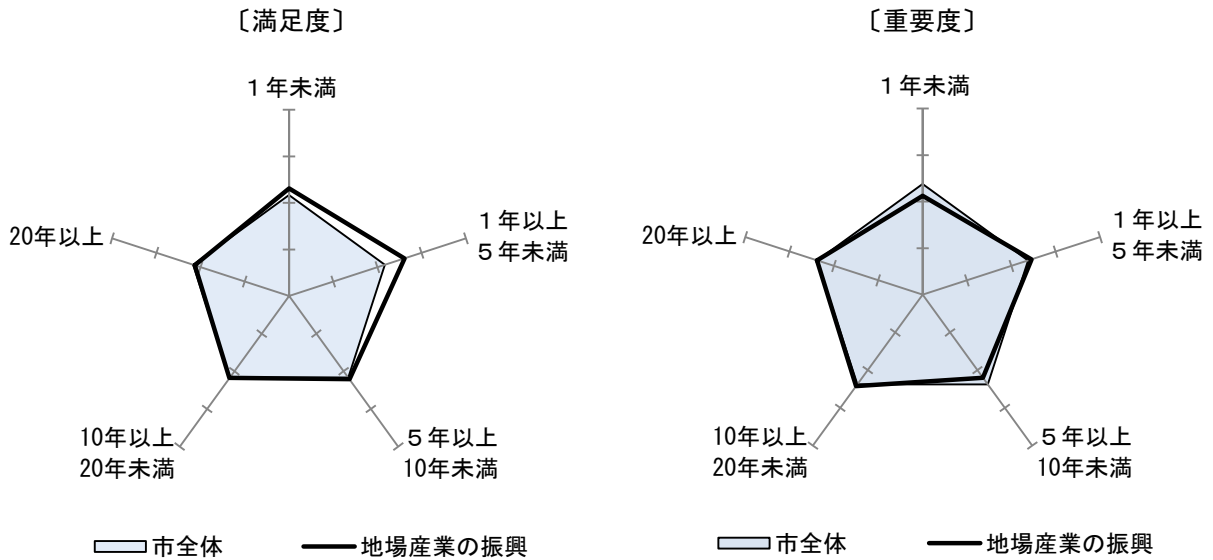
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで野口地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



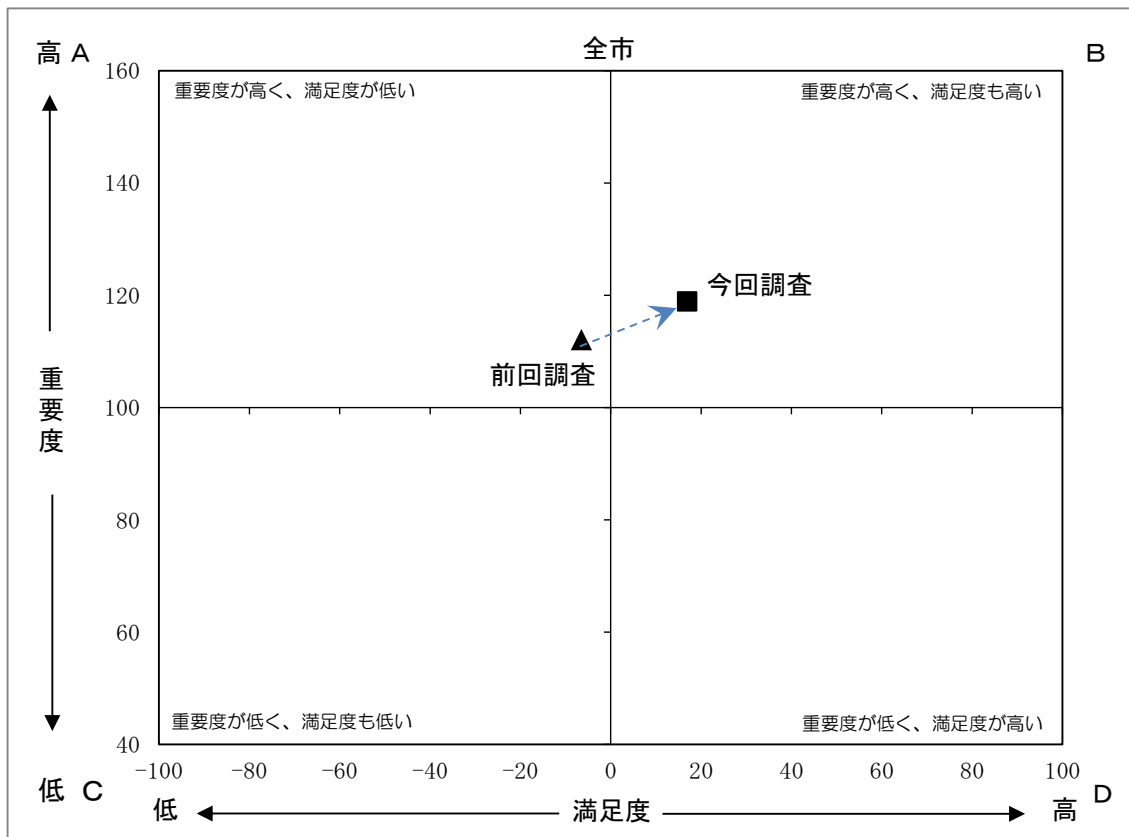
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“1年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



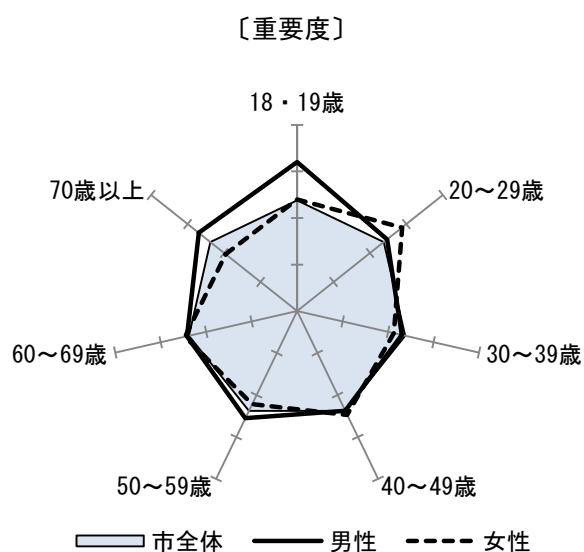
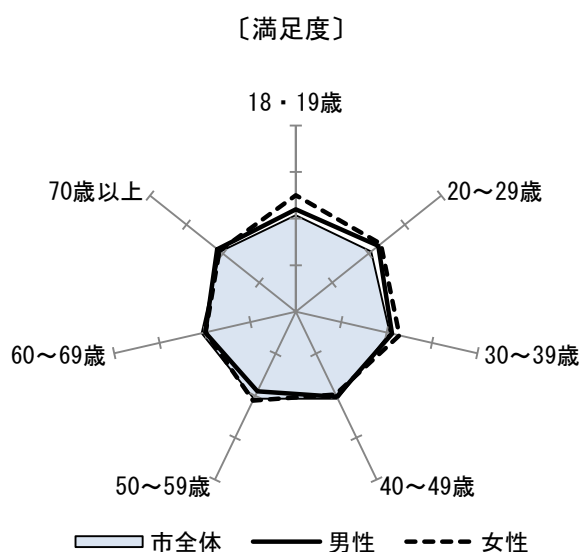
## 商業・観光を振興する

### 〔商業・サービス業を振興する〕

#### (5) 商業の振興

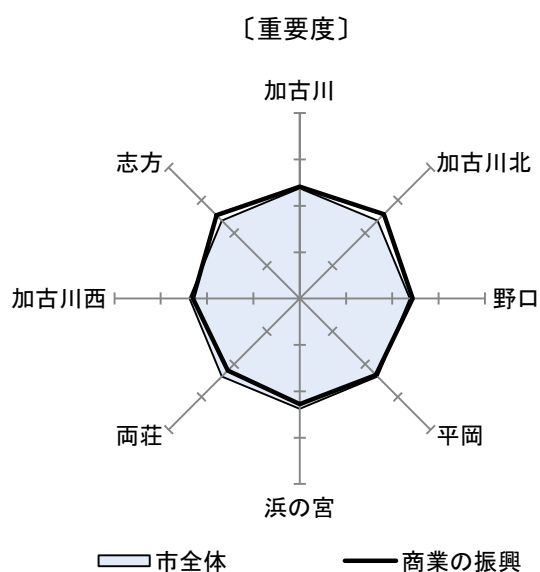
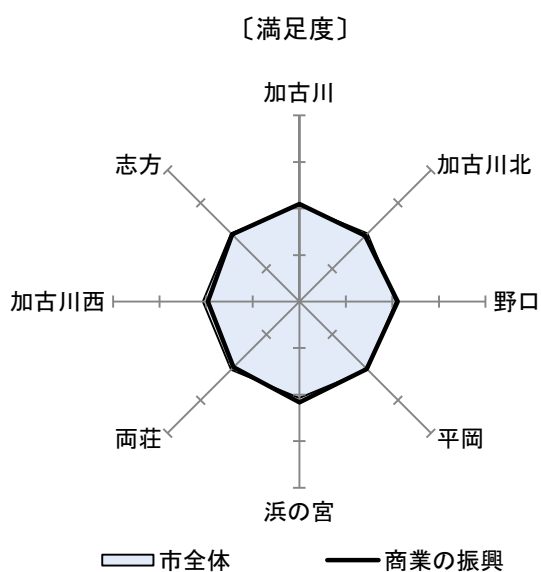
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳、20・30歳代で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、次いで女性の20歳代となっており、男女とも18・19歳、20・60歳代で市全体平均より高くなっている。



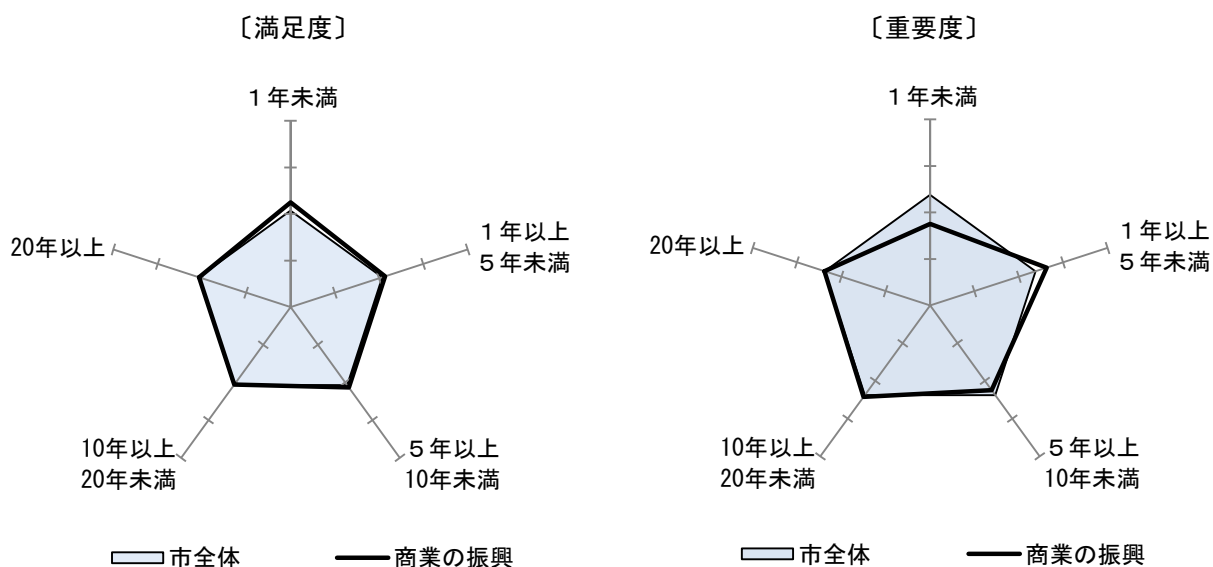
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、浜の宮地区が最も高く、次いで野口地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



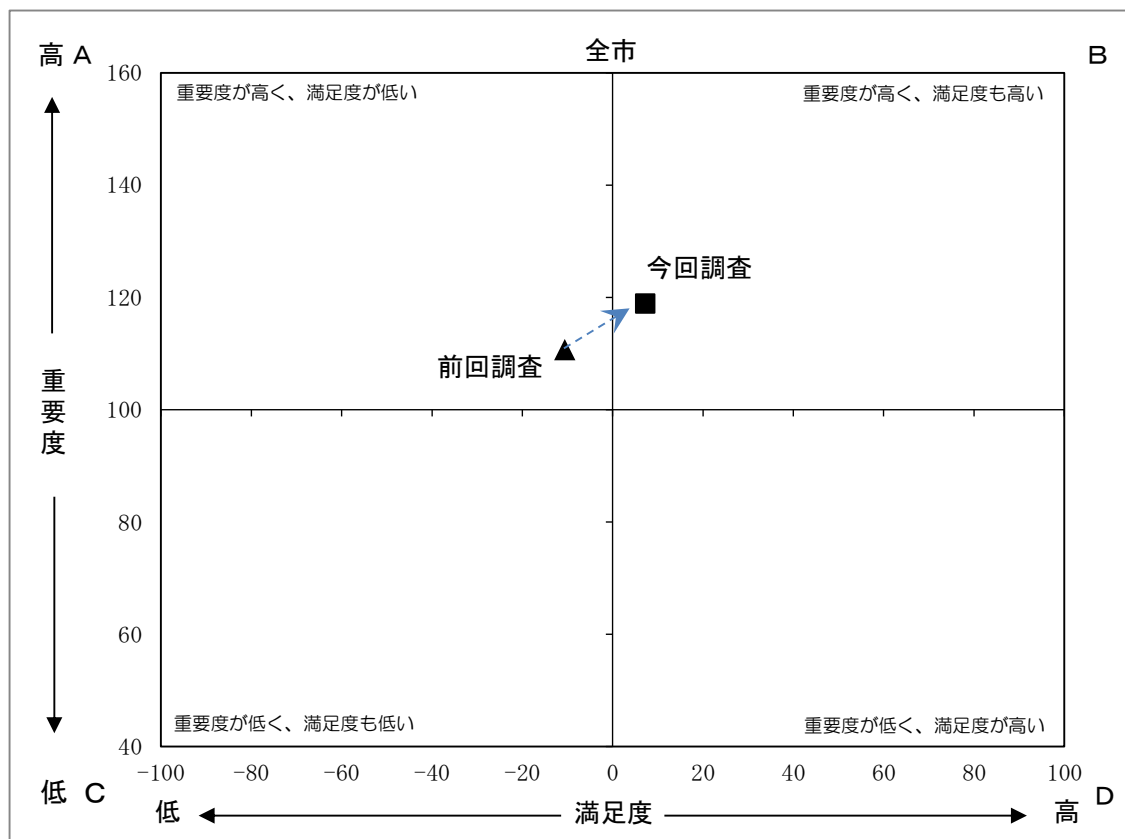
### 《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



### 《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

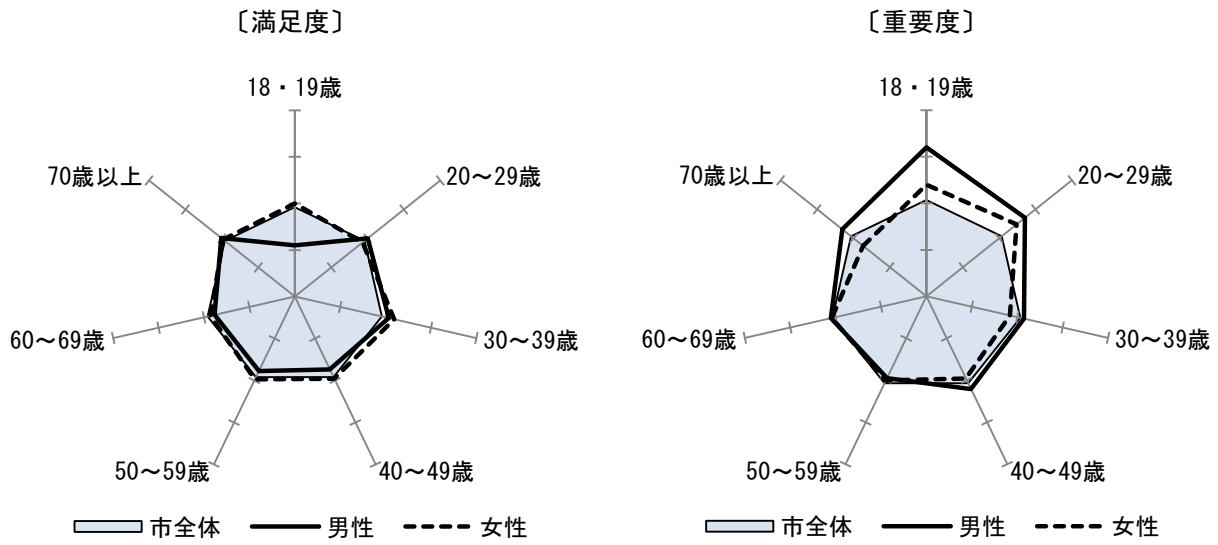


## 〔観光を振興する〕

### (6) 観光の振興

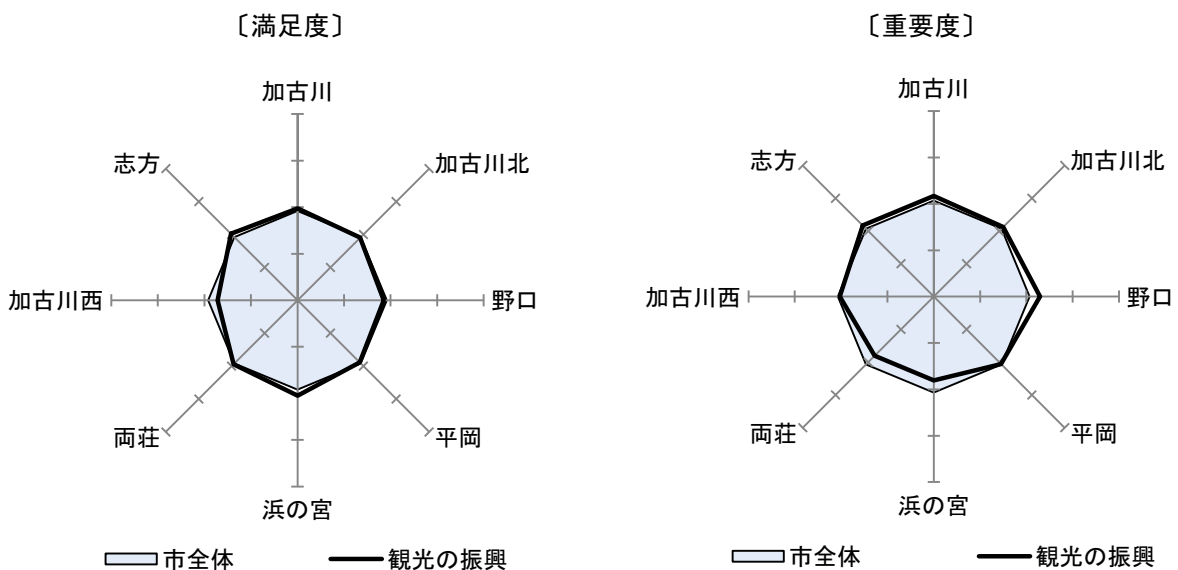
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも30歳代が最も高く、男性の18・19歳で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、次いで20歳代となっており、男女とも18・19歳、20・60歳代で市全体平均より高くなっている。



#### 《居住地区別》

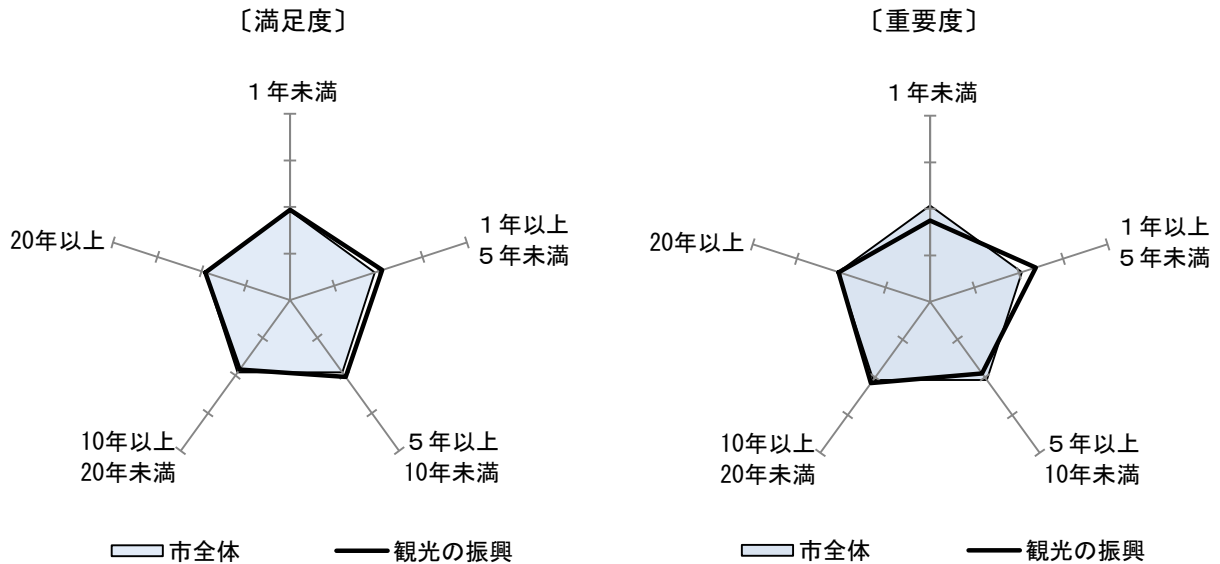
- 満足度を居住地区別で見ると、浜の宮地区が最も高く、次いで志方地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川・志方地区となっている。





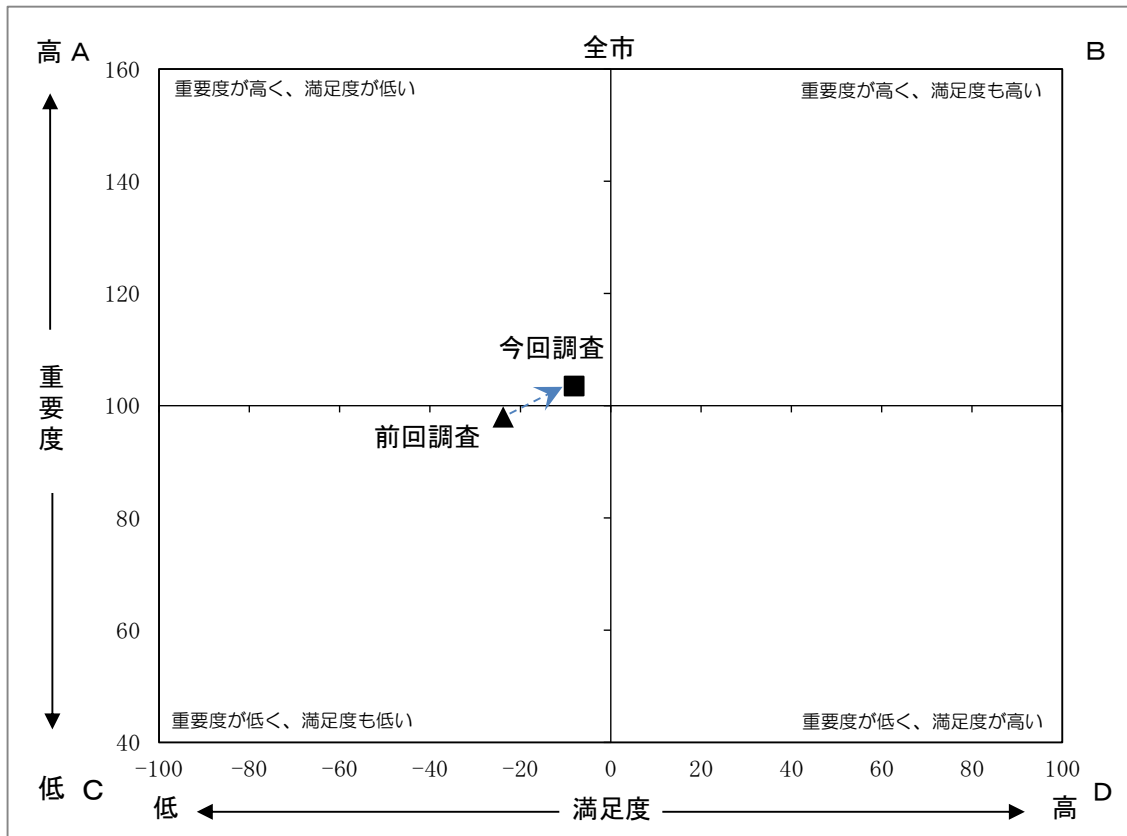
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

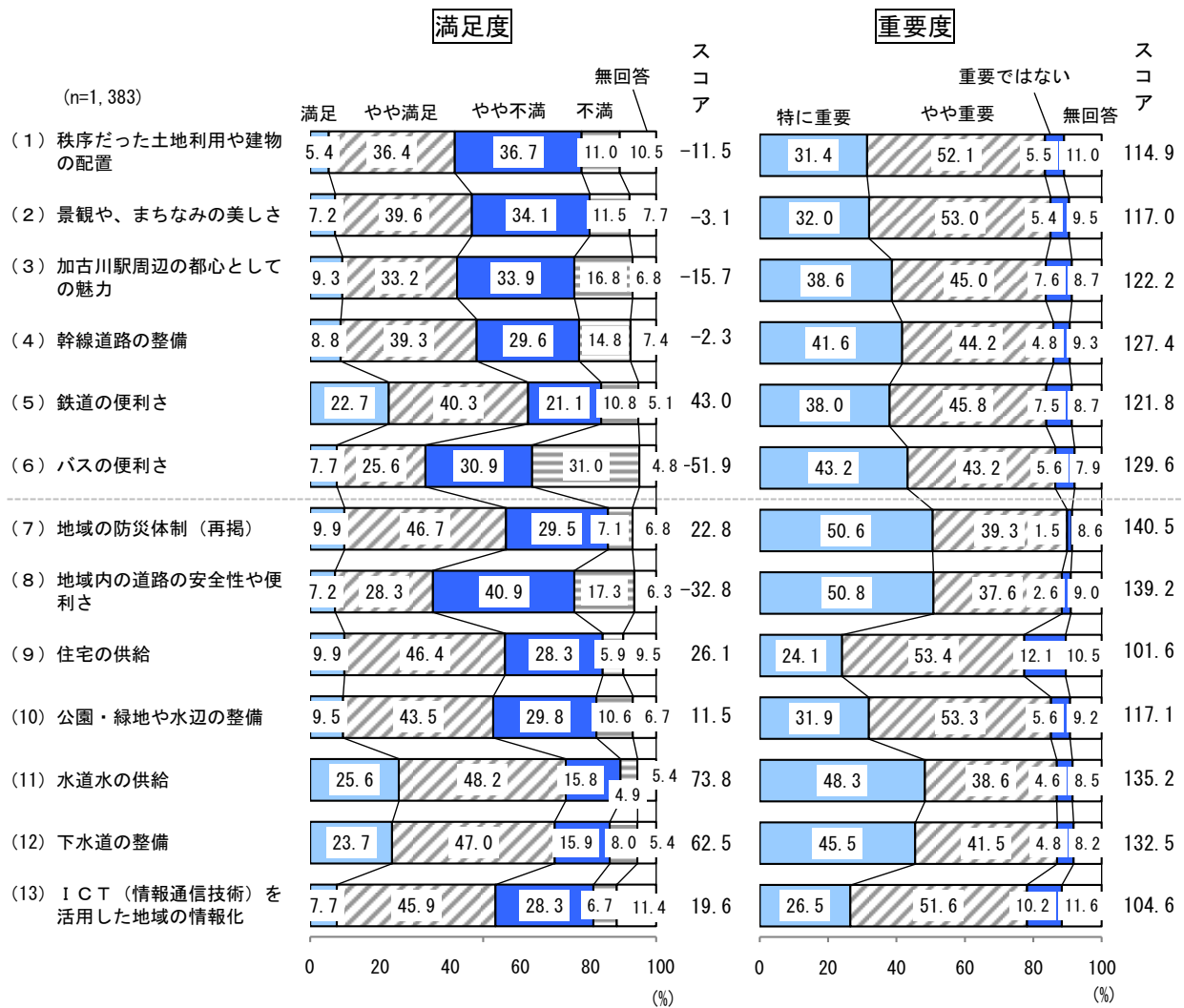




### 3-5 快適に暮らせるまちをめざして

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は“(11) 水道水の供給”で、次いで“(12) 下水道の整備”、“(5) 鉄道の便利さ”となっている。一方、最も低いのは“(6) バスの便利さ”となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は“(7) 地域の防災体制(再掲)”で、次いで“(8) 地域内の道路の安全性や便利さ”となっている。一方、最も低いのは“(9) 住宅の供給”となっている。

#### 《全体》



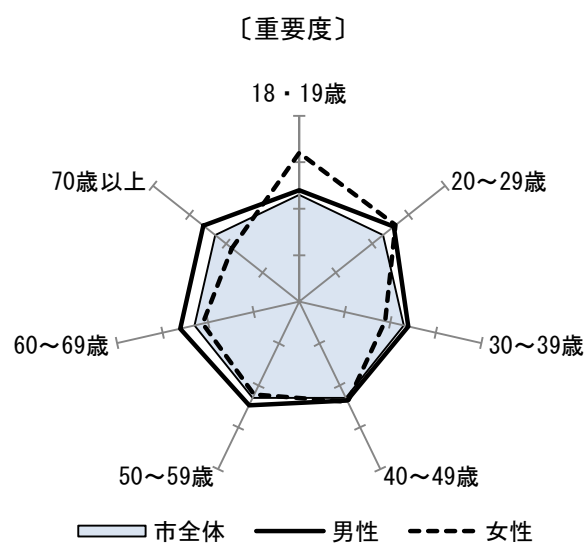
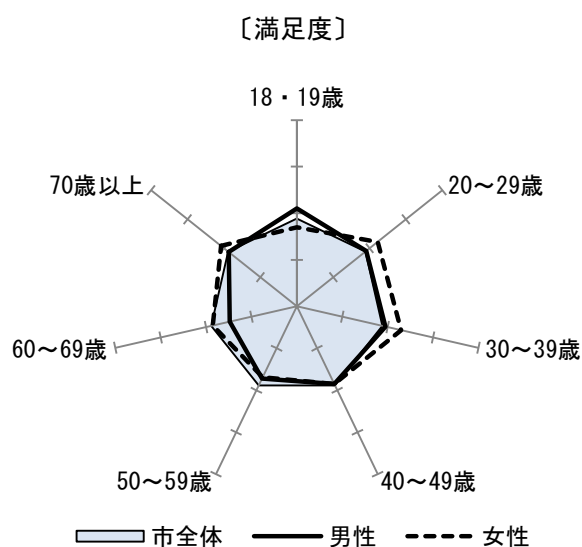
## 機能的・効率的なまちを形成する

### 〔計画的な土地利用を進める〕

#### (1) 秩序だった土地利用や建物の配置

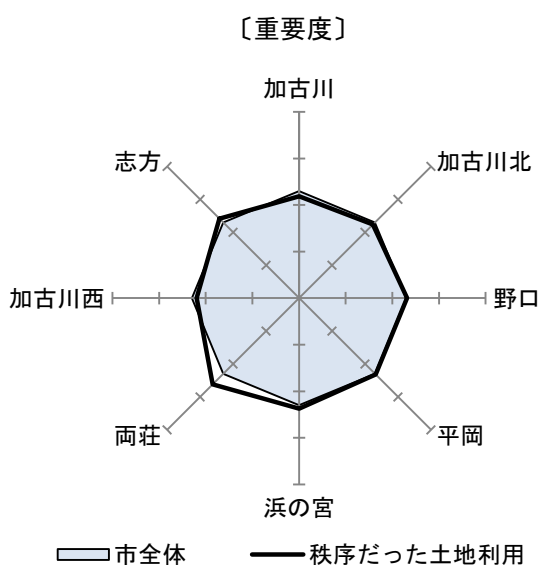
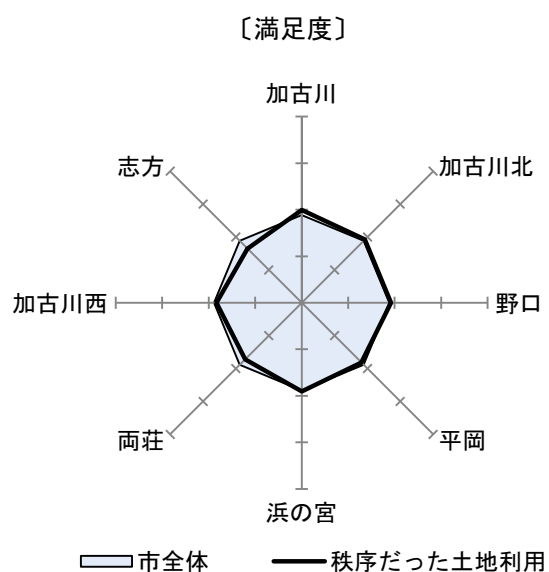
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の30歳代が最も高く、次いで女性の20歳代となっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、男性はいずれの年代も市全体平均より高くなっている。



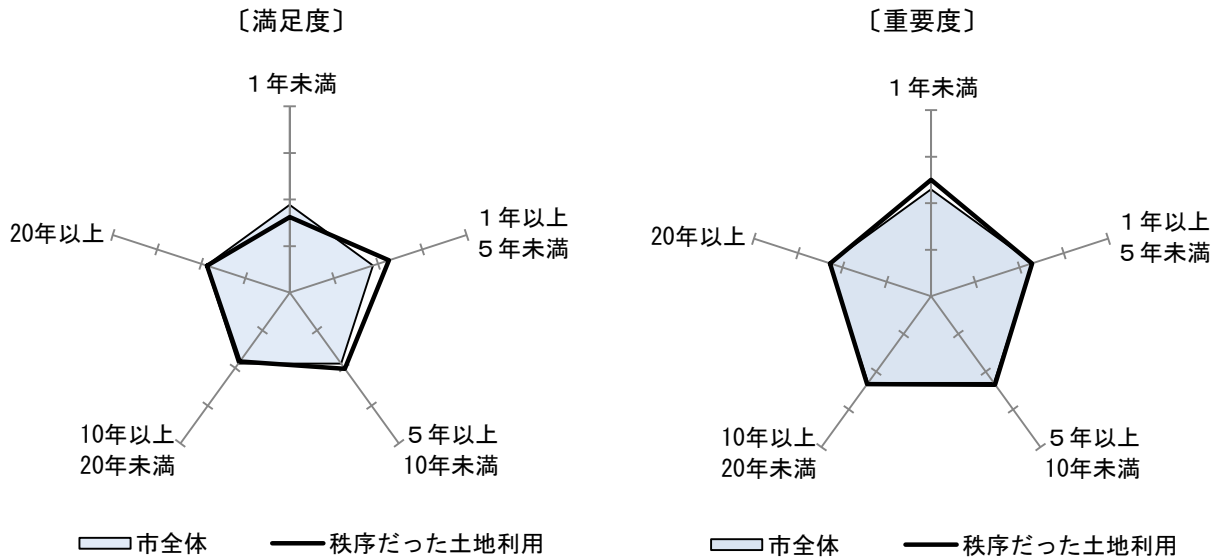
##### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで野口地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



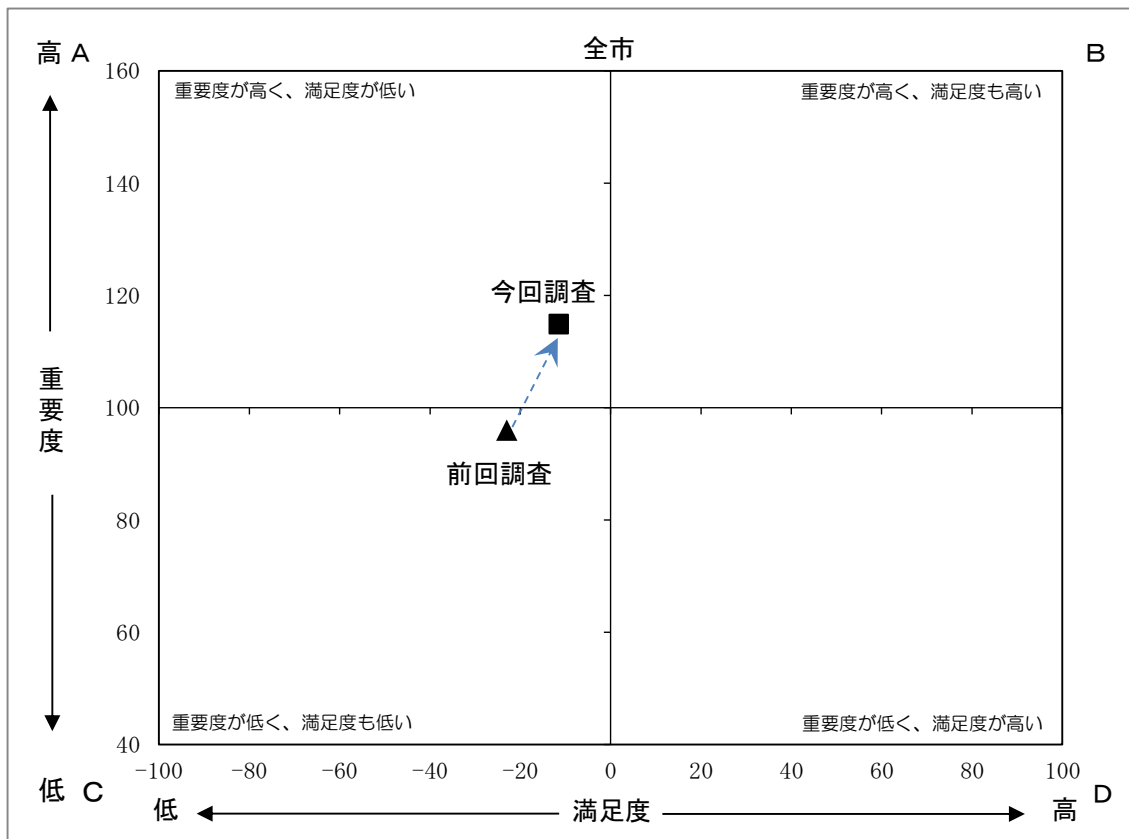
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

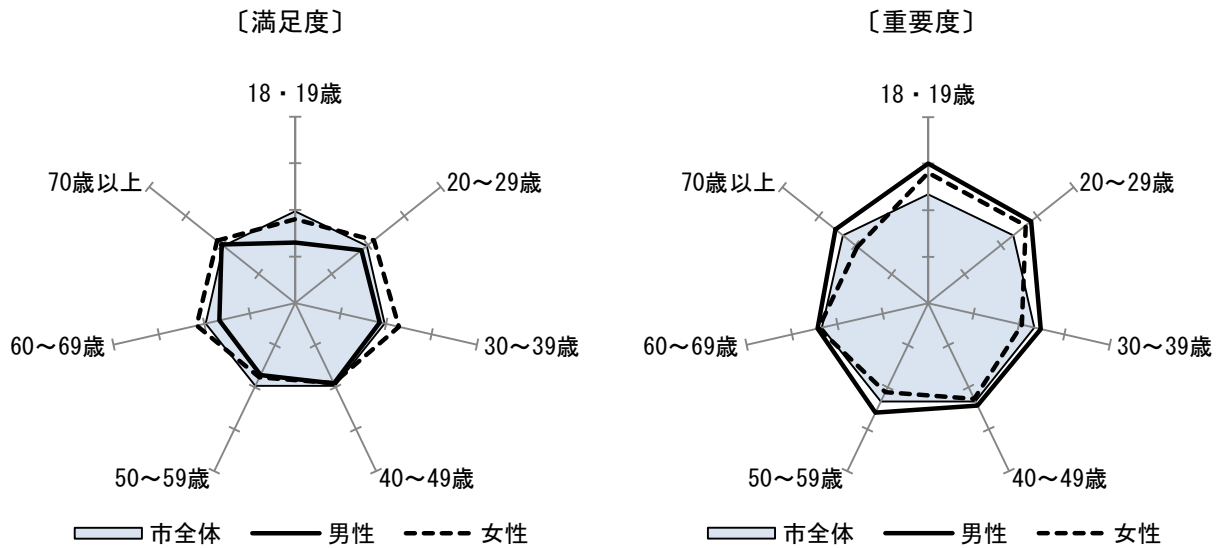


〔秩序あるまちなみを形成する〕

(2) 景観や、まちなみの美しさ

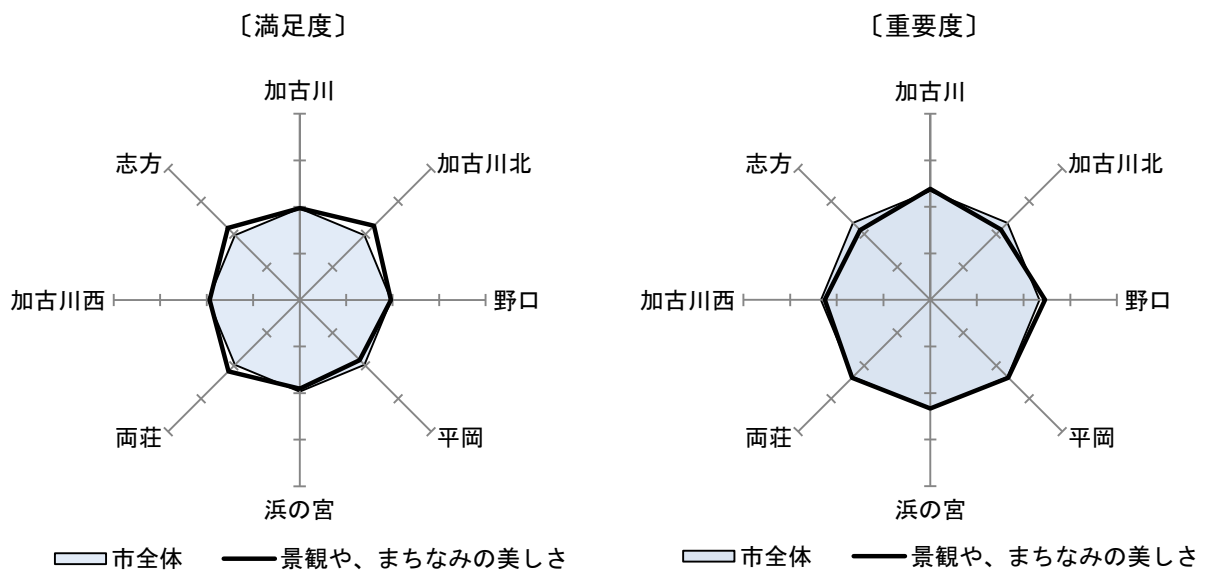
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の30歳代で最も高く、男性は70歳代で最も高いが、それ以外の年代はいずれも市全体平均より低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、男性はいずれの年代も市全体平均より高くなっている。



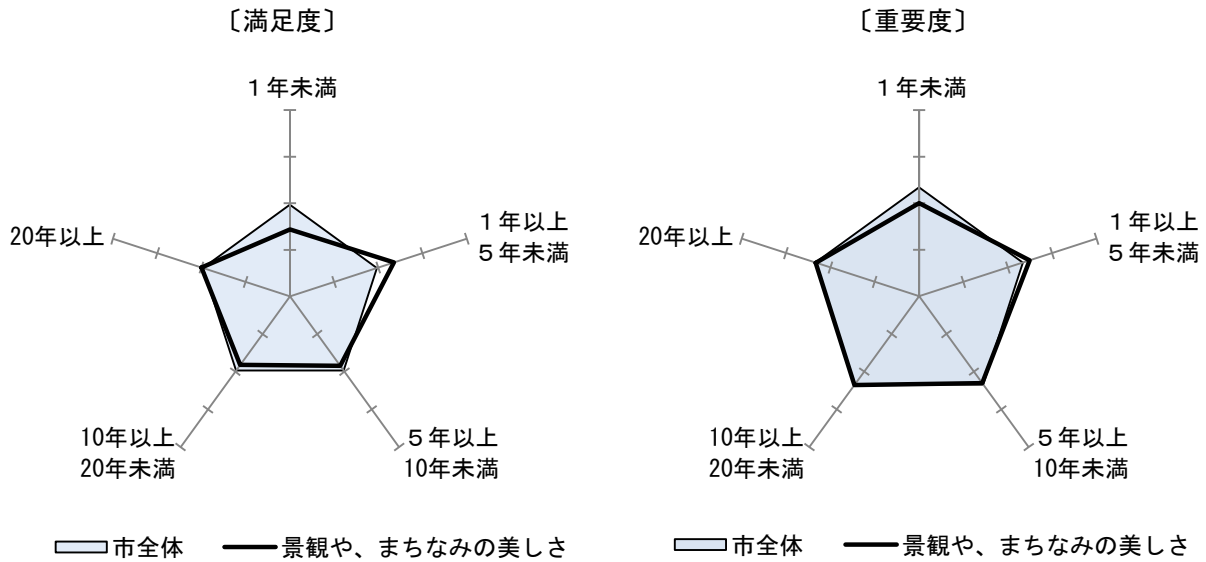
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで志方地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。



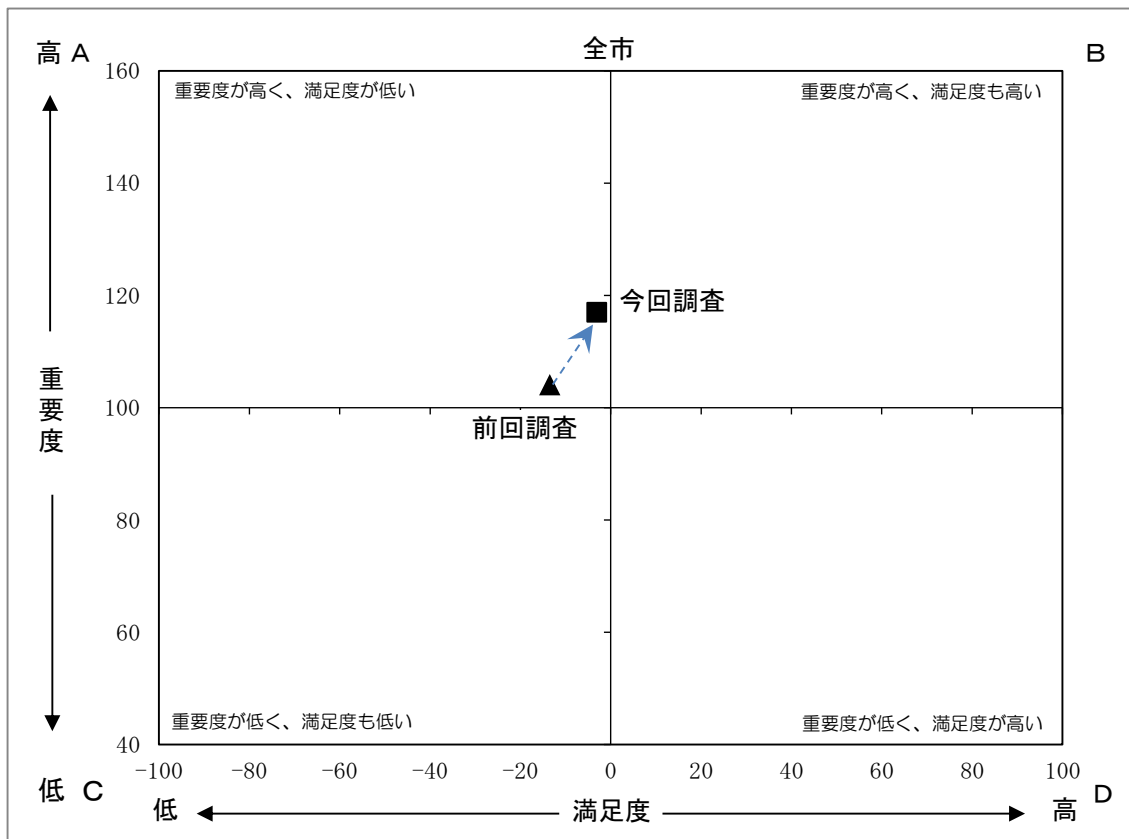
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

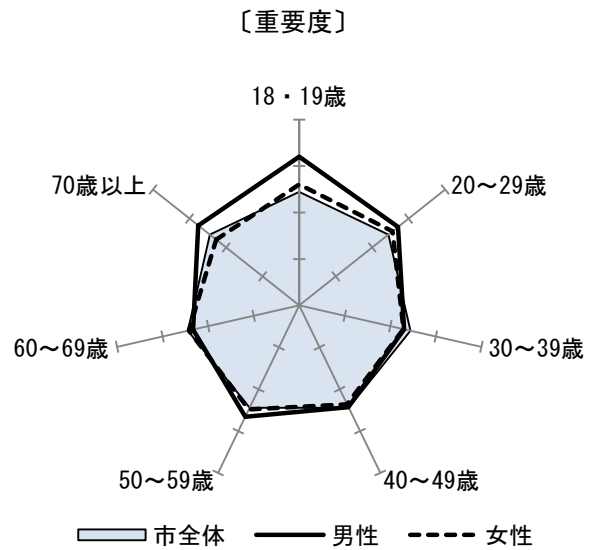
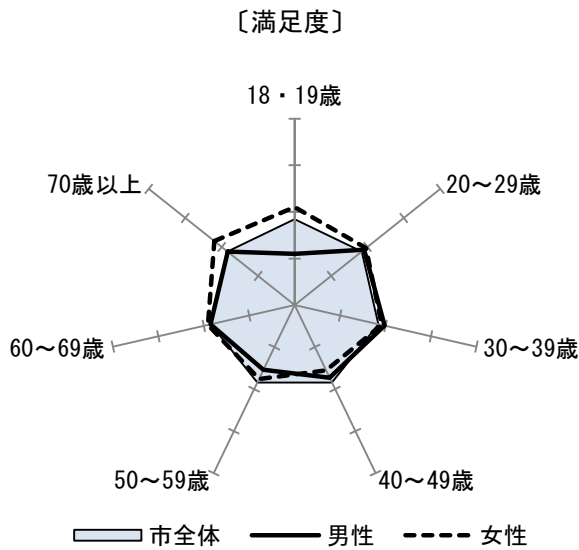


〔都市拠点の機能を充実する〕

(3) 加古川駅周辺の都心としての魅力

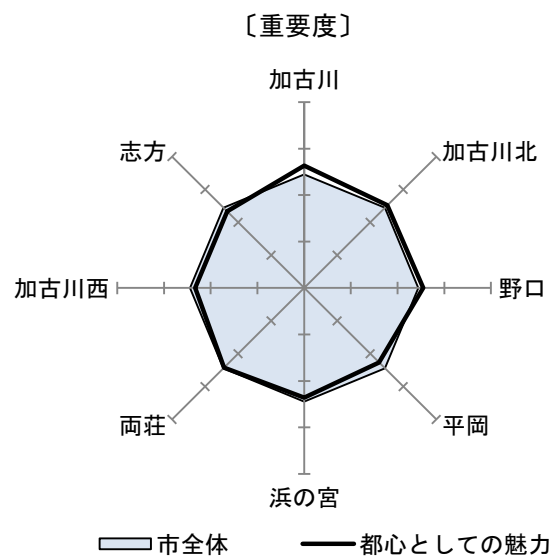
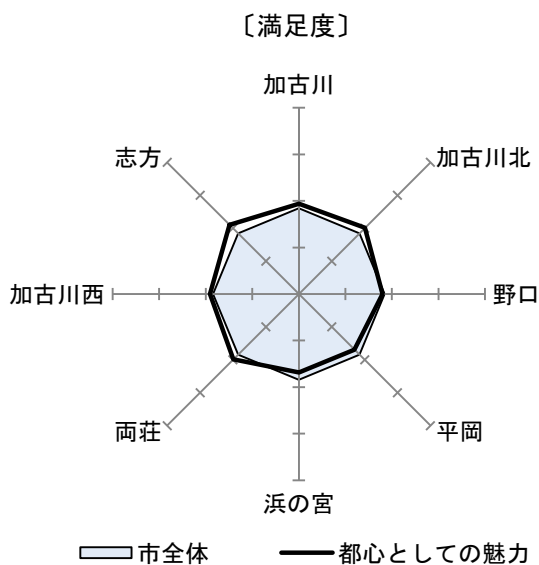
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の70歳以上で最も高く、男性の18・19歳で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで男性は70歳以上となっている。



《居住地区別》

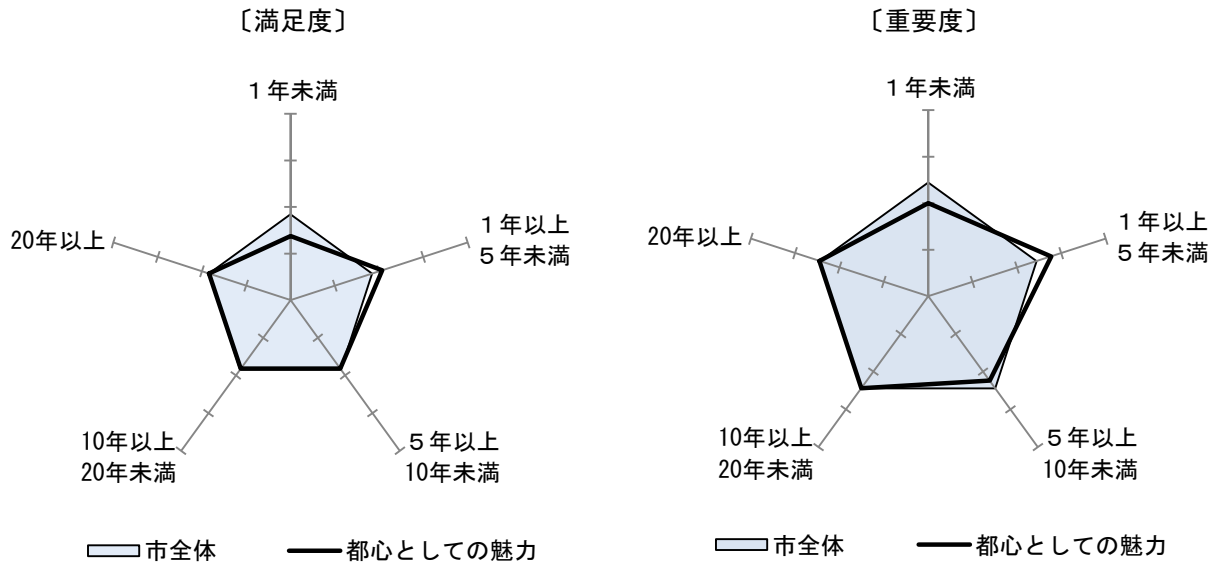
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで野口地区となっている。





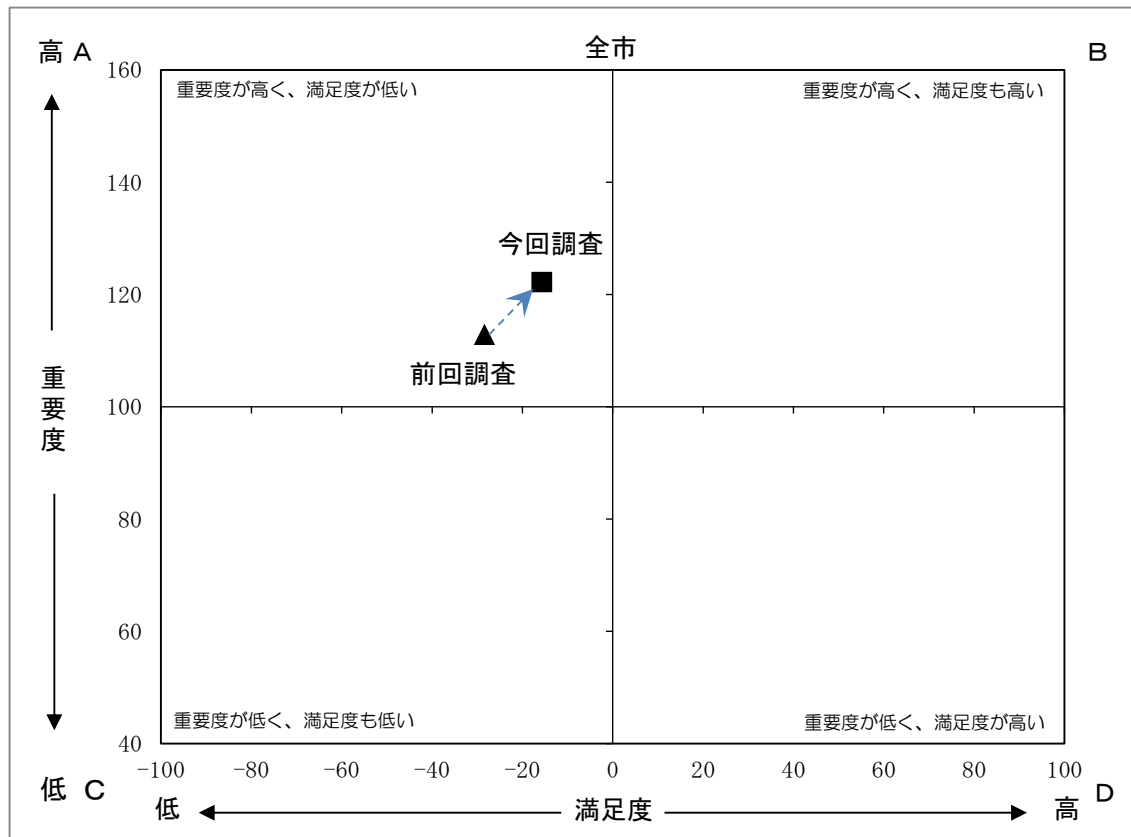
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

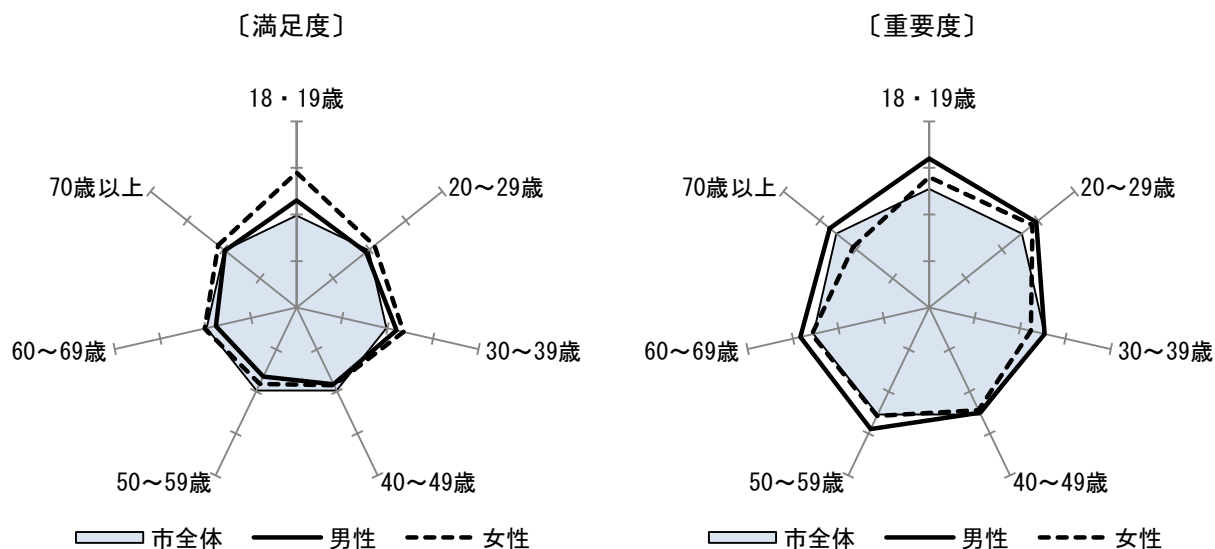


## 〔幹線道路・港湾機能を充実する〕

### （４）幹線道路の整備

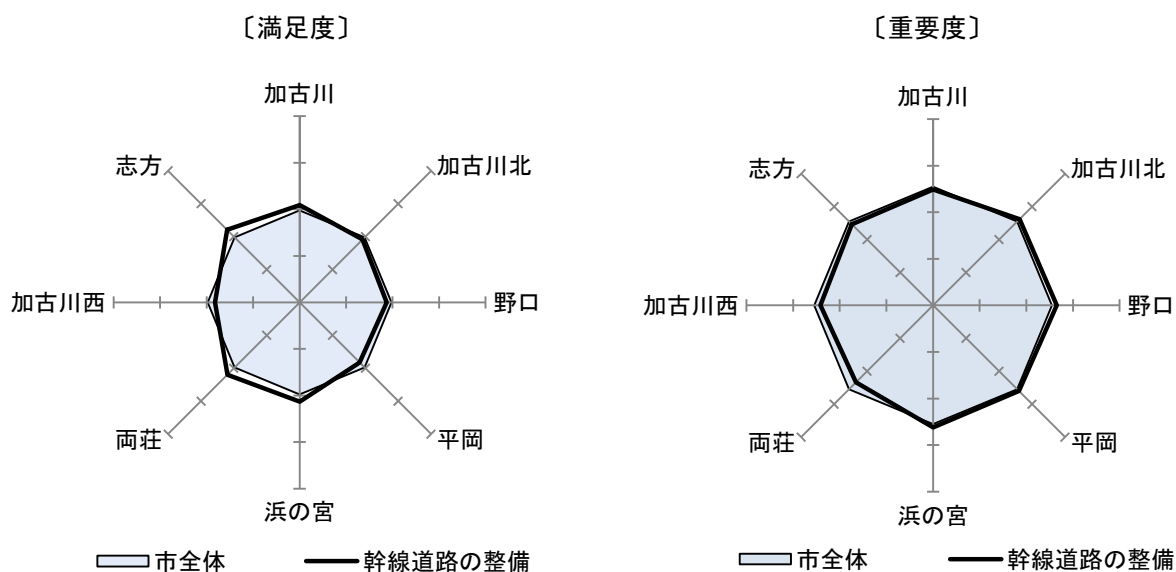
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで男女とも30歳代となっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性は18・19歳、女性は20歳代が最も高く、男女とも18・19歳、20・50・60歳代で市全体平均より高くなっている。



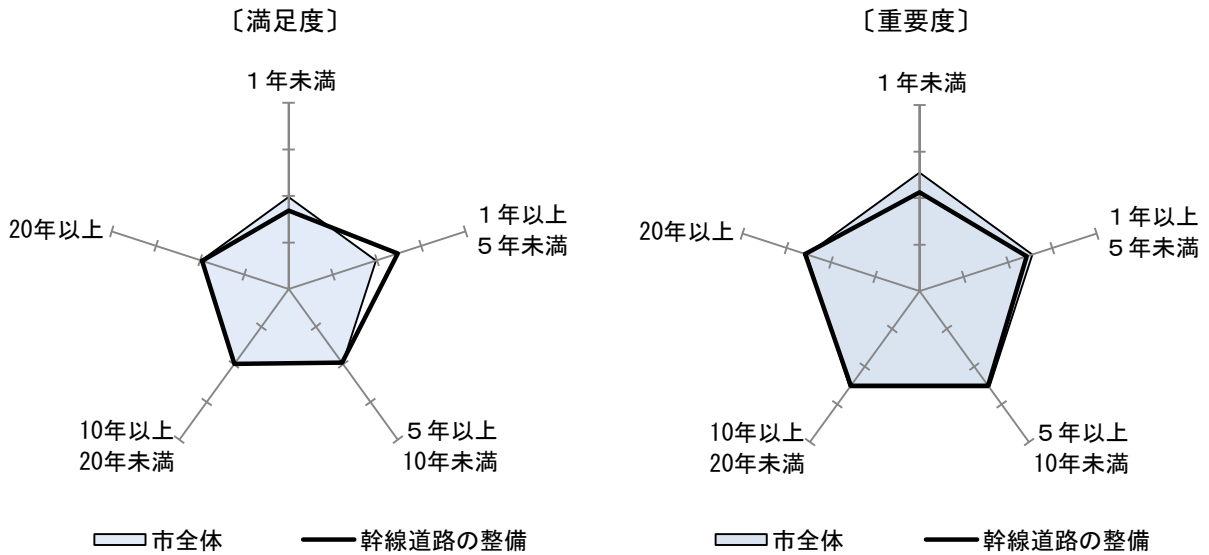
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。



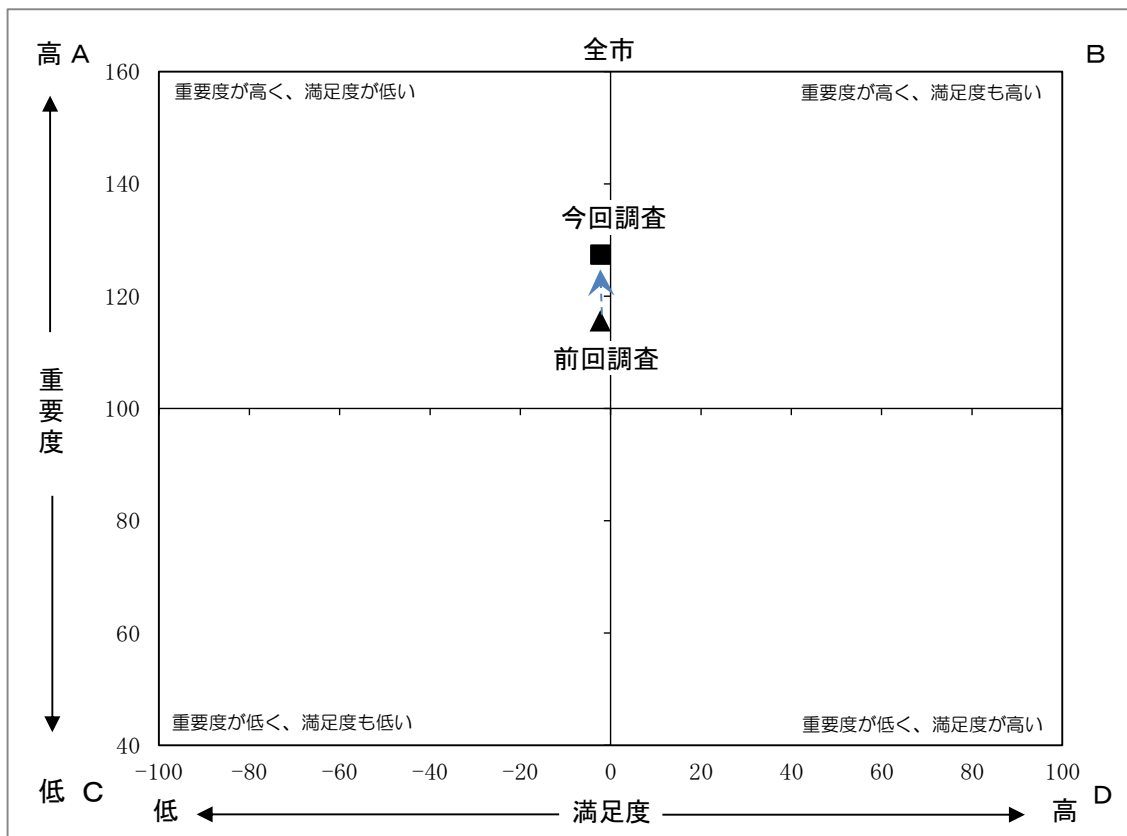
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“20年以上”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、満足度は変わらないが、重要度が前回調査より高くなっている。

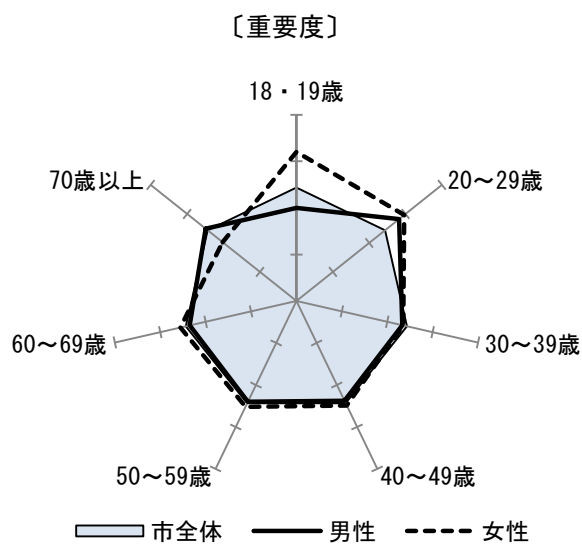
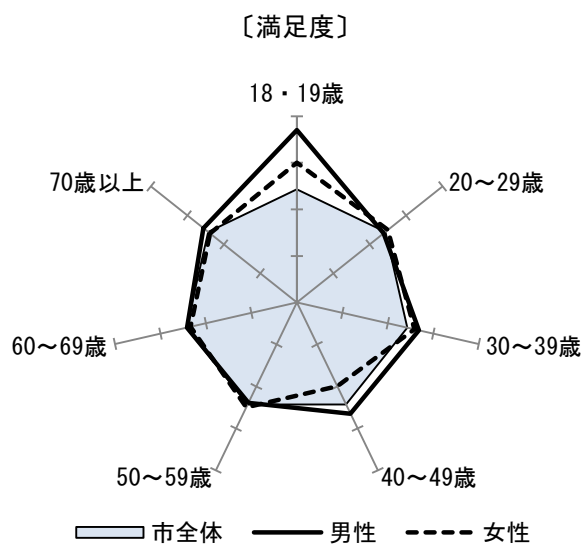


〔公共交通機能を充実する〕

(5) 鉄道の便利さ

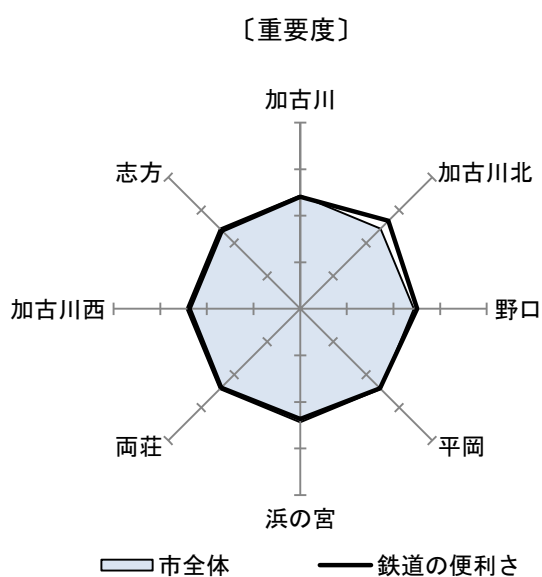
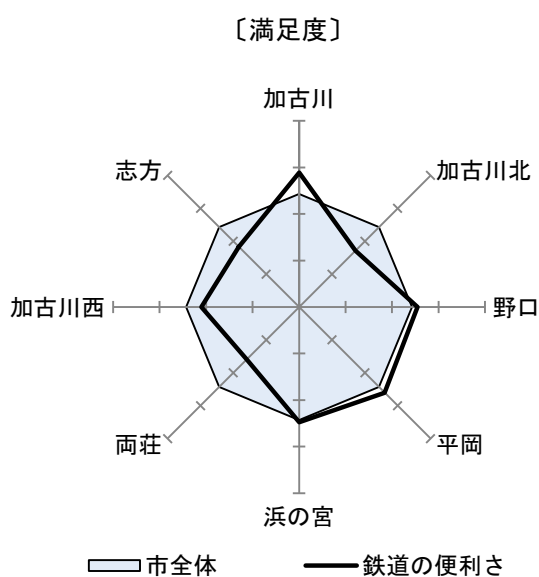
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで30歳代となっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、男女とも20歳代で市全体平均より高くなっている。



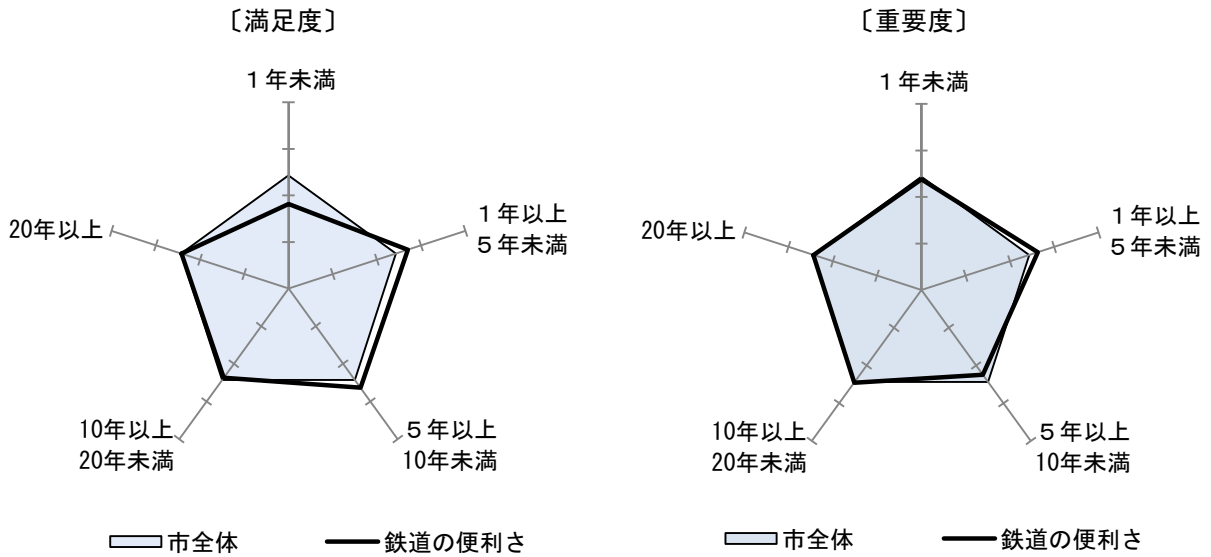
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで平岡地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで野口地区となっている。



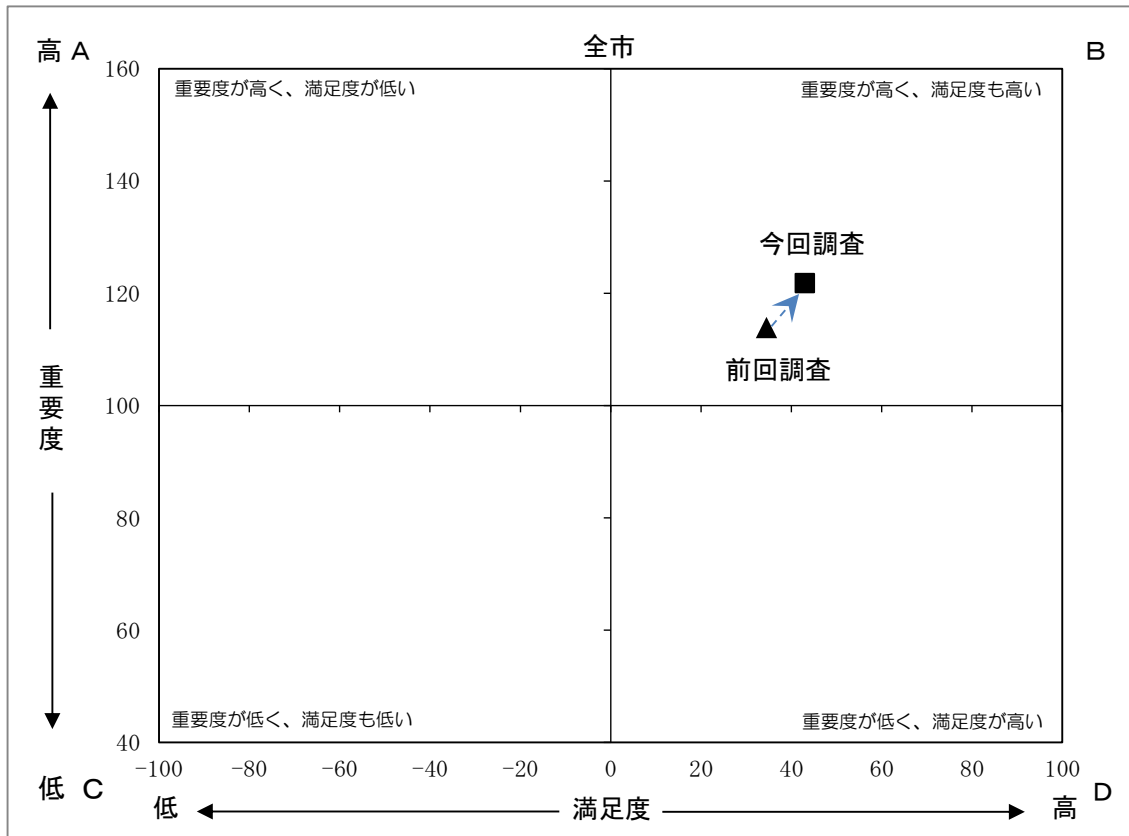
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

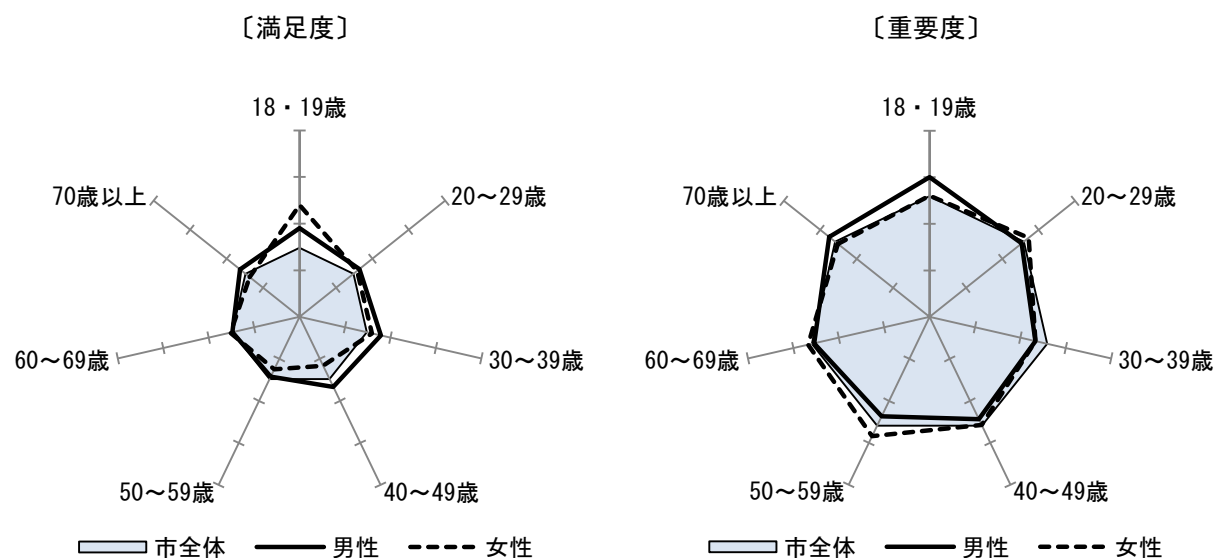


## 〔公共交通機能を充実する〕

### (6) バスの便利さ

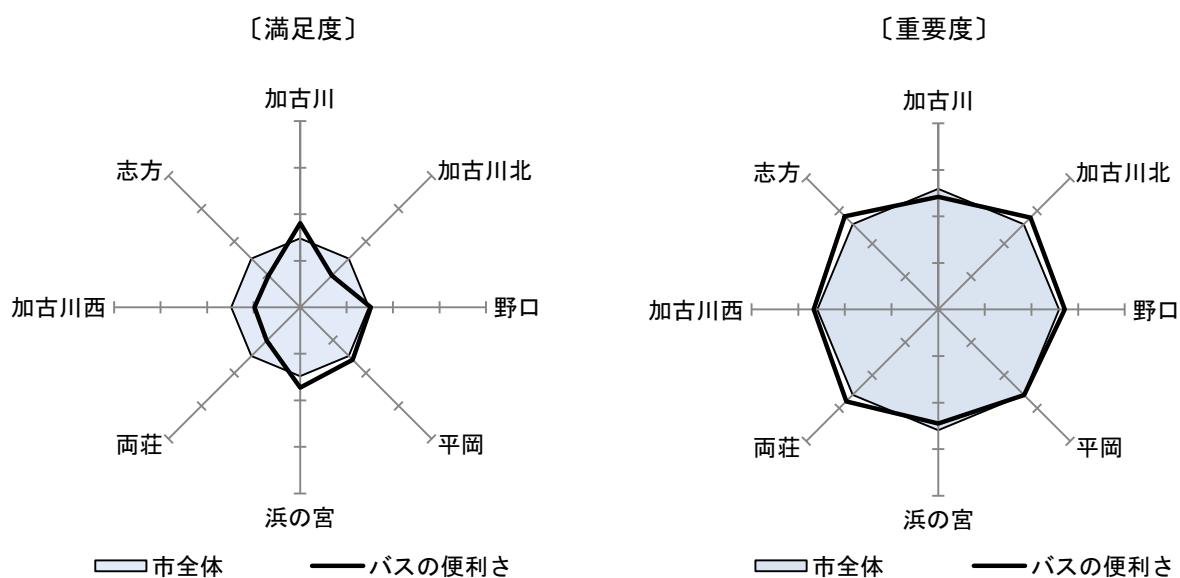
#### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳で最も高いが、それ以外の年代は男女を問わず低く、なかでも女性の40歳代で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、男女とも18・19歳で市全体平均より高くなっている。



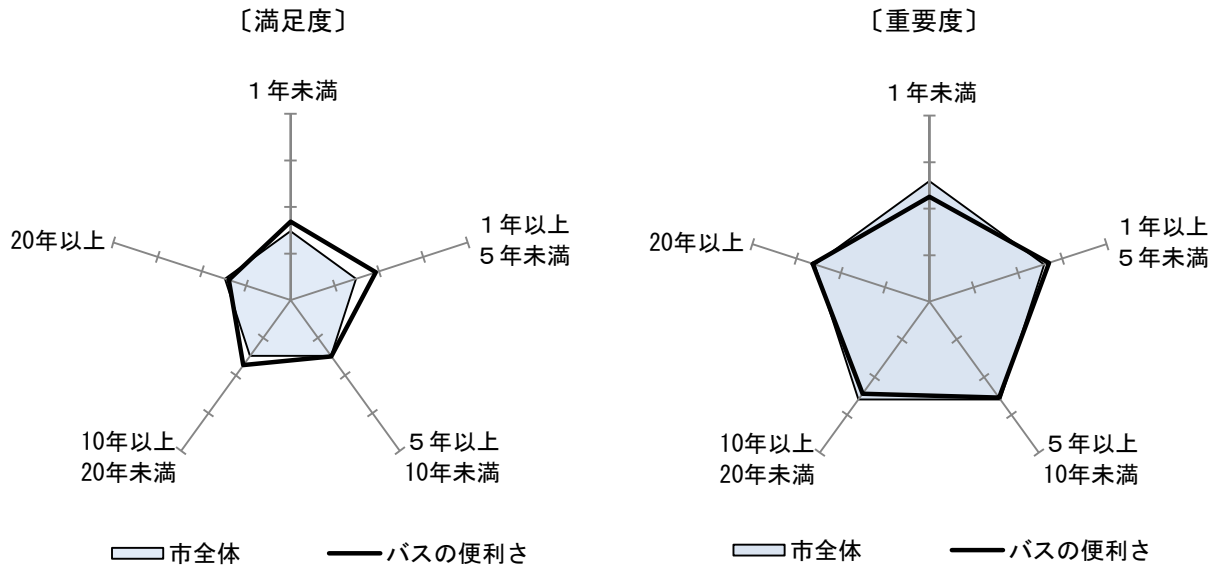
#### 《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。



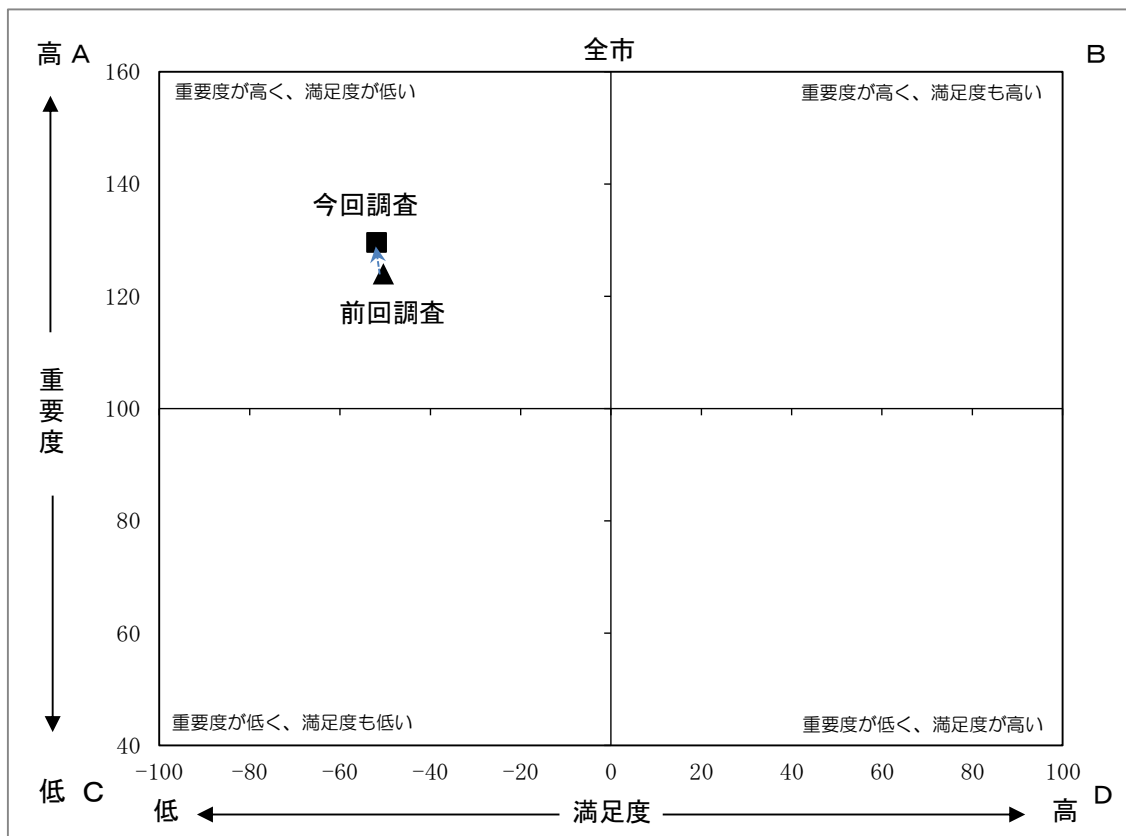
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より満足度が低くなり、重要度が高くなっている。

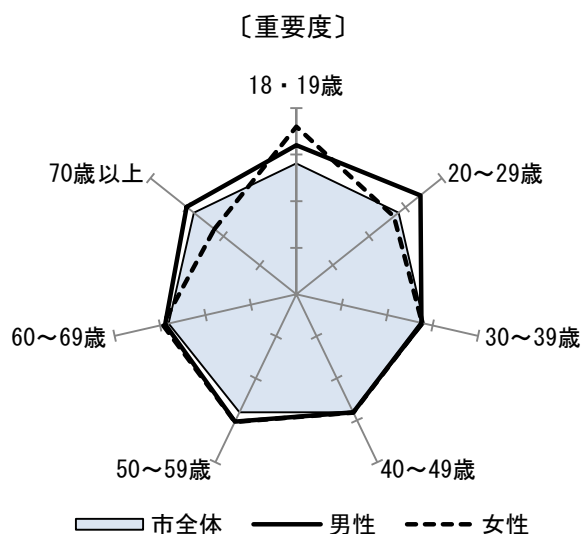
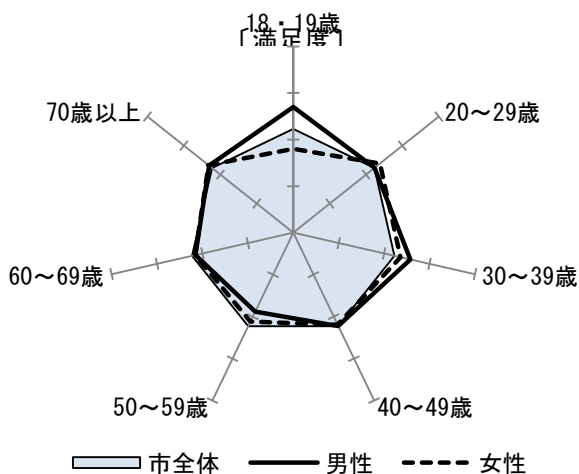


**安全で快適な暮らしの基盤を整備する**  
**〔防災・防犯のための基盤を整備する〕**

**(7) 地域の防災体制 (再掲)**

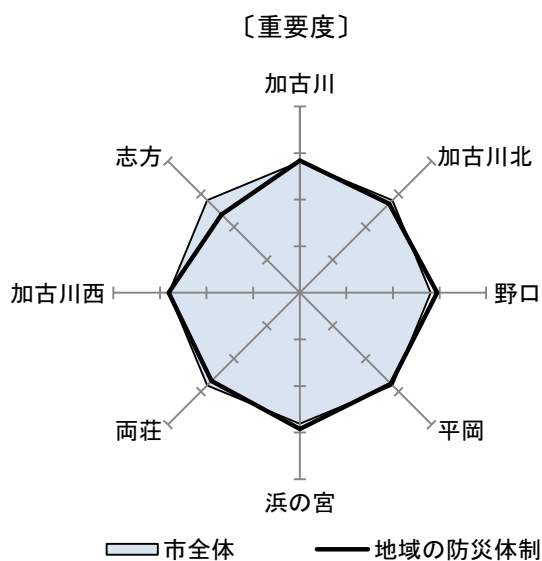
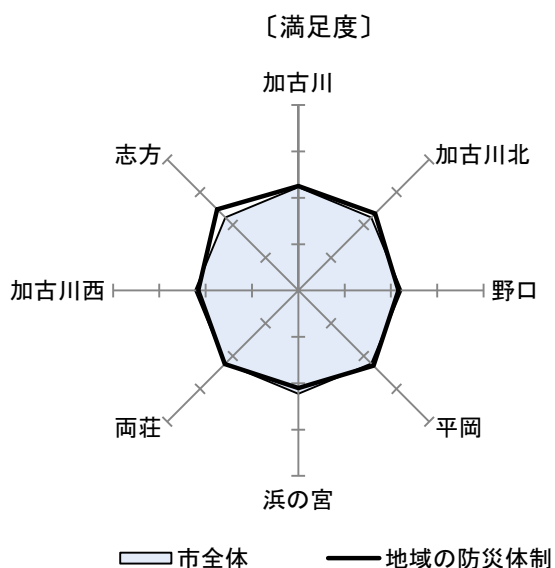
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、20・30歳代・70歳以上では男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、女性では18・19歳、男性では20歳代で最も高く、18・19歳と40～60歳代で男女とも市全体平均より高くなっている。



《居住地区別》

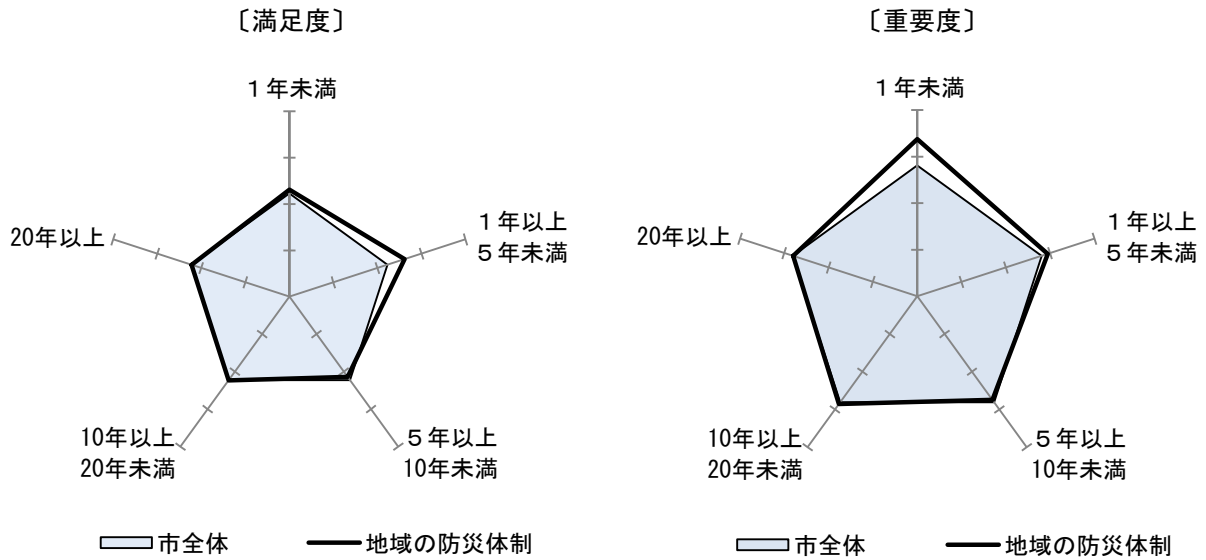
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、加古川・加古川北・平岡・両荘・志方地区で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。





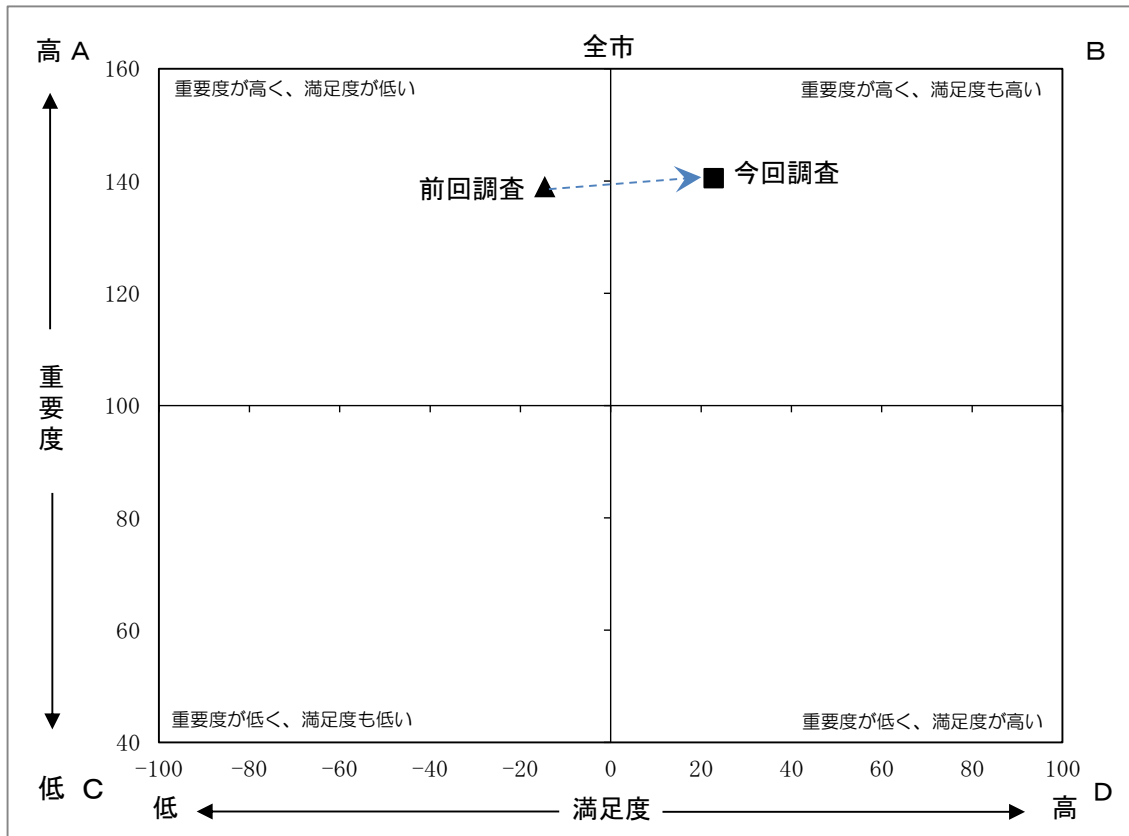
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年未満”、“1年以上5年未満”、“10年以上20年未満”では市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年未満”が最も高く、次いで“1年以上5年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、重要度は変わらないが、前回調査より満足度が高くなっている。

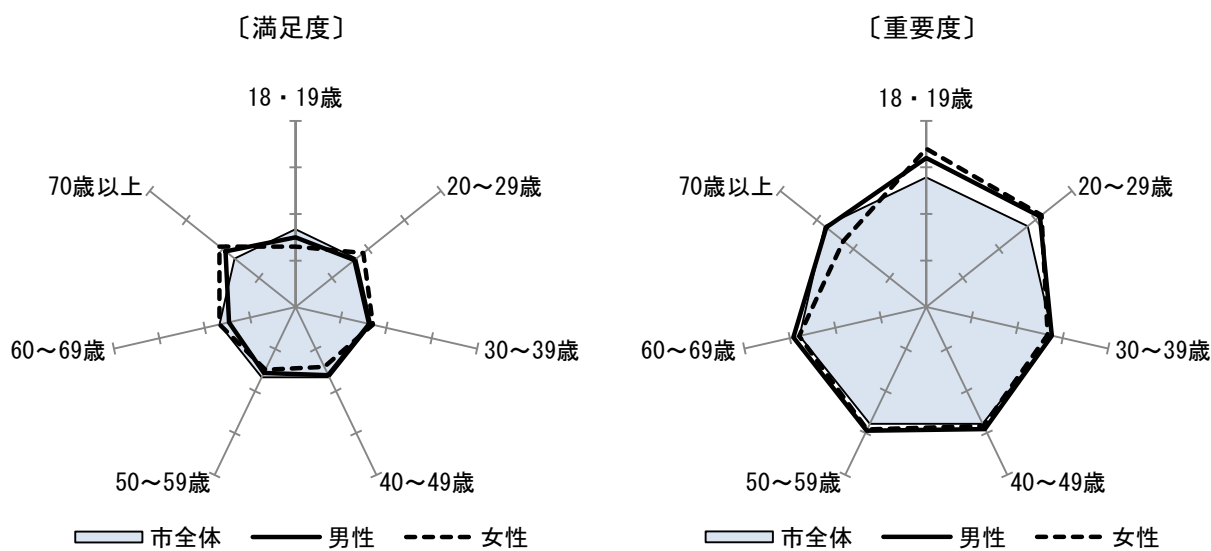


〔生活に身近な道路を整備する〕

(8) 地域内の道路の安全性や便利さ

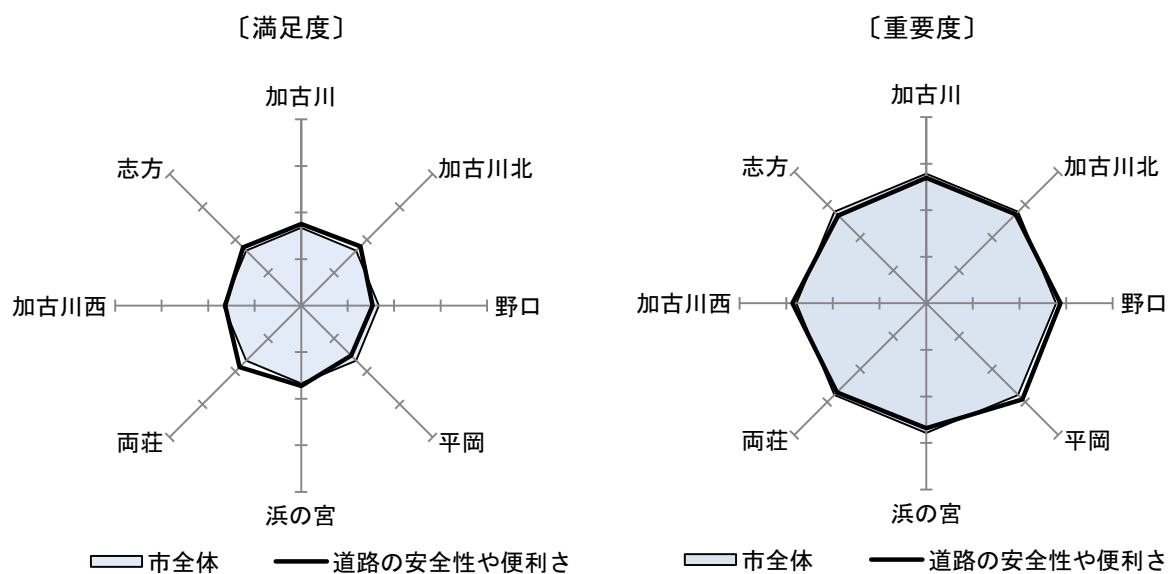
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の70歳以上で最も高く、女性の18・19歳で最も低くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで男女とも20歳代となっている。



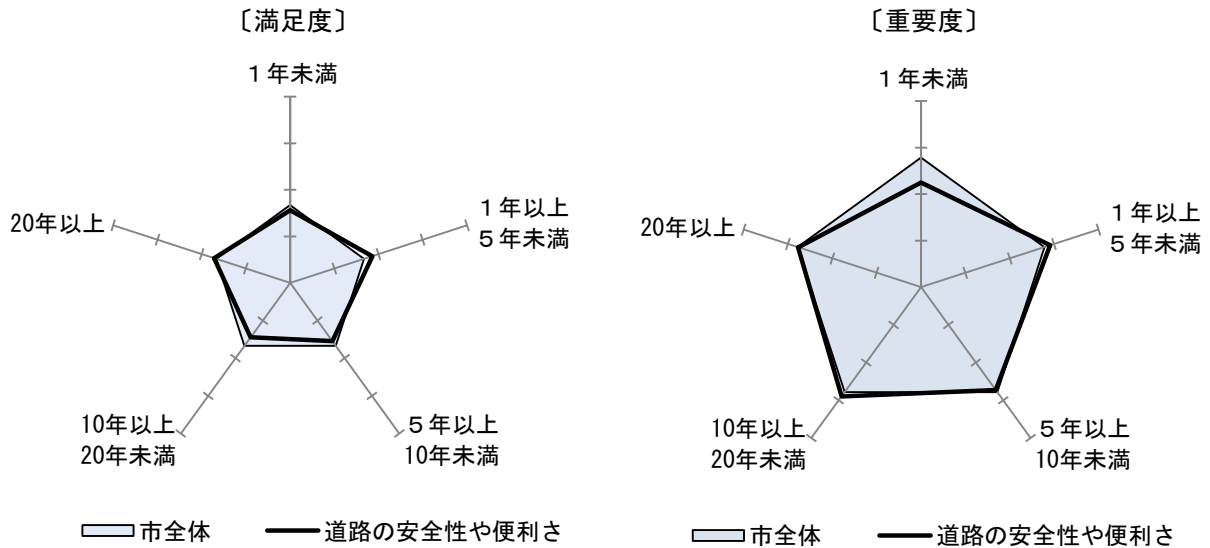
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、平岡地区が最も高く、次いで野口地区となっている。



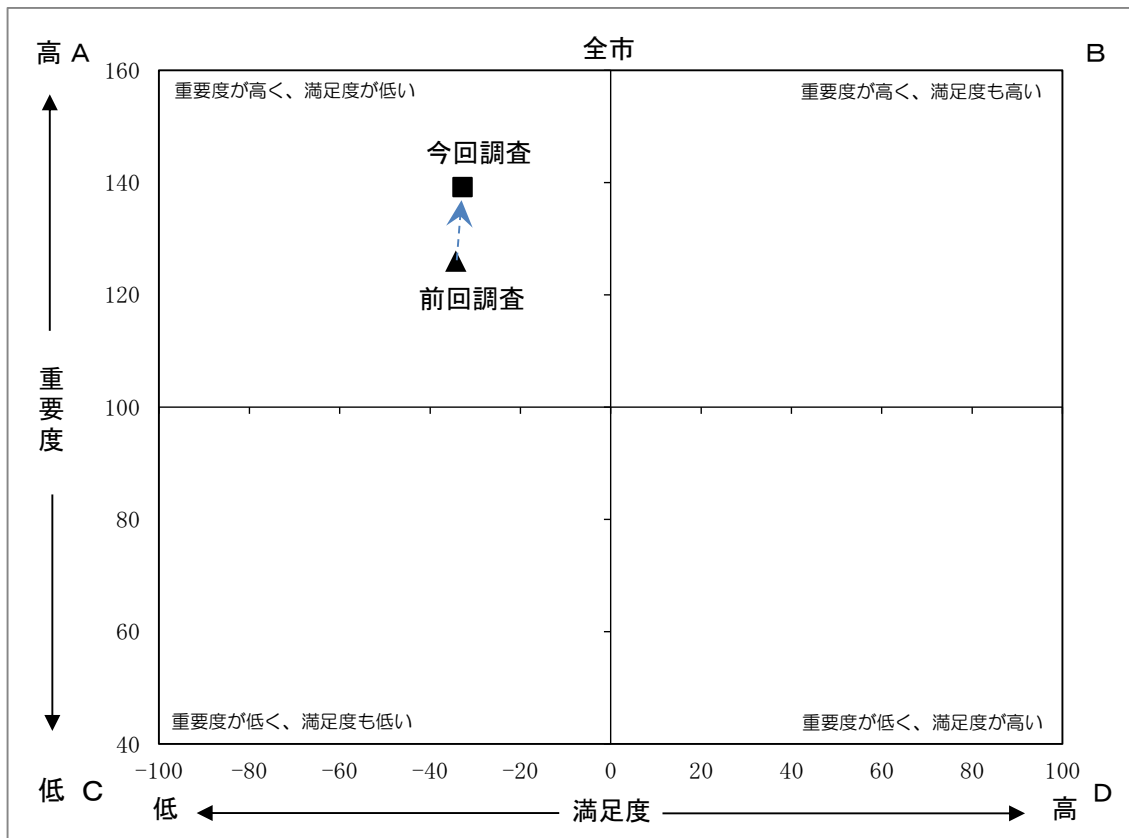
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、満足度は変わらないが、前回調査より重要度が高くなっている。

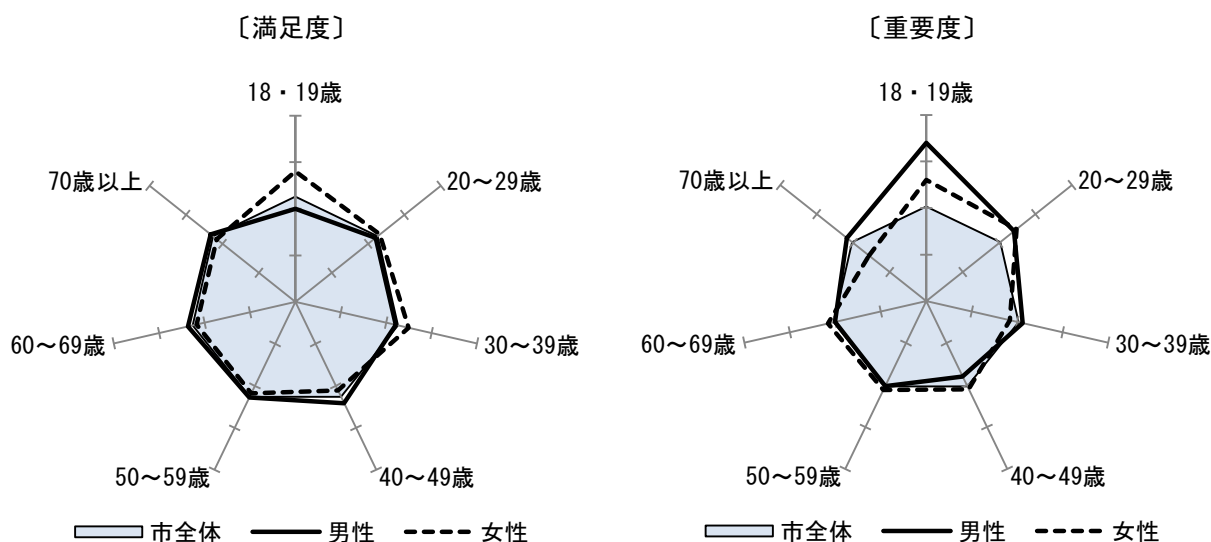


〔良質な住宅供給を促進する〕

（9）住宅の供給

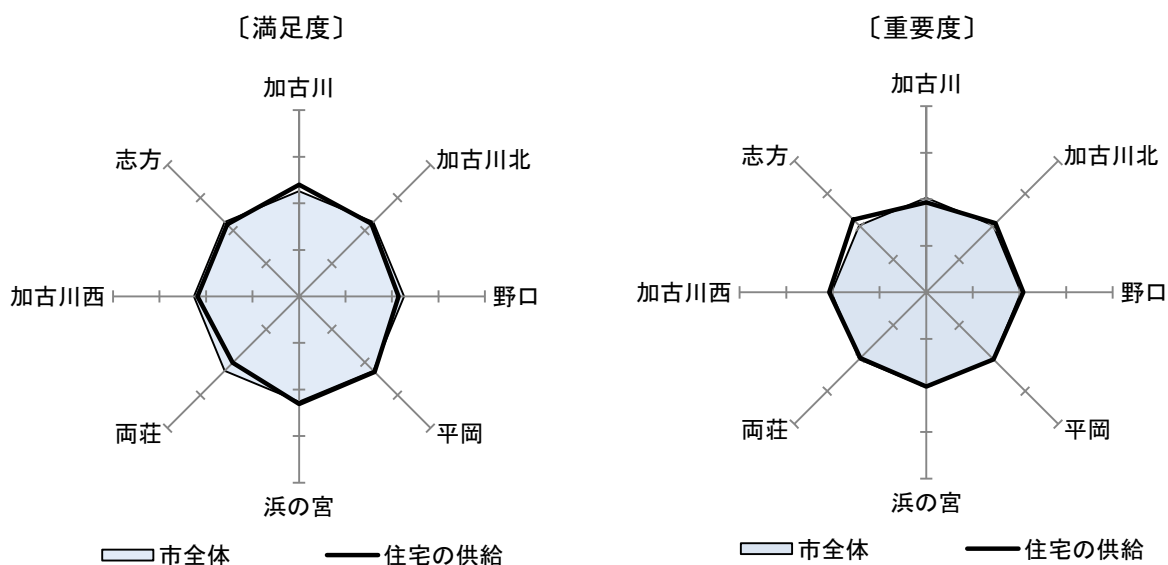
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、女性の18・19歳、20・30歳代は市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、次いで男女とも20歳代となっている。



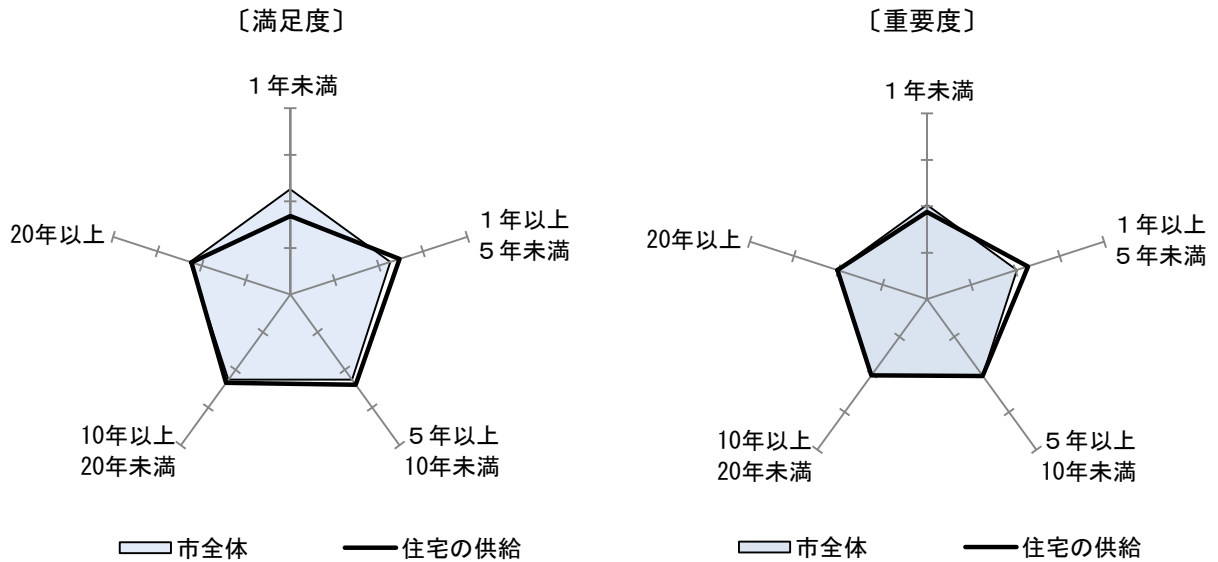
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。

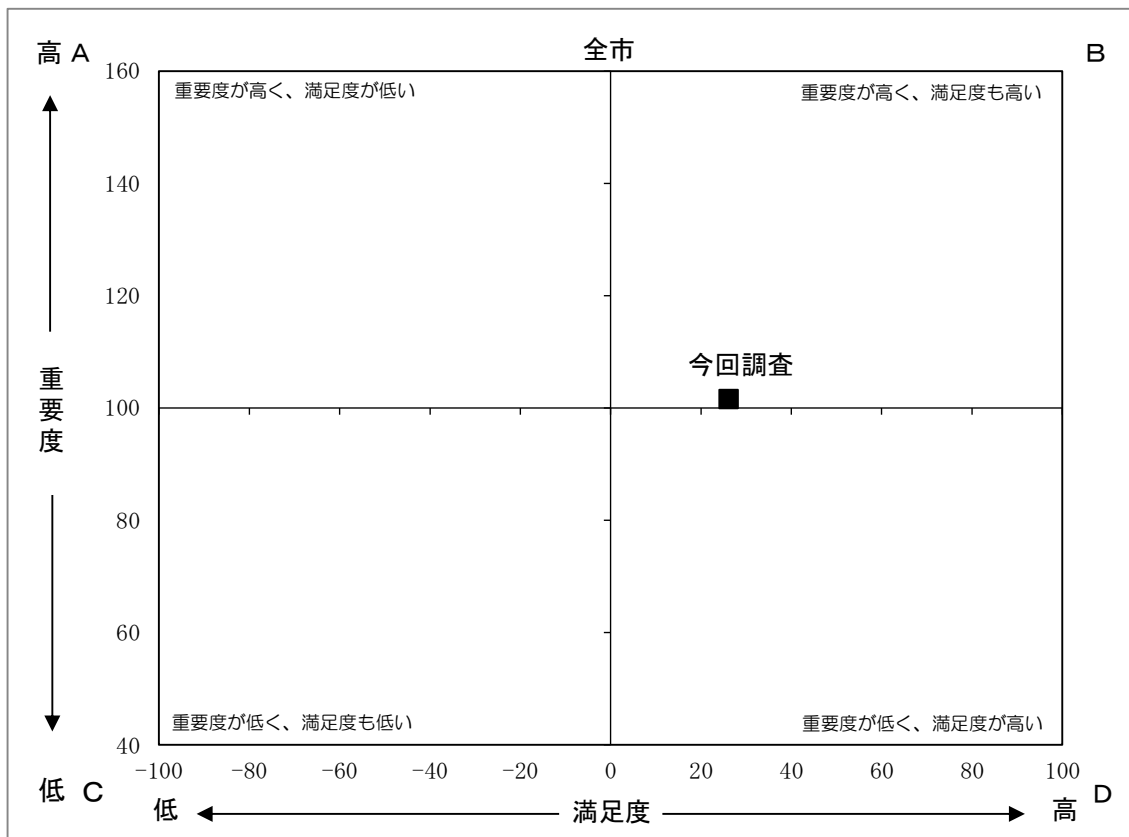


《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

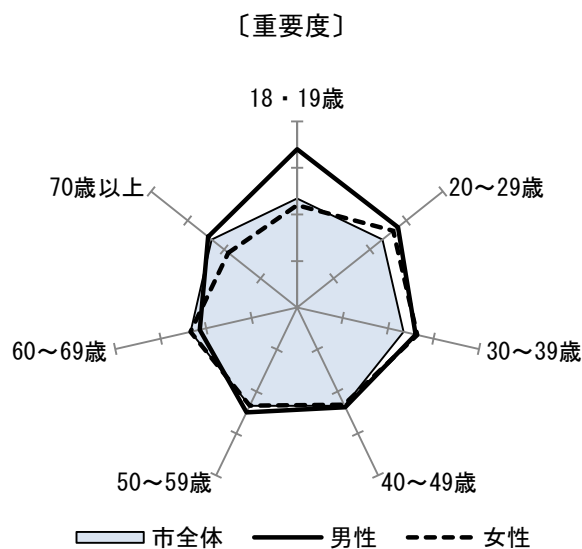
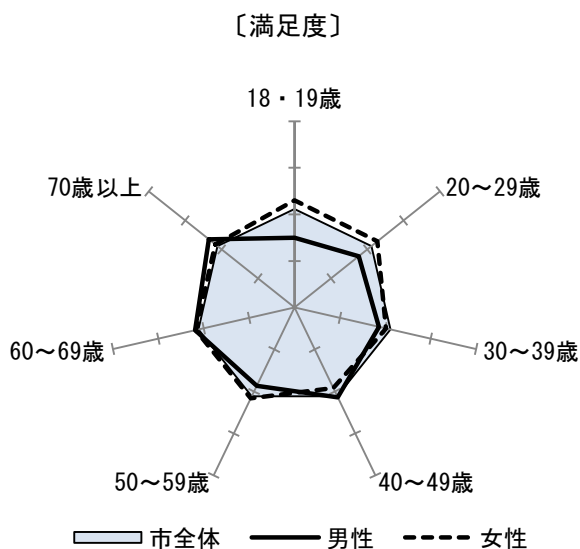


[水と緑の空間を形成する]

(10) 公園・緑地や水辺の整備

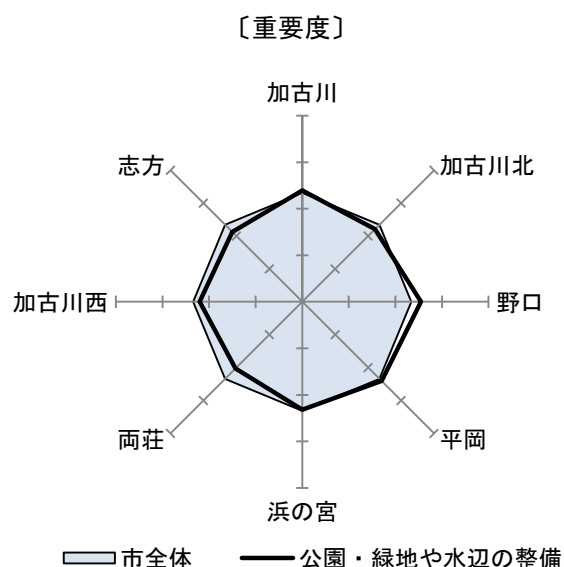
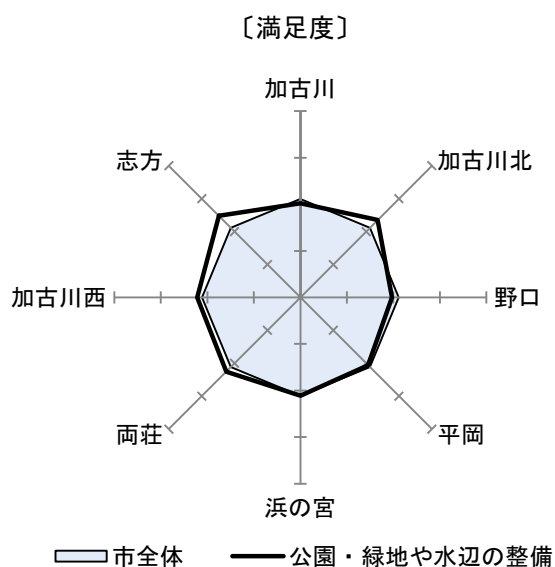
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男性の70歳以上が最も高く、男女とも60歳代、70歳以上で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、男性は60歳代以外の年代で市全体平均より高くなっている。



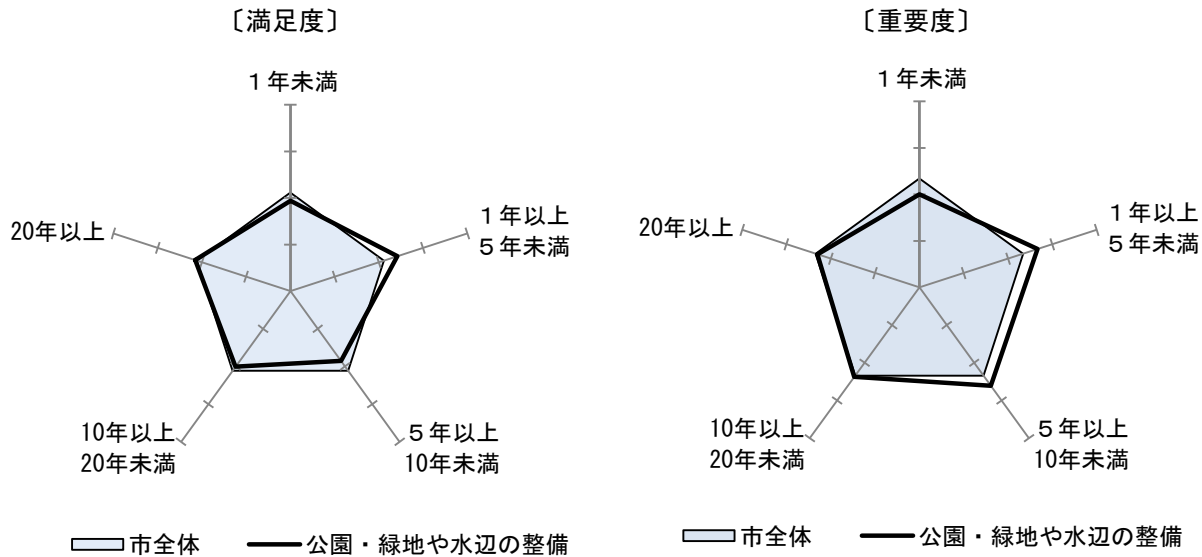
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川北地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、野口地区が最も高く、次いで平岡地区となっている。



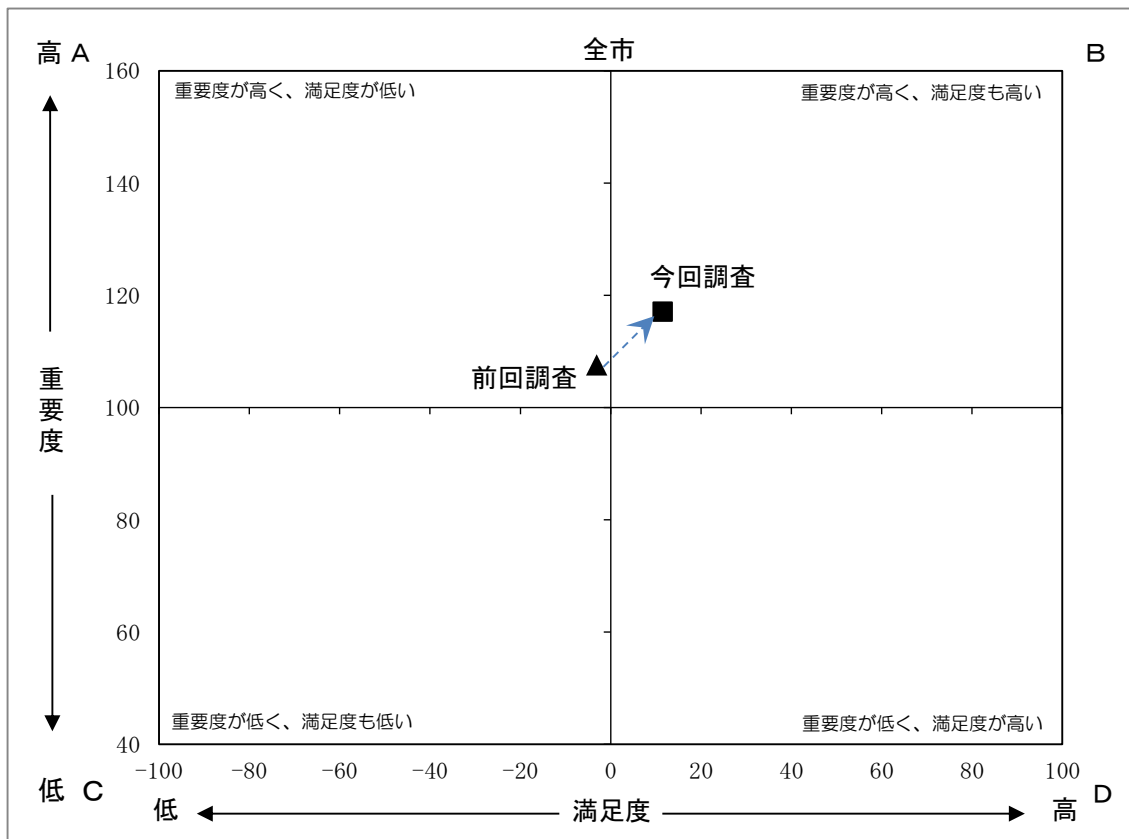
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

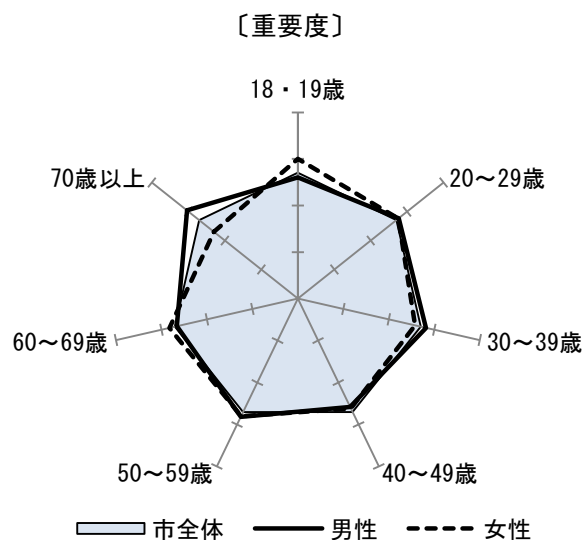
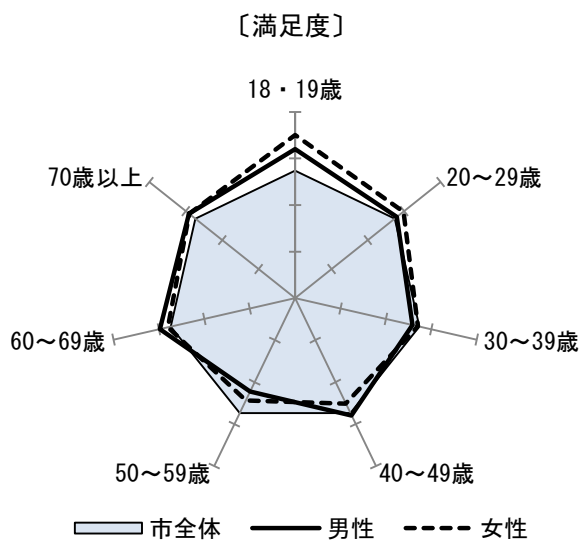


〔安全で良質な水道水を供給する〕

(11) 水道水の供給

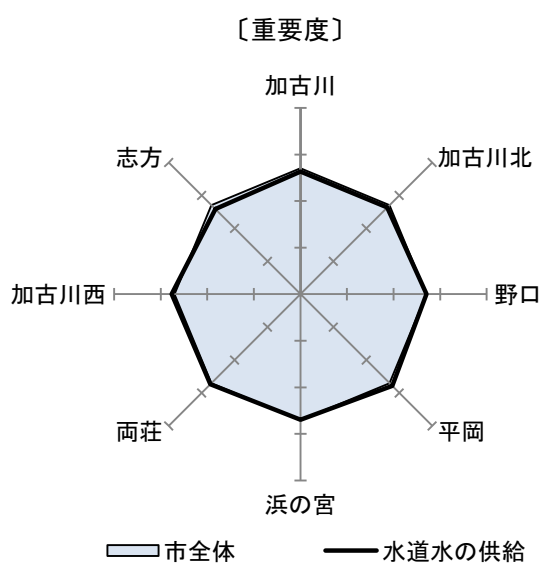
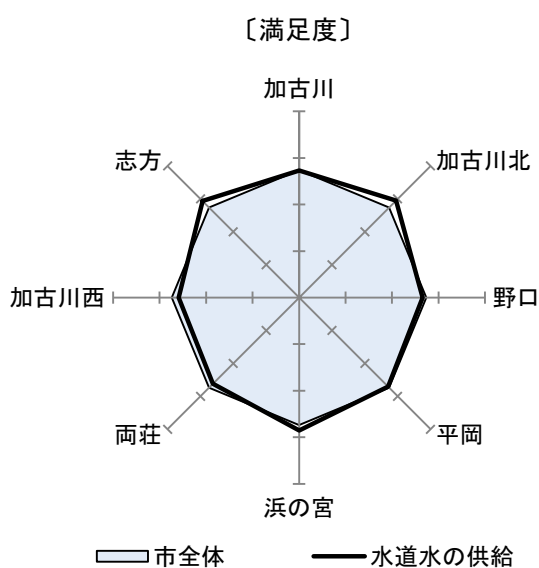
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、20・60歳代、70歳以上で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性は70歳以上、女性は18・19歳が最も高く、20・50歳代は男女とも市全体平均より高くなっている。



《居住地区別》

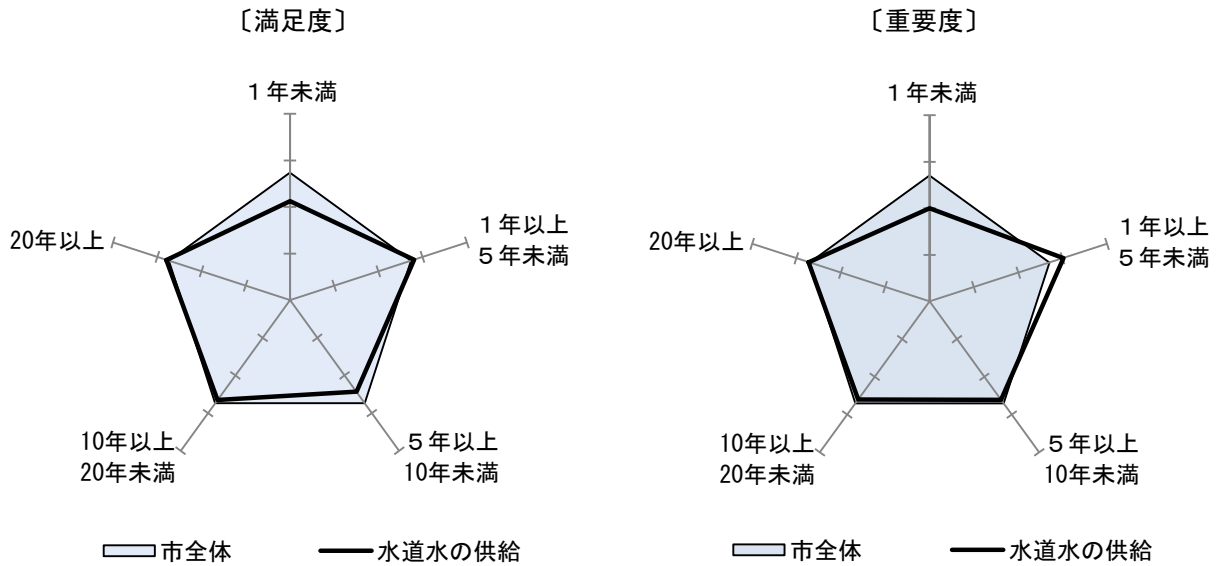
- 満足度を居住地区別で見ると、加古川北地区が最も高く、次いで志方地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、平岡地区が最も高く、次いで加古川西地区となっている。



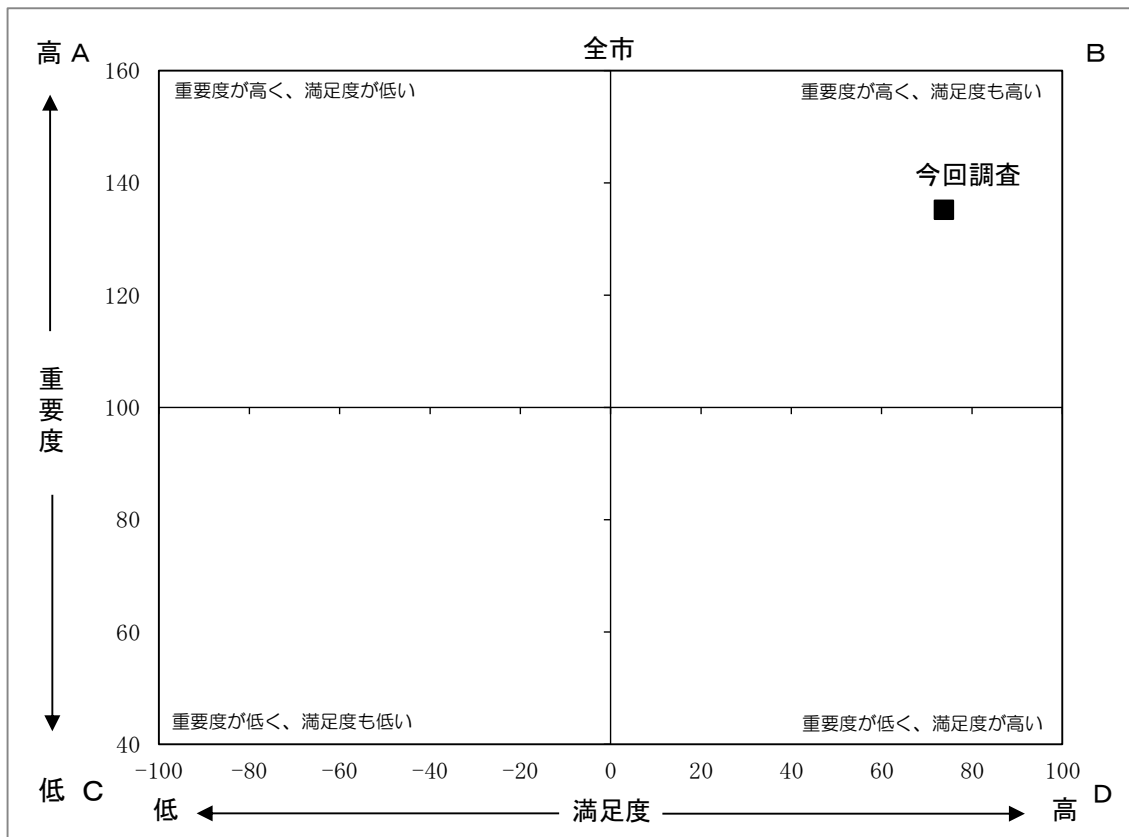


《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

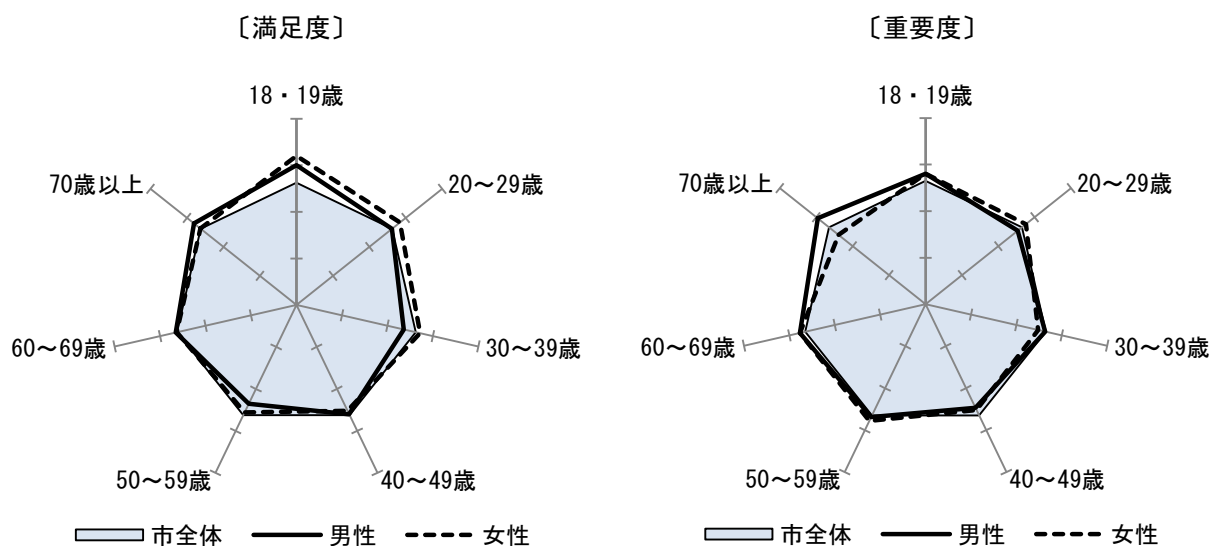


〔雨水・汚水を適切に処理する〕

(12) 下水道の整備

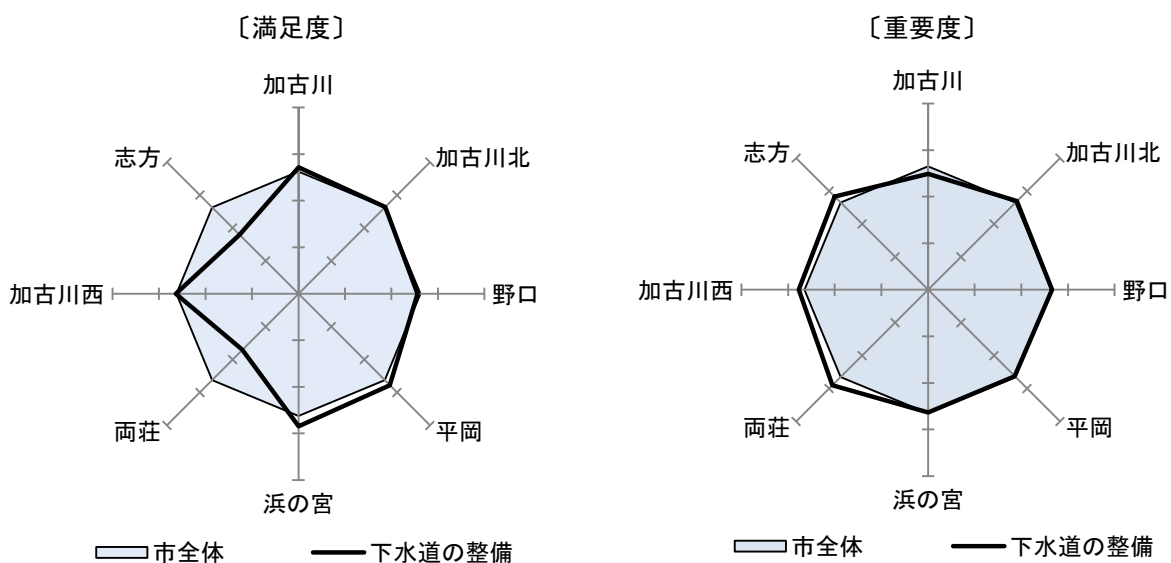
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、男女とも18・19歳、60歳代、70歳以上で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の70歳以上が最も高く、男女とも18・19歳、50・60歳代で市全体平均より高くなっている。



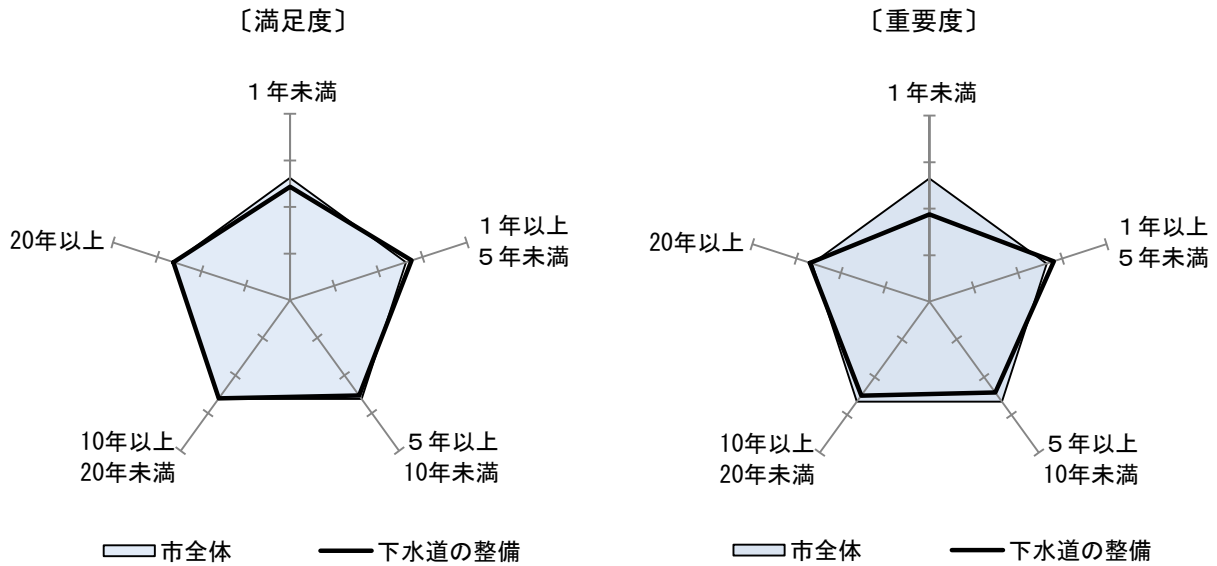
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、浜の宮地区が最も高く、次いで平岡地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、次いで志方地区となっている。



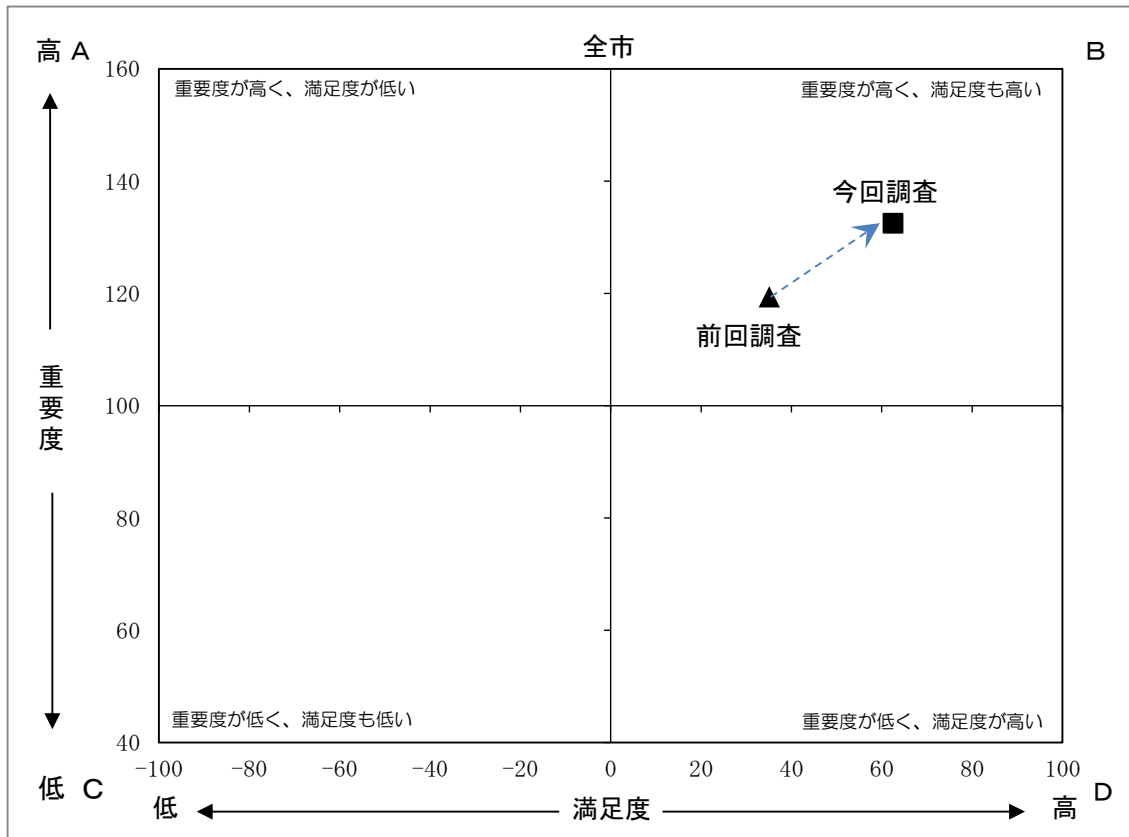
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

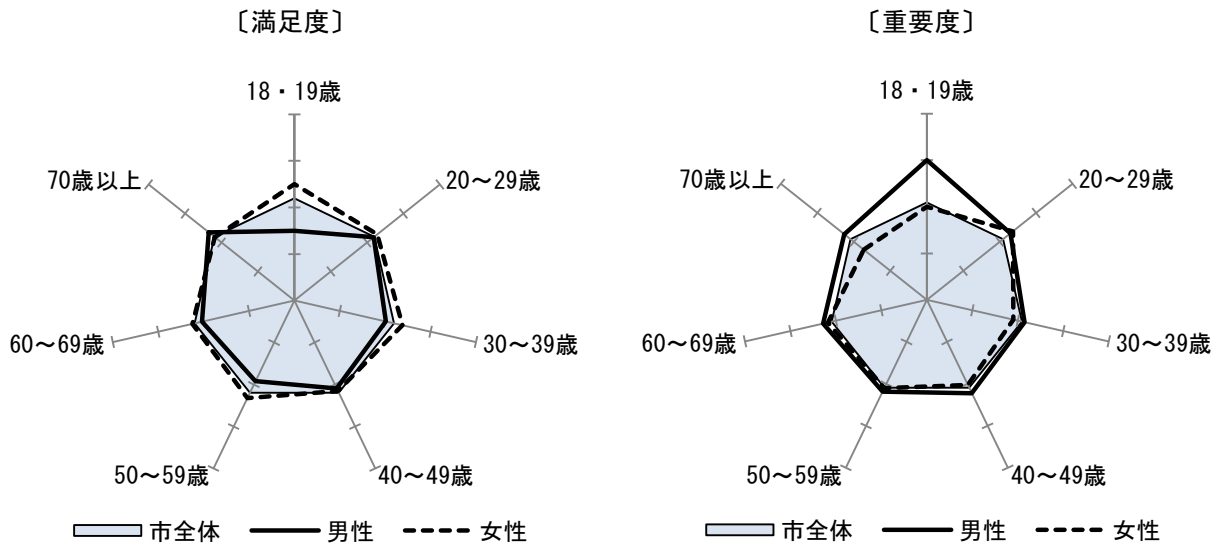


[地域の情報化を推進する]

(13) ICT（情報通信技術）を活用した地域の情報化

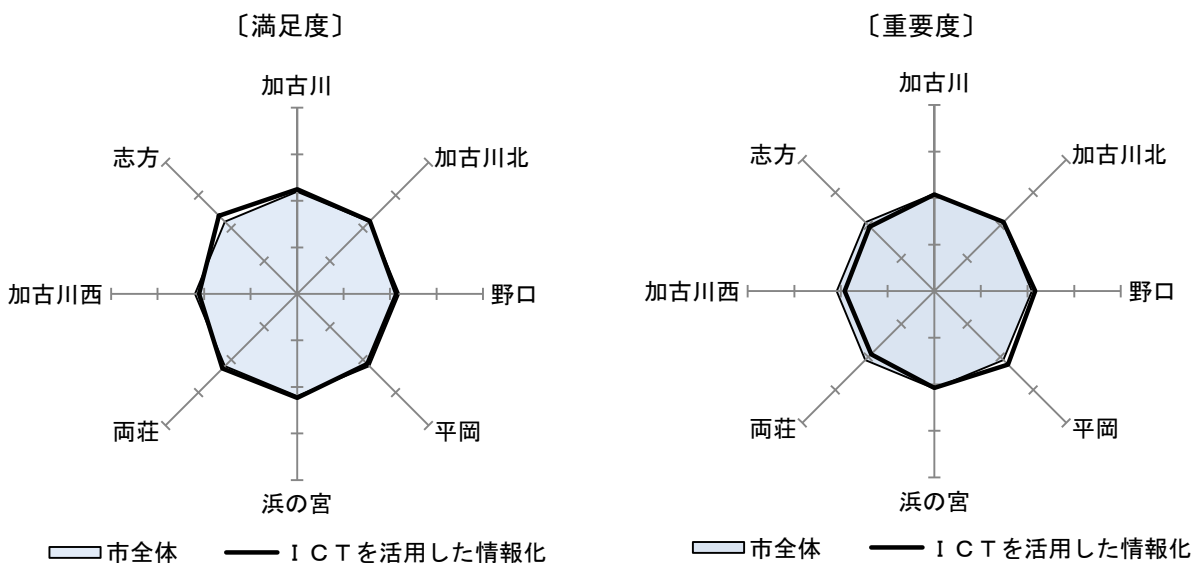
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳で最も高く、女性は18・19歳、20・30・50・60歳代で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、男性はいずれの年代も市全体平均より高くなっている。



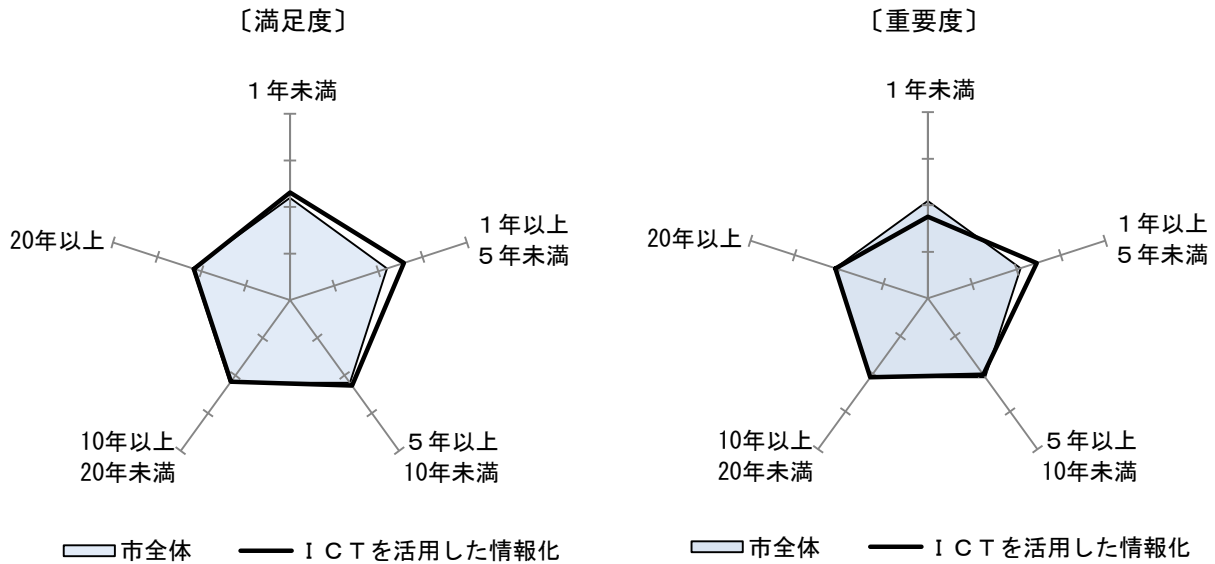
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、平岡地区が最も高く、次いで野口地区となっている。

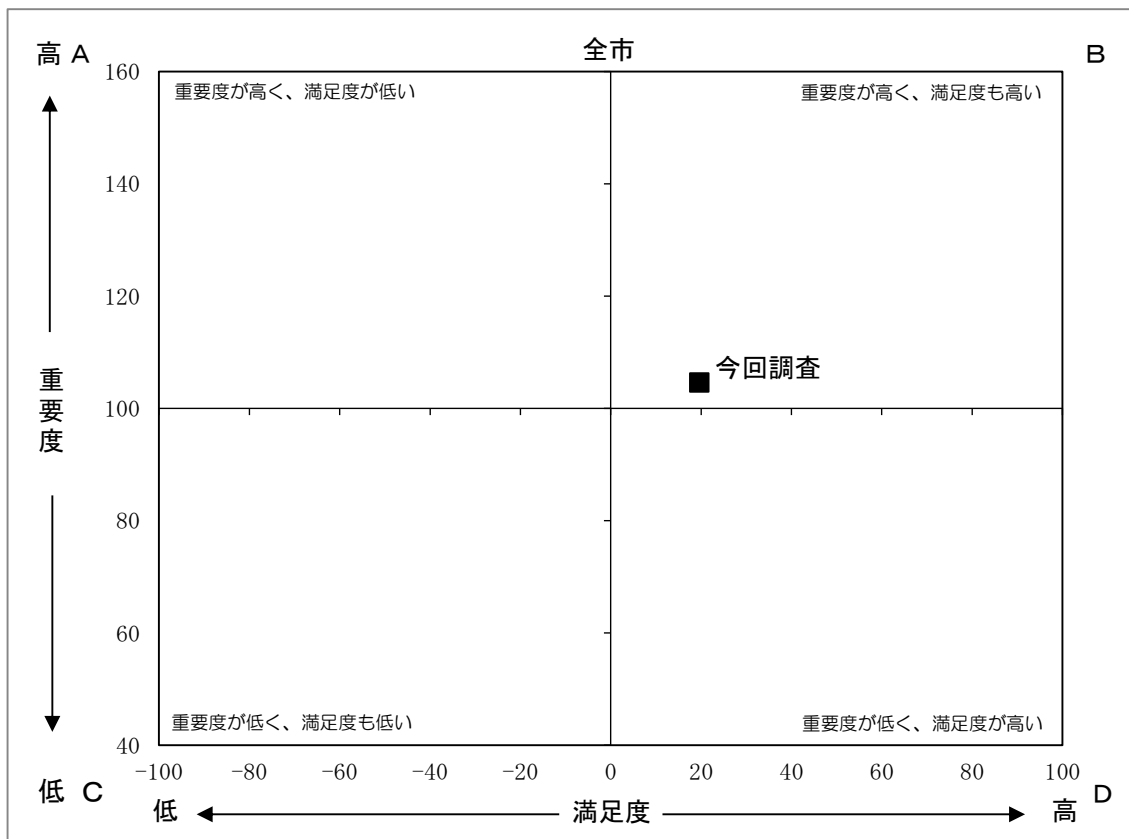


《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“1年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“10年以上20年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

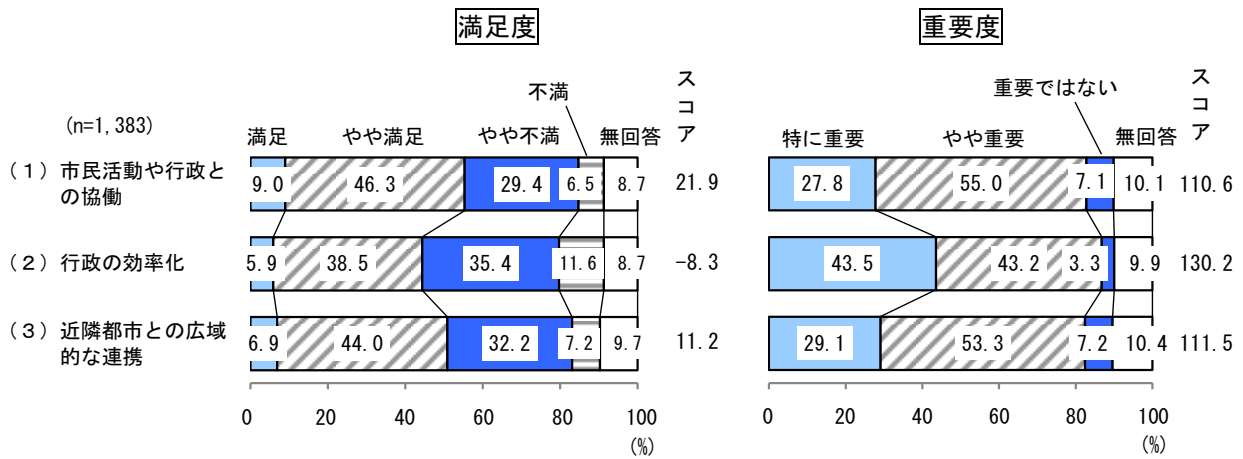




### 3-6 まちづくりの進め方

- 施策の満足度スコアが最も高い項目は“(1) 市民活動や行政との協働”で、次いで“(3) 近隣都市との広域的な連携”、“(2) 行政の効率化”となっている。
- 施策の重要度スコアが最も高い項目は“(2) 行政の効率化”で、次いで“(3) 近隣都市との広域的な連携”、“(1) 市民活動や行政との協働”となっている。

#### 《全体》



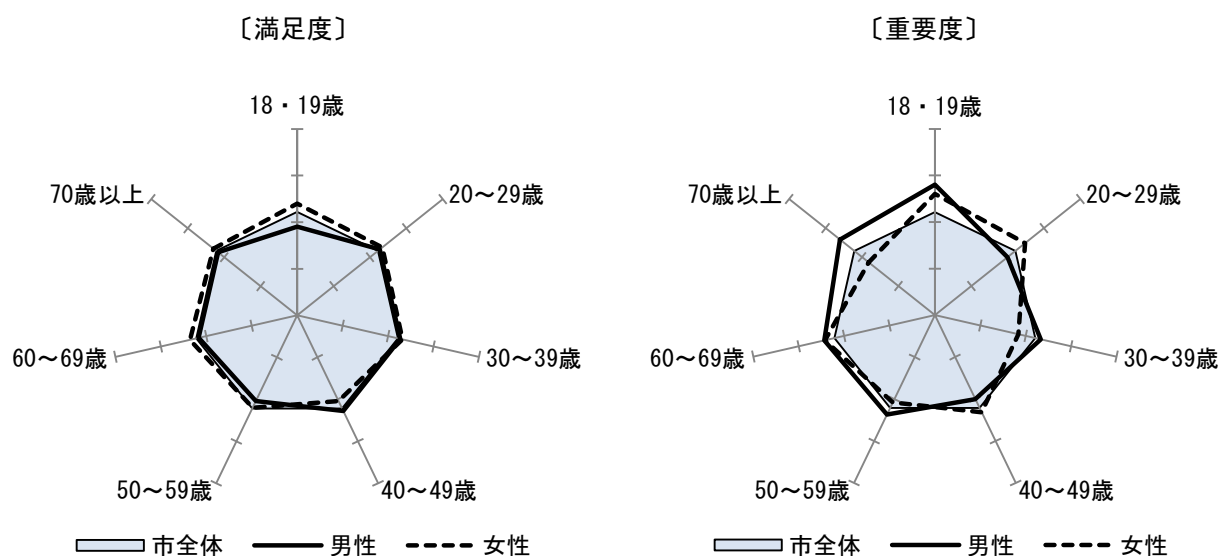
## まちづくりの進め方

### 〔市民と行政との協働によるまちづくり〕

#### (1) 市民活動や行政との協働

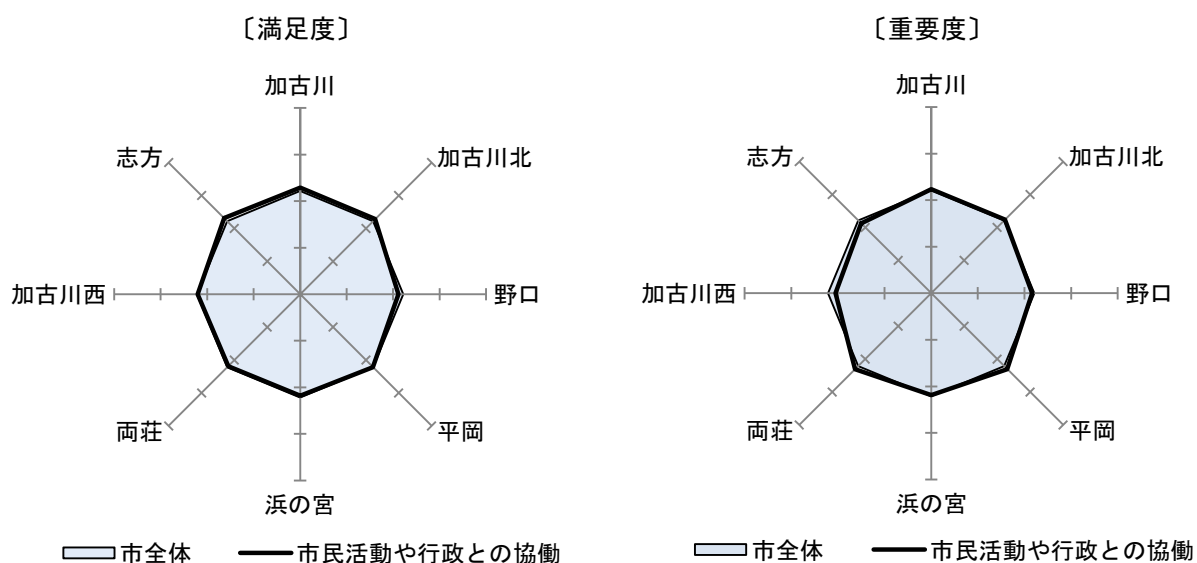
##### 《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の18・19歳が最も高く、女性は40・50歳代以外の年代で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男女とも18・19歳が最も高く、男性は20・40歳代以外の年代で市全体平均より高くなっている。



##### 《居住地区別》

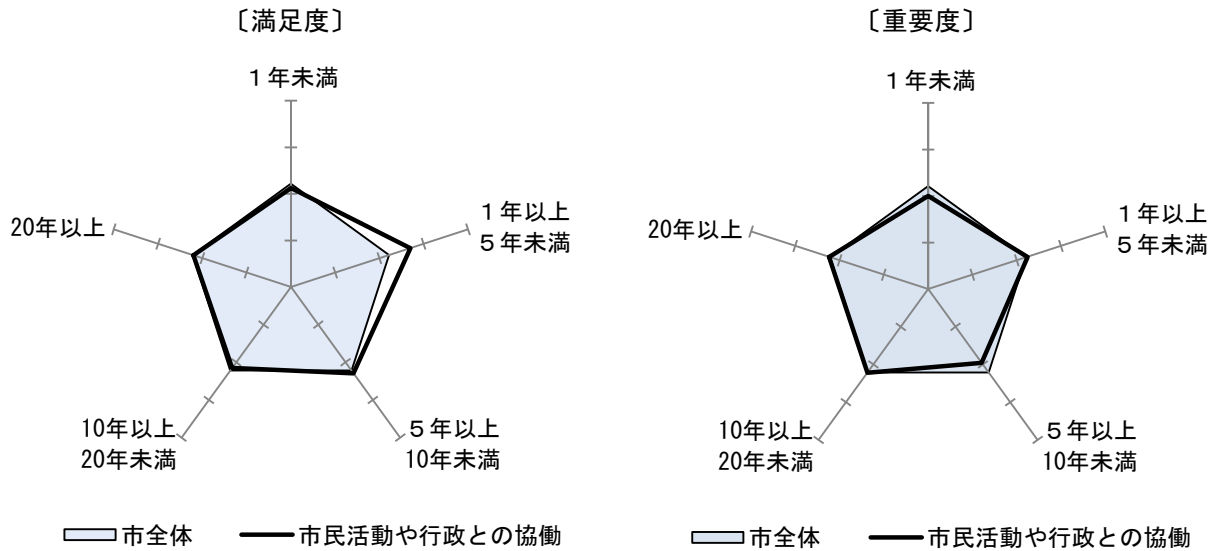
- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで加古川地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、次いで平岡地区となっている。





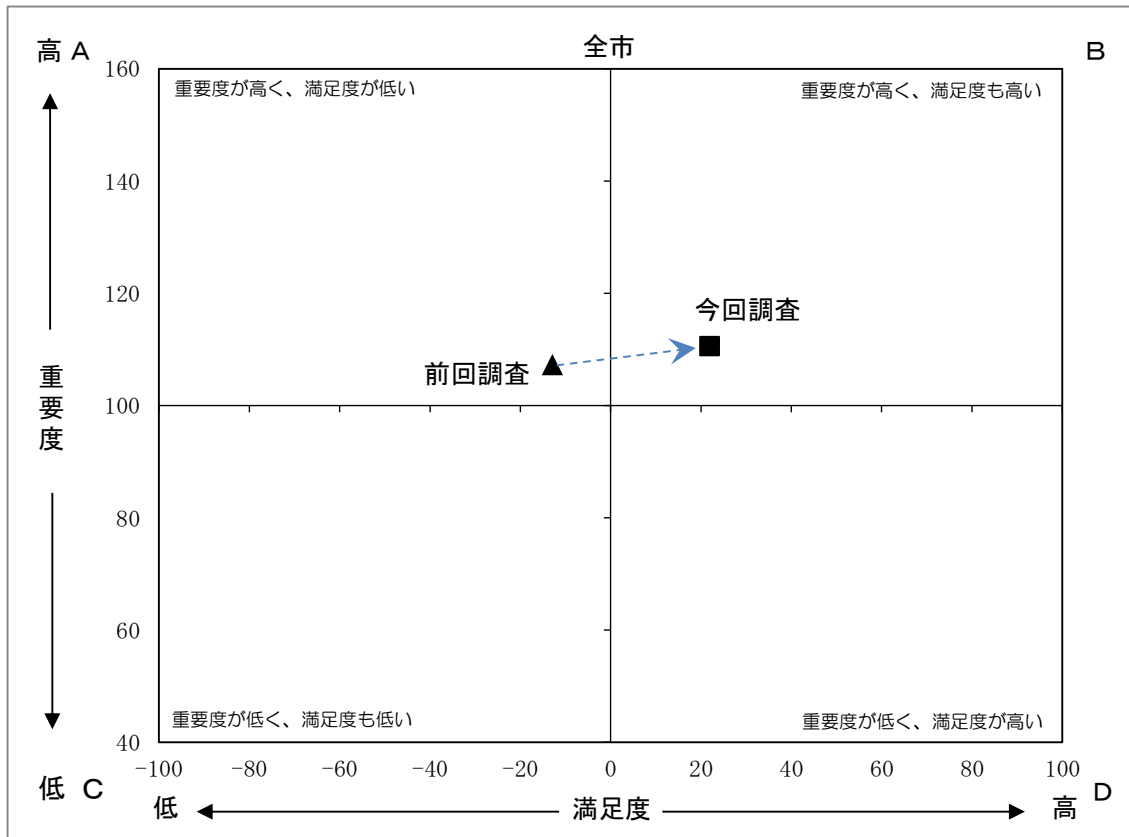
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

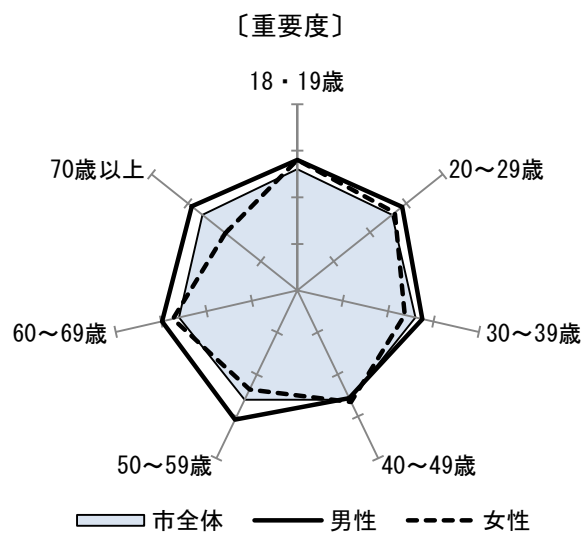
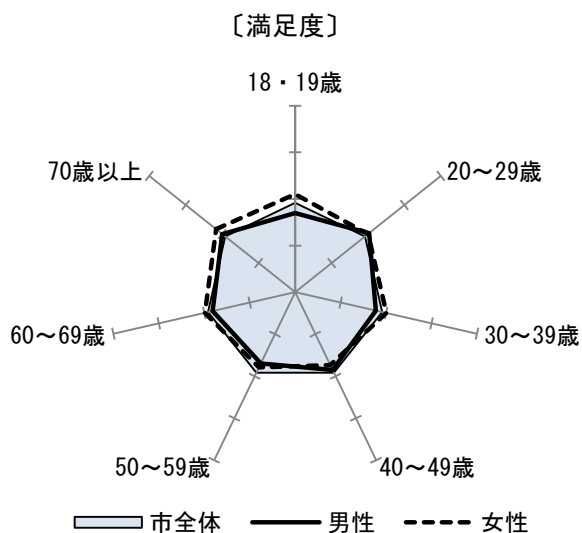


[効果的・効率的に進めるまちづくり]

(2) 行政の効率化

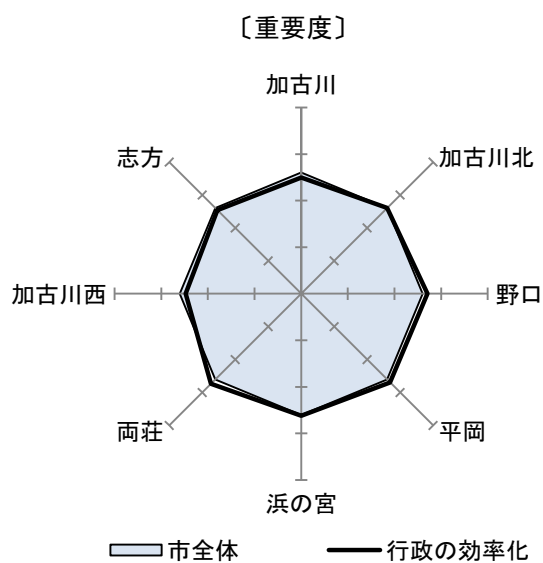
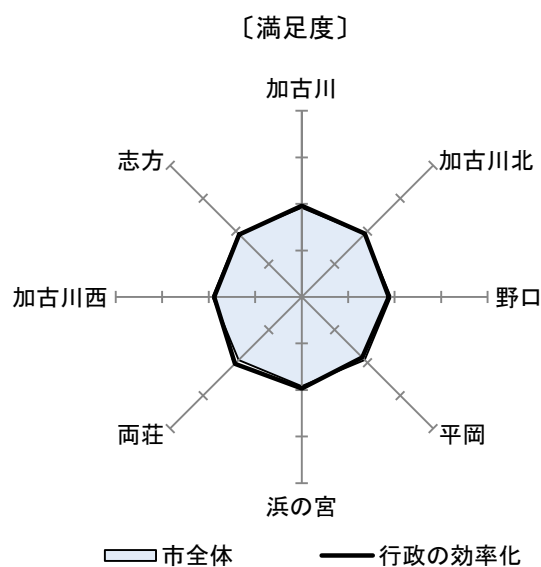
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の70歳以上で最も高く、20歳代、70代以上は男女とも市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の50歳代が最も高く、男性は40歳代以外の年代で市全体平均より高くなっている。



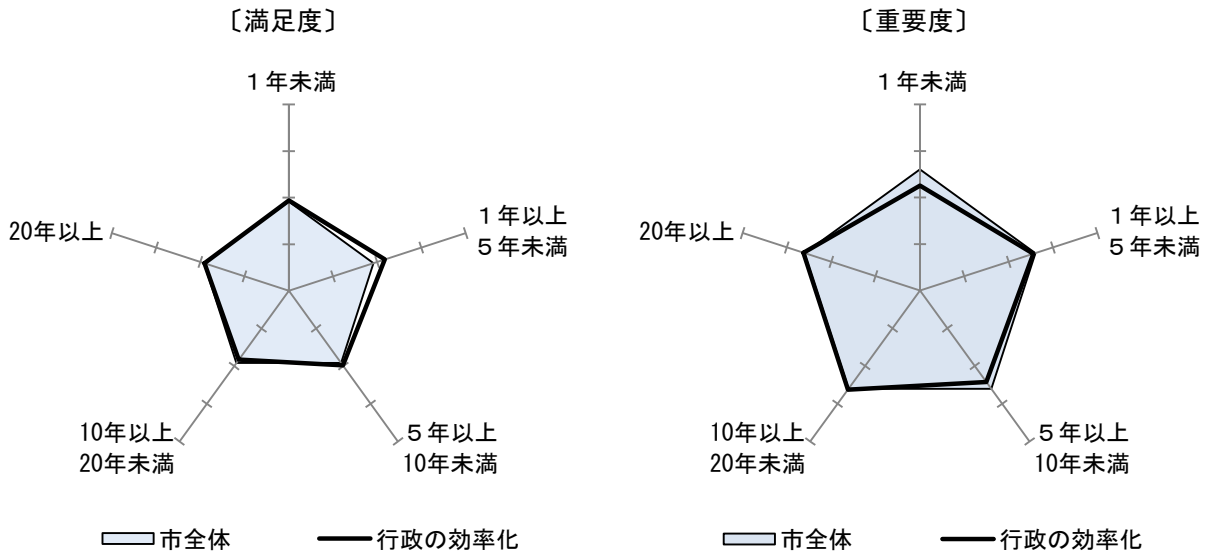
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、両荘地区が最も高く、次いで野口地区となっている。



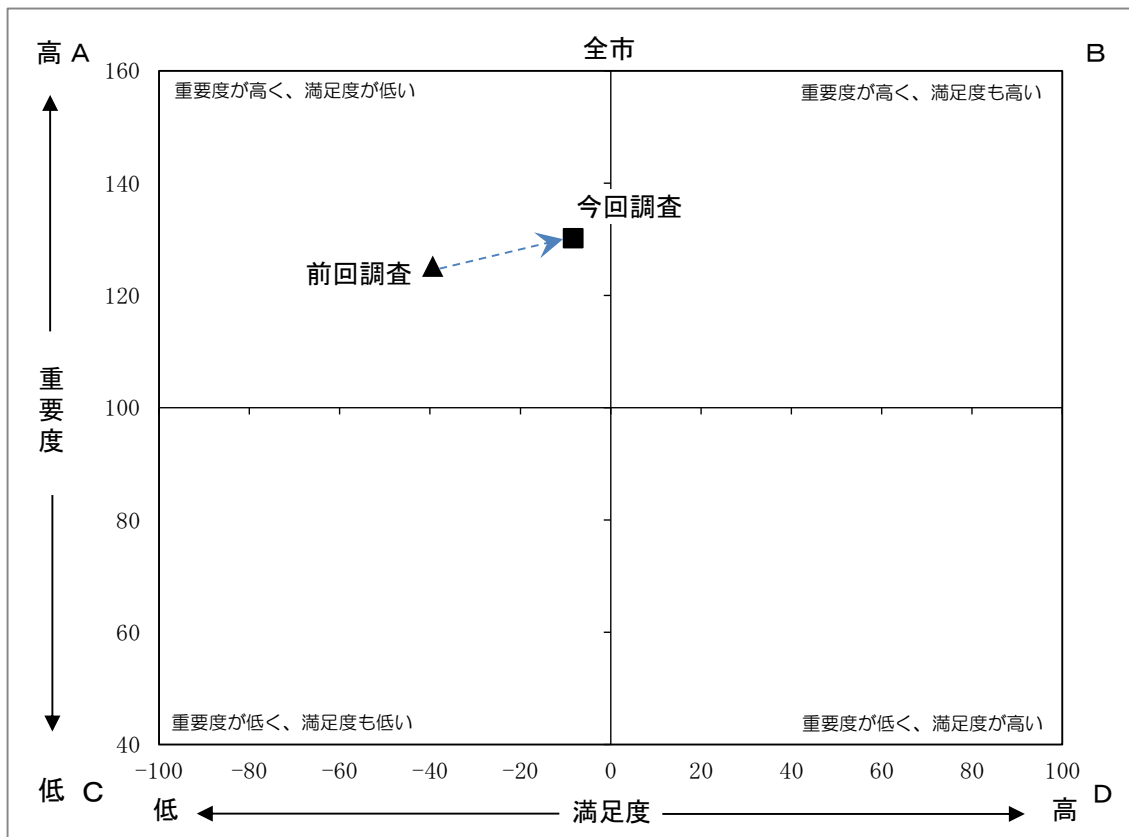
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“10年以上20年未満”が最も高く、次いで“20年以上”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。

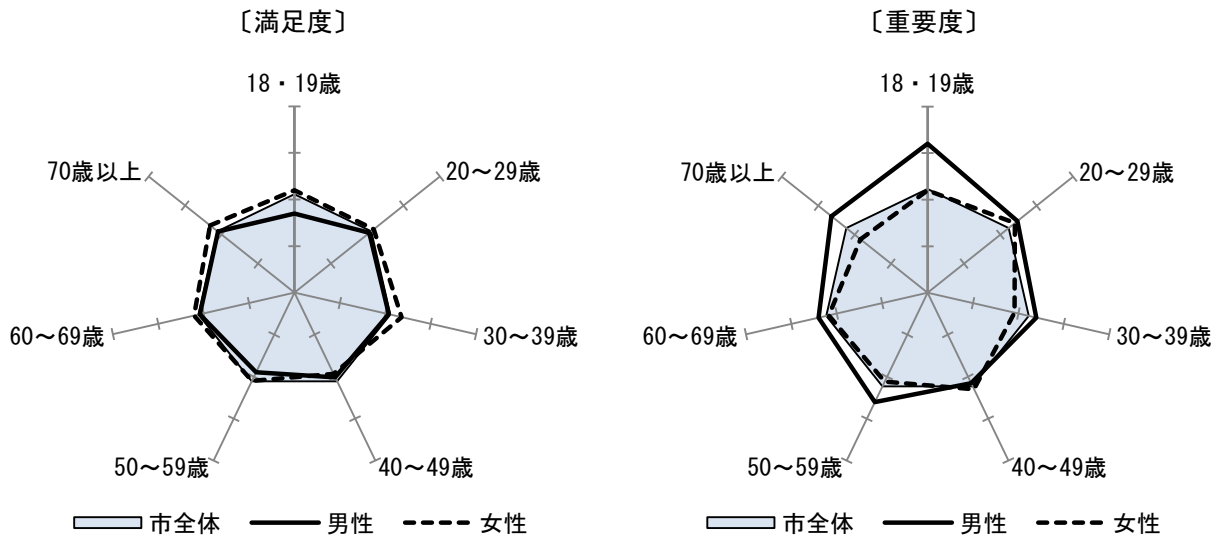


[広域的な都市間連携によるまちづくり]

(3) 近隣都市との広域的な連携

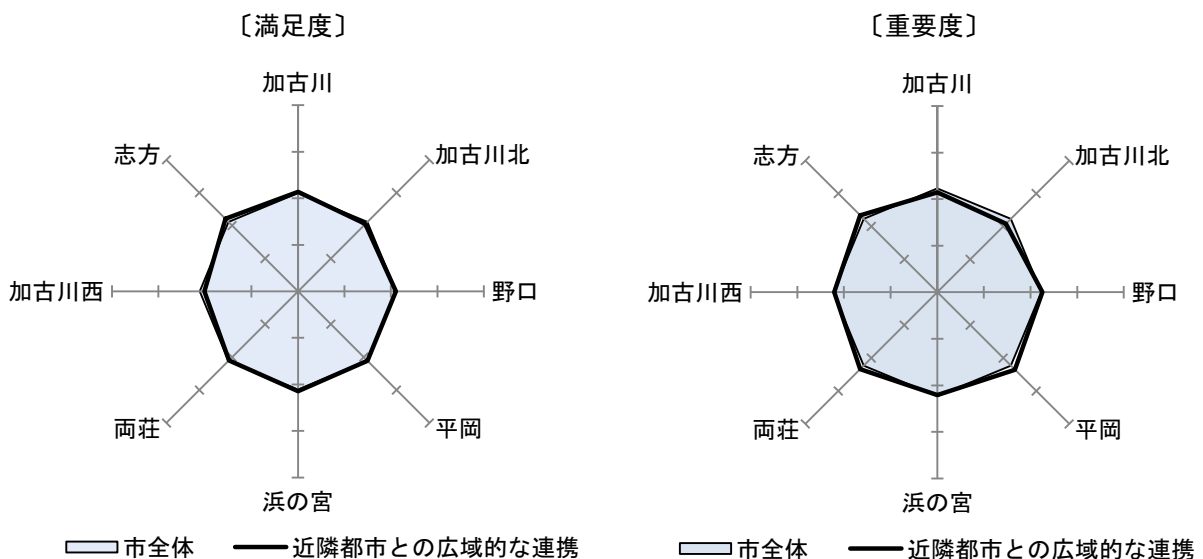
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、女性の30歳代で最も高く、女性は40・50歳代以外の年代で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、男性の18・19歳が最も高く、男性は40歳代以外の年代で市全体平均より高くなっている。



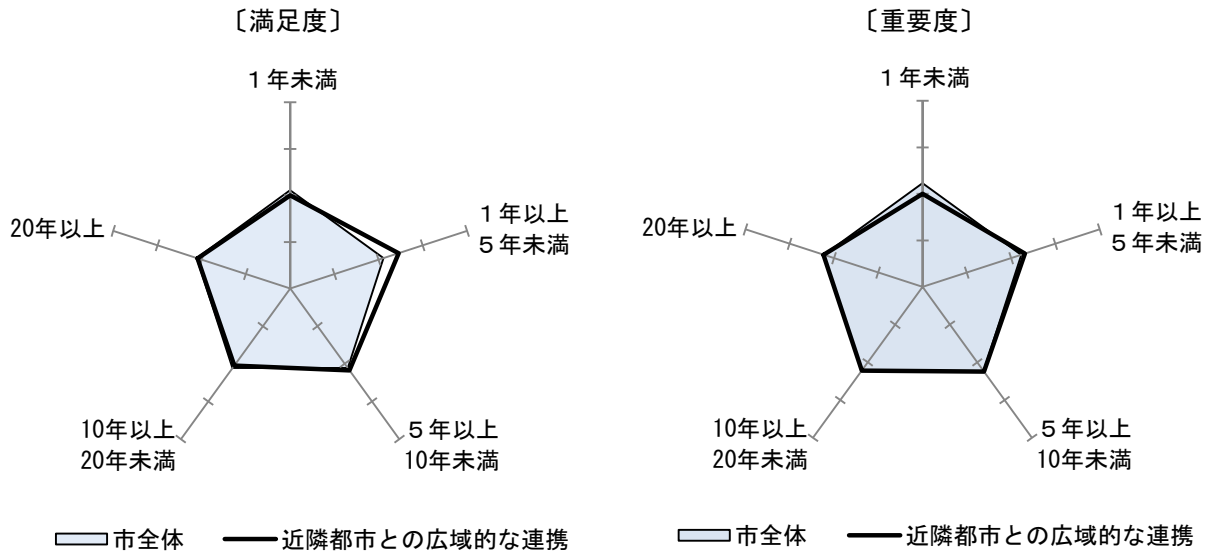
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、志方地区が最も高く、次いで浜の宮地区となっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、平岡地区が最も高く、次いで両荘地区となっている。



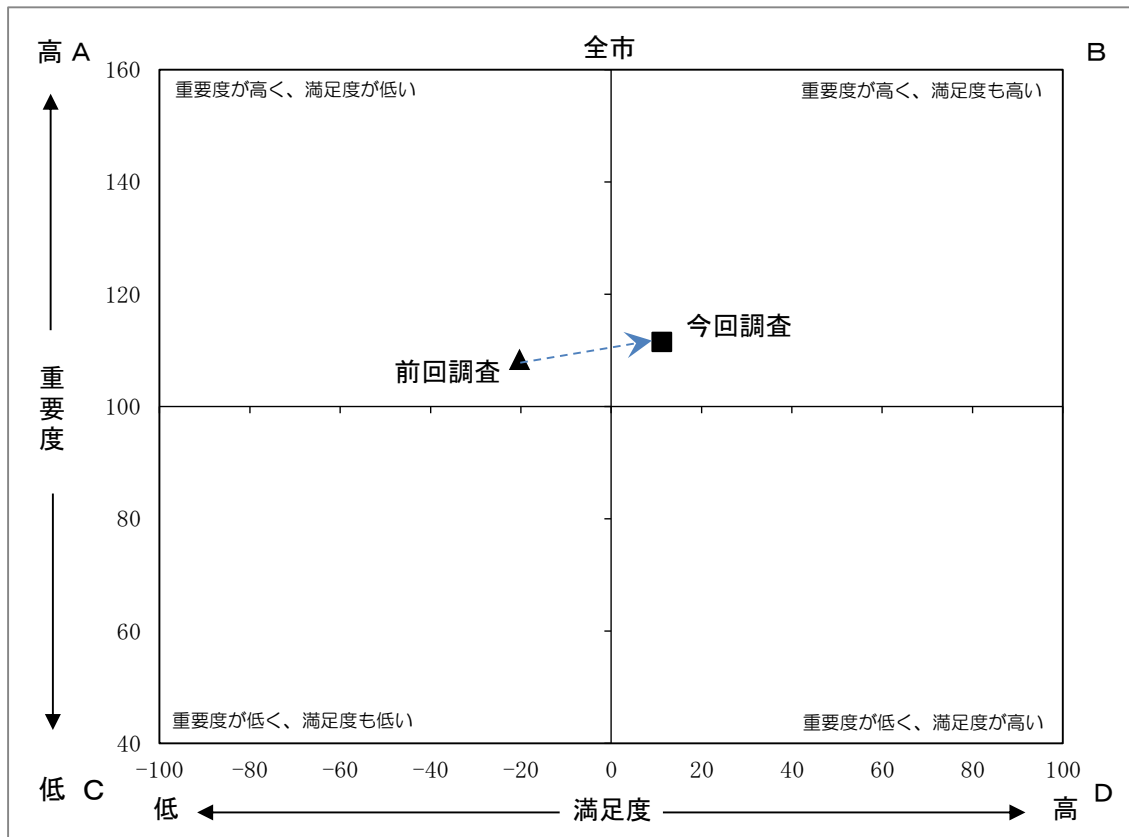
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、“1年以上5年未満”が最も高く、次いで“5年以上10年未満”となっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

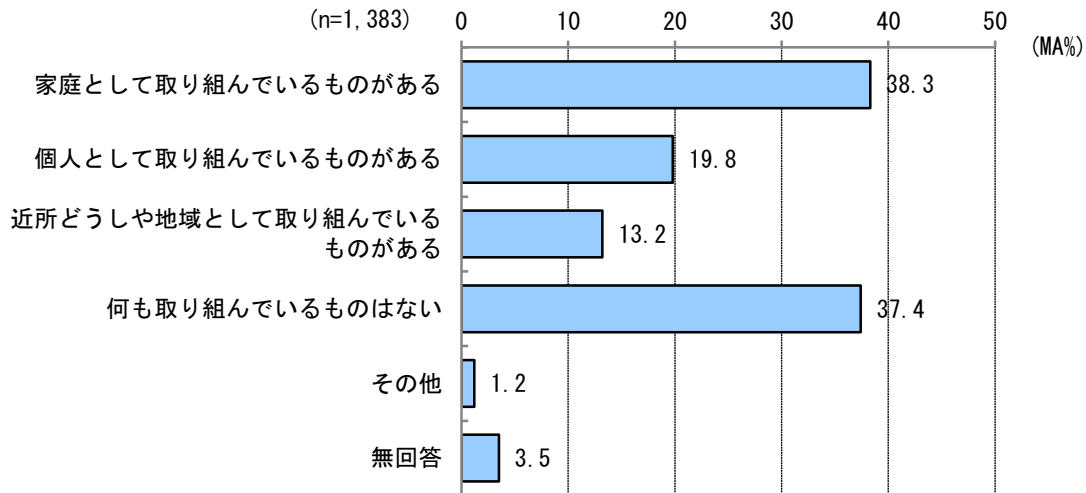
- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より重要度・満足度とも高くなっている。



#### 4. 「防災」対策として地域等で取り組んでいること

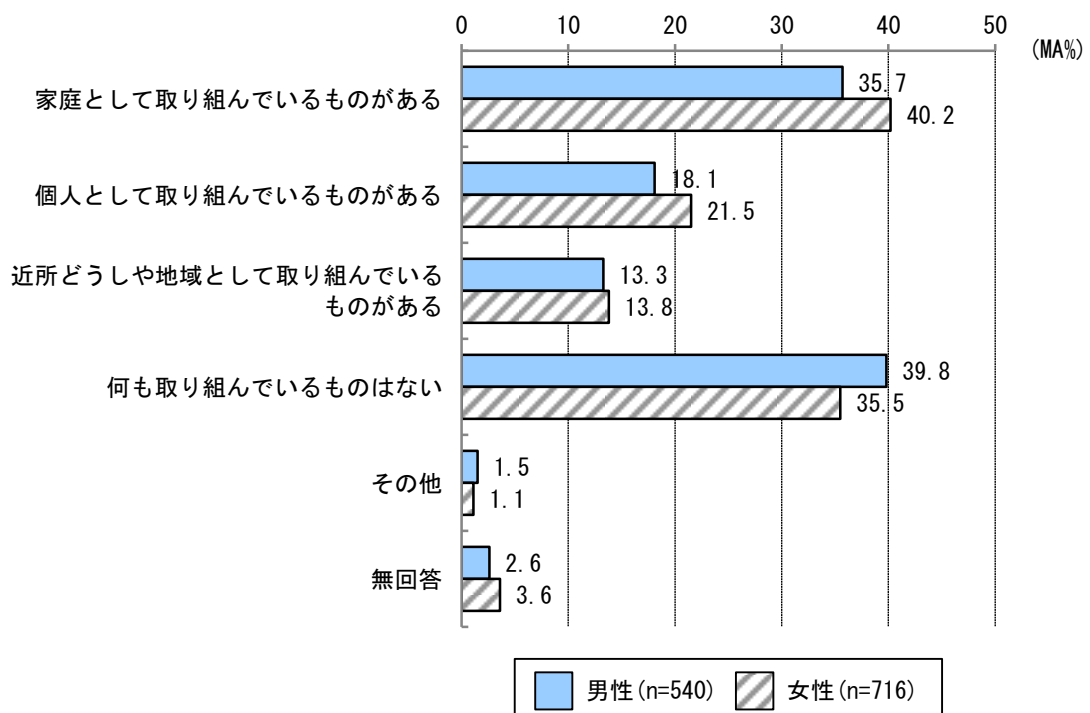
問4 「防災」対策として、あなた自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

【図4 「防災」対策として地域等で取り組んでいること】



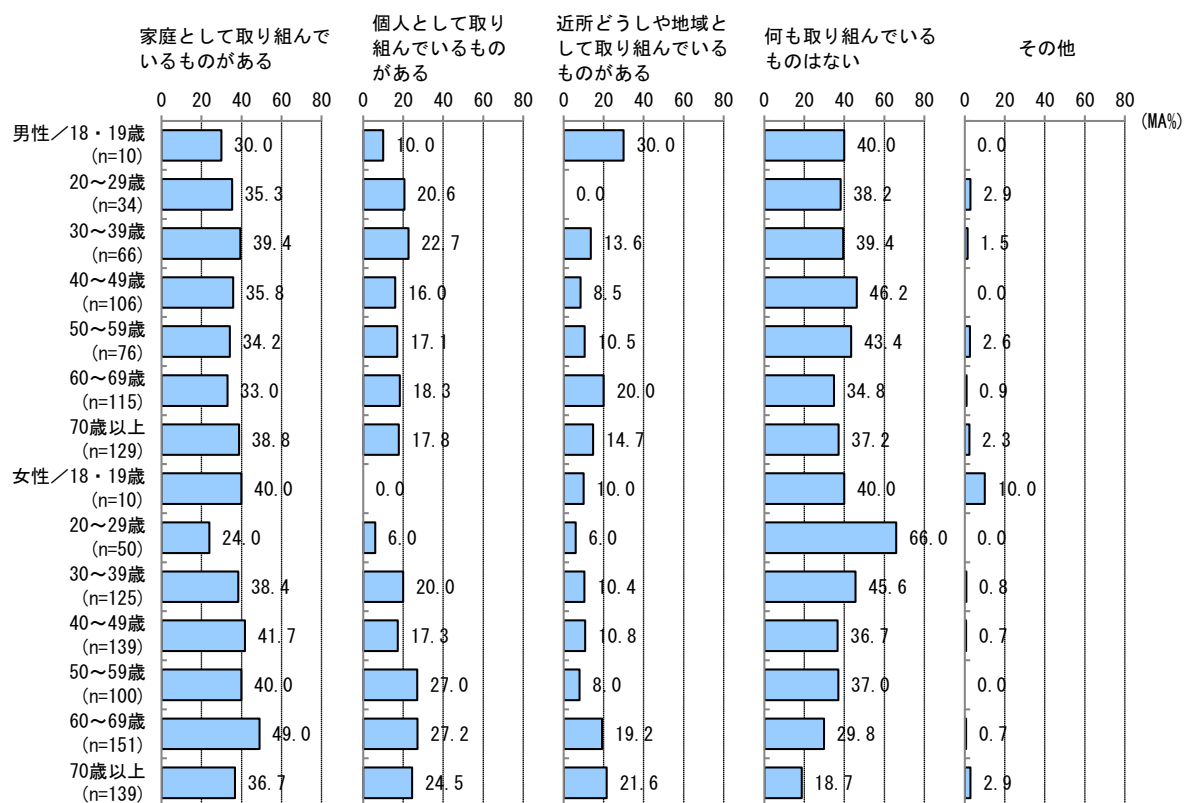
- 「防災」対策として地域等で取り組んでいることがあるかについては、「家庭として取り組んでいるものがある」が38.3%で最も多く、次いで「何も取り組んでいるものはない」が37.4%、「個人として取り組んでいるものがある」が19.8%となっている。(図4)
- 性別でみると、男性は「何も取り組んでいるものはない」(39.8%)が最も多いが、女性は「家庭として取り組んでいるものがある」(40.2%)が最も多く、防災対策に取り組んでいる割合は、いずれも女性の方が高くなっている。(図4-1)

【図4-1 性別 「防災」対策として地域等で取り組んでいること】



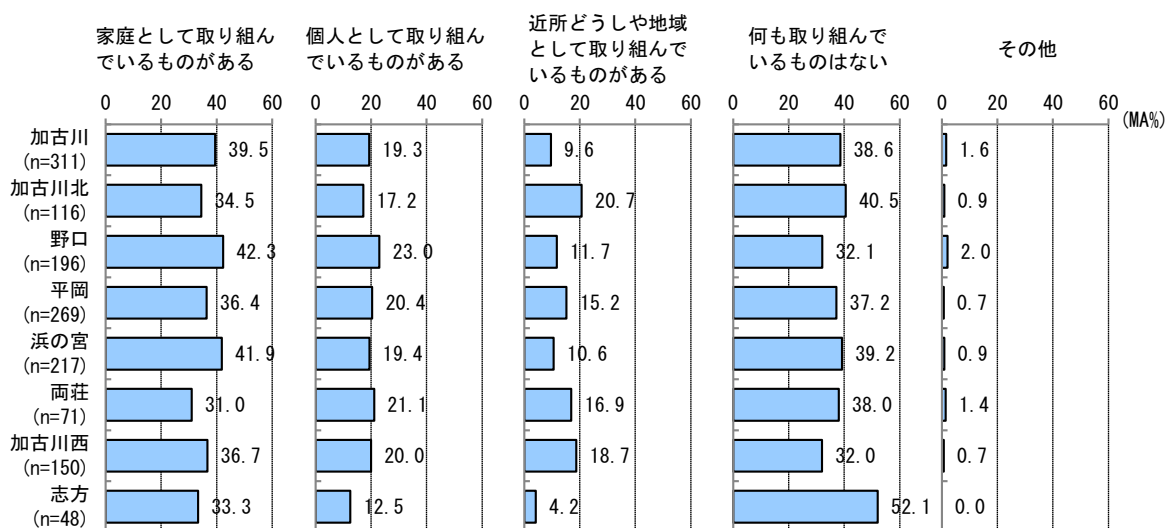
- 性年代別でみると、男性は70歳以上では「家庭として取り組んでいるものがある」(38.8%)が最も多いが、それ以外の年代では「何も取り組んでいるものはない」が最も多くなっている。女性では39歳までの年代では「何も取り組んでいるものはない」が最も多くなっているが、40歳以上の年代では「家庭として取り組んでいるものがある」が最も多くなっている。(図4-2)

【図4-2 性年代別 「防災」対策として地域等で取り組んでいること】



- 居住地区別でみると、加古川北・平岡・両荘・志方地区では「何も取り組んでいるものはない」が最も多いが、それ以外の地区では「家庭として取り組んでいるものがある」が最も多くなっている。(図4-3)

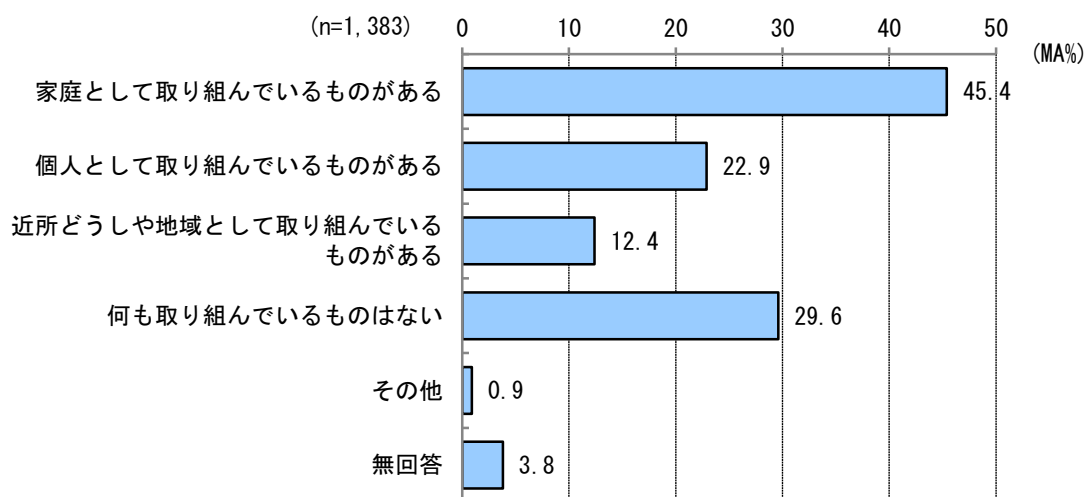
【図4-3 居住地区別 「防災」対策として地域等で取り組んでいること】



## 5. 「防犯」対策として地域等で取り組んでいること

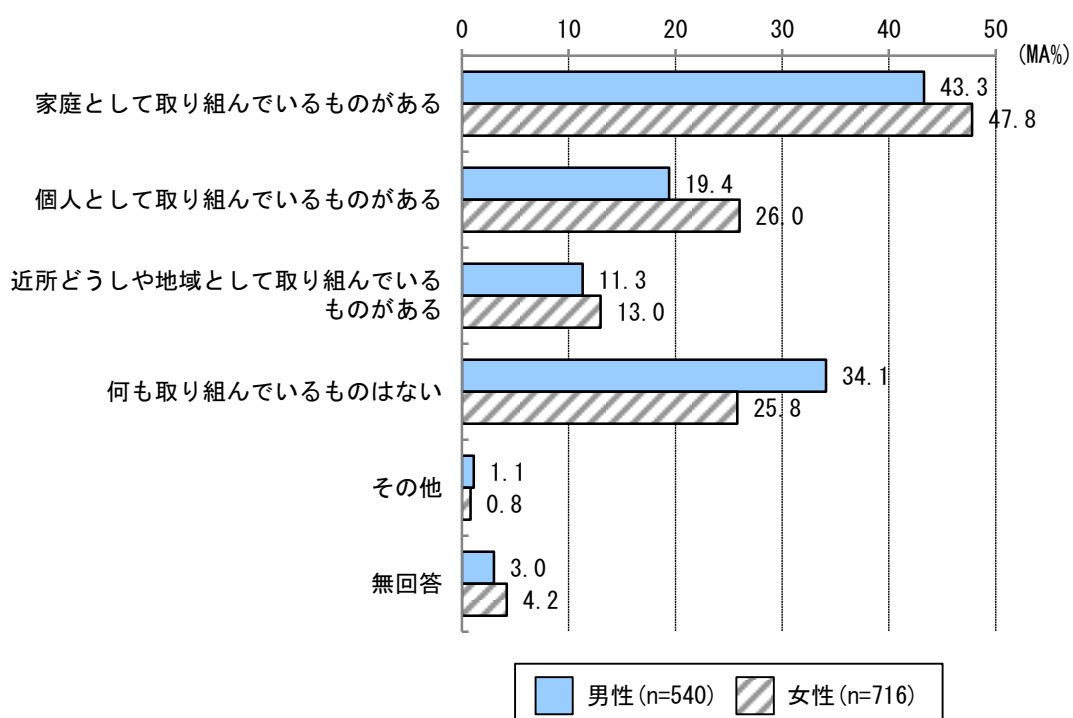
問5 「防犯」対策として、あなた自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか。  
あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

【図5 「防犯」対策として地域等で取り組んでいること】



- 「防犯」対策として地域等で取り組んでいることがあるかについては、「家庭として取り組んでいるものがある」が45.4%で最も多く、次いで「何も取り組んでいるものはない」が29.6%、「個人として取り組んでいるものがある」が22.9%となっている。(図5)
- 性別でみると、男女とも「家庭として取り組んでいるものがある」が最も多く、4割台を占めている。防犯対策に取り組んでいる割合は、いずれも女性の方が高くなっている。(図5-1)

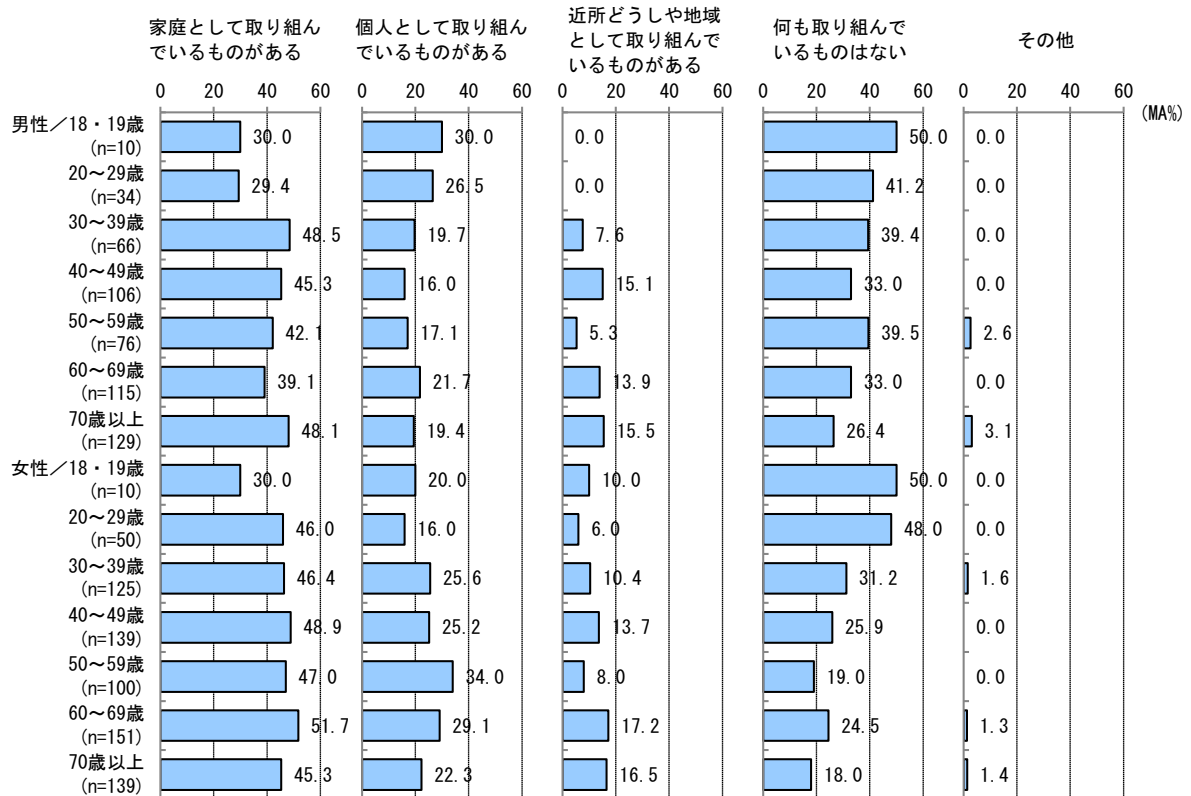
【図5-1 性別 「防犯」対策として地域等で取り組んでいること】





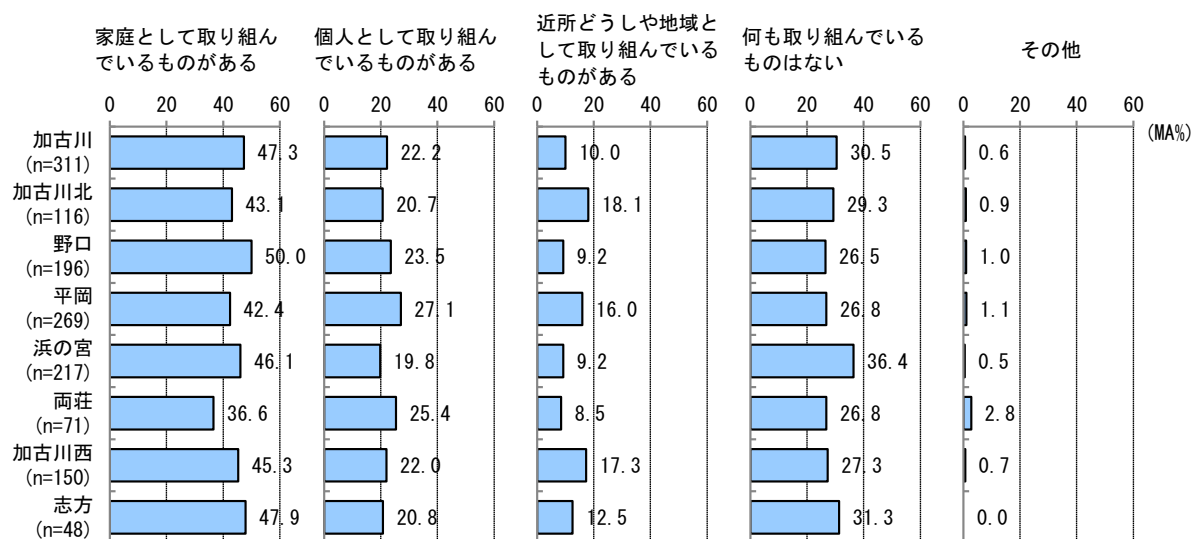
- 性年代別でみると、男女とも18～29歳までの年代は「何も取り組んでいるものはない」が最も多いが、30歳以上の年代では「家庭として取り組んでいるものがある」が最も多くなっている。(図5-2)

【図5-2 性年代別 「防犯」対策として地域等で取り組んでいること】



- 居住地区別でみると、いずれの地区も「家庭として取り組んでいるものがある」が最も多くなっている。「近所どうしや地域として取り組んでいるものがある」は加古川北・平岡・加古川西地区で2割弱と他の地域より高くなっている。(図5-3)

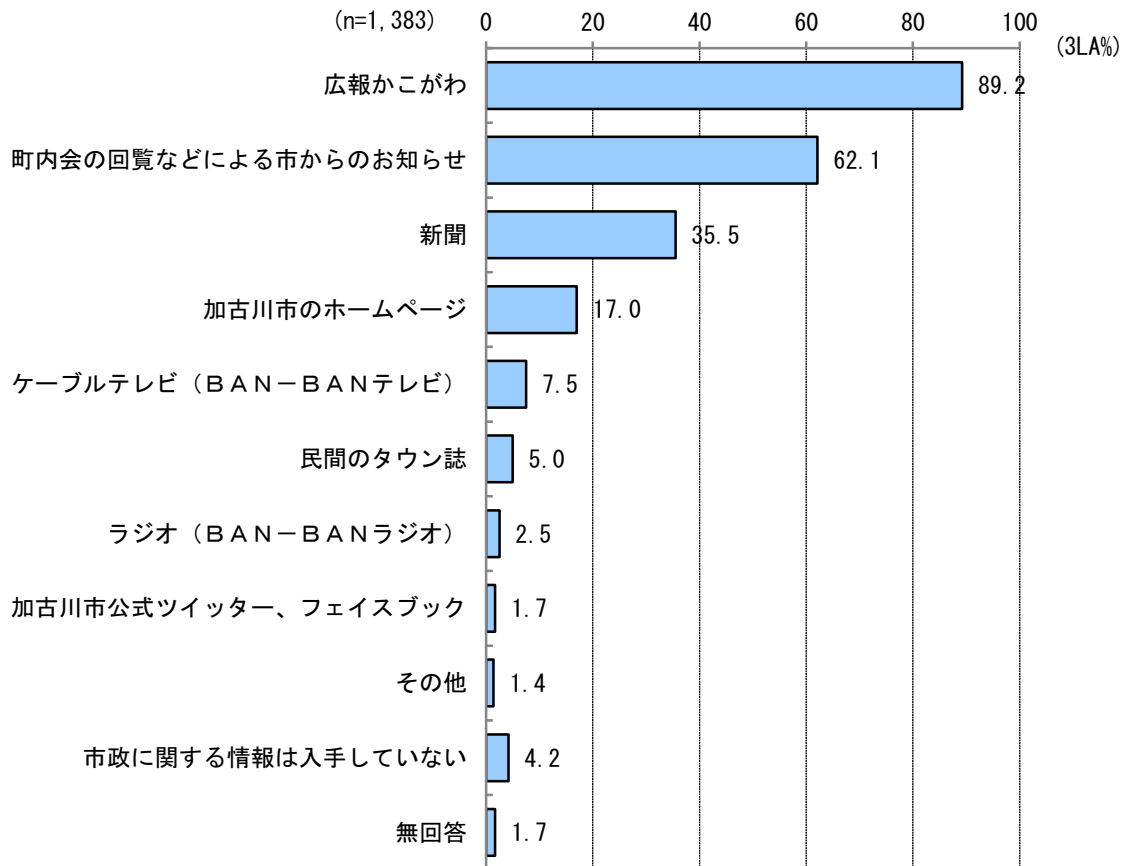
【図5-3 居住地区別 「防犯」対策として地域等で取り組んでいること】



## 6. 市政に関する情報の入手方法

問6 あなたは市政に関する情報について、どのような方法で入手していますか。あてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

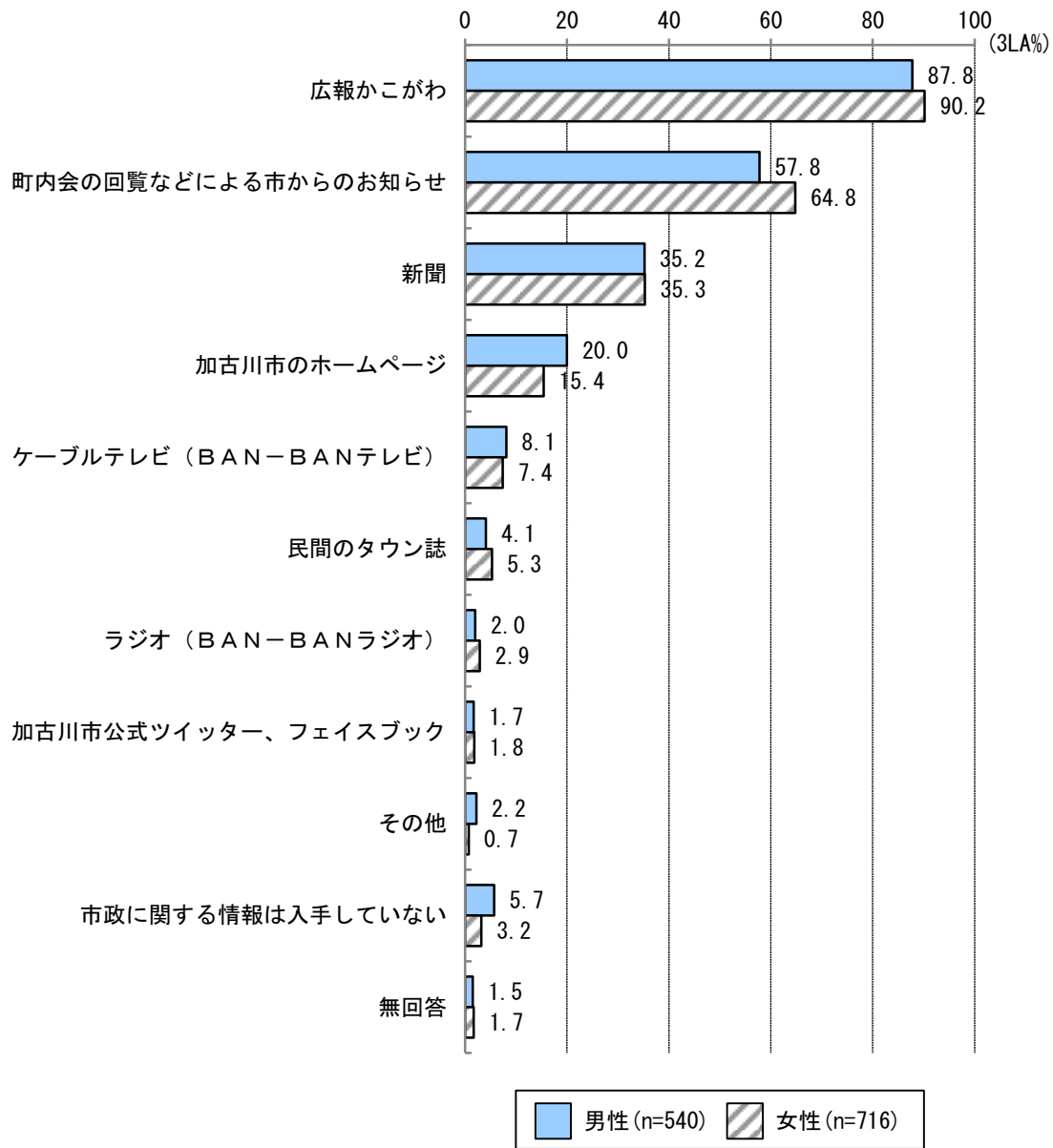
【図6 市政に関する情報の入手方法】



- 市政に関する情報の入手方法については、「広報かこがわ」が89.2%で最も多く、次いで「町内会の回覧などによる市からのお知らせ」が62.1%、「新聞」が35.5%となっている。(図6)

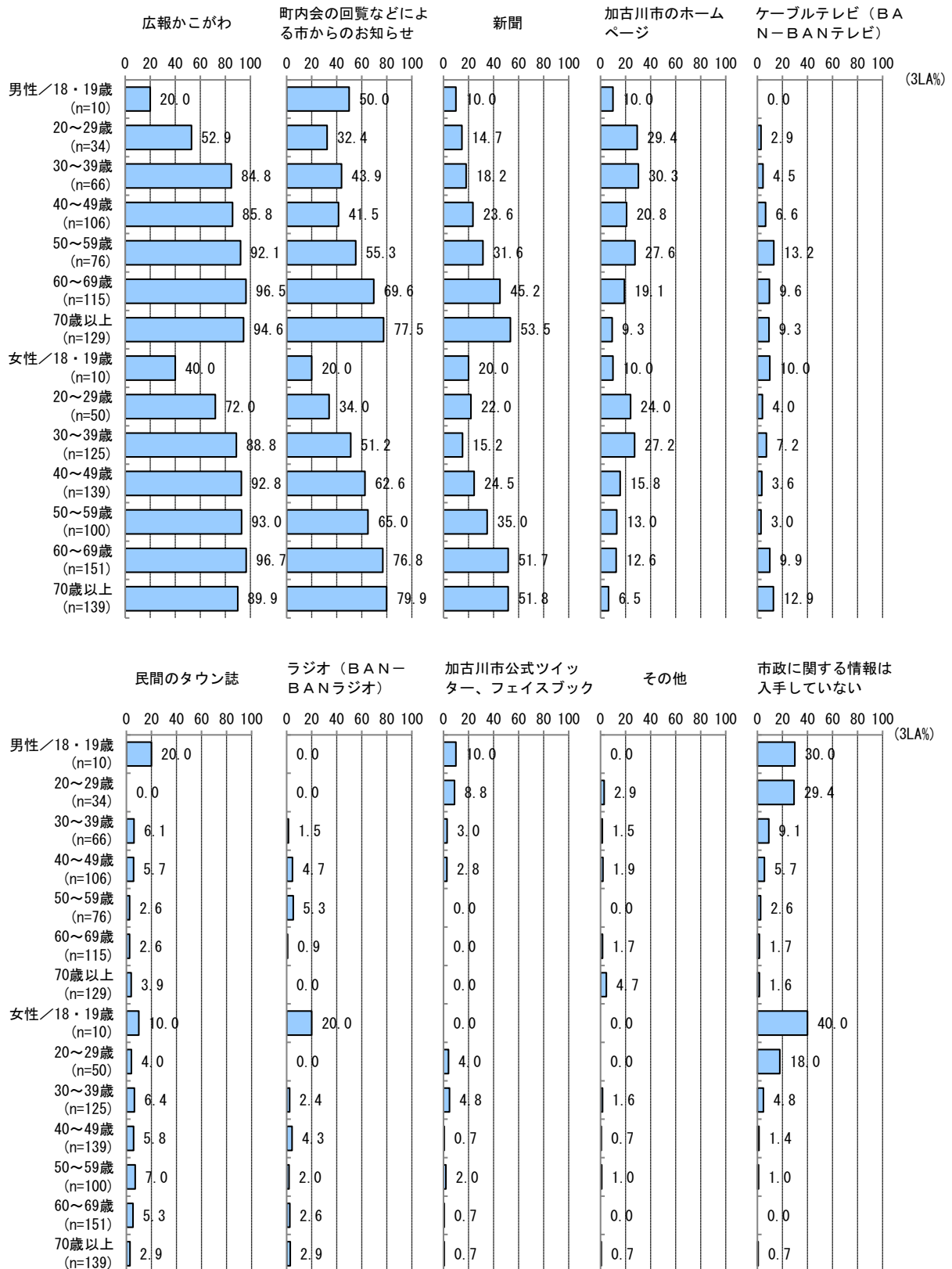
●性別で見ると、男女とも「広報かこがわ」が最も多く、9割前後となっている。(図6-1)

【図6-1 性別 市政に関する情報の入手方法】



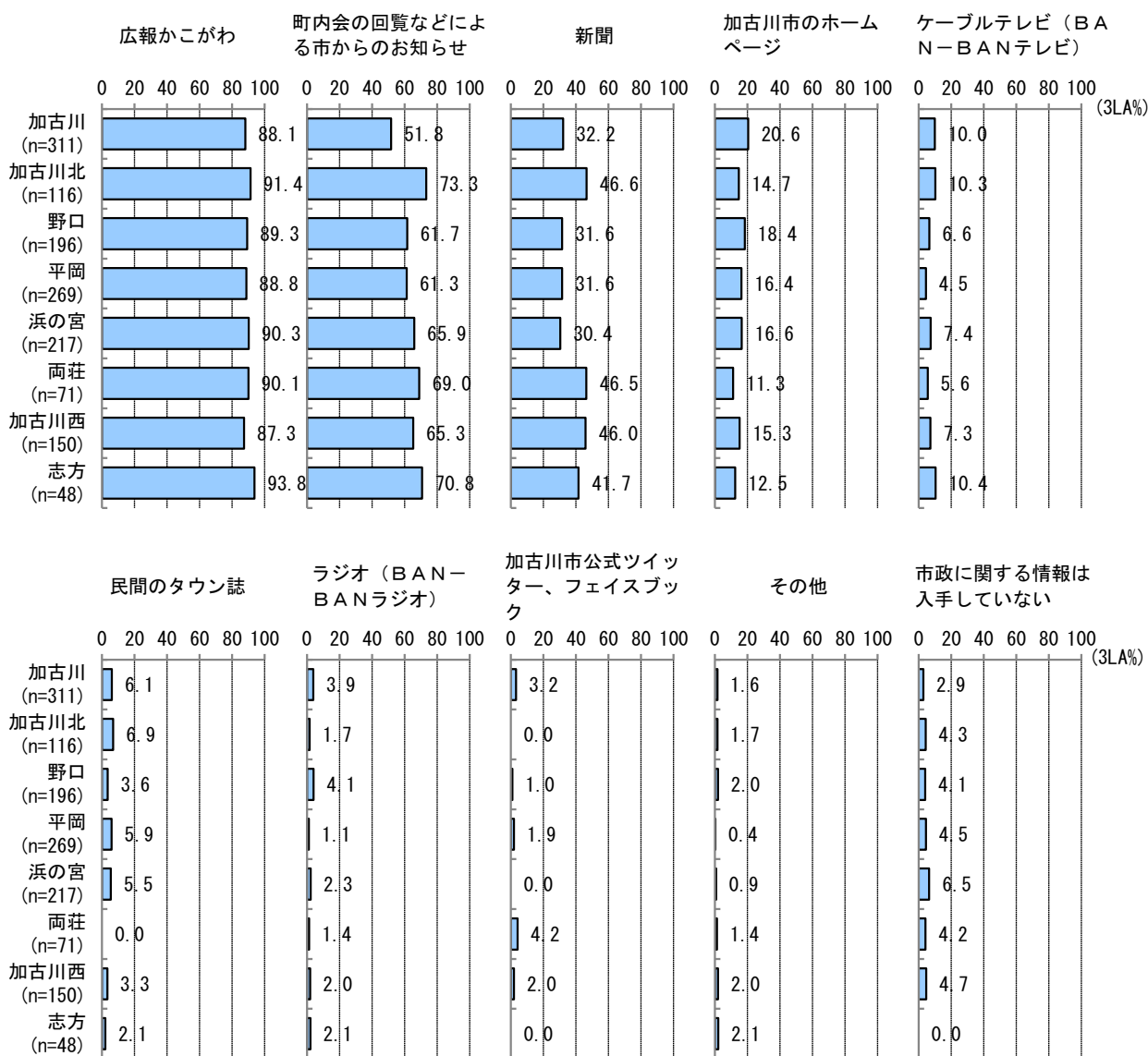
- 性年代別でみると、「広報かこがわ」、「町内会の回覧などによる市からのお知らせ」、「新聞」では高齢になるほど割合が高くなる傾向にあり、「広報かこがわ」は男女とも60歳代が最も高く、「町内会の回覧などによる市からのお知らせ」と「新聞」は男女とも70歳以上が最も高くなっている。(図6-2)

【図6-2 性年代別 市政に関する情報の入手方法】



●居住地区別でみると、いずれの地区も「広報かこがわ」が最も多く、9割前後を占めている。(図6-3)

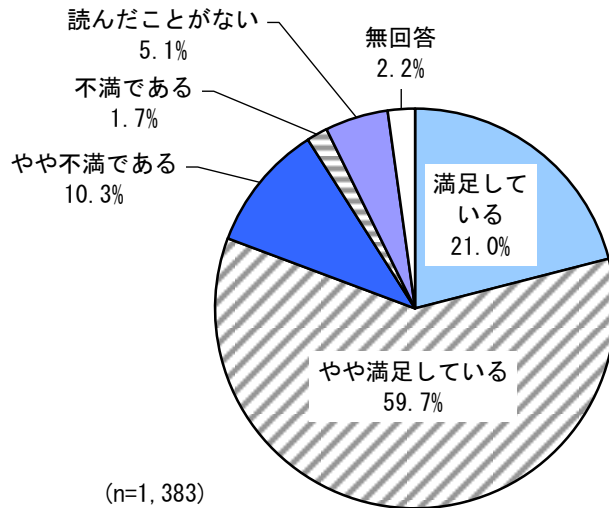
【図6-3 居住地区別 市政に関する情報の入手方法】



## 7. 「広報かこがわ」に対する満足度

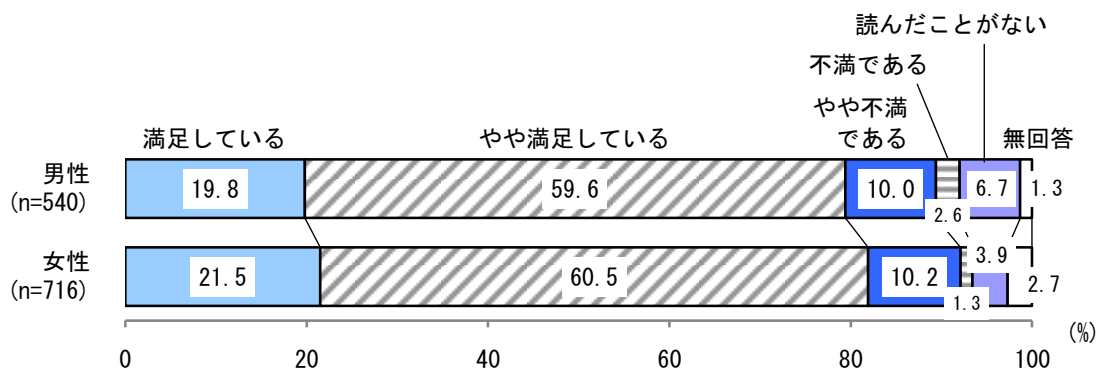
問7 「広報かこがわ」について、あなたは、どの程度満足していますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図7 「広報かこがわ」に対する満足度】



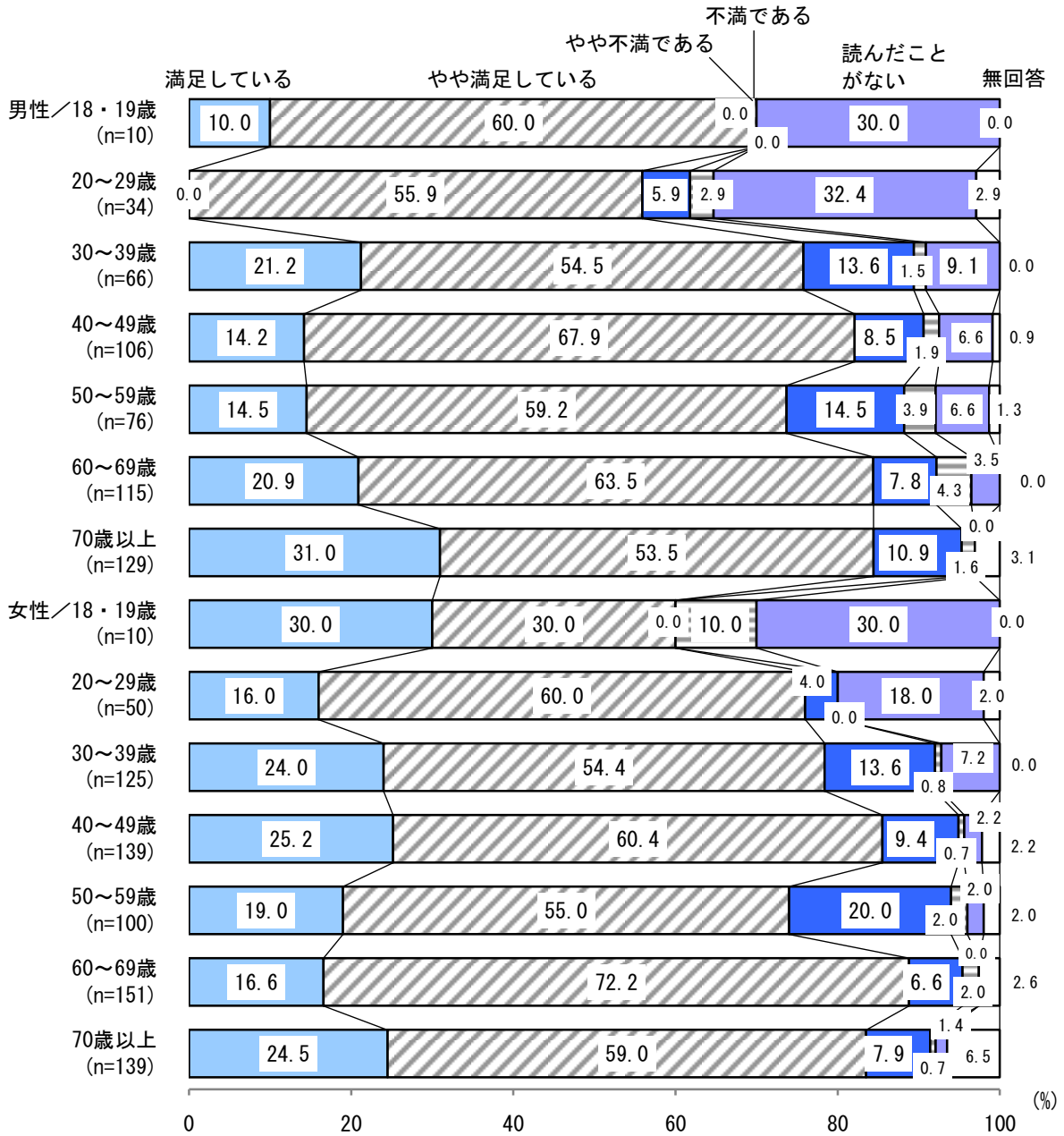
- 「広報かこがわ」に対する満足度については、「やや満足している」が59.7%で最も多く、次いで「満足している」が21.0%で、両者をあわせた『満足』は80.7%となっている。一方、『不満』（「やや不満である」と「不満である」をあわせた割合）は12.0%となっている。（図7）
- 性別でみると、『満足』の割合は男性（79.4%）より女性（82.0%）の方がやや高い。一方、「読んだことがない」は女性（3.9%）より男性（6.7%）の方が2.8ポイント高くなっている。（図7-1）

【図7-1 性別 「広報かこがわ」に対する満足度】



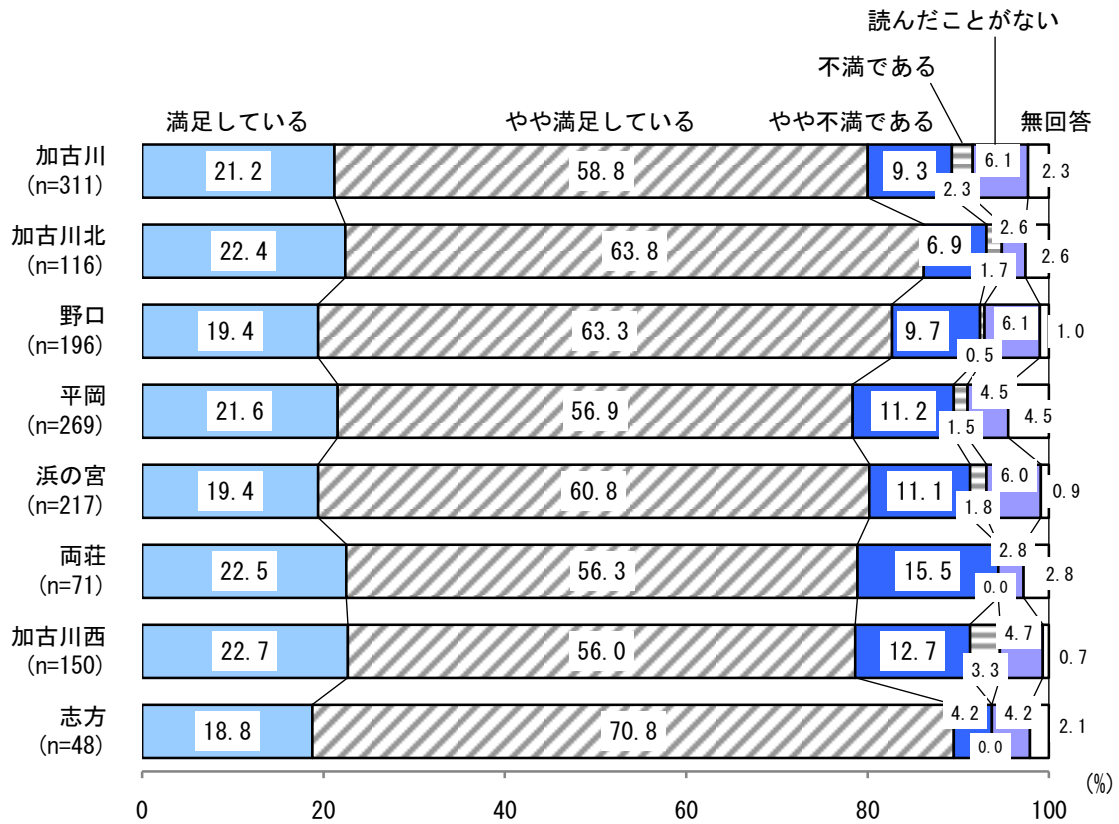
●性年代別でみると、『満足』の割合は男性では20歳代（55.9%）で最も低く、「読んだことがない」が18～29歳の年代で3割台と高い。女性は『満足』の割合が60歳代（88.8%）で最も高く、18・19歳は「読んだことがない」が30.0%と高くなっている。（図7-2）

【図7-2 性年代別 「広報かこがわ」に対する満足度】



- 居住地区別でみると、『満足』の割合は志方地区（89.6%）で最も高く、次いで加古川北地区（86.2%）となっている。（図7-3）

【図7-3 居住地区別 「広報かこがわ」に対する満足度】

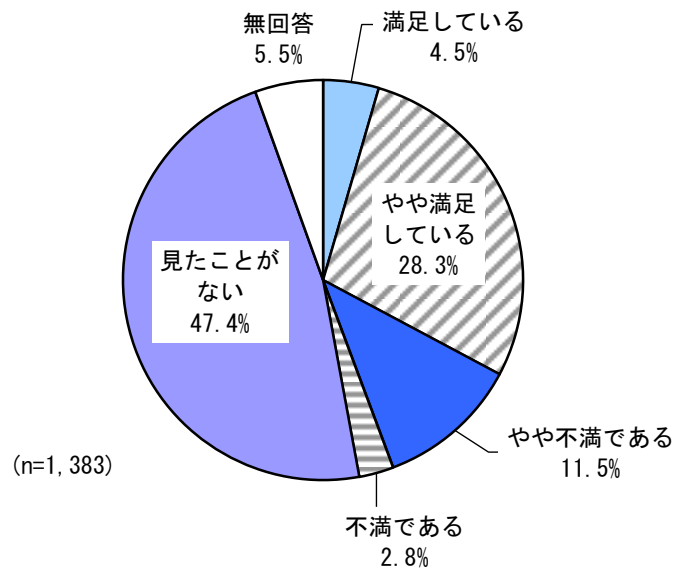




## 8. 「加古川市のホームページ」に対する満足度

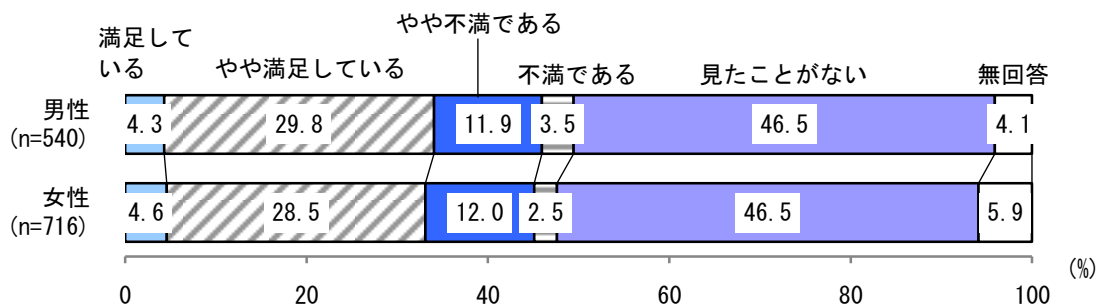
問8 「加古川市のホームページ」について、あなたは、どの程度満足していますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図8 「加古川市のホームページ」に対する満足度】



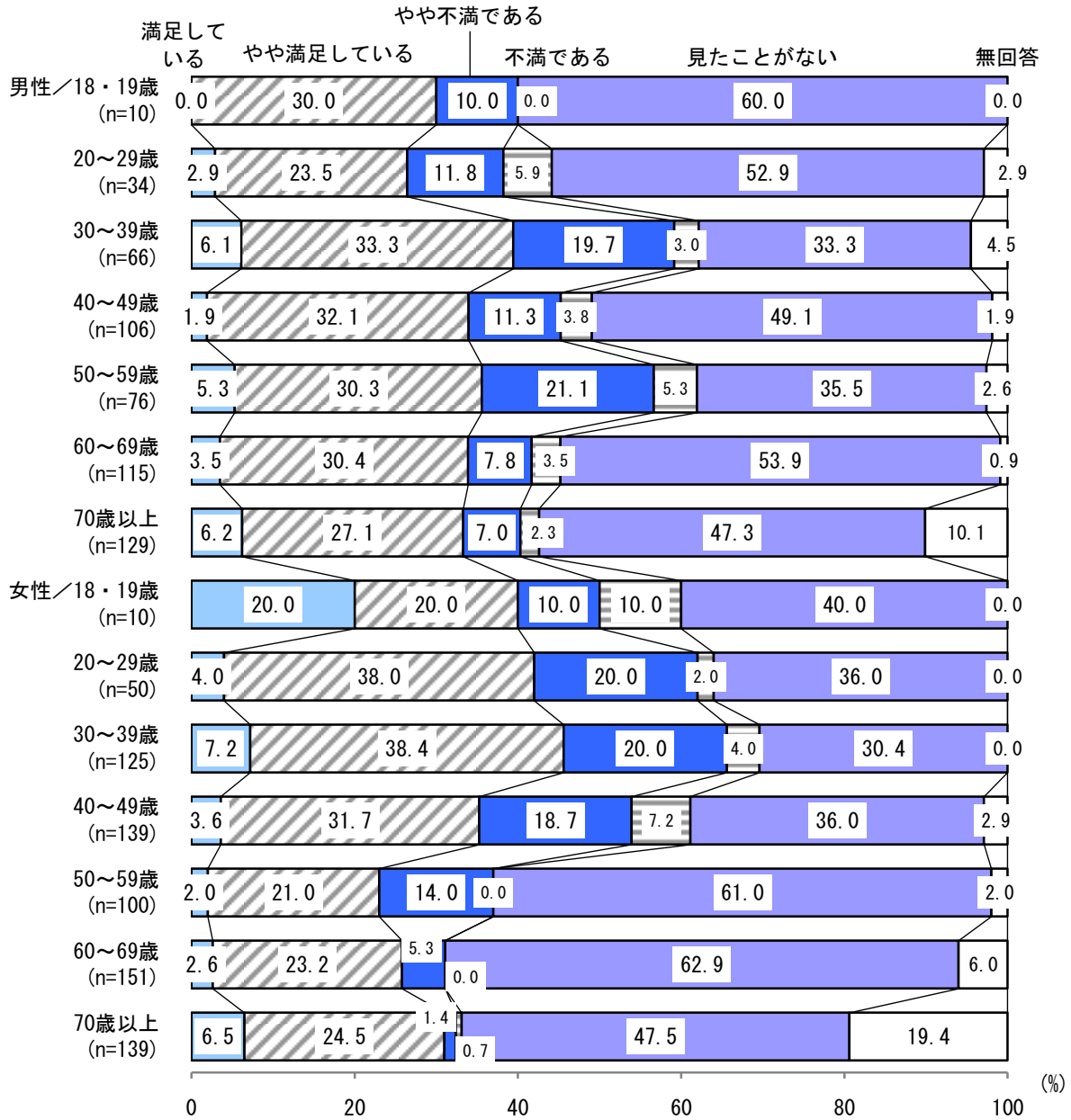
- 「加古川市のホームページ」に対する満足度については、「見たことがない」が47.4%で最も多く、次いで「やや満足している」が28.3%、「やや不満である」が11.5%となっている。「満足している」(4.5%)と「やや満足している」をあわせた『満足』は32.8%で、「やや不満である」と「不満である」(2.8%)をあわせた『不満』は14.3%となっている。(図8)
- 性別でみると、大きな差はみられない。(図8-1)

【図8-1 性別 「加古川市のホームページ」に対する満足度】



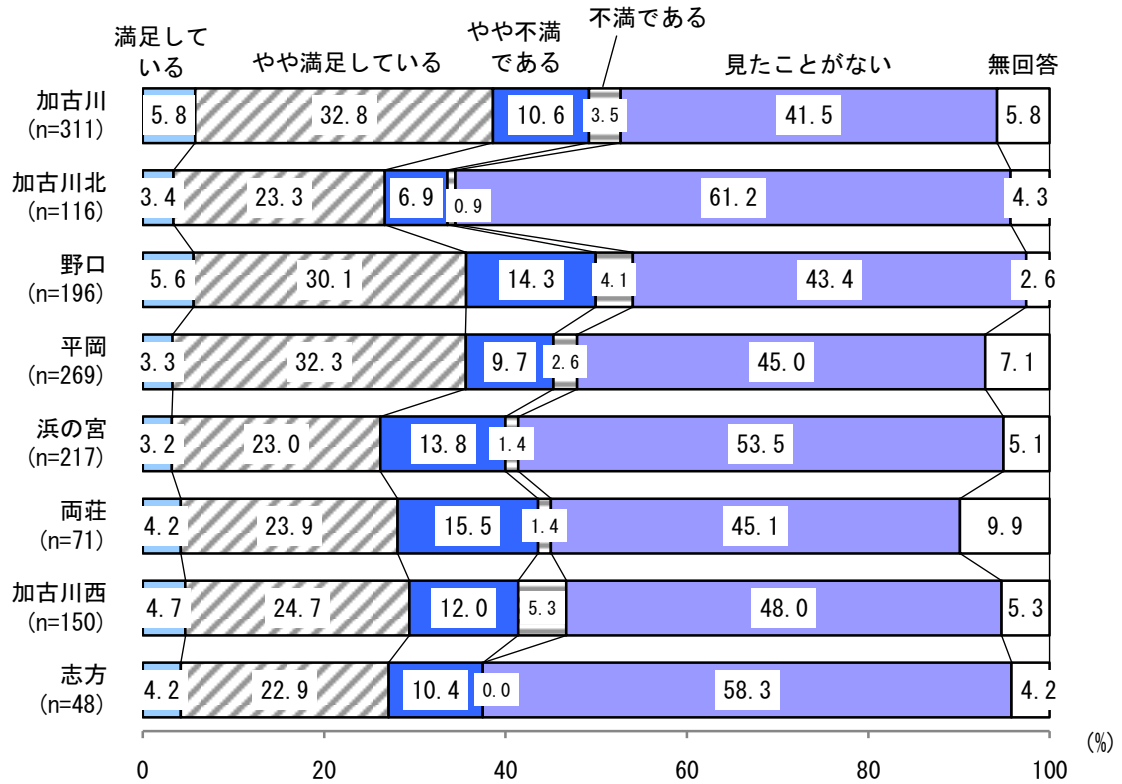
- 性年代別でみると、男性の30歳代と50歳代、女性の20～40歳代で『不満』が2割台と高く、男性の18・19歳、女性の50・60歳代では「見たことがない」が6割台と高くなっている。(図8-2)

【図8-2 性年代別 「加古川市のホームページ」に対する満足度】



- 居住地区別でみると、『満足』は加古川地区（38.6％）で最も高い。「見たことがない」は加古川北地区（61.2％）で最も高く、次いで志方地区（58.3％）となっている。（図8-3）

【図8-3 居住地区別 「加古川市のホームページ」に対する満足度】

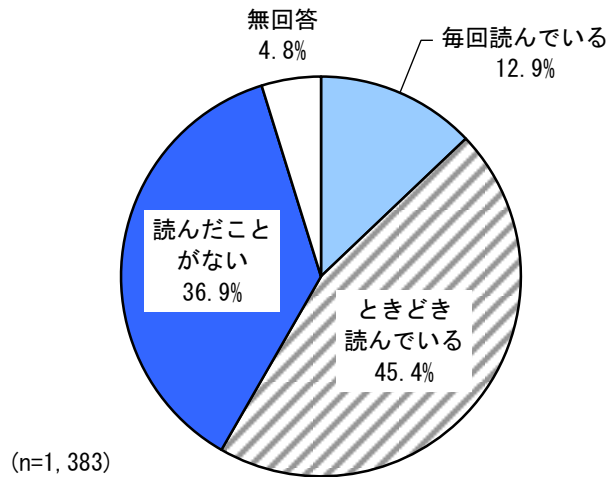


## 9. 「議会だより」について

### (1) 「議会だより」の閲覧頻度

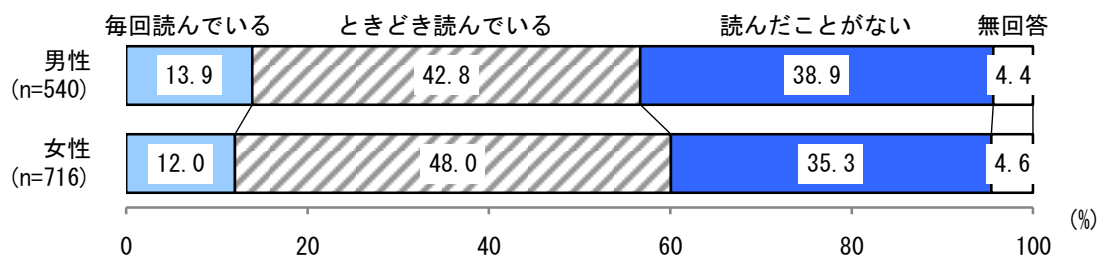
問9 あなたは「議会だより」をご覧になったことがありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図9-1 「議会だより」の既読状況】



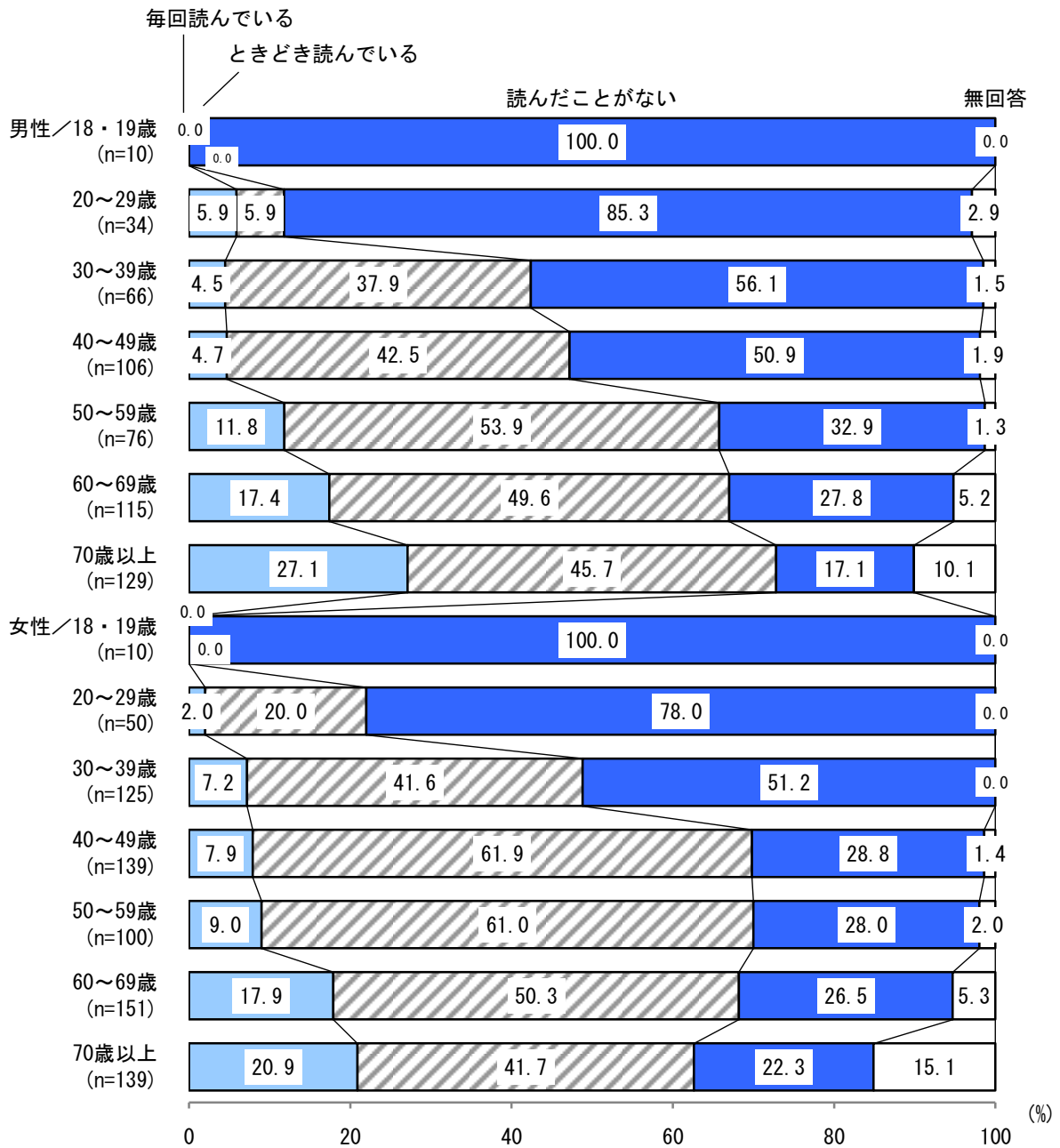
- 「議会だより」の既読状況については、「ときどき読んでいる」が45.4%で最も多く、次いで「読んだことがない」が36.9%、「毎回読んでいる」が12.9%となっている。(図9-1)
- 性別でみると、「読んだことがない」は女性（35.3%）より男性（38.9%）の方が3.6ポイント高くなっている。(図9-1-1)

【図9-1-1 性別 「議会だより」の既読状況】



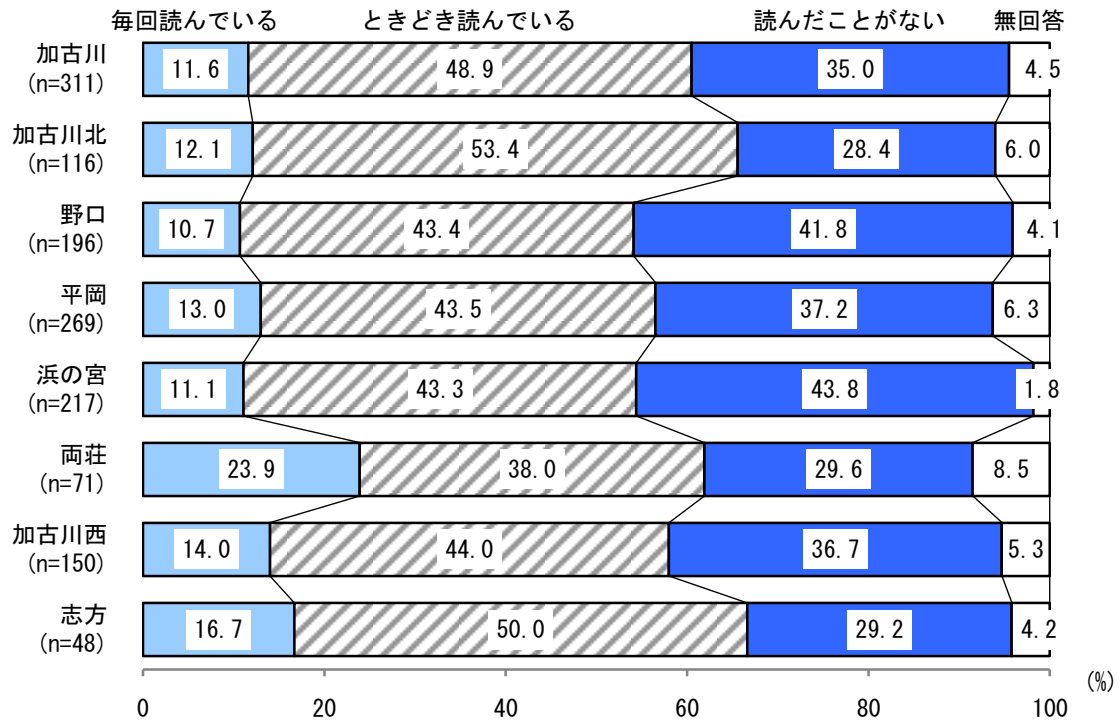
●性年代別でみると、男女とも「読んだことがない」は若い年代ほど高く、一方で「毎回読んでいます」は高齢になるほど高く、男女とも70歳以上で最も高くなっている。(図9-1-2)

【図9-1-2 性年代別 「議会だより」の既読状況】



- 居住地区別でみると、「毎回読んでいる」は両荘地区（23.9%）で最も高く、「読んだことがない」は浜の宮地区（43.8%）と野口地区（41.8%）で4割台と高い。（図9-1-3）

【図9-1-3 居住地区別 「議会だより」の既読状況】

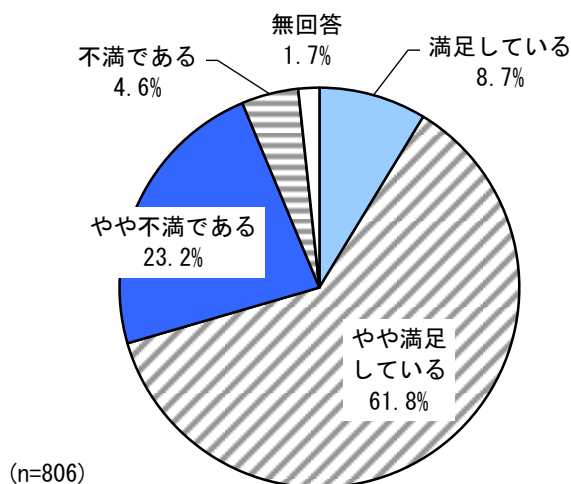


## (2) 「議会だより」に対する満足度

問9-① 問9で「1. 毎回読んでいます」または「2. ときどき読んでいます」を選ばれた方におたずねします。「議会だより」について、あなたは、どの程度満足していますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

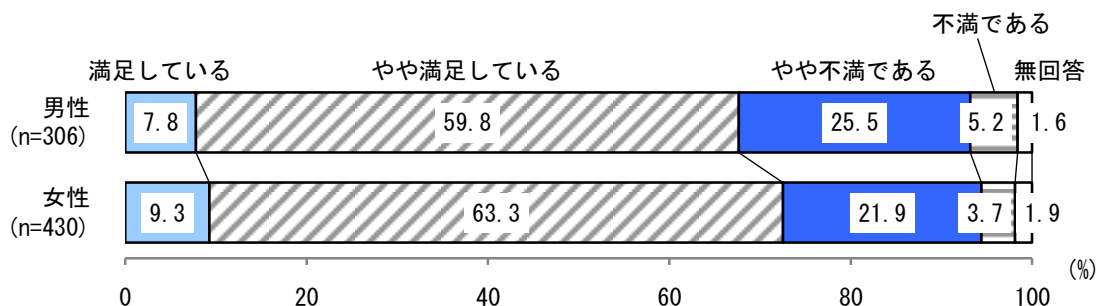
(平成28年8月1日発行分から「議会だより」をリニューアルしました。)

【図9-2 「議会だより」に対する満足度】



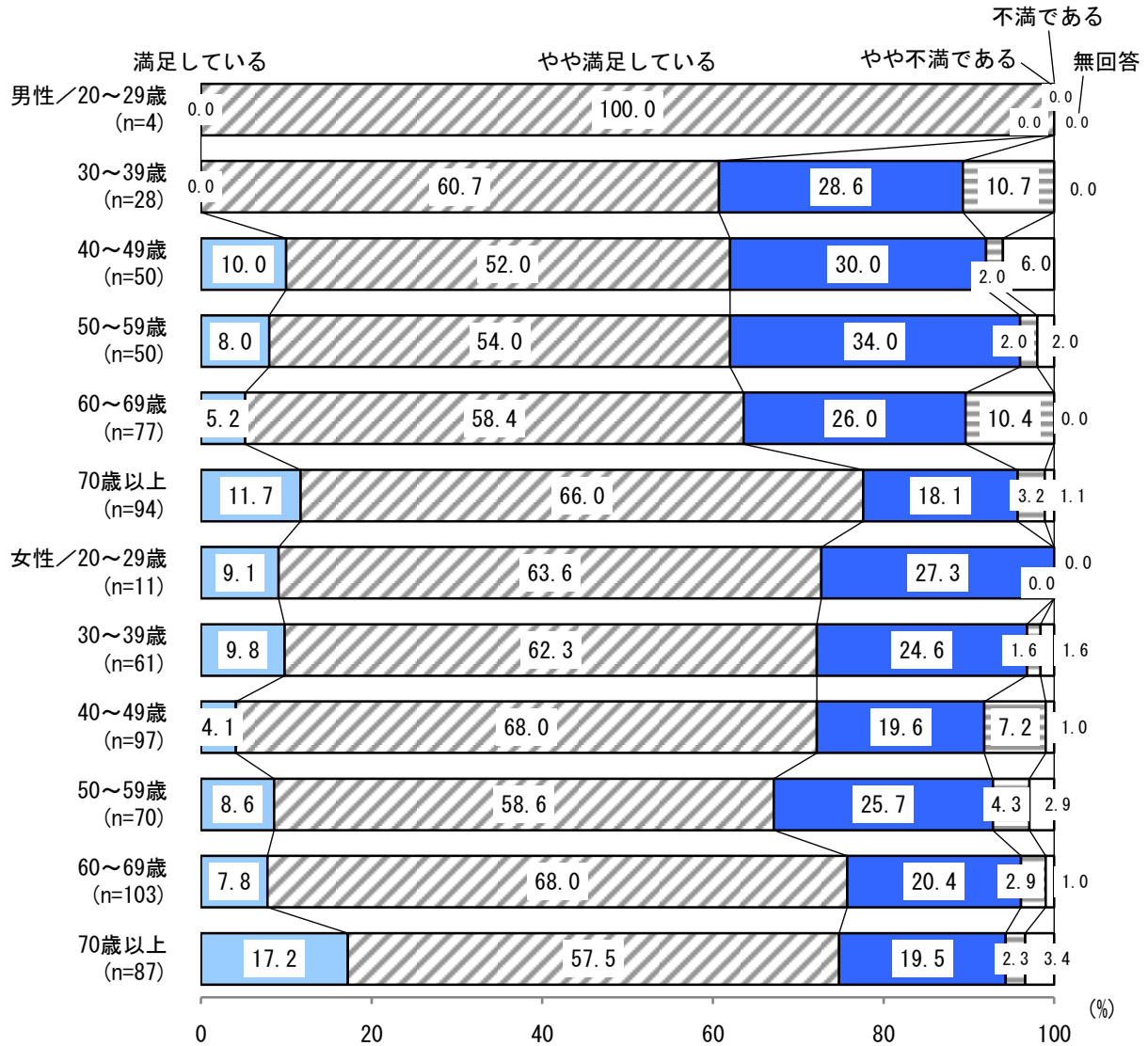
- 「議会だより」に対する満足度については、「やや満足している」が61.8%で最も多く、次いで「やや不満である」が23.2%となっており、「満足している」(8.7%)と「やや満足している」をあわせた『満足』は70.5%となっている。一方、「やや不満である」と「不満である」(4.6%)をあわせた『不満』は27.8%となっている。(図9-2)
- 性別でみると、『満足』は男性(67.6%)より女性(72.6%)の方が5.0ポイント高くなっている。(図9-2-1)

【図9-2-1 性別 「議会だより」に対する満足度】



●性年代別でみると、『満足』は男女ともいずれの年代も過半数を占めている。(図9-2-2)

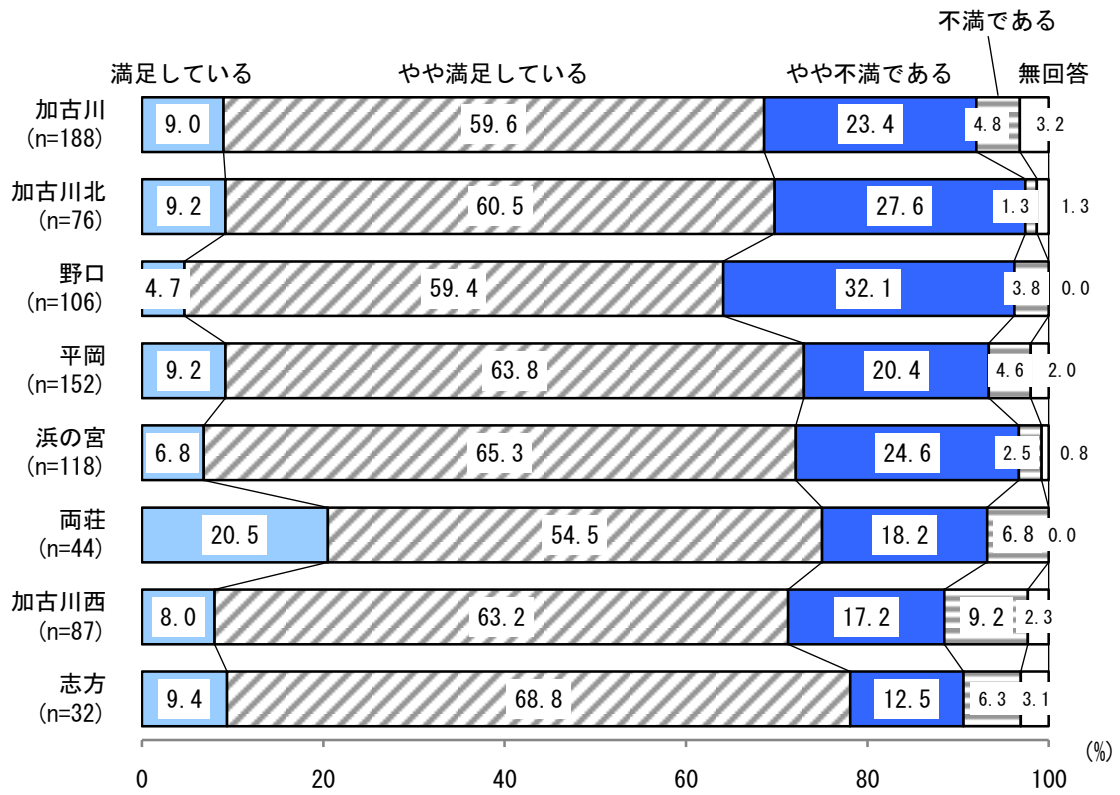
【図9-2-2 性年代別 「議会だより」に対する満足度】





●居住地区別でみると、『満足』はいずれの地区も6割を超えており、なかでも志方地区が78.2%で最も高くなっている。(図9-2-3)

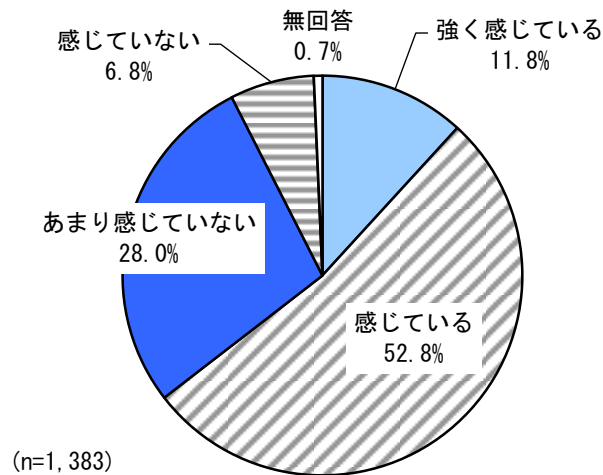
【図9-2-3 居住地区別 「議会だより」に対する満足度】



## 10. 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度

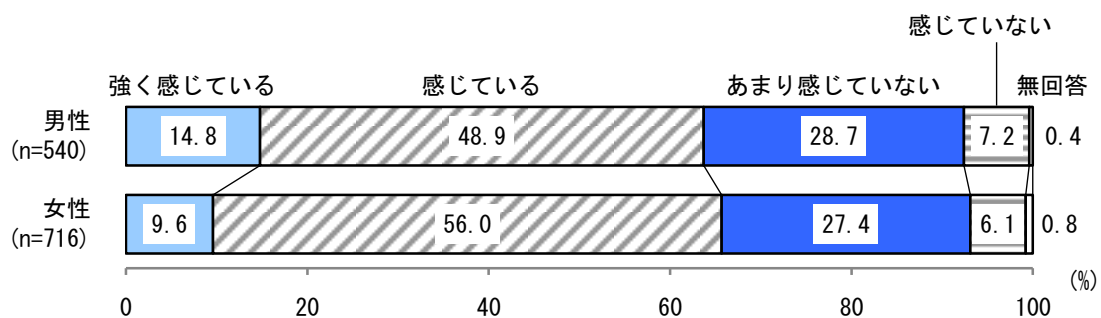
問10 あなたは、加古川市やお住まいの地域に、誇りや愛着を感じていますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図10 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度】



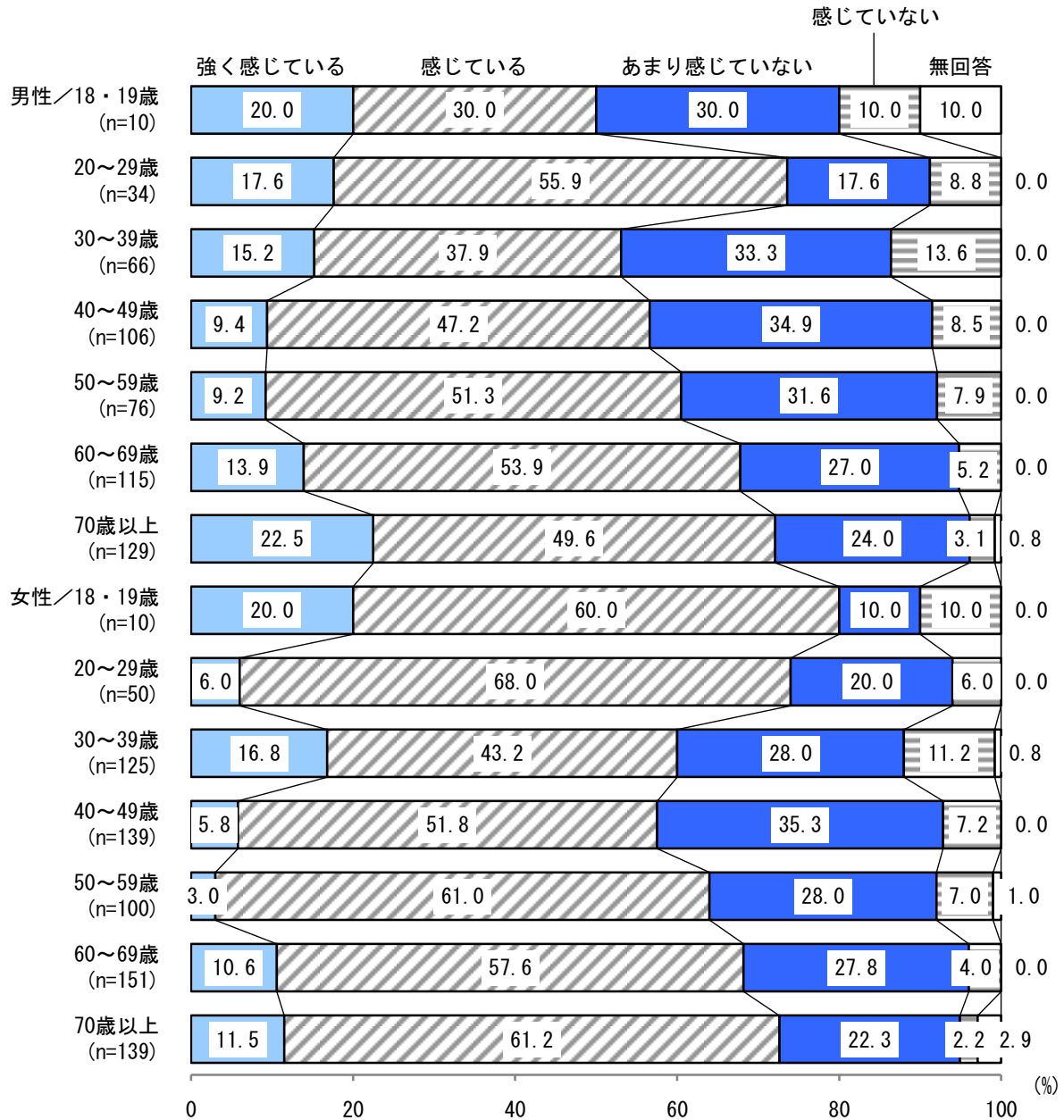
- 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度については、「感じている」が52.8%で最も多く、次いで「あまり感じていない」が28.0%であり、「強く感じている」(11.8%)と「感じている」をあわせた『感じている』は64.6%、「あまり感じていない」と「感じていない」(6.8%)をあわせた『感じていない』は34.8%となっている。(図10)
- 性別でみると、男女で大きな差はみられない。(図10-1)

【図10-1 性別 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度】



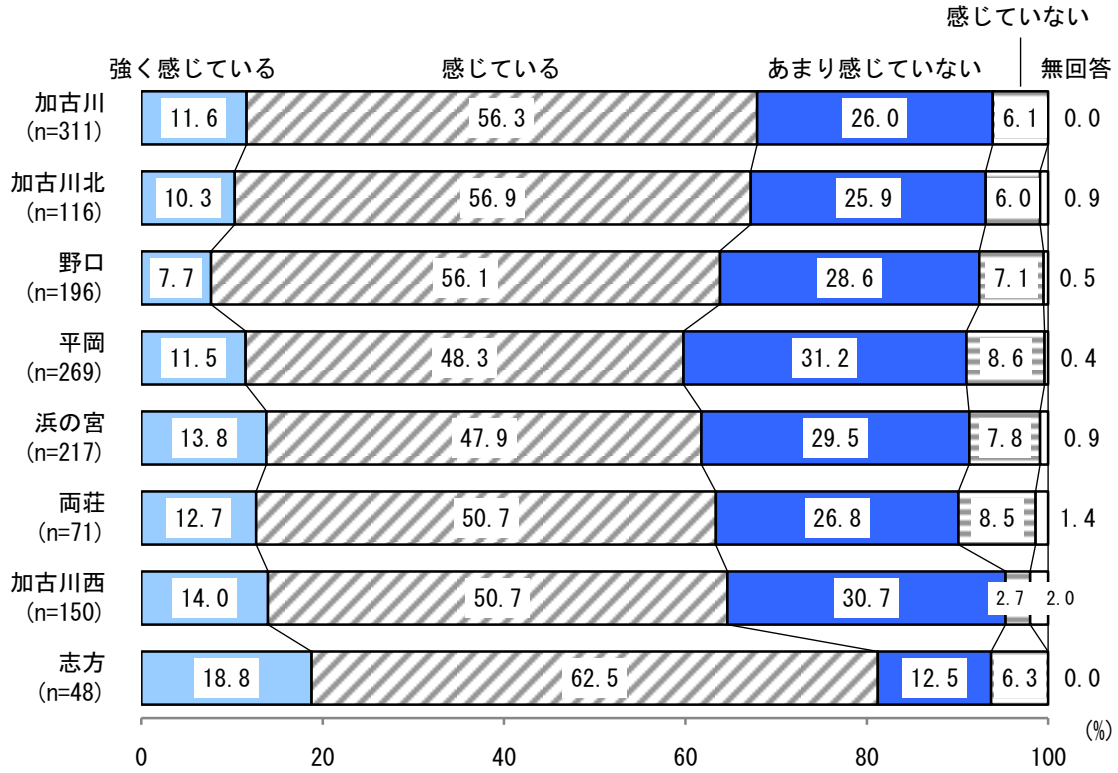
- 性年代別でみると、『感じている』は男性では20歳代(73.5%)、女性では18・19歳(80.0%)で最も高く、男女ともいずれの年代も過半数を占めている。(図10-2)

【図10-2 性年代別 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度】



- 居住地区別でみると、『感じている』は志方地区（81.3%）で最も高く、それ以外の地区でも6割前後を占めている。（図10-3）

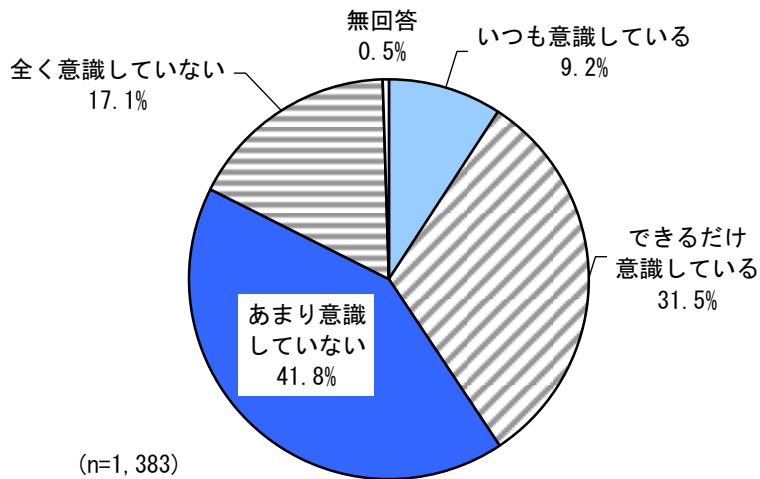
【図10-3 居住地区別 市や居住地域に対する誇りや愛着の程度】



## 11. 加古川産を意識した農畜産物の購入状況

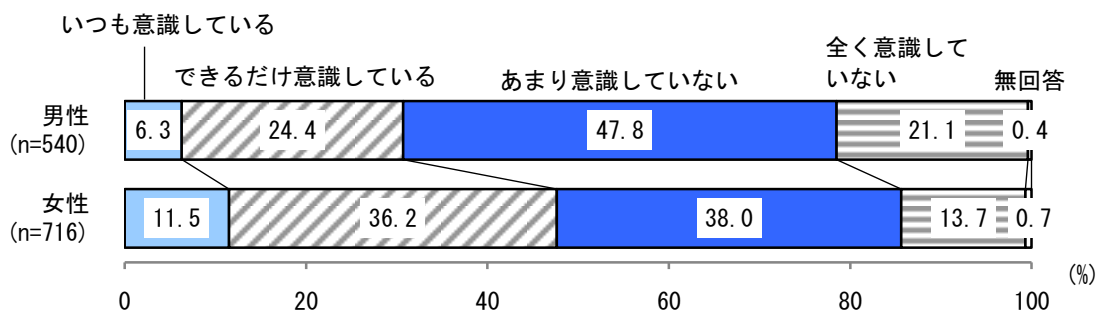
問11 あなたは肉、野菜、果物などの農畜水産物を購入するとき、加古川産（地産品であること）を意識しますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

【図11 加古川産を意識した農畜産物の購入状況】



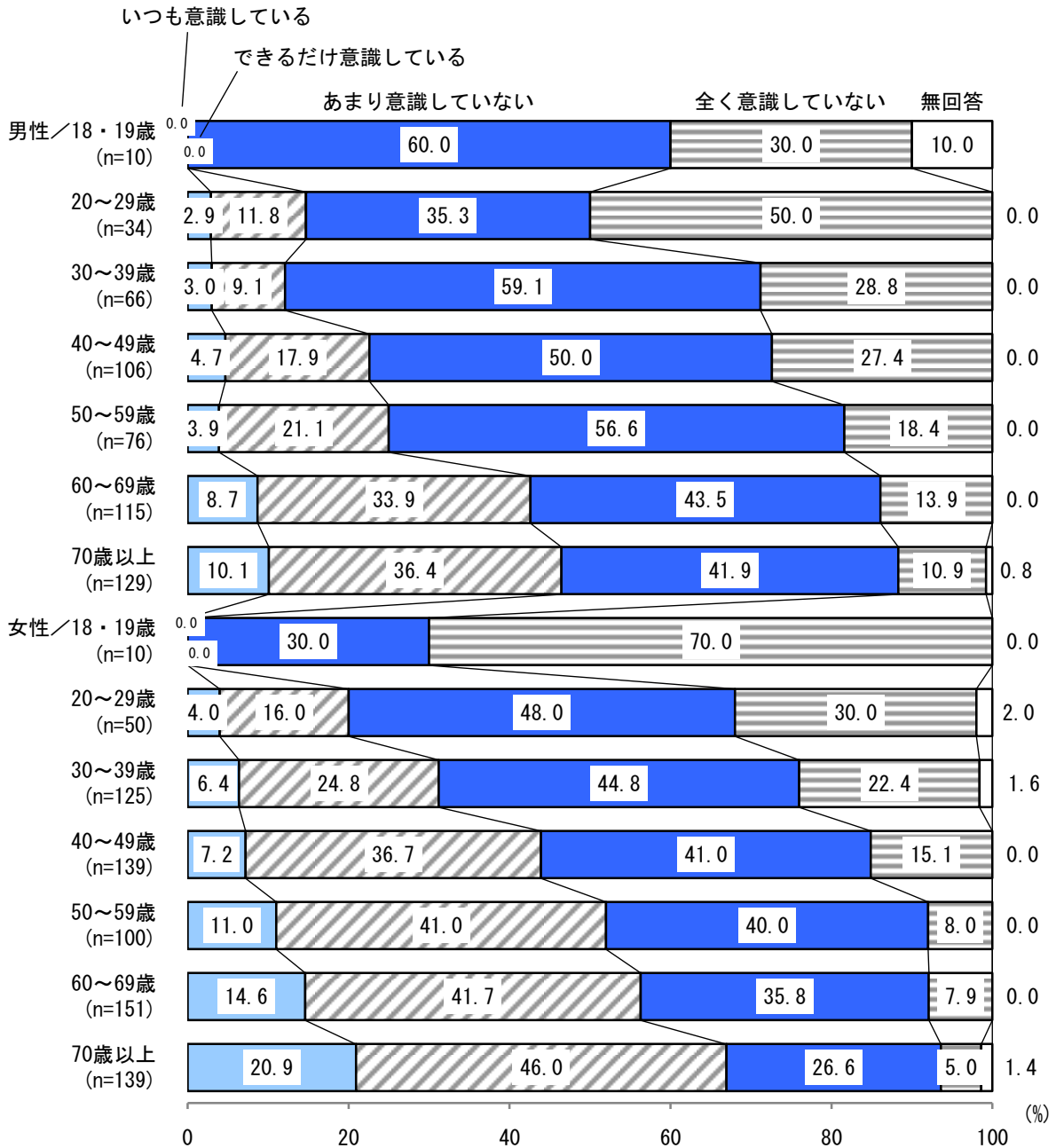
- 加古川産を意識して農畜産物を購入しているかについては、「あまり意識していない」が41.8%で最も多く、次いで「できるだけ意識している」が31.5%、「全く意識していない」が17.1%となっており、「あまり意識していない」と「全く意識していない」をあわせた『意識していない』は58.9%となっている。（図11）
- 性別でみると、『意識している』（「いつも意識している」と「できるだけ意識している」をあわせた割合）は男性（30.7%）より女性（47.7%）の方が17.0ポイント高くなっている。（図11-1）

【図11-1 性別 加古川産を意識した農畜産物の購入状況】



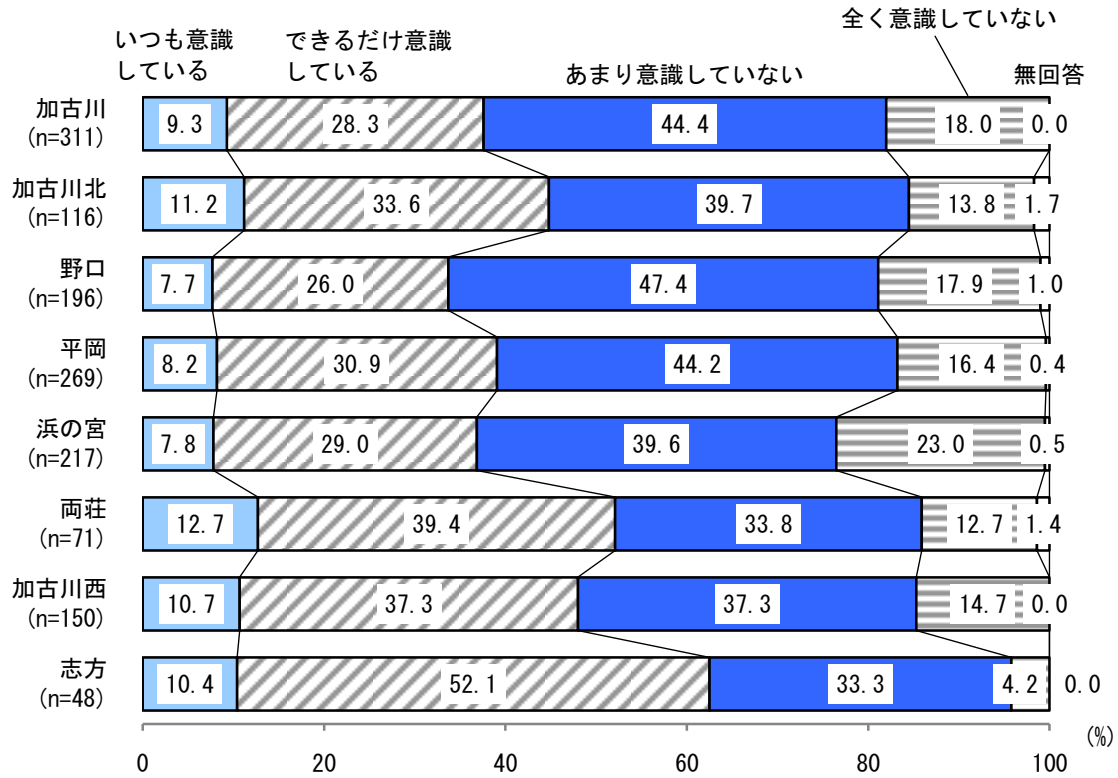
●性年代別でみると、『意識している』は、男女とも高齢になるほど割合が高くなり、いずれの年代も男性より女性の方が高い割合となっている。(図11-2)

【図11-2 性年代別 加古川産を意識した農畜産物の購入状況】



- 居住地区別でみると、『意識している』は志方地区（62.5%）で最も高く、『意識していない』は野口地区（65.3%）で最も高くなっている。（図11-3）

【図11-3 居住地区別 加古川産を意識した農畜産物の購入状況】



## 12. 自由意見

有効回答数1,383件のうち、記述があったのは571件で、テーマごとに分類して集計した結果、意見の延べ件数は901件となった。分類した結果は以下のとおりである。

<b>1</b>	<b>ともに支え合う福祉社会の実現について</b>	<b>99件</b>
<b>a</b>	<b>子育て支援</b>	<b>50</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの医療費助成を拡充してほしい</li> <li>・仕事と子育てが両立しやすい環境づくりをしてほしい</li> <li>・公立幼稚園を3年保育にしてほしい</li> <li>・保育園や学童保育を充実させてほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>高齢者福祉</b>	<b>34</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が交流できる場や機会を提供してほしい</li> <li>・高齢者が活躍できる場や機会を提供してほしい（ボランティア・就労の場等）</li> <li>・公共施設や公共交通、医療費の無料化を充実させてほしい</li> <li>・高齢になる不安がある</li> <li>・高齢者施設を充実させてほしい</li> </ul>	
<b>c</b>	<b>障がい者福祉</b>	<b>2</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者福祉に力を入れてほしい</li> </ul>	
<b>d</b>	<b>福祉全般</b>	<b>13</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検診の体制を充実させてほしい</li> <li>・生活保護受給の現状を把握してほしい</li> </ul>	
<b>2</b>	<b>健康づくりや地域医療の充実について</b>	<b>33件</b>
<b>a</b>	<b>健康づくり活動の支援</b>	<b>5</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康年齢を高めるための施設と指導員の養成を計画してほしい</li> <li>・散歩できる公園を整備してほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>地域医療体制</b>	<b>28</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民病院が統一されて不便になった</li> <li>・休日夜間の医療体制を充実させてほしい</li> </ul>	
<b>3</b>	<b>市民生活の安全・安定の確保について</b>	<b>91件</b>
<b>a</b>	<b>防犯・交通安全対策</b>	<b>80</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家対策に取り組んでほしい</li> <li>・防犯体制の拡充をしてほしい（街灯増設・パトロール強化・防犯カメラの設置等）</li> <li>・治安向上を図ってほしい ・治安が悪いイメージがある</li> <li>・交通マナーが悪い自転車や自動車が多い ・取り締まりや講習会を実施してほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>地域の防災体制</b>	<b>11</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難場所の詳細について周知を図ってほしい</li> <li>・地域の防災意識が低い</li> <li>・住民同士の連携、防災意識の改革が必要である（助け合う意識、避難訓練の実施等）</li> <li>・治水対策に力を入れてほしい</li> </ul>	
<b>4</b>	<b>学校教育の充実について</b>	<b>27件</b>
<b>a</b>	<b>学習環境の整備</b>	<b>23</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校給食を早期に実現してほしい</li> <li>・いじめのない学校づくりに取り組んでほしい</li> <li>・教育や教員の質の向上を図ってほしい</li> <li>・安心安全な学習環境の整備をしてほしい（洋式トイレ、冷暖房等）</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>義務教育</b>	<b>4</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の土曜日授業を再開してほしい</li> <li>・道徳教育を実施してほしい</li> </ul>	



<b>5</b>	<b>地域における教育・学習環境の整備について</b>	<b>16件</b>
<b>a</b>	<b>生涯学習の機会や学習環境</b>	<b>15</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館のサービス向上に感謝している</li> <li>・大きな図書館をつくってほしい</li> <li>・公共施設の内容の充実・効率的な運用を図ってほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>青少年の育成</b>	<b>1</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成を図ってほしい</li> </ul>	
<b>6</b>	<b>スポーツや文化・芸術の振興について</b>	<b>20件</b>
<b>a</b>	<b>スポーツ・レクリエーション活動、文化・芸術の機会提供</b>	<b>20</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベント、スポーツの大会を増やしてほしい</li> <li>・イベント（祭り等）の規模拡大等、充実させてほしい</li> <li>・レクリエーションのまちづくりをしてほしい</li> <li>・スポーツ施設を充実させてほしい</li> <li>・文化面を充実させてほしい</li> </ul>	
<b>7</b>	<b>地球環境と地球の環境の保全について</b>	<b>20件</b>
<b>a</b>	<b>自然環境の保全</b>	<b>6</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加古川河川敷の自然環境を保全してほしい</li> <li>・街路樹の剪定をしてきれいな街並みを保全してほしい</li> <li>・別府川の環境整備をしてほしい（植樹、遊歩道の設置等）</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>大気や水質・騒音等の環境対策</b>	<b>14</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水の水質を改善してほしい</li> <li>・暴走族等の騒音対策をしてほしい</li> <li>・神戸製鋼のばい煙対策をもう少し強化してほしい</li> </ul>	
<b>8</b>	<b>資源の循環と環境美化の推進について</b>	<b>39件</b>
<b>a</b>	<b>ごみの減量・不用品のリサイクルの推進</b>	<b>13</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみの有料化は不法投棄が増えないか心配である、有料化は残念である</li> <li>・ペットボトルの回収頻度を増やしてほしい</li> <li>・不法投棄を取り締まってほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>ポイ捨てやペットのふん害防止</b>	<b>19</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園にゴミ箱・ごみを持ち帰る注意喚起の看板を設置してほしい</li> <li>・ポイ捨てが多い、マナーを徹底してほしい</li> <li>・犬や猫のふん害が多い</li> </ul>	
<b>c</b>	<b>落ち葉や水路の清掃</b>	<b>7</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち葉や木枝の清掃をしてほしい</li> <li>・地域の水路や溝にゴミが詰まって汚い</li> </ul>	
<b>9</b>	<b>農業・水産業の振興について</b>	<b>5件</b>
<b>a</b>	<b>農業の振興</b>	<b>5</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅や農産物の特売所が少ない</li> <li>・地産品の販売が少ない</li> <li>・若い人へ米や野菜作りを推進してほしい</li> </ul>	
<b>10</b>	<b>工業・地場産業の振興について</b>	<b>13件</b>
<b>a</b>	<b>産業の活性化</b>	<b>7</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業を誘致して人口の流出を防いでほしい</li> <li>・働く場を増やしてほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>地場産業の活性化</b>	<b>6</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国にPRできる加古川の特産品や名産品、メインになる産業が欲しい</li> </ul>	
<b>11</b>	<b>商業・観光の振興について</b>	<b>24件</b>
<b>a</b>	<b>商業の活性化</b>	<b>16</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加古川駅前、東加古川駅前、寺家町商店街の活性化を図ってほしい</li> <li>・近くにスーパーをつくってほしい</li> </ul>	
<b>b</b>	<b>観光資源の有効活用・観光事業の活性化</b>	<b>8</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源や観光事業の活性化を図ってほしい</li> <li>・他市から人が訪れる魅力あるまちにしてほしい</li> </ul>	

12	機能的・効率的なまちの形成について	164件
a	都市基盤の整備	50
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東加古川駅周辺の活性化を図ってほしい</li> <li>・加古川市西市民病院の再利用を考えてほしい</li> <li>・加古川駅前の整備を進めて欲しい</li> <li>・東加古川駅、加古川駅周辺に駐輪場や駐車場を増やしてほしい</li> <li>・下水道の整備を進めてほしい</li> <li>・住宅や道路を機能的、計画的に配置したまちづくりに取り組んでほしい</li> </ul>	
b	幹線道路の整備	41
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路の渋滞を解消してほしい</li> <li>・人も車も安全にスムーズに流れるように信号を整備してほしい</li> </ul>	
c	公共交通	73
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車がないと交通の便が悪い、高齢になり免許の返上ができるよう交通の便を良くしてほしい</li> <li>・バスの本数を増やしてほしい</li> <li>・バスの利便性を向上させてほしい</li> <li>・ルートを増やしてほしい</li> <li>・かこバスのルートを拡大してほしい、増便してほしい</li> <li>・バス停を増やしてほしい</li> </ul>	
13	安全・快適な暮らしの基盤の整備について	102件
a	地域内間道路の整備	69
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車専用道の整備をしてほしい</li> <li>・住宅街の道路が狭い</li> <li>・車道と歩道の境目がない道が危険である</li> <li>・歩道のない道が多い</li> <li>・歩道の整備をしてほしい</li> <li>・歩道の段差を解消してほしい</li> <li>・通学路の安全を確保してほしい（ガードレールの設置等）</li> <li>・道路のバリアフリー化を進めてほしい</li> </ul>	
b	公園・緑地や水辺の整備	33
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安心安全に遊べる公園を充実させてほしい（遊具の整備、ボール遊びができる等）</li> <li>・緑地や水辺を魅力的なスポットにしてほしい</li> </ul>	
14	まちづくりの進め方について	140件
a	まちの全体像	64
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長く生活していける住みよいまちづくりを進めてほしい</li> <li>・高齢者にやさしい、高齢化社会に対応するまちづくりを進めてほしい</li> <li>・加古川にしかない魅力を見つけ、他市に自慢できるまちづくりを進めてほしい</li> <li>・安全安心のまちづくりを進めてほしい</li> <li>・子育てしやすいまちづくりを進めてほしい</li> </ul>	
b	市民活動や行政との協働	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政企業地域住民が共同していつまでも安心して住み続けたいウェルネスなまちづくりを目指してほしい</li> <li>・市民の意見を取り上げる場、市民と議論する場を設けてほしい</li> </ul>	
c	行政	67
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税金が高い</li> <li>・税金の無駄遣いをなくしてほしい</li> <li>・市職員の質の向上を図ってほしい</li> <li>・広報誌はおもしろくない、読みたいと思わない</li> <li>・市をもっとアピールしてほしい</li> <li>・市民への情報提供を充実させてほしい</li> </ul>	
15	その他	108件
	その他	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートに回答しにくい設問が多かった、分かりにくかった、設問数が多い</li> <li>・アンケート結果を今後の施策に活かしてほしい、無駄にならないようにしてほしい</li> <li>・加古川の強み、加古川と言ったらこれというものが特になく、特色がない</li> <li>・地域の格差が大きい、地域によって利便性が全然違う</li> <li>・公共料金が安い</li> </ul>	
	延べ件数	901件

# 加古川市 市民意識調査

みなさまには、日頃より市政の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
います。

加古川市では、平成27年度に「加古川市後期総合基本計画（計画期間：平成28年度から平成32年度まで）」を策定し、「いつまでも住み続けたい ウェルネス都市 加古川」を将来の都市像として掲げ、様々なまちづくり施策を展開している  
ところ です。

このたび、現在、市が取り組んでいる施策や今後のまちづくりの方向性について、  
みなさまが日頃お考えのことや感じておられることなどをお聞きし、その結果をま  
ちづくりに反映していきたいと考え、市民意識調査を実施することといたしました。

本調査は、市内にお住まいの18歳以上の方から無作為に選ばせていただいた  
3,000人の方にご協力をお願いしています。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、他の目的に使用することはご  
ざいませ せん。

ご多用のところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきま  
すようお願いいたします。

平成28年12月

加古川市

## 《ご記入にあたってのお願い》

1. ご回答は、あて名のご本人にお願いいたします。ご記入は、ご家族やご友人  
の方などに代筆していただいても構いません。
2. 個人を対象にした調査であるため、一世帯に複数の調査票が届く場合もあ  
りますので、ご了承ください。
3. 「その他」にあてはまる場合は、（ ）内にその内容をくわしくお書きく  
ださい。
4. ご記入いただきました調査票は、無記名のまま同封の返送用封筒に入れて、  
切手を貼らずに**平成28年12月19日（月）まで**に郵便ポスト  
へ投函をお願いします。

■この調査についてのお問い合わせ先…加古川市役所 企画部 政策企画課

電 話：079-427-9113（直通）

FAX：079-424-1370

■加古川市ホームページのURL ➡ <http://www.city.kakogawa.lg.jp/>

【「加古川市総合計画」の掲載場所はこちら】

ホーム > 市政情報 > 加古川市の政策・財政 > 加古川  
市総合計画 > 加古川市基本構想及び加古川市後期総合基  
本計画について



QRコード

# 加古川市 市民意識調査票

## ①あなたやご家族のことについておたずねします

問1 はじめに、あなたご自身やご家族のことについておたずねします。

以下のそれぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

あなたの性別は	1. 男性	2. 女性		
あなたの年齢は	1. 18・19歳	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳
	5. 50～59歳	6. 60～69歳	7. 70歳以上	
あなたのご家族の構成	1. 単身(ひとり暮らし)	2. 夫婦のみ	3. 核家族世帯(親と子ども)	
	4. 三世帯世帯(親と子どもと孫)	5. 兄弟姉妹のみ		
	6. その他( )			
あなたがお住まいの地域	1. 加古川町	2. 神野町	3. 新神野	4. 西条山手
	5. 山手	6. 野口町	7. 平岡町	8. 尾上町
	9. 別府町	10. 八幡町	11. 平荘町	12. 上荘町
	13. 東神吉町	14. 西神吉町	15. 米田町	16. 志方町
あなたの加古川市での居住年数	1. 1年未満	2. 1年以上5年未満		
	3. 5年以上10年未満	4. 10年以上20年未満		
	5. 20年以上			
あなたの職業 ( <u>主なもの1つ</u> に○)	1. 農林水産業	2. 自営業および家族従業員		
	3. 会社員、公務員	4. 専門職・自由業(医師、弁護士、大学教授など)		
	5. パート・アルバイトなど	6. 学生		
	7. 家事専業	8. 無職(学生、専業主婦・主夫を除く)		
	9. その他( )			
あなたの通勤・通学先	1. 加古川市内	2. 高砂市、稲美町、播磨町		
	3. 神戸市	4. 明石市		
	5. 姫路市	6. 三木市、小野市、加西市		
	7. その他の兵庫県内	8. 大阪府		
	9. その他の地域( )	10. 通勤・通学していない		
あなたが通勤・通学時に利用する交通手段 ( <u>主なもの1つ</u> に○)	1. 徒歩	2. 自転車		
	3. バイク	4. 自動車		
	5. バス	6. 鉄道		
	7. その他( )	8. 通勤・通学していない		

あなたは結婚されていますか。 (事実婚を含む)	1. している      2. していた(離別・死別)      3. していない
あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。	1. いる      2. いない
前問で「1. いる」を選ばれた方におたずねします。お子さんは右のいずれにあたりますか。(あてはまるものすべてに○)	1. 乳幼児(3歳未満)      2. 幼児(3歳以上の未就学児) 3. 小・中学生      4. 高校生以上の生徒・学生 5. 社会人      6. その他(      )

問2 あなたは、現在お住まいの場所にこれからも住み続けたいと思いますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 現在の場所に住み続けたい	2. どちらともいえない
3. できれば市内の他の場所に移りたい	4. できれば市外に移りたい

問2-① 問2で「3. できれば市内の他の場所に移りたい」または「4. できれば市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。現在お住まいの場所から移りたいと思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

1. 希望する仕事や魅力的な職場がないから	2. 子育て環境が充実していないから
3. 教育環境が充実していないから	4. 買い物環境が充実していないから
5. 通勤、通学に不便だから	6. 医療環境が充実していないから
7. 福祉サービスが充実していないから	8. 景観・まちなみに魅力が少ないから
9. レジャー・娯楽施設が少ないから	10. その他(      )

問2-② 問2で「3. できれば市内の他の場所に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 加古川市内の中心部	2. 加古川市内の郊外部
--------------	--------------

問2-③ 問2で「4. できれば市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 高砂市、稲美町、播磨町	2. 神戸市
3. 明石市	4. 姫路市
5. その他の兵庫県内	6. 大阪府
7. その他の地域(      )	

## ②加古川市が取り組んでいる「施策」についておたずねします

問3 次にあげた「施策を代表する項目」について、あなたは、どの程度満足していますか。また、今後の取組としてはどの程度重要だと思えますか。〔1〕から〔6〕の各項目の満足度、今後の重要度それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〔1〕「安心して暮らせるまちづくり」に関することについておたずねします。

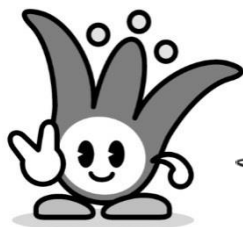
施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(例)●●●に対する支援	①	2	3	4	①	2	3	「加古川市総合基本計画」に記載している内容を掲載しています。
(1)地域での福祉ボランティア活動の広がり	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 地域福祉を充実する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域福祉の総合的な推進</li> <li>■ 福祉サービスの利用環境の整備</li> <li>■ バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進</li> </ul>
(2)子育てと仕事が両立できる環境	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 出産と子育ての支援を充実する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 幼児期の学校教育・保育の量の確保と質の向上</li> <li>■ 地域の子育て支援の充実</li> <li>■ 出産・子育て環境の充実</li> </ul>
(3)障がい者に対する支援	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 障がい者の福祉を充実する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 障がい者福祉サービスの充実</li> <li>■ 障がい者の自立と社会参加の促進</li> </ul>
(4)高齢者に対する支援	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 高齢者の福祉を充実する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域包括ケアシステムの構築</li> <li>■ 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進</li> </ul>
(5)介護保険など社会保障制度の適正な運営	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 自立を支える社会保障制度を適正に運営する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 低所得者の生活援護と自立支援</li> <li>■ 国民健康保険制度等の適正な運営</li> <li>■ 国民年金制度の適正な運営</li> <li>■ 介護保険制度の適正な運営</li> </ul>
(6)住民健診の充実や健康づくりの推進	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 健康管理を充実し、病気の予防を図る <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 保健予防活動の充実</li> <li>■ 自主的な健康づくりの支援</li> <li>■ 食育の推進</li> </ul>
(7)安心できる医療体制	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 地域医療を充実する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域医療体制の充実</li> <li>■ 救急医療体制の充実</li> </ul>

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(8)地域の防災体制	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 災害・非常事態に対応する体制を充実する ■総合的な危機管理体制の確立 ■地域防災体制の確立
(9)消防や救急・救命体制	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 消防・救急体制を充実する ■消防体制の充実 ■火災予防の推進 ■救急・救命体制の充実
(10)子どもの見守りやパトロールなどの安全対策	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 防犯・交通安全対策を推進する ■地域における防犯活動等の推進 ■交通安全教育・啓発の推進
(11)悪質商法の相談や環境に配慮した消費行動への啓発	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 消費生活等の安全・向上を図る ■消費者意識の向上 ■消費者保護対策の充実
(12)勤労者の福利厚生や労働相談などの勤労支援	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 勤労者福祉を充実する ■就労環境の充実 ■勤労者生活の充実

〔2〕「心豊かに暮らせるまちづくり」に関することについておたずねします。

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(例)●●●に対する支援	①	2	3	4	①	2	3	「加古川市総合基本計画」に記載している内容を掲載しています。
(1)就学前教育の内容	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 特色ある就学前教育を推進する ■教育内容の充実 ■教職員の資質能力の向上 ■地域や家庭における教育力の向上
(2)義務教育の内容	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 義務教育を充実する ■教育内容の充実 ■教職員の資質能力の向上
(3)特別支援教育の内容	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 特別支援教育を充実する ■教育内容の充実 ■教職員の資質能力の向上

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(4)教育を支える環境	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 教育を支える環境を整備する <ul style="list-style-type: none"> <li>■教育支援体制の充実</li> <li>■安全で快適な学習環境の整備</li> <li>■高等学校、高等教育機関等との連携</li> </ul>
(5)生涯学習の機会や環境	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 生涯学習を推進する <ul style="list-style-type: none"> <li>■生涯学習推進体制の充実</li> <li>■生涯学習内容の充実</li> <li>■社会教育施設の充実</li> </ul>
(6)青少年の健全な育成	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 地域総がかりで青少年の健全な育成を図る <ul style="list-style-type: none"> <li>■家庭や地域における教育力の向上</li> <li>■青少年育成環境の向上</li> <li>■青少年への支援体制の充実</li> </ul>
(7)スポーツ・レクリエーション活動機会の提供	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> スポーツ・レクリエーション活動を推進する <ul style="list-style-type: none"> <li>■スポーツ・レクリエーション活動の普及・促進</li> <li>■スポーツ・レクリエーション施設の整備・活用</li> </ul>
(8)文化・芸術に接する機会の提供	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 豊かな文化・芸術をはぐくむ <ul style="list-style-type: none"> <li>■歴史資源の保存と活用</li> <li>■文化・芸術活動の促進</li> <li>■国際交流の推進</li> </ul>
(9)人権教育や人権啓発の推進	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 人権文化を確立する <ul style="list-style-type: none"> <li>■人権教育・啓発の総合的推進</li> <li>■人権教育・啓発・相談体制の充実</li> </ul>
(10)男女共同参画の啓発	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 男女共同参画社会の形成を推進する <ul style="list-style-type: none"> <li>■男女共同参画社会の実現に向けた啓発の推進</li> <li>■男女共同参画社会の実現に向けた制度の整備・運用</li> </ul>



つづけて、ご回答をお願いします！



〔3〕「うるおいのある環境の中で暮らせるまちづくり」に関することについておたずねします。

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(例)●●●に対する支援	①	2	3	4	①	2	3	「加古川市総合基本計画」に記載している内容を掲載しています。
(1)大気や水質・騒音等の環境対策	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 環境保全を実践する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境保全対策の推進</li> <li>■ 低炭素社会の推進</li> <li>■ 環境教育の推進</li> </ul>
(2)自然環境の保全	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 地域の自然環境を守る <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自然環境の保全</li> <li>■ 開発等における自然環境への配慮</li> </ul>
(3)ごみの減量・不用品のリサイクルの推進	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> ごみを減らし、リサイクルを進める <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ごみの発生抑制、再使用、再資源化による減量化の推進</li> <li>■ ごみの適正処理の推進</li> </ul>
(4)ポイ捨てやペットのふん害防止	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 清潔で美しい環境をつくる <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境モラルの向上</li> <li>■ 環境美化の推進</li> <li>■ し尿の適正処理の推進</li> </ul>

〔4〕「にぎわいの中で暮らせるまちづくり」に関することについておたずねします。

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(例)●●●に対する支援	①	2	3	4	①	2	3	「加古川市総合基本計画」に記載している内容を掲載しています。
(1)農業の振興	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 農業を振興する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 生産基盤の整備・保全</li> <li>■ 農業経営の安定化</li> <li>■ 安全・安心な農産物の供給</li> <li>■ 都市住民との交流</li> </ul>
(2)水産業の振興	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 水産業を振興する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 生産基盤の整備・保全</li> <li>■ 水産業経営の安定化</li> </ul>
(3)工業の振興	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 工業を振興する <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 工業経営の安定化</li> <li>■ 新規創業・新分野への展開の促進</li> </ul>

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(4)地場産業の振興	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 地場産業を振興する ■ 経営基盤の強化 ■ 地場産業の活性化
(5)商業の振興	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 商業・サービス業を振興する ■ 中心市街地の商業・サービス業の活性化 ■ 小売業の振興 ■ 物流・流通機能の充実
(6)観光の振興	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 観光を振興する ■ 観光資源の有効活用 ■ 情報発信の充実 ■ 広域的な観光の振興

〔5〕「快適に暮らせるまちづくり」に関することについておたずねします。

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(例)●●●に対する支援	①	2	3	4	①	2	3	「加古川市総合基本計画」に記載している内容を掲載しています。
(1)秩序だった土地利用や建物の配置	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 計画的な土地利用を進める ■ 秩序ある市街化の促進 ■ 都市機能の適切な誘導 ■ 地区計画等の推進
(2)景観や、まちなみの美しさ	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 秩序あるまちなみを形成する ■ 面的整備事業等の推進 ■ 景観まちづくりの推進
(3)加古川駅周辺の都心としての魅力	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 都市拠点の機能を充実する ■ 都心・副都心の機能充実 ■ 地域拠点の機能充実 ■ 駐輪対策の推進
(4)幹線道路の整備	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 幹線道路・港湾機能を充実する ■ 幹線道路の整備 ■ 幹線道路ネットワークの再編 ■ 港湾交流機能の充実

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(5)鉄道の便利さ	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 公共交通機能を充実する ■鉄道機能の充実 ■バス機能の充実 ■コミュニティ交通の充実
(6)バスの便利さ	1	2	3	4	1	2	3	
(7)地域の防災体制 (再掲)	[1]の「(8)地域の防災体制」でお答えください。							<b>施策</b> 防災・防犯のための基盤を整備する ■防災基盤の充実 ■治水対策の推進 ■防犯基盤の充実 ■交通安全施設等の整備
(8)地域内の道路の安全性 や便利さ	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 生活に身近な道路を整備する ■道路の整備・改良 ■道路の適正な維持管理
(9)住宅の供給	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 良質な住宅供給を促進する ■良質な民間住宅の供給 ■市営住宅の計画的な整備・管理 ■空き家等の管理・活用
(10)公園・緑地や水辺の整備	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 水と緑の空間を形成する ■公園・緑地の整備・管理 ■緑化の推進 ■親水空間の整備・活用 ■公園墓地等の整備・運営
(11)水道水の供給	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 安全で良質な水道水を供給する ■水道施設の充実 ■水質の向上 ■経営基盤の強化
(12)下水道の整備	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 雨水・汚水を適切に処理する ■下水道整備の推進 ■施設の適正で効率的な維持管理 ■下水道事業の経営基盤の強化
(13)ICT(情報通信技術)を 活用した地域の情報化	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 地域の情報化を推進する ■ICT環境整備と活用の促進 ■地域メディアの活用

〔6〕まちづくりの取組を進めるにあたっての方法についておたずねします。

施策を代表する項目	①現在の満足度				②今後の重要度			【参考】 本市では現在、下記のような「施策(取組)」を進めています。
	満足	やや満足	やや不満	不満	特に重要	やや重要	重要ではない	
(例)●●●に対する支援	①	2	3	4	①	2	3	「加古川市総合基本計画」に記載している内容を掲載しています。
(1)市民活動や行政との協働	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 市民と行政との協働によるまちづくり ■積極的な市政情報の発信と広聴機能の充実 ■市民と行政との協働の推進 ■地域コミュニティ・市民活動の活性化 ■シティプロモーションの推進
(2)行政の効率化	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 効果的・効率的に進めるまちづくり ■変化に対応するための職員力・組織力の向上 ■次世代の負担軽減を図る経営基盤の構築 ■質の高い行政サービスの推進
(3)近隣都市との広域的な連携	1	2	3	4	1	2	3	<b>施策</b> 広域的な都市間連携によるまちづくり ■広域連携の推進

### ③あなた自身の取組についておたずねします

問4 「防災」対策として、あなた自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか。  
あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 個人として取り組んでいるものがある       | 2. 家庭として取り組んでいるものがある |
| 3. 近所どうしや地域として取り組んでいるものがある | 4. 何も取り組んでいるものはない    |
| 5. その他( )                  |                      |

問5 「防犯」対策として、あなた自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか。  
あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 個人として取り組んでいるものがある       | 2. 家庭として取り組んでいるものがある |
| 3. 近所どうしや地域として取り組んでいるものがある | 4. 何も取り組んでいるものはない    |
| 5. その他( )                  |                      |

#### ④ 市政等に関する情報についておたずねします

問6 あなたは市政に関する情報について、どのような方法で入手していますか。  
あてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 広報かこがわ              | 2. 加古川市のホームページ         |
| 3. 加古川市公式ツイッター、フェイスブック | 4. 町内会の回覧などによる市からのお知らせ |
| 5. ケーブルテレビ(BAN-BANテレビ) | 6. ラジオ(BAN-BANラジオ)     |
| 7. 新聞                  | 8. 民間のタウン誌             |
| 9. その他( )              | 10. 市政に関する情報は入手していない   |

問7 「広報かこがわ」について、あなたは、どの程度満足していますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |             |             |            |          |
|-------------|-------------|------------|----------|
| 1. 満足している   | 2. やや満足している | 3. やや不満である | 4. 不満である |
| 5. 読んだことがない |             |            |          |

問8 「加古川市のホームページ」について、あなたは、どの程度満足していますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |             |            |          |
|------------|-------------|------------|----------|
| 1. 満足している  | 2. やや満足している | 3. やや不満である | 4. 不満である |
| 5. 見たことがない |             |            |          |

問9 あなたは「議会だより」をご覧になったことがありますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |             |               |             |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 毎回読んでいます | 2. ときどき読んでいます | 3. 読んだことがない |
|-------------|---------------|-------------|

問9-① 問9で「1. 毎回読んでいます」または「2. ときどき読んでいます」を選ばれた方におたずねします。「議会だより」について、あなたは、どの程度満足していますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。  
(平成28年8月1日発行分から「議会だより」をリニューアルしました。)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 満足している  | 2. やや満足している |
| 3. やや不満である | 4. 不満である    |

## ⑤その他

問10 あなたは、加古川市やお住まいの地域に、誇りや愛着を感じていますか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. 強く感じている   | 2. 感じている  |
| 3. あまり感じていない | 4. 感じていない |

問11 あなたは肉、野菜、果物などの農畜水産物を購入するとき、加古川産（地産品であること）を意識しますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. いつも意識している  | 2. できるだけ意識している |
| 3. あまり意識していない | 4. 全く意識していない   |

問12 加古川市のまちづくりについて、ご意見等をご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかご確認のうえ、返送用の封筒に入れて、  
切手を貼らずに12月19日(月)までにポストへ投函してください。



平成28年度 市民意識調査 報告書

平成29年 3月

加古川市 企画部 政策企画課

〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000番地

電話 (079) 427-9113